

平成 25 年度  
北区子ども・子育て支援に関するニーズ調査  
報告書



平成 26 年 3 月  
北 区



# 目次

調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査対象	2
3 抽出方法	2
4 調査期間	2
5 調査方法	2
6 回収結果	3
7 集計について	3
8 その他	3
9 地域区分	4
調査結果	5
1 就学前の子どもの保護者	7
お子さんご家族の状況について	8
子どもの育ちをめぐる環境について	10
お子さんの保護者の就労状況について	14
お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	21
お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	31
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	40
お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	46
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	53
お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	60
育児休暇や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	67
子育て全般について	77
2 小学1年生から6年生の子どもの保護者	89
子どものお子さんご家族の状況について	90
子どもの育ちをめぐる環境について	91
子どものお子さんの保護者の就労状況について	96
子どもの病気の際の対応について	102
子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	107
放課後の過ごし方について	112
子育て全般について	122

3 世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者	133
世帯の状況について	134
北区の子育ての環境について	136
子育て全般について	138
地域での子育て支援について	142
母子家庭・父子家庭の方について	144
子育てしやすいまちづくりや支援のあり方について	156
4 12歳～18歳の区民	161
あなたとご家族の状況について	162
北区について	164
悩み事や相談先について	167
学校生活について	171
放課後や休日の過ごし方について	173
北区の施設の利用について	181
将来の仕事や結婚、子育てについて	184
5 小学校5年生の児童	193
あなたと家族のことについて	194
学童クラブについて	195
放課後の過ごし方について	196
夏休み、冬休み、春休みの過ごし方について	198
自宅でのパソコンなどの利用について	199
北区の施設の利用について	200
なやみごとや相談先について	201
自由意見	205
調査票	214

# 調査の概要

---

# 調査の概要

## 1 調査の目的

現在の我が国における急速な少子化の進行、家庭及び地域を取り巻く環境の変化を踏まえ、全ての子どもが健やかに成長できる社会を実現していくため、区市町村は地域の実情に応じて、子育て支援が適切に提供されるよう、子育て支援事業計画を策定することとなりました。

この調査は、子育てをされているご家庭の現状とニーズを把握するとともに、小学生、中学生、高校生等に対して、生活実態や要望・意見などを把握し、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年を 1 期とする「(仮称)北区次世代育成支援計画」を策定するための基礎資料を得ることを目的に実施したものです。

## 2 調査対象

就学前の子どもの保護者：3,700 名

小学 1 年生から 6 年生までの子どもの保護者：1,500 名

世帯主と子のみで構成されている世帯の 18 歳以下のお子さんの保護者：300 名

12 歳～18 歳の区民：1,000 名

小学校 5 年生の児童：980 名（平成 25 年 11 月 1 日時点の調査対象区立小学校 12 校の児童数）

## 3 抽出方法

～：住民基本台帳から無作為抽出

：区立小学校 12 校（西浮間、桐ヶ丘郷、赤羽、梅木、神谷、王子第五、王子、滝野川第二、王子第一、滝野川、滝野川第五、滝野川第四）の 5 年生全員

## 4 調査期間

(1) 調査票発送日

～：平成 25 年 10 月 31 日

：平成 25 年 11 月 15 日

(2) 書面上の提出締切日

～：平成 25 年 11 月 21 日

：平成 25 年 12 月 3 日

## 5 調査方法

～：郵送回収にて調査を実施（礼状形式の督促 1 回実施）

：学校を通じ、配布回収にて調査を実施

## 6 回収結果

	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前の子どもの保護者	3,700 件	2,247 件	60.7%
小学1年生から6年生までの子どもの保護者	1,500 件	934 件	62.3%
世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者	300 件	139 件	46.3%
12歳～18歳の区民	1,000 件	482 件	48.2%
小学校5年生の児童	980 件	933 件	95.2%

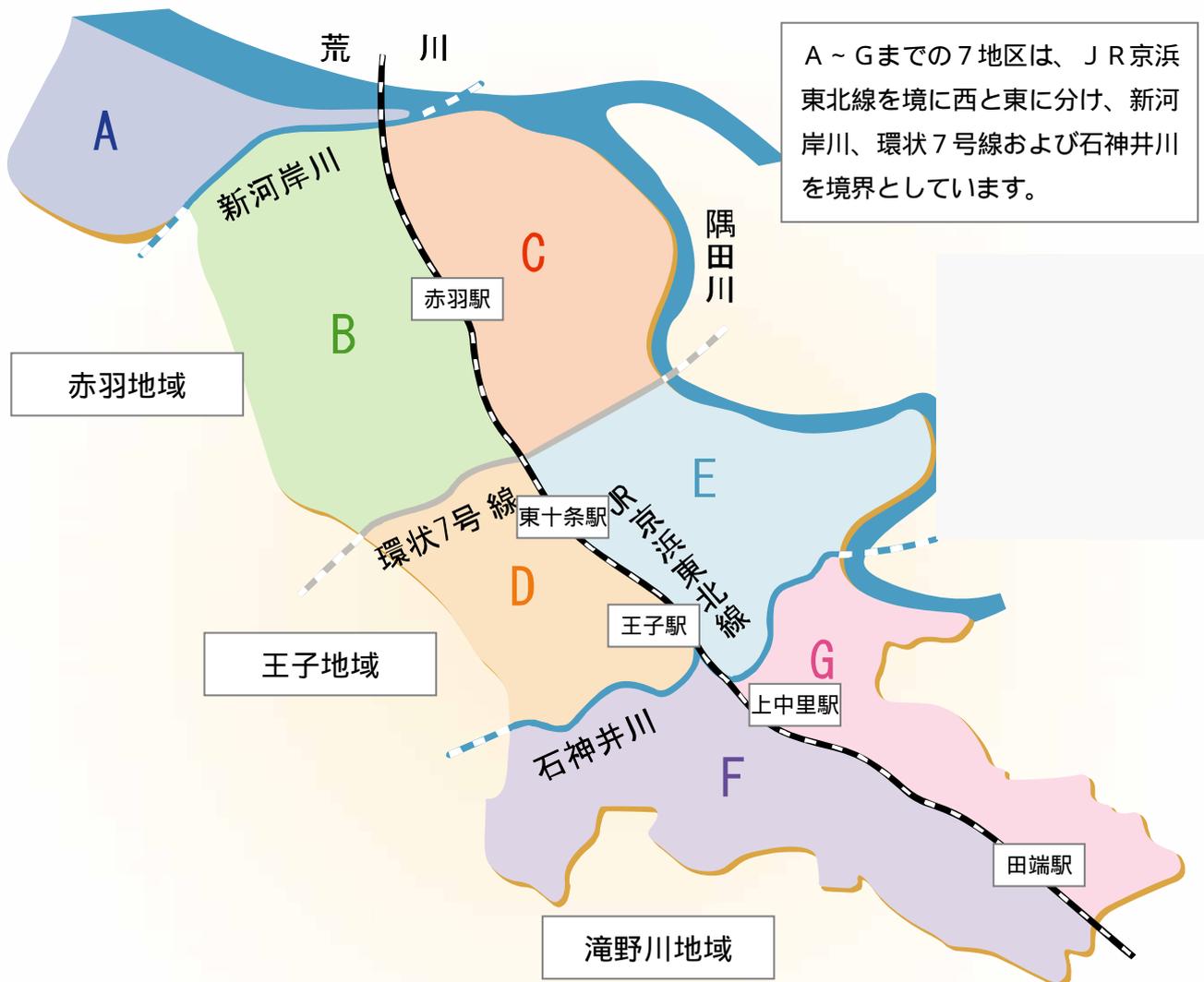
## 7 集計について

- ・ 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています（無回答および有効回答数が10未満を除く）。
- ・ グラフ中にある「前回調査」とは平成20年に実施した調査を指します。

## 8 その他

- ・ 子育ての当事者、支援に従事する団体に対し、ヒアリング調査を実施。

## 9 地域区分



A	浮間地区	浮間1～5丁目
B	赤羽西地区	赤羽北1～3丁目・桐ヶ丘1～2丁目・赤羽台1～4丁目・赤羽西1～6丁目・西が丘1～3丁目・上十条5丁目・十条仲原3～4丁目・中十条4丁目
C	赤羽東地区	赤羽1～3丁目・岩淵町・志茂1～5丁目・赤羽南1～2丁目・神谷2～3丁目・東十条5～6丁目
D	王子西地区	上十条1～4丁目・十条仲原1～2丁目・中十条1～3丁目・岸町1～2丁目・十条台1～2丁目・王子本町1～3丁目・滝野川4丁目
E	王子東地区	東十条1～4丁目・神谷1丁目・王子1～6丁目・豊島1～8丁目
F	滝野川西地区	滝野川1～3丁目・滝野川5～7丁目・西ヶ原1～4丁目・上中里1丁目・中里1～3丁目・田端1～6丁目
G	滝野川東地区	堀船1～4丁目・栄町・上中里2～3丁目・昭和町1～3丁目・東田端1～2丁目・田端新町1～3丁目

## 調查結果

---



# 就学前の子どもの保護者

---

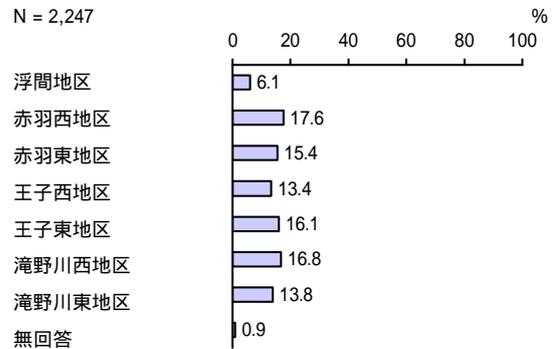
# 調査結果

## 1 就学前の子どもの保護者

### お子さんとご家族の状況について

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

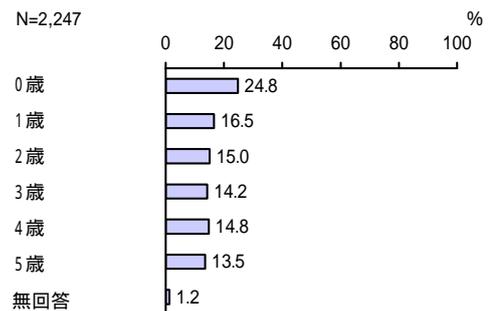
「赤羽地域」の割合が 39.1%、「王子地域」の割合が 29.5%、「滝野川地域」の割合が 30.5%となっています。



問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

#### 宛名のお子さんの年齢

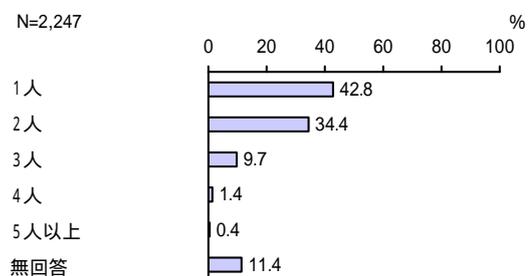
「0歳」の割合が 24.8%と最も高く、次いで「1歳」の割合が 16.5%、「2歳」の割合が 15.0%となっています。



問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんを除いたきょうだいの生年月月をご記入ください。

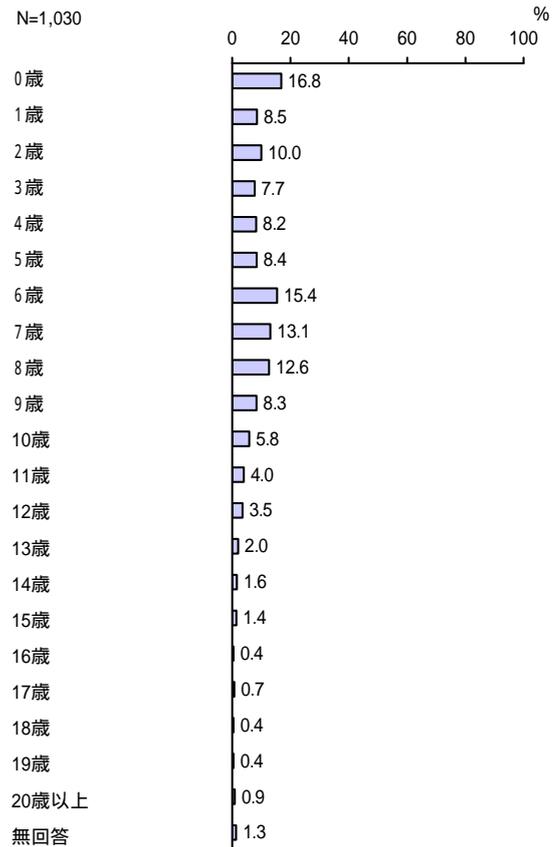
#### (1) きょうだい数

「1人」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「2人」の割合が 34.4%となっています。



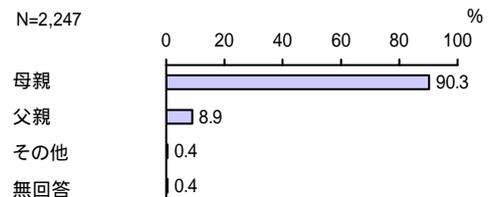
(2) ちょうど年齢(宛名のお子さん以外)

「0歳」の割合が16.8%と最も高く、次いで「6歳」の割合が15.4%、「7歳」の割合が13.1%となっています。



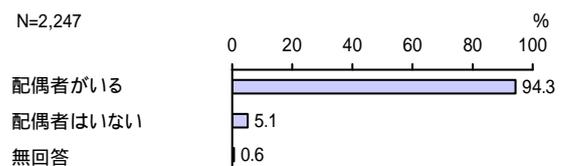
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「母親」の割合が90.3%、「父親」の割合が8.9%となっています。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

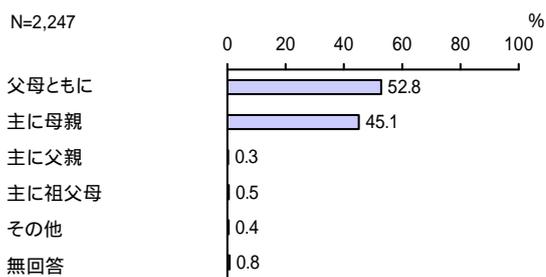
「配偶者がいる」の割合が94.3%、「配偶者はいない」の割合が5.1%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

「父母ともに」の割合が52.8%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が45.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「主に母親」、5歳で「父母ともに」の割合が高くなっています。



□ 父母ともに   □ 主に母親   ■ 主に父親   ■ 主に祖父母  
■ その他   □ 無回答

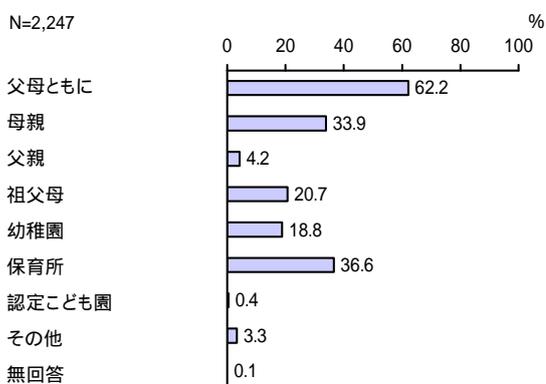
【年齢別】



子どもの育ちをめぐる環境について

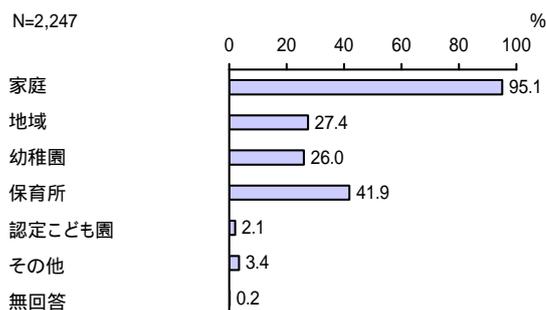
問7 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに をつけてください。

「父母ともに」の割合が62.2%と最も高く、次いで「保育所」の割合が36.6%、「母親」の割合が33.9%となっています。



問8 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに をつけてください。

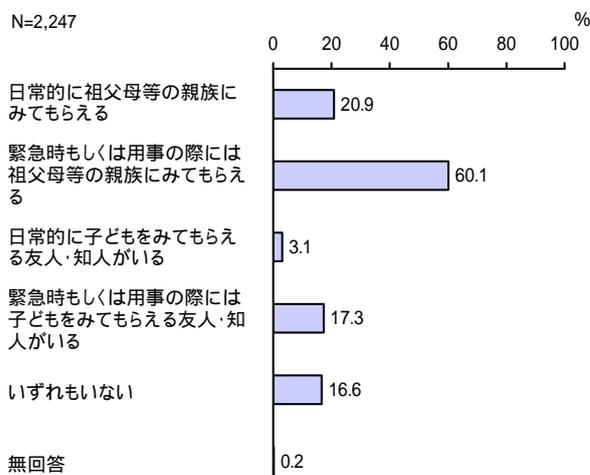
「家庭」の割合が95.1%と最も高く、次いで「保育所」の割合が41.9%、「地域」の割合が27.4%となっています。



問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が60.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が20.9%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が17.3%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が高くなっています。



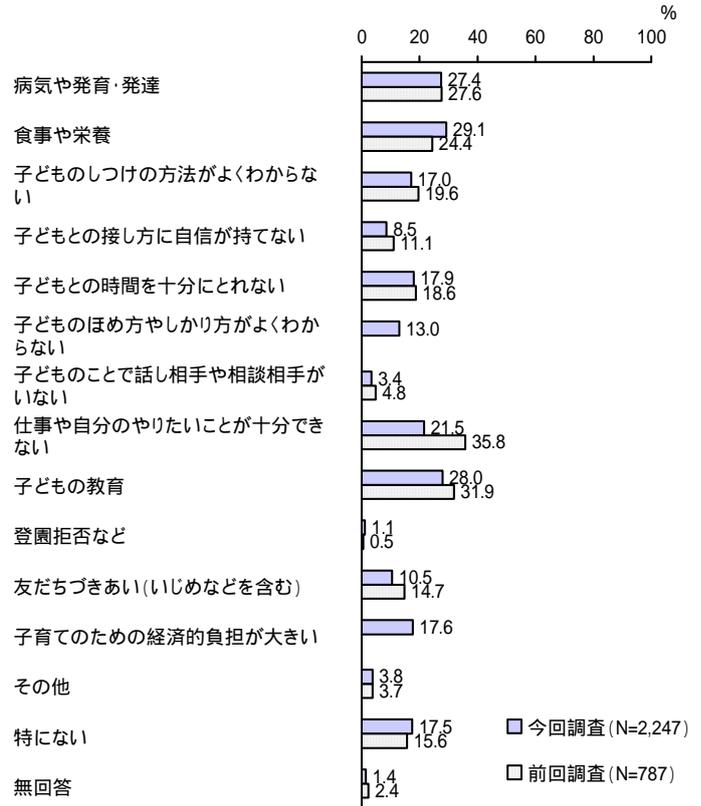
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	日常的に祖父母等にみる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
0歳	557	19.2	61.4	1.8	9.0	18.9	0.2
1歳	370	17.6	59.5	3.0	12.2	21.6	0.3
2歳	337	21.4	61.1	2.4	15.7	17.2	-
3歳	319	22.9	57.4	3.4	21.3	13.8	0.3
4歳	332	22.9	59.9	4.2	25.6	14.5	-
5歳	304	22.4	60.2	4.6	27.0	11.5	0.3

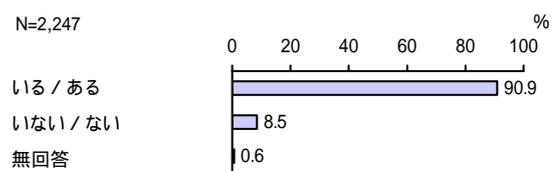
問 10 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「食事や栄養」の割合が 29.1%と最も高く、次いで「子どもの教育」の割合が 28.0%、「病気や発育・発達」の割合が 27.4%となっています。



問 10 - 1 宛名のお子さんの子育て(家庭での教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「いる/ある」の割合が 90.9%、「いない/ない」の割合が 8.5%となっています。

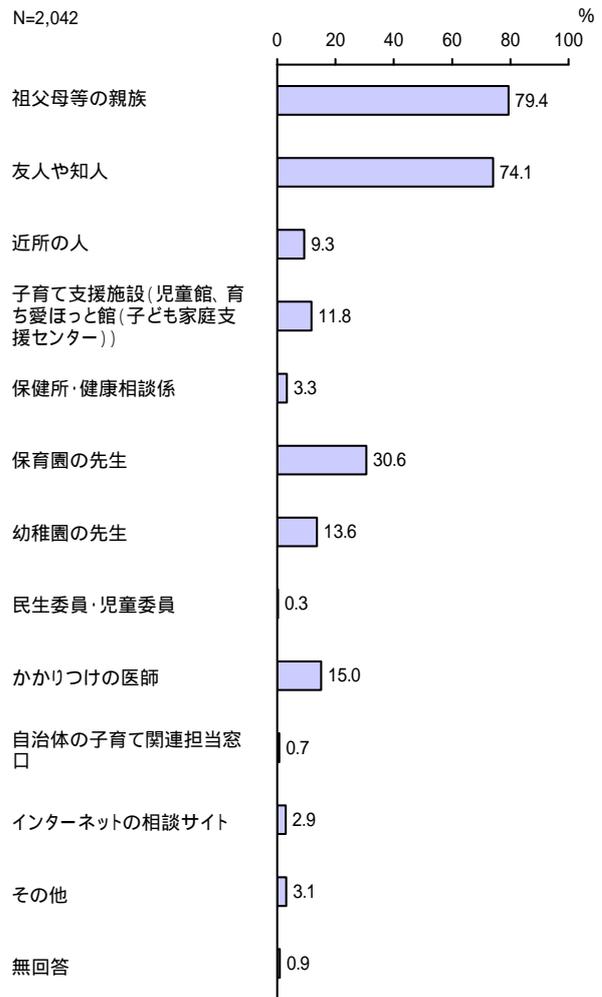


問10-1で「いる/ある」に をされた方にうかがいます。

問10-2 お子さんの子育て(家庭での教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が79.4%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が74.1%、「保育園の先生」の割合が30.6%となっています。

年齢別にみると、1歳以上で「保育園の先生」、3歳以上で「幼稚園の先生」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設(児童館、育ち愛ほっと館(子ども家庭支援センター))	保健所・健康相談係	保育園の先生	幼稚園の先生	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当窓口	インターネットの相談サイト	その他	無回答
0歳	514	87.2	75.1	9.5	19.1	7.2	16.3	1.0	0.6	18.5	1.4	4.5	2.1	1.0
1歳	334	82.3	70.7	7.5	15.0	3.0	35.9	1.8	0.6	16.2	0.3	3.0	2.1	0.3
2歳	317	77.6	71.6	11.7	16.1	2.5	38.8	6.0	-	15.5	0.6	2.2	4.4	-
3歳	286	79.0	76.6	9.1	3.8	1.7	31.5	26.6	-	11.2	-	2.1	3.5	1.4
4歳	298	73.2	76.5	10.1	4.7	1.3	36.6	29.2	0.3	13.4	0.7	2.7	3.7	1.7
5歳	268	70.9	76.1	7.8	5.6	0.7	34.3	28.7	-	11.9	0.4	1.9	3.7	1.5

# お子さんの保護者の就労状況について

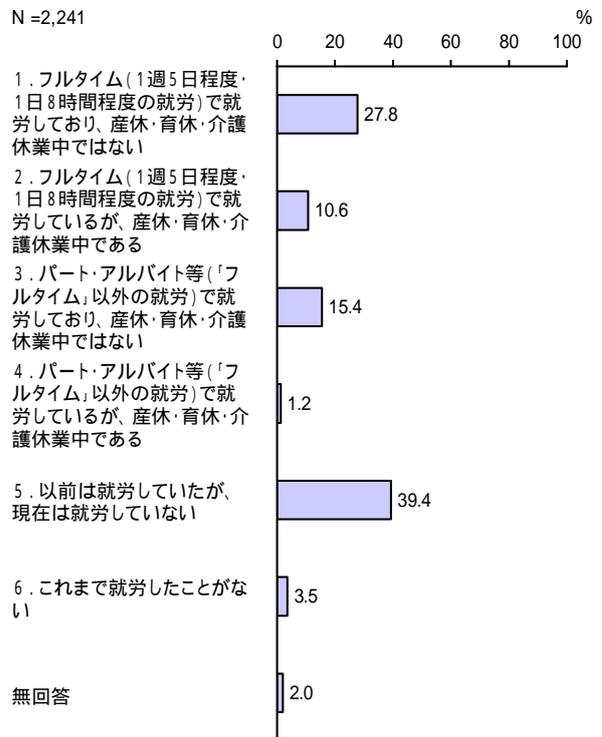
問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

## （１）母親

### 就労状況

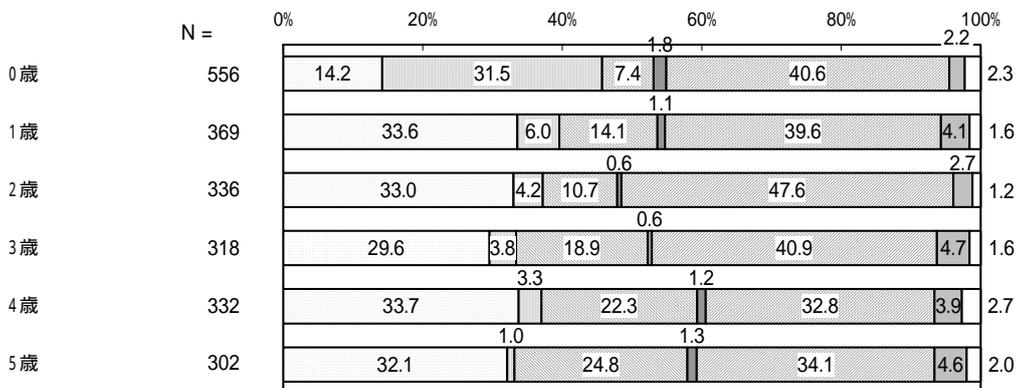
「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 27.8%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 15.4%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が低くなっています。



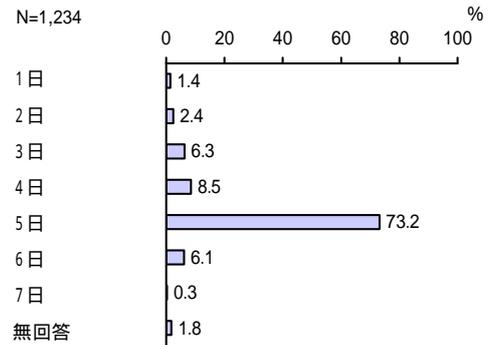
## 【年齢別】

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



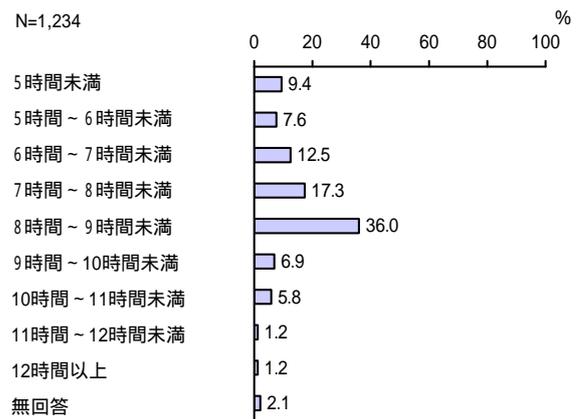
### 1週当たり就労日数

「5日」の割合が73.2%と最も高くなっています。



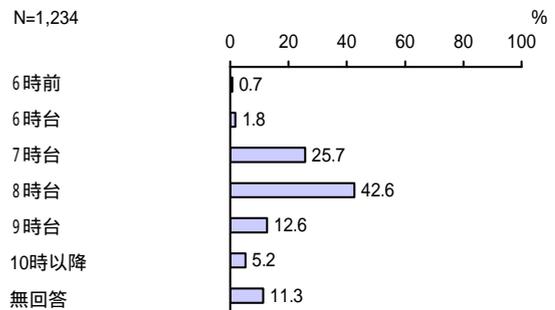
### 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が36.0%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が17.3%、「6時間～7時間未満」の割合が12.5%となっています。



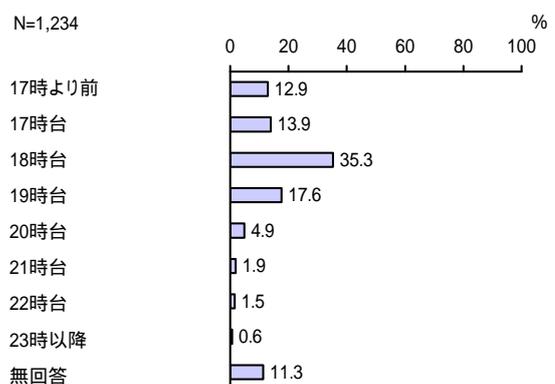
### 家を出る時刻

「8時台」の割合が42.6%と最も高く、次いで「7時台」の割合が25.7%、「9時台」の割合が12.6%となっています。



### 帰宅時刻

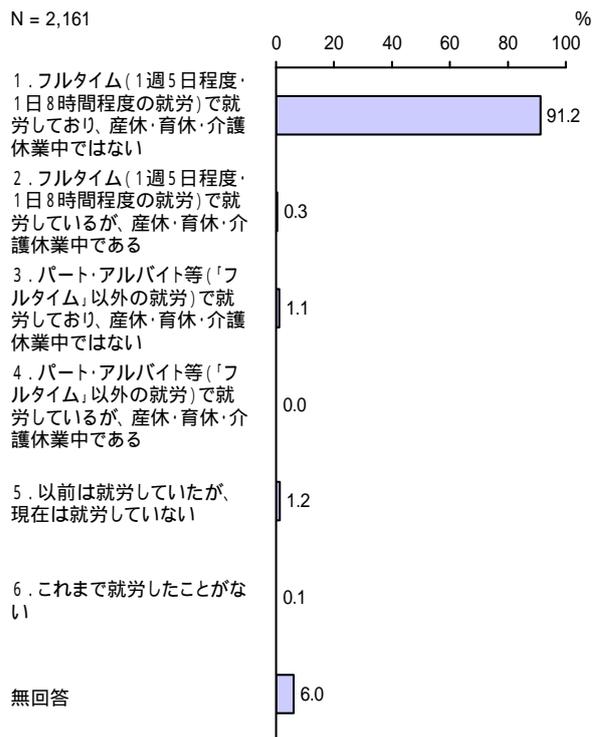
「18時台」の割合が35.3%と最も高く、次いで「19時台」の割合が17.6%、「17時台」の割合が13.9%となっています。



## (2) 父親

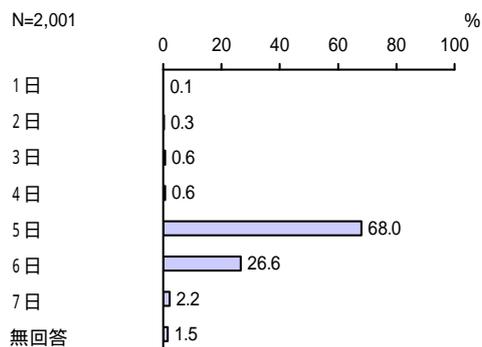
### 就労状況

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が91.2%と最も高くなっています。



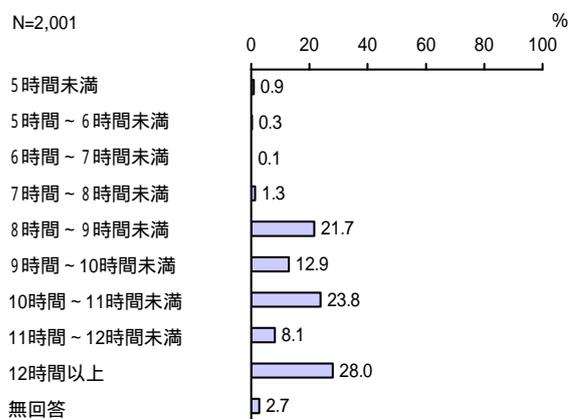
### 1週当たり就労日数

「5日」の割合が68.0%と最も高く、次いで「6日」の割合が26.6%となっています。



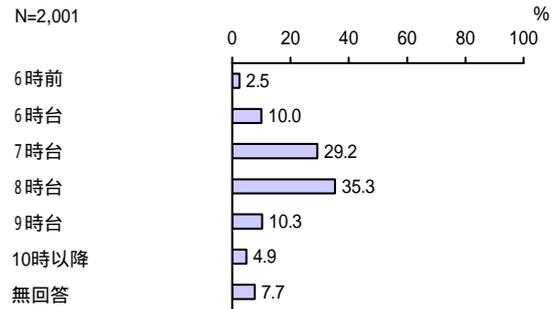
### 1日当たり就労時間

「12時間以上」の割合が28.0%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が23.8%、「8時間～9時間未満」の割合が21.7%となっています。



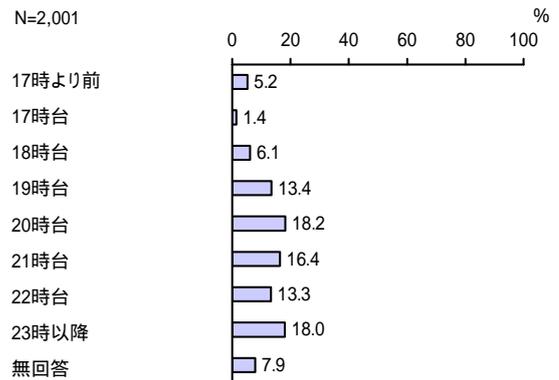
### 家を出る時刻

「8時台」の割合が35.3%と最も高く、次いで「7時台」の割合が29.2%、「9時台」の割合が10.3%となっています。



### 帰宅時刻

「20時台」の割合が18.2%と最も高く、次いで「23時以降」の割合が18.0%、「21時台」の割合が16.4%となっています。

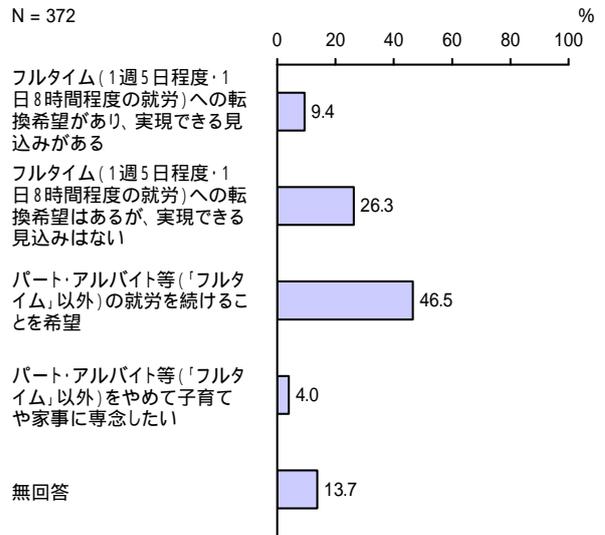


問 11 の ( 1 ) または ( 2 ) で「 3 .」, 「 4 .」(パート・アルバイト等で就労している)に をつけた方にうかがいます。

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

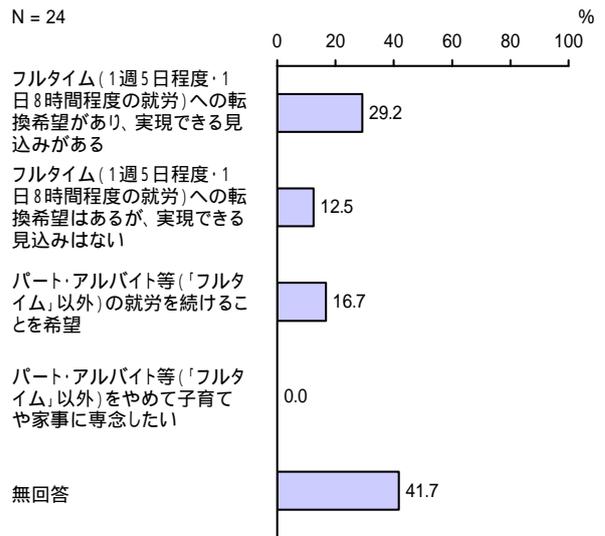
( 1 ) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 26.3%となっています。



( 2 ) 父親

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 16.7%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 12.5%となっています。



問11の(1)または(2)で「5歳以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6歳  
これまで就労したことがない」に をつけた方にうかがいます。

問13 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに をつけ、該  
当する( )内には数字をご記入ください。

(1) 母親

「1年より先、一番下の子どもが  
( )歳になったところに就労したい」  
の割合が34.5%と最も高く、次いで「すぐ  
にでも、もしくは1年以内に就労したい」  
の割合が17.4%、「子育てや家事などに専  
念したい(就労の予定はない)」の割合が  
16.1%となっています。

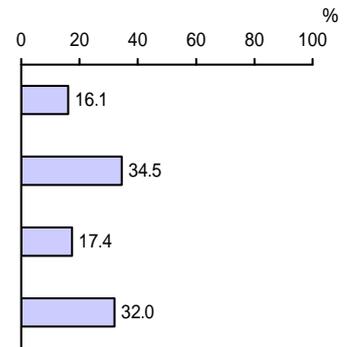
N = 963

子育てや家事などに専念した  
い(就労の予定はない)

1年より先、一番下の子ども  
が( )歳になったところに就  
労したい

すぐにでも、もしくは1年以内  
に就労したい

無回答



「1年より先、一番下の子どもが( )  
「1歳～5歳」の割合が48.2%と最も高  
く、次いで「6歳～8歳」の割合が38.6%  
となっています。

「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」子どもの年齢

N = 332

1歳～5歳

6歳～8歳

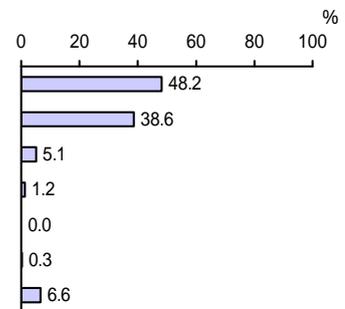
9歳～11歳

12歳～14歳

15歳～17歳

18歳以上

無回答



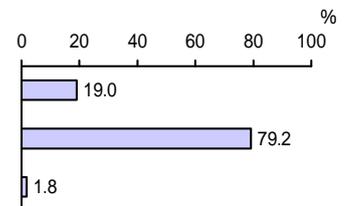
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の就労希望  
「パートタイム、アルバイト等」の割合  
が79.2%、「フルタイム」の割合が19.0%  
となっています。

N = 168

フルタイム(1週5日程度・1  
日8時間程度の就労)

パートタイム、アルバイト等  
(「フルタイム」以外)

無回答



-1 1年以内に就労したい人の1週当たり就労日数

「3日」の割合が42.9%と最も高く、次  
いで「4日」の割合が26.3%、「5日」の  
割合が11.3%となっています。

N = 133

1日

2日

3日

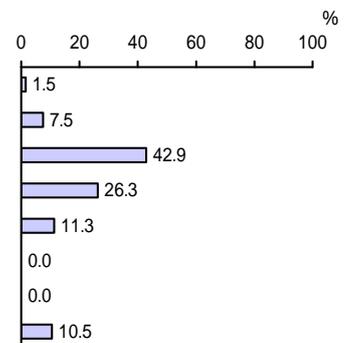
4日

5日

6日

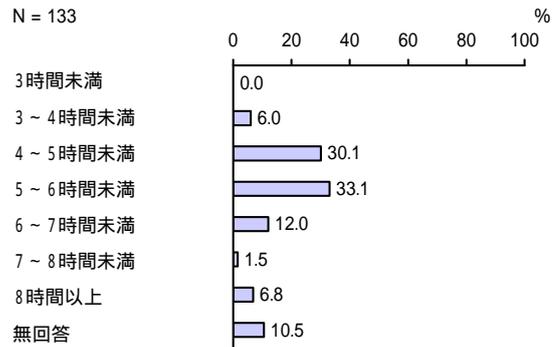
7日

無回答



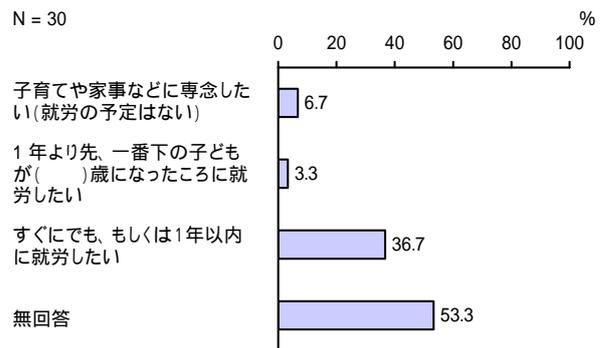
- 2 1年以内に就労したい人の1日当たり就労時間

「5～6時間未満」の割合が33.1%と最も高く、次いで「4～5時間未満」の割合が30.1%、「6～7時間未満」の割合が12.0%となっています。



(2) 父親

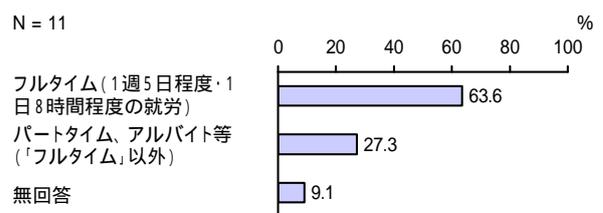
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が36.7%と最も高くなっています。



「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」子どもの年齢「1歳～5歳」が1件となっています。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の就労希望

「フルタイム」の割合が63.6%、「パートタイム、アルバイト等」の割合が27.3%となっています。



- 1 1年以内に就労したい人の1週当たり就労日数

「4日」が1件となっています。

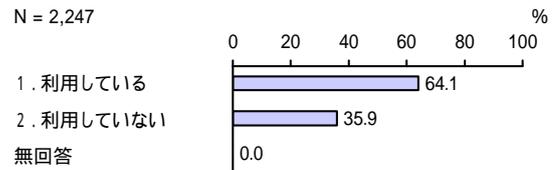
- 2 1年以内に就労したい人の1日当たり就労時間

「4～5時間未満」が1件となっています。

## お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

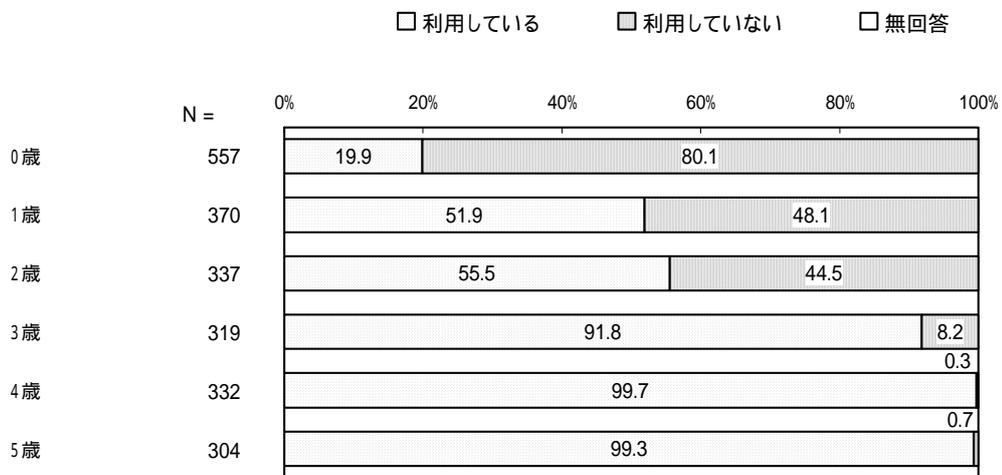
「利用している」の割合が 64.1%、「利用していない」の割合が 35.9%となっています。



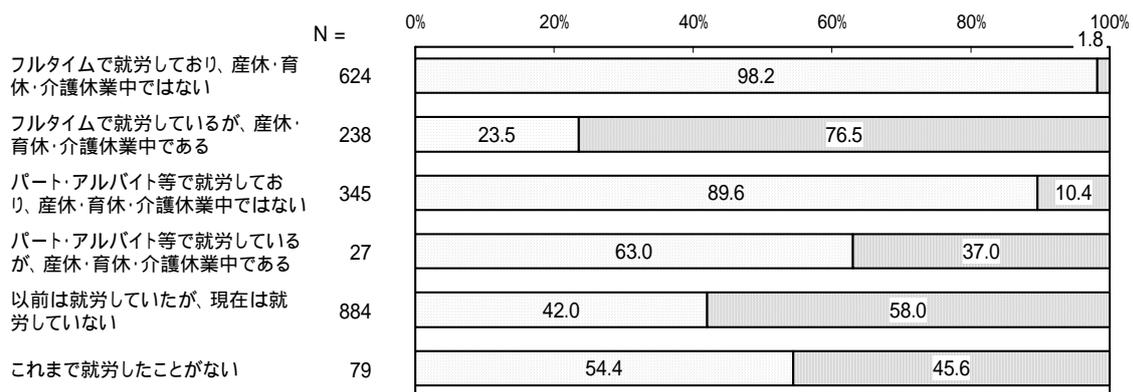
年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ、「利用している」の割合が高く、4歳以上で99%を超えています。

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイトにかかわらず、産休・育休・介護休業中ではない人で「利用している」の割合が高くなっています。

### 【年齢別】



### 【母親の就労状況別】



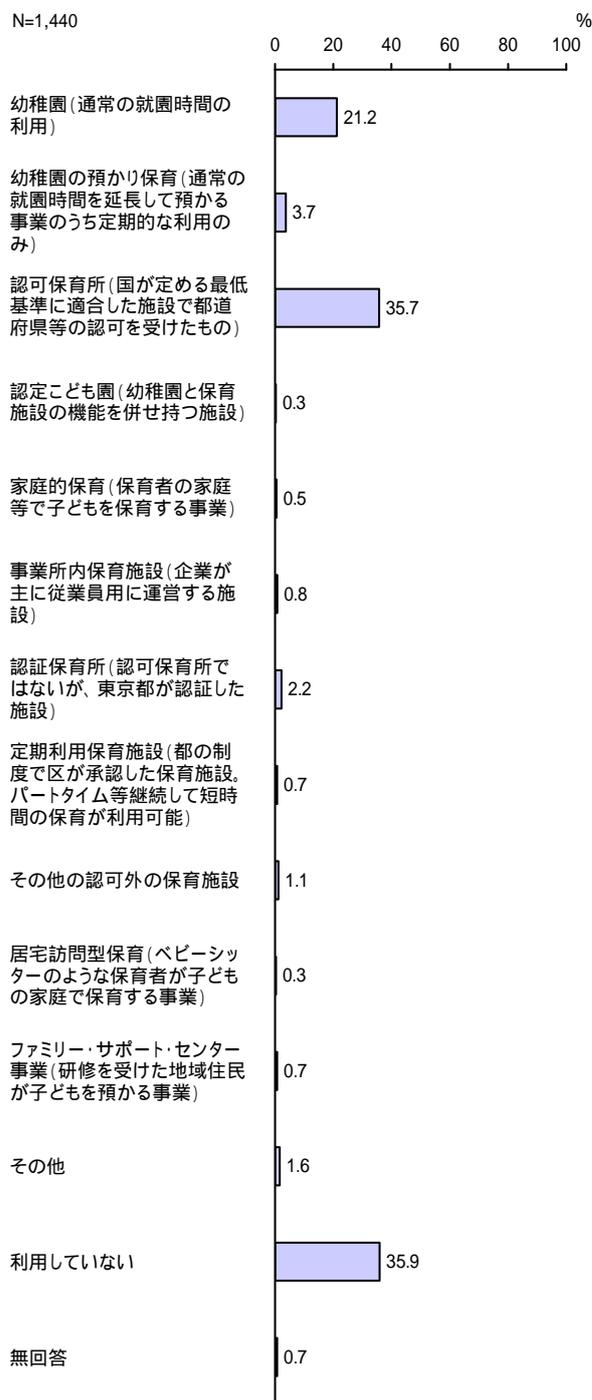
問 14 で「 1 . 利用している」に つけた方にうかがいます。

問 14 - 1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに つけてください。

「認可保育所」の割合が 35.7% と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 21.2% となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、3 歳から 5 歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、他に比べ、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中でない」で「認可保育所」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	施設	その他の認可外の保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	利用していない	無回答
0歳	557	0.4	0.2	13.5	0.2	0.5	0.5	2.0	0.5	1.6	0.4	0.4	0.4	0.5	80.1	0.4
1歳	370	0.3	-	41.6	-	1.1	0.5	3.5	0.8	2.4	0.5	0.5	0.5	1.4	48.1	0.5
2歳	337	2.4	0.3	42.1	0.3	0.6	1.2	4.2	0.3	1.8	0.3	1.2	3.3	44.5	0.3	
3歳	319	45.8	8.5	39.8	0.3	0.3	0.9	0.6	0.6	-	0.3	0.6	2.5	8.2	1.3	
4歳	332	47.6	7.8	48.2	-	-	1.2	0.9	0.9	0.3	-	0.9	2.1	0.3	0.6	
5歳	304	50.0	8.6	44.1	1.0	0.3	0.3	2.3	0.7	-	0.3	1.0	0.7	0.7	1.0	

【母親の就労状況別】

単位：%

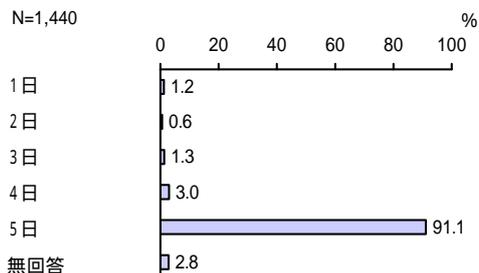
区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	施設	その他の認可外の保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	利用していない	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	3.7	2.2	85.3	0.5	0.8	2.2	3.8	1.1	1.4	0.6	1.1	1.0	1.8	-	
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	1.3	0.4	18.5	-	-	-	2.1	-	0.8	-	1.3	0.4	76.5	0.4	
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	26.1	10.4	49.3	0.3	0.6	0.9	4.9	1.7	2.0	0.9	1.2	2.6	10.4	0.9	
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	7.4	-	48.1	3.7	-	-	-	-	-	-	-	-	37.0	3.7	
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	35.3	3.2	3.3	0.1	0.3	-	0.5	0.2	0.6	-	0.1	1.7	58.0	0.6	
これまで就労したことがない	79	45.6	3.8	1.3	-	1.3	-	-	-	1.3	-	-	3.8	45.6	1.3	

問 14 - 2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、( )内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在の利用状況

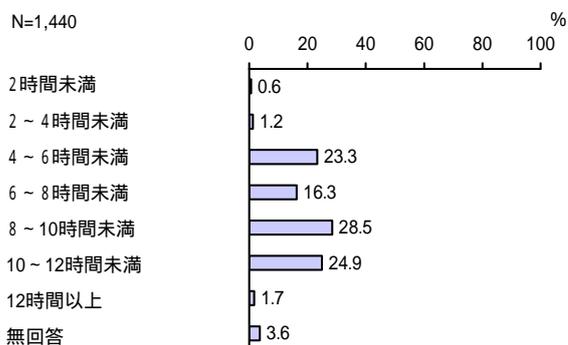
1週当たり利用日数

「5日」の割合が91.1%と最も高くなっています。



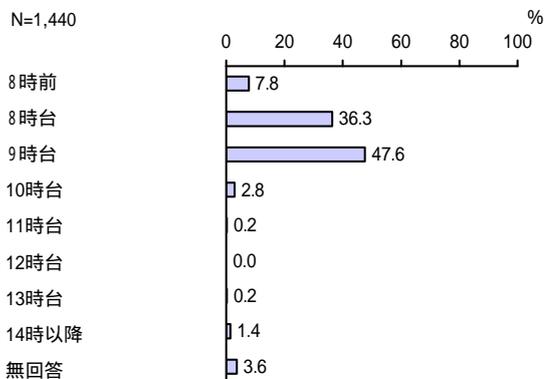
1日当たり利用時間

「8～10時間未満」の割合が28.5%と最も高く、次いで「10～12時間未満」の割合が24.9%、「4～6時間未満」の割合が23.3%となっています。



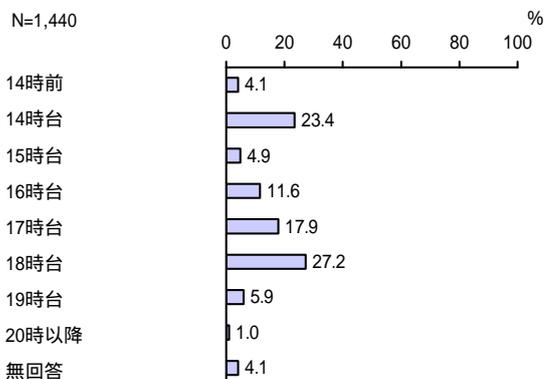
開始時刻

「9時台」の割合が47.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が36.3%となっています。



終了時刻

「18時台」の割合が27.2%と最も高く、次いで「14時台」の割合が23.4%、「17時台」の割合が17.9%となっています。



## (2) 利用希望

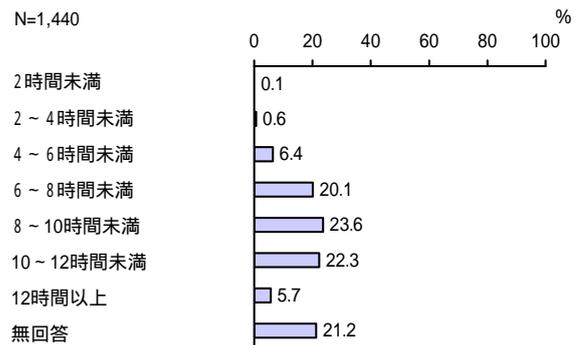
### 1週あたり利用希望日数

「5日」の割合が77.1%と最も高くなっています。



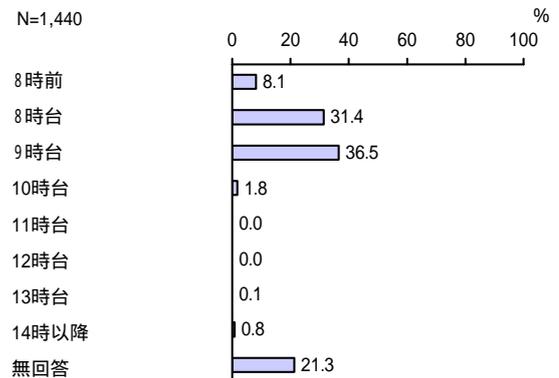
### 1日あたり利用希望時間

「8～10時間未満」の割合が23.6%と最も高く、次いで「10～12時間未満」の割合が22.3%、「6～8時間未満」の割合が20.1%となっています。



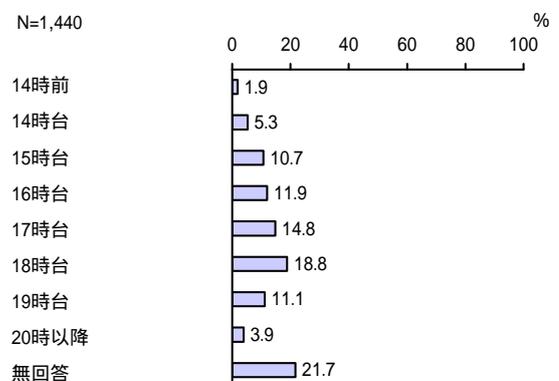
### 開始時刻

「9時台」の割合が36.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が31.4%となっています。



### 終了時刻

「18時台」の割合が18.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が14.8%、「16時台」の割合が11.9%となっています。

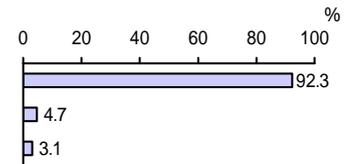


問 14 - 3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに をつけてください。

「北区内」の割合が 92.3%、「他の区市町村」の割合が 4.7%となっています。

N=1,440

北区内  
他の区市町村  
無回答



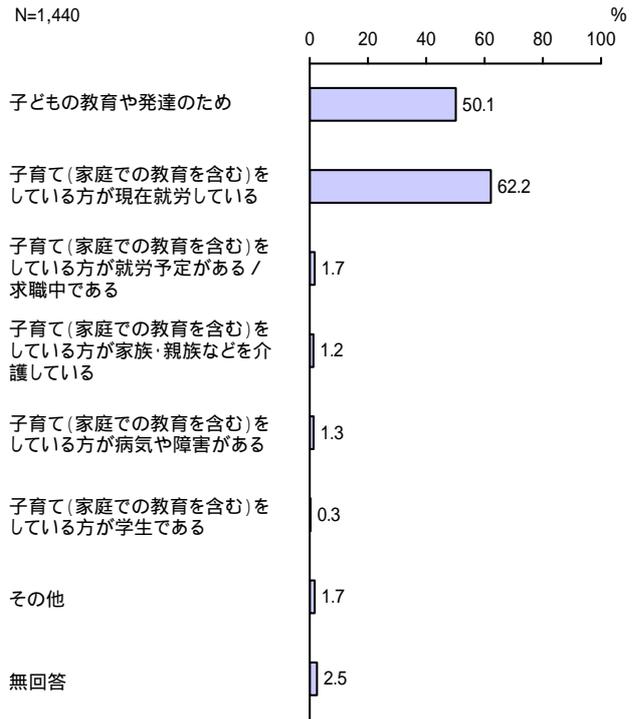
【利用している教育・保育事業の実施場所別】

事業の種類	N =	実施場所別の割合 (%)			合計 (%)
		北区内	他の区市町村	無回答	
幼稚園 (通常の就園時間の利用)	476	92.0	5.5	2.5	97.5
幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	83	90.4	4.8	4.8	95.2
認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	803	96.0	2.2	1.7	98.2
認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	6	66.7	33.3		100.0
家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	11	81.8	18.2		100.0
事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	17	70.6	29.4		100.0
認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)	50	86.0	14.0		100.0
定期利用保育施設 (都の制度で区が承認した保育施設。パートタイム等継続して短時間の保育が利用可能)	15	93.3	6.7		100.0
その他の認可外の保育施設	25	76.0	24.0		100.0
居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	7	71.4	14.3	14.3	100.0
ファミリー・サポート・センター事業 (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)	16	93.8	6.3		100.0
その他	36	72.2	11.1	16.7	100.0

問 14 - 4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子育て（家庭での教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が62.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が50.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳から2歳で「子育て（家庭での教育を含む）をしている方が現在就労している」、3歳から5歳で「子どもの教育や発達のため」の割合が高くなっています。



【年齢別】

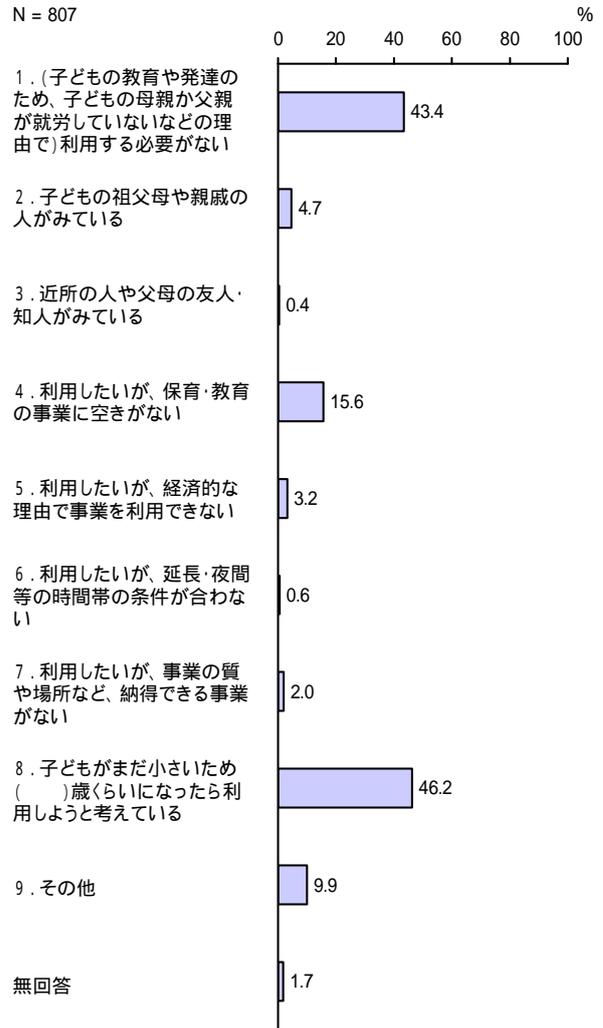
単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの教育や発達のため	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が病気や障害がある	子育て(家庭での教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
0歳	111	22.5	88.3	3.6	1.8	0.9	0.9	-	3.6
1歳	192	26.6	90.6	0.5	1.0	0.5	-	3.6	3.1
2歳	187	32.6	80.7	2.7	1.1	1.6	0.5	3.2	2.7
3歳	293	60.1	49.1	1.7	1.0	1.4	-	1.0	2.7
4歳	331	61.3	51.7	0.9	2.1	1.2	0.6	1.2	2.4
5歳	302	63.9	48.0	2.3	0.3	2.0	0.3	1.7	1.3

問 14 で「 2 . 利用していない」に をつけた方にうかがいます。

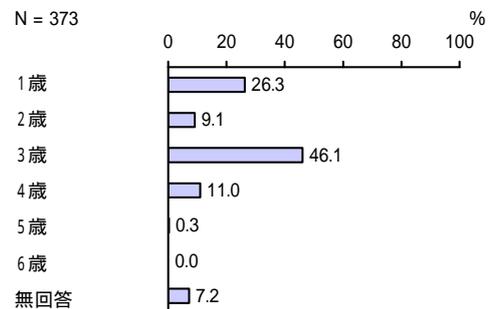
問 14 - 5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」の割合が 43.4%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」の割合が 15.6%となっています。



「 8 . 子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用しようと考えている」人の子どもの年齢

「 3 歳」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「 1 歳」の割合が 26.3%、「 4 歳」の割合が 11.0%となっています。



すべての方にうかがいます。

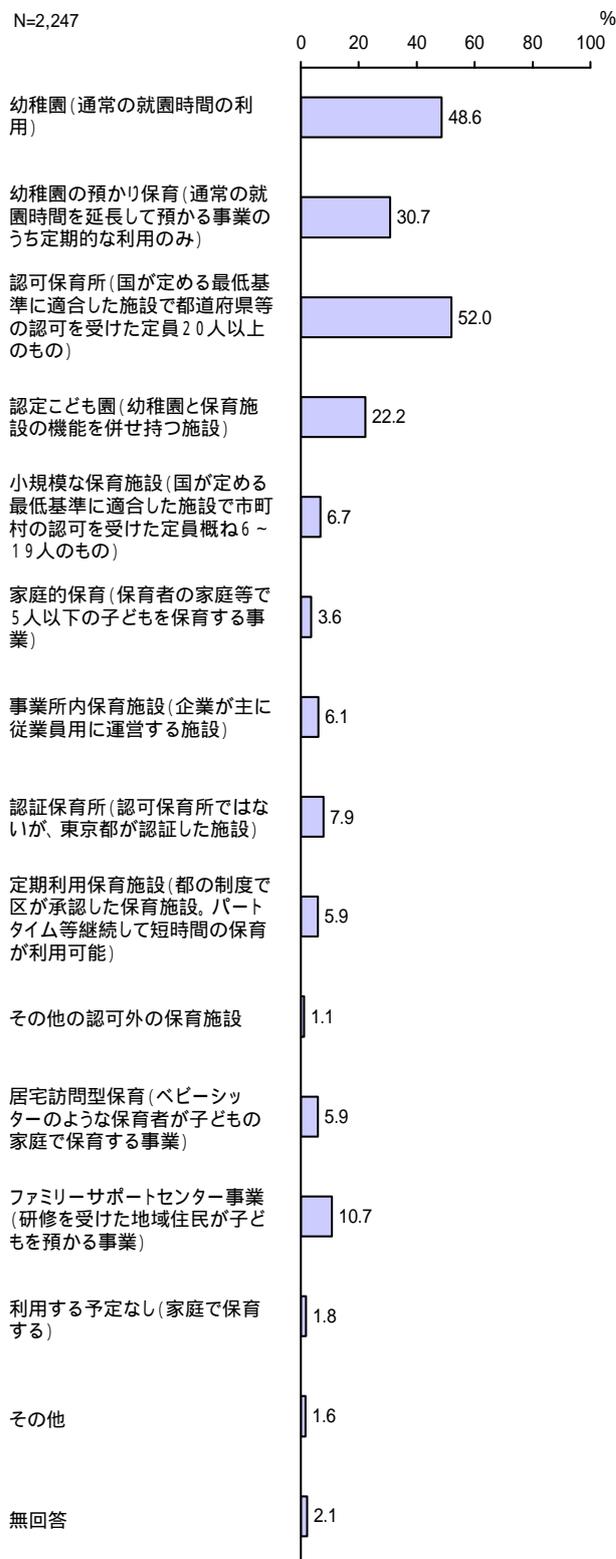
問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてにつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「認可保育所」の割合が52.0%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が48.6%、「幼稚園の預かり保育」の割合が30.7%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「認可保育所」、「小規模な保育施設」、「認証保育所」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である」で「認可保育所」、「事業所内保育施設」、「認証保育所」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。

N=2,247



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター事業	利用する予定なし	その他	無回答
0歳	557	40.6	28.5	65.2	30.9	13.8	6.6	8.6	18.1	9.9	2.0	7.2	12.6	3.1	1.1	1.4
1歳	370	47.0	25.9	59.5	26.2	6.2	4.3	6.5	6.5	7.3	1.4	4.6	11.1	1.6	0.5	1.9
2歳	337	49.6	34.1	49.0	22.0	5.0	3.6	5.9	5.0	5.6	0.6	7.4	11.9	2.1	1.8	1.2
3歳	319	57.4	37.6	42.0	19.4	2.8	0.3	4.7	4.1	3.1	1.6	4.4	7.2	1.6	2.2	2.2
4歳	332	50.0	31.3	45.2	15.4	3.9	1.5	4.8	3.0	3.0	0.3	5.4	12.0	0.6	2.4	4.2
5歳	304	53.3	29.3	41.4	12.2	3.3	2.6	4.3	3.6	3.0	0.3	5.9	8.6	1.3	1.3	2.3

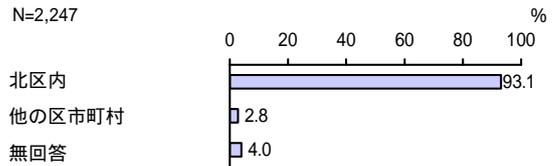
【母親の就労状況別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	定期利用保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター事業	利用する予定なし	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	16.5	18.9	79.6	24.8	4.0	2.1	7.5	4.6	2.6	1.0	8.7	15.1	0.5	1.6	2.9
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	19.3	23.5	89.1	38.2	16.0	5.5	11.3	27.7	5.0	1.7	6.7	16.0	-	1.3	0.8
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	39.4	31.0	55.7	20.6	7.8	4.9	5.2	7.2	6.7	0.9	7.8	12.8	1.4	2.9	2.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	33.3	33.3	66.7	18.5	18.5	3.7	3.7	7.4	11.1	3.7	-	3.7	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	80.0	39.7	24.3	17.4	5.5	3.4	4.6	5.0	7.8	0.9	3.6	6.7	3.4	1.2	1.6
これまで就労したことがない	79	81.0	40.5	17.7	16.5	3.8	2.5	1.3	3.8	2.5	-	1.3	1.3	2.5	-	2.5

問 15 - 1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.北区内」「2.他の区市町村」のいずれかに をつけてください。

「北区内」の割合が 93.1%、「他の区市町村」の割合が 2.8%となっています。



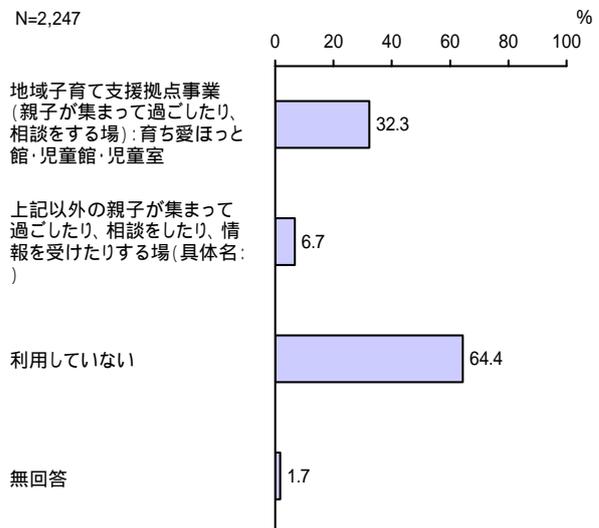
## お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 16 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「ひろば事業」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」の割合が 32.3%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳から2歳で「地域子育て支援拠点事業」、3歳から5歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	地域子育て支援拠点事業(親子が集まったり、相談をする場)・育ち愛ほっと館・児童館・児童室	上記以外の親子が集まったり、相談をしたり、情報を受けたりする場	利用していない	無回答
0歳	557	50.1	11.7	47.0	1.1
1歳	370	42.2	8.4	53.2	2.2
2歳	337	44.8	7.4	52.2	1.5
3歳	319	15.0	5.0	82.1	1.6
4歳	332	17.5	1.8	79.5	2.1
5歳	304	9.9	2.0	86.8	2.3

【母親の就労状況別】

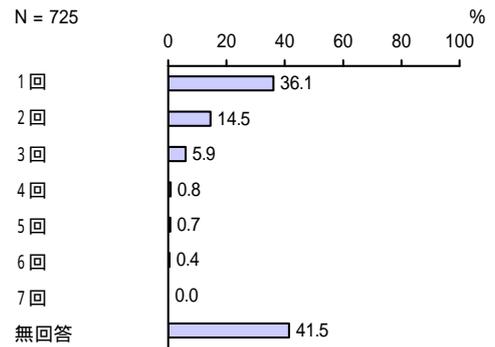
単位：%

区分	有効回答数(件)	地域子育て支援拠点事業(親子が集まったり、相談をする場)・育ち愛ほっと館・児童館・児童室	上記以外の親子が集まったり、相談をしたり、情報を受けたりする場	利用していない	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	10.3	1.6	87.7	1.6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	52.9	11.3	43.3	1.7
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	15.4	3.5	80.6	2.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	22.2	11.1	74.1	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	49.3	10.0	47.5	1.2
これまで就労したことがない	79	35.4	7.6	59.5	1.3

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用回数

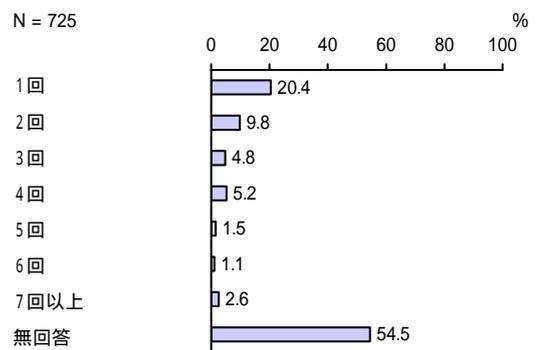
1週当たり利用回数

「1回」の割合が36.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が14.5%となっています。



1ヶ月当たり利用回数

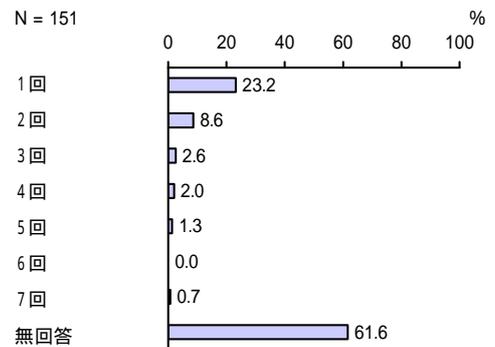
「1回」の割合が20.4%と最も高くなっています。



(2) 上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場の利用回数

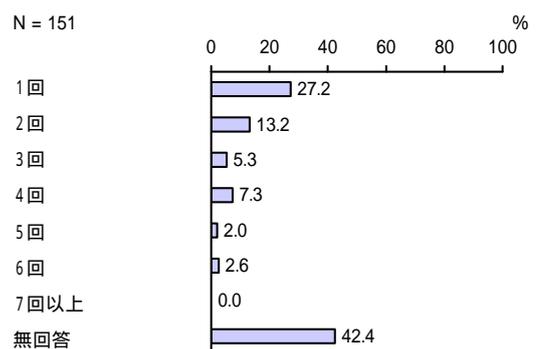
1週当たり利用回数

「1回」の割合が23.2%と最も高くなっています。



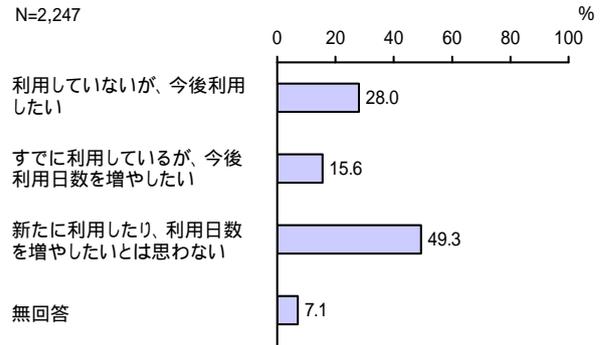
1ヶ月当たり利用回数

「1回」の割合が27.2%と最も高く、次いで「2回」の割合が13.2%となっています。



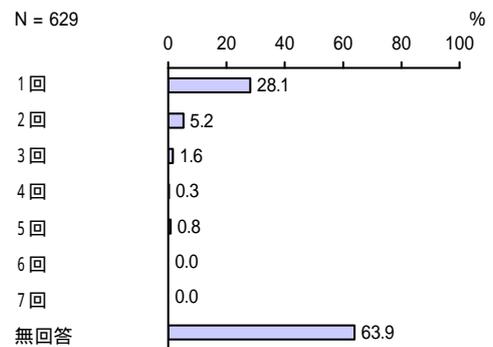
問 17 問 16 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つにをつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 28.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 15.6%となっています。



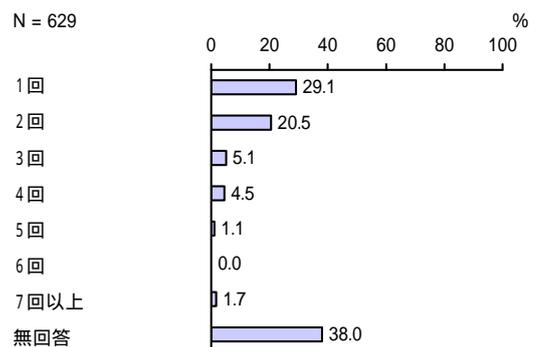
(1) 利用していないが、今後利用したい人の利用希望回数  
1 週当たり利用希望回数

「1 回」の割合が 28.1%と最も高くなっています。



1 ヶ月当たり利用希望回数

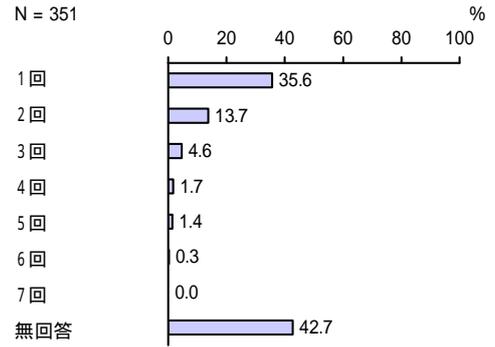
「1 回」の割合が 29.1%と最も高く、次いで「2 回」の割合が 20.5%となっています。



(2) すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい人の利用希望回数

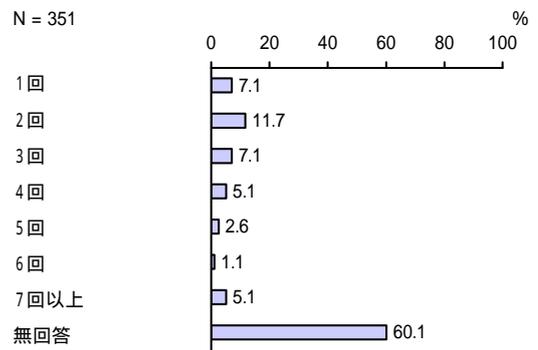
1週当たりの増やしたい利用回数

「1回」の割合が35.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が13.7%となっています。



1ヶ月当たりの増やしたい利用回数

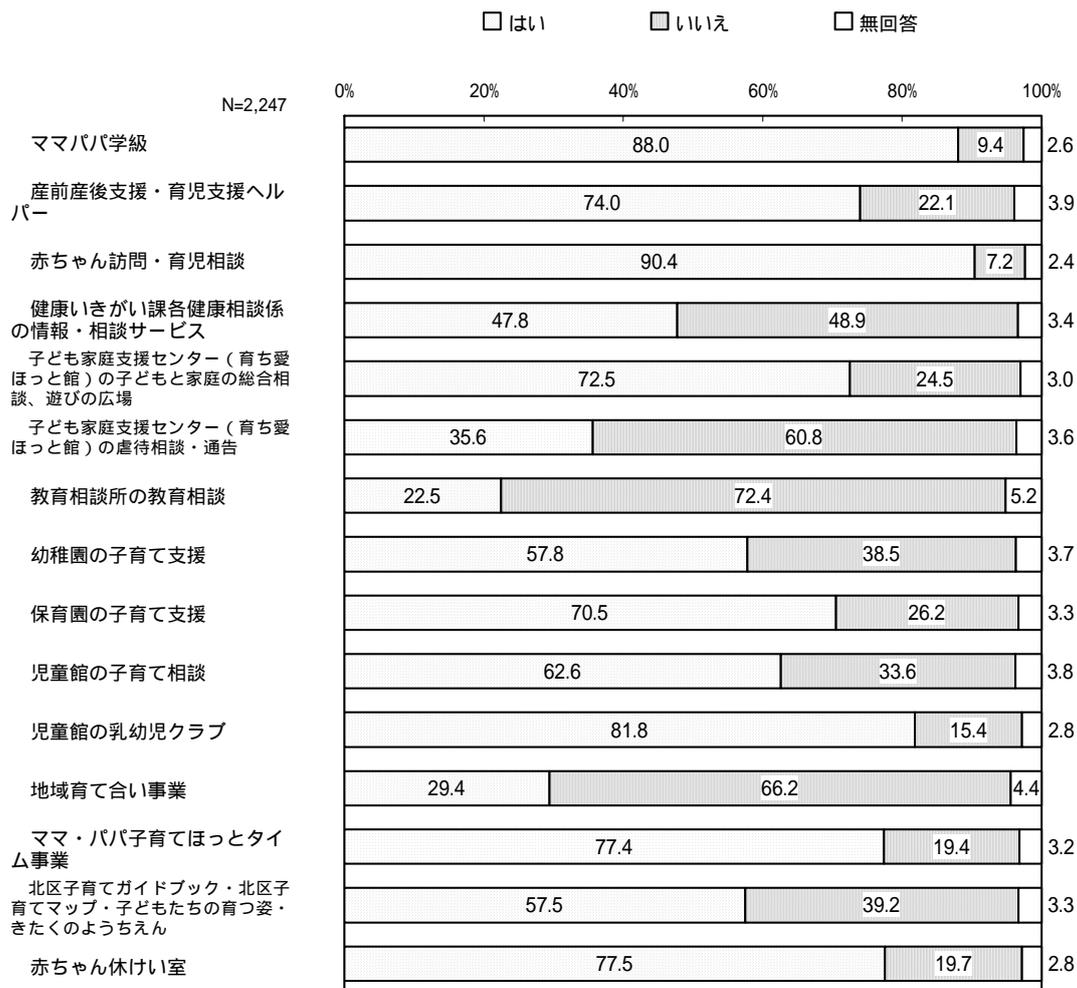
「2回」の割合が11.7%と最も高くなっています。



問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。～の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、該当する番号にをつけてください。

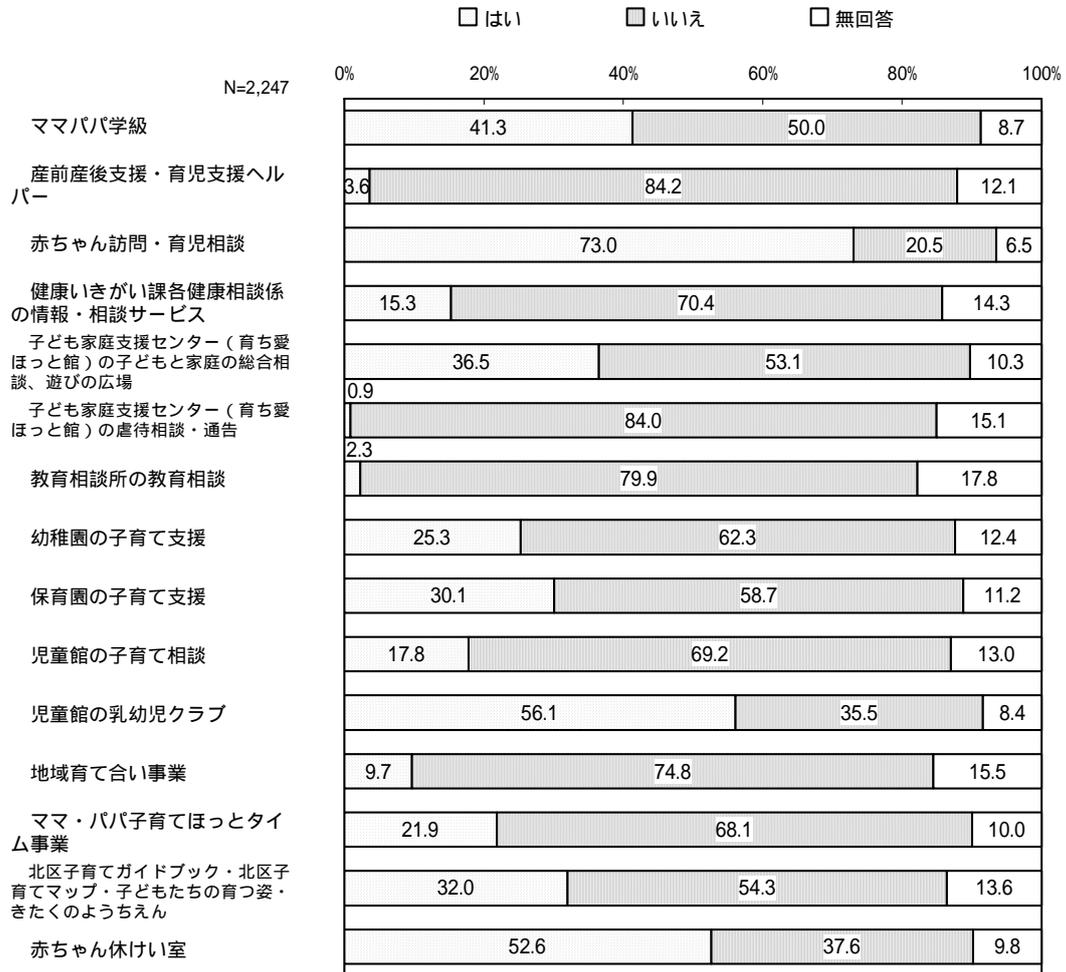
(1) 認知度

認知度については、ママパパ学級、赤ちゃん訪問・育児相談、児童館の乳幼児クラブで「はい」の割合が高くなっています。一方、子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の虐待相談・通告、教育相談所の教育相談、地域育て合い事業で「いいえ」の割合が高くなっています。



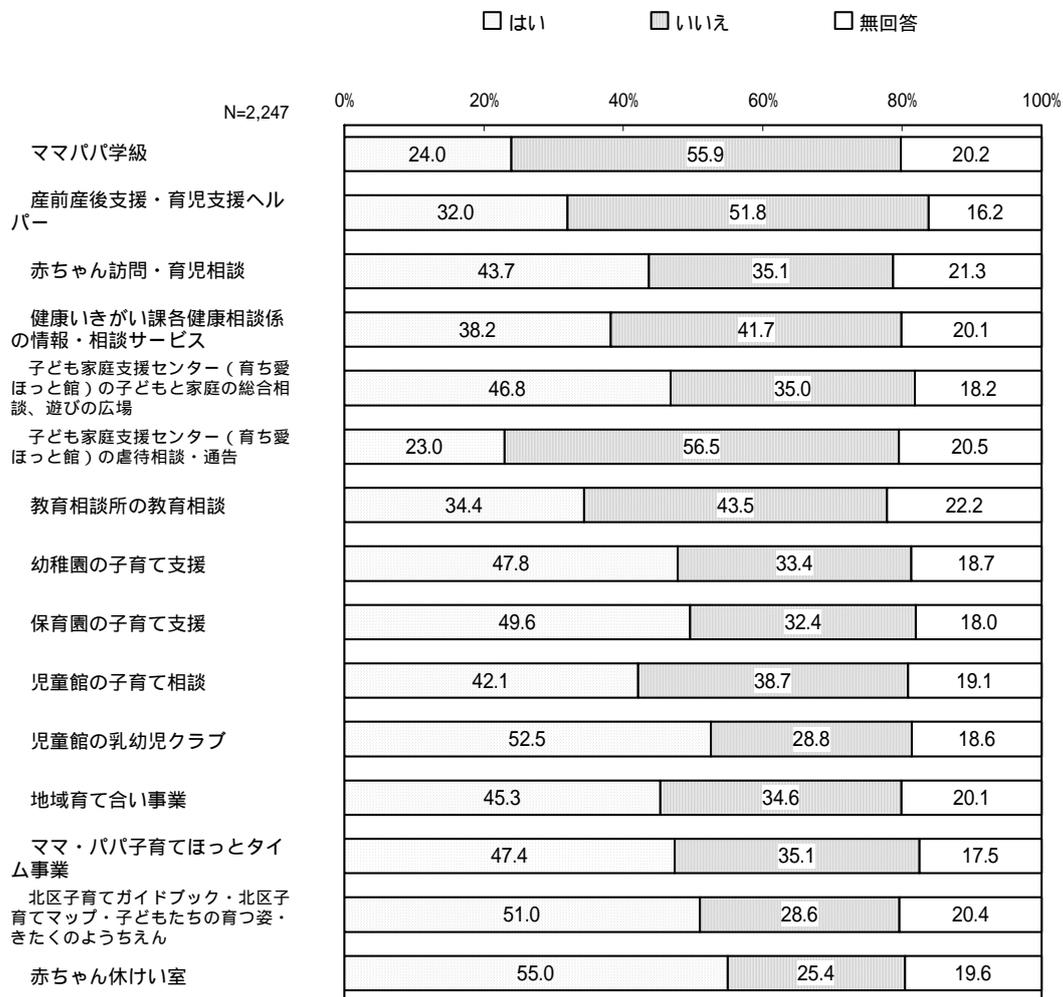
(2) 利用状況

利用状況については、赤ちゃん訪問・育児相談、児童館の乳幼児クラブ、赤ちゃん休けい室で「はい」の割合が高くなっています。一方、産前産後支援・育児支援ヘルパー、子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の虐待相談・通告、教育相談所の教育相談、地域育て合い事業で「いいえ」の割合が高くなっています。



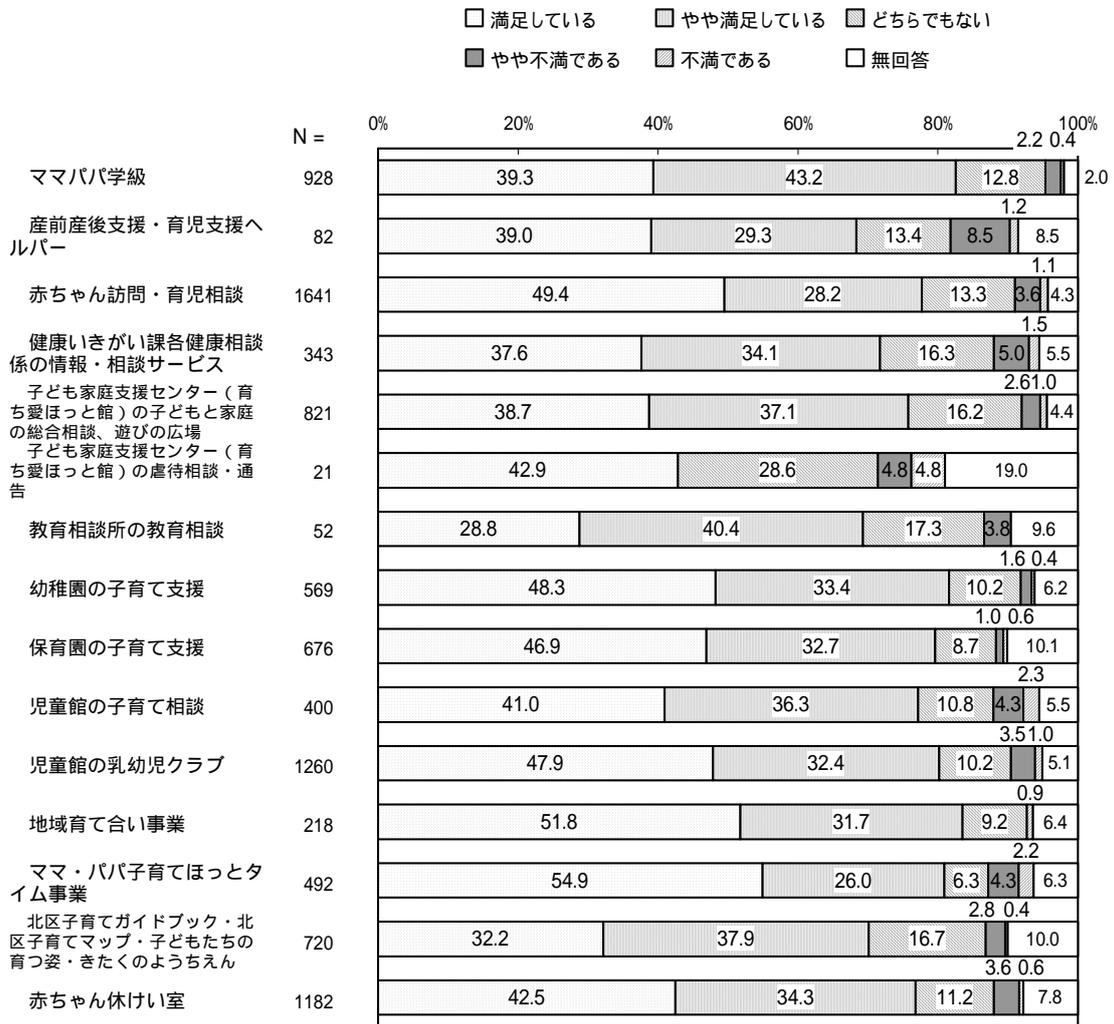
### (3) 今後の利用希望

今後の利用希望については、児童館の乳幼児クラブ、北区子育てガイドブック・北区子育てマップ・子どもたちの育つ姿・きたくのようちえん、赤ちゃん休けい室で「はい」の割合が高くなっています。一方、ママパパ学級、産前産後支援・育児支援ヘルパー、子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の虐待相談・通告で「いいえ」の割合が高くなっています。



(4) 利用満足度(利用者のみ)

利用満足度については、ママパパ学級、幼稚園の子育て支援、児童館の乳幼児クラブ、地域育て合い事業、ママ・パパ子育てほっとタイム事業で「満足している」と「やや満足している」をあわせた“満足している”割合が高くなっています。



# 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

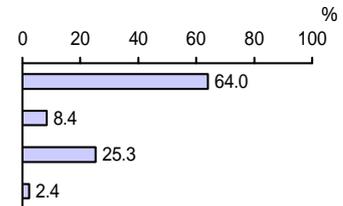
問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

## (1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が64.0%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が25.3%となっています。  
年齢別にみると、差異はみられません。

N = 2,247

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい
- 無回答



母親の就労状況別にみると、就労している方で「月に1～2回は利用したい」の割合が高く、就労していない方で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

- 利用する必要はない
- ほぼ毎週利用したい
- 月に1～2回は利用したい
- 無回答

## 【年齢別】

年齢	N	利用する必要はない (%)	ほぼ毎週利用したい (%)	月に1～2回は利用したい (%)	無回答 (%)
0歳	557	68.6	8.3	21.0	2.2
1歳	370	62.4	7.3	27.8	2.4
2歳	337	61.1	9.5	27.9	1.5
3歳	319	61.8	9.4	26.3	2.5
4歳	332	60.5	8.1	26.8	4.5
5歳	304	67.1	8.2	23.7	1.0

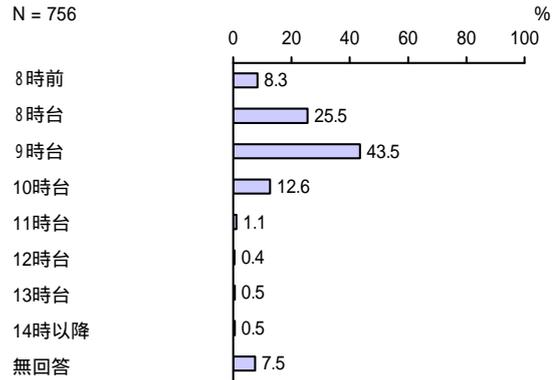
## 【母親の就労状況別】

母親の就労状況	N	利用する必要はない (%)	ほぼ毎週利用したい (%)	月に1～2回は利用したい (%)	無回答 (%)
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	624	47.9	12.5	36.1	3.5
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	238	57.1	13.0	26.9	2.9
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	345	55.7	10.4	32.5	1.4
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	51.9	11.1	33.3	3.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	884	79.1	3.4	16.0	1.6
これまで就労したことがない	79	82.3	5.1	10.1	2.5

## 利用したい時間帯

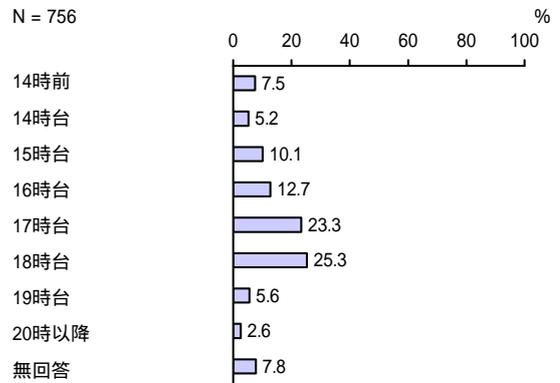
### ア 開始時刻

「9時台」の割合が43.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が25.5%、「10時台」の割合が12.6%となっています。



### イ 終了時刻

「18時台」の割合が25.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.3%、「16時台」の割合が12.7%となっています。



(2) 日曜・祝日

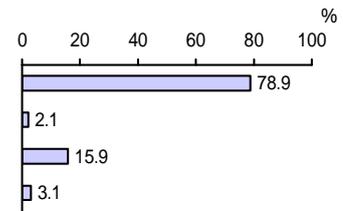
「利用する必要はない」の割合が78.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が15.9%となっています。

年齢別にみると、大きな差異はみられません。

母親の就労状況別にみると、就労している方で「月に1～2回は利用したい」の割合が高くなっています。

N = 2,247

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい
- 無回答

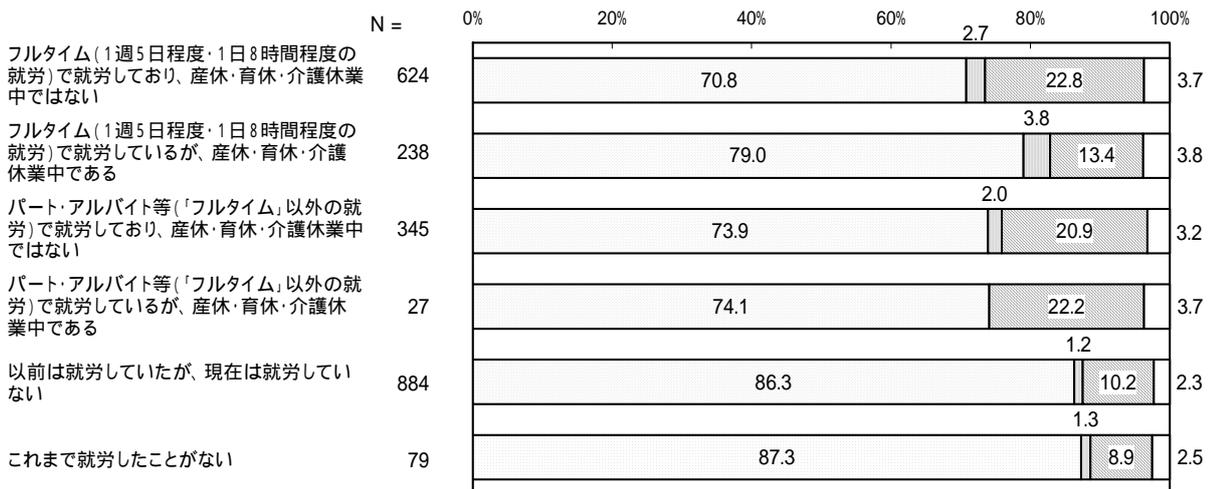


- 利用する必要はない
- ほぼ毎週利用したい
- ▨ 月に1～2回は利用したい
- 無回答

【年齢別】



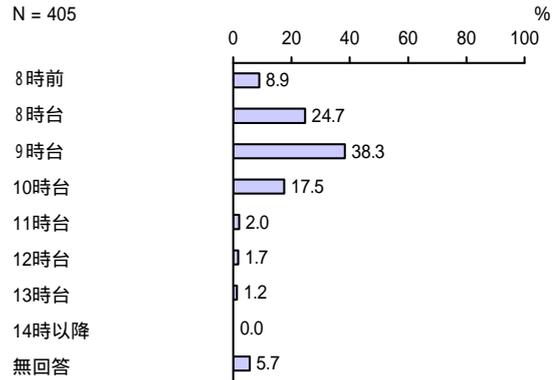
【母親の就労状況別】



利用したい時間帯

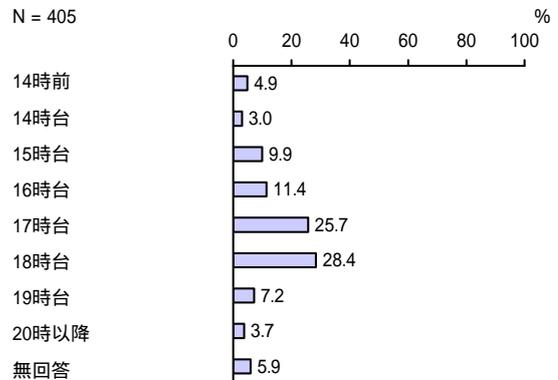
ア 開始時刻

「9時台」の割合が38.3%と最も高く、次いで「8時台」の割合が24.7%、「10時台」の割合が17.5%となっています。



イ 終了時刻

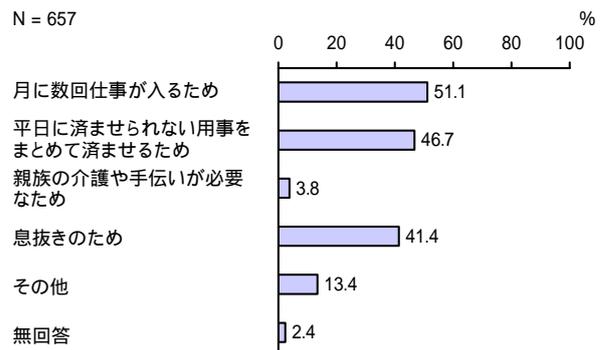
「18時台」の割合が28.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.7%、「16時台」の割合が11.4%となっています。



問19の(1)もしくは(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に つけた方にうかがいます。

問19-1 毎週ではなく、月に1~2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてにつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が51.1%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が46.7%、「息抜きのため」の割合が41.4%となっています。

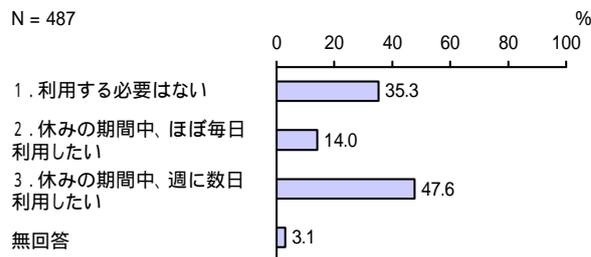


「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が47.6%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が35.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が14.0%となっています。

母親の就労状況別にみると、フルタイムの方で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が高く、パート・アルバイト等で「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が高く、未就労の方で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。



- 利用する必要はない       休みの期間中、ほぼ毎日利用したい  
 休みの期間中、週に数日利用したい       無回答

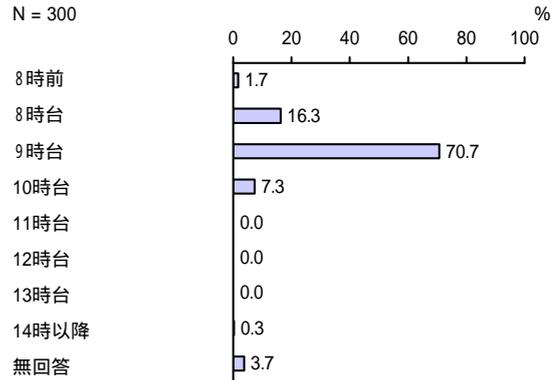
### 【母親の就労状況別】

就労状況	N	0%	20%	40%	60%	80%	100%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	29	17.2	58.6	10.3	13.8		
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3	66.7	33.3				
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	94	13.8	18.1	64.9			3.2
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	100.0					
以前は就労していたが、現在は就労していない	312	42.0	9.0	47.4			1.6
これまで就労したことがない	36	52.8	8.3	36.1			2.8

(1) 利用したい時間帯

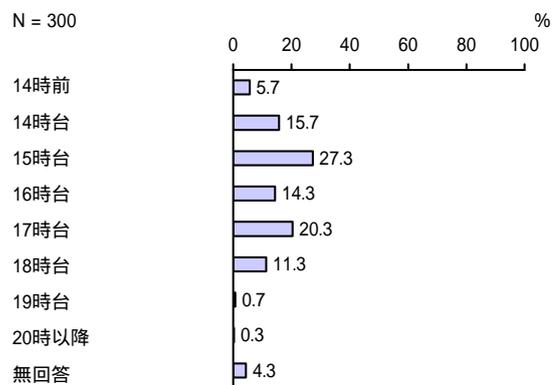
開始時刻

「9時台」の割合が70.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が16.3%となっています。



終了時刻

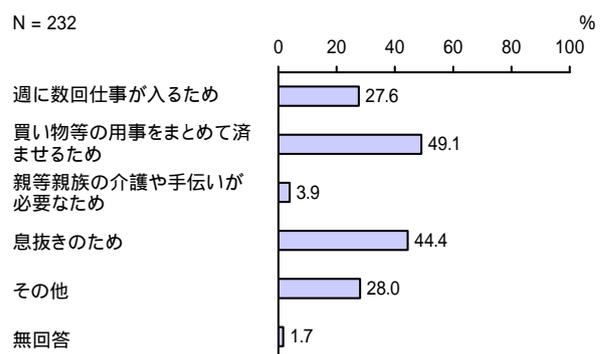
「15時台」の割合が27.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が20.3%、「14時台」の割合が15.7%となっています。



問20で、「3. 週に数日利用したい」に をつけた方にうかがいます。

問20-1 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が49.1%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が44.4%、「週に数回仕事が入るため」の割合が27.6%となっています。

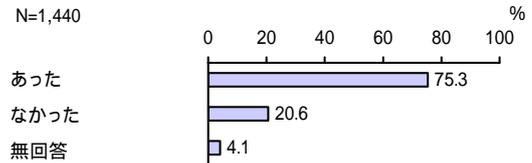


## お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 14 で 1 に つけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問 22 にお進みください。

問 21 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 75.3%、「なかった」の割合が 20.6%となっています。

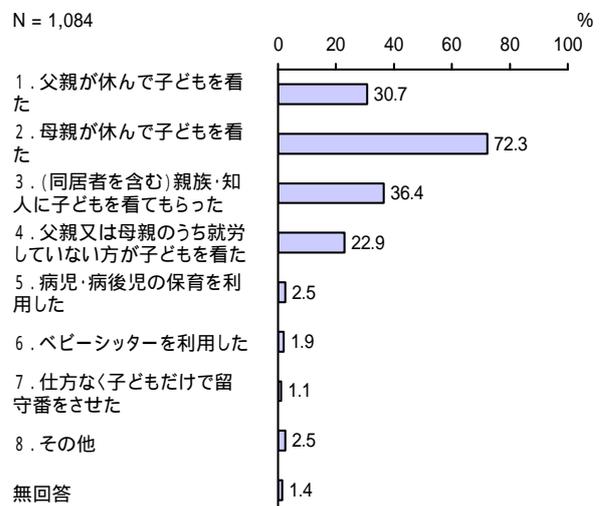


問 21 - 1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに つけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）

### （ 1 ） 1 年間の対処方法

「母親が休んで子どもを見た」の割合が 72.3%と最も高く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもを見てもらった」の割合が 36.4%、「父親が休んで子どもを見た」の割合が 30.7%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0 歳から 2 歳で「父親が休んで子どもを見た」、「母親が休んで子どもを見た」、3 歳から 5 歳で「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が高くなっています。



母親の就労状況別にみると、他に比べ、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「父親が休んで子どもを見た」、「（同居者を含む）親族・知人に子どもを見てもらった」、就労していない方で「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んで子どもを見た	母親が休んで子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけ留守番をさせた	その他	無回答
0歳	92	40.2	95.7	41.3	7.6	3.3	3.3	1.1	-	2.2
1歳	161	45.3	90.1	43.5	3.1	3.7	3.1	1.2	1.9	0.6
2歳	158	43.0	81.0	50.6	15.2	4.4	1.3	0.6	3.2	1.9
3歳	213	24.4	56.3	31.5	37.1	0.9	0.9	0.5	3.8	0.9
4歳	240	22.5	65.8	29.6	28.8	1.7	1.7	1.3	2.9	0.4
5歳	207	20.8	66.2	30.9	30.4	1.9	2.4	1.9	1.4	1.9

【母親の就労状況別】

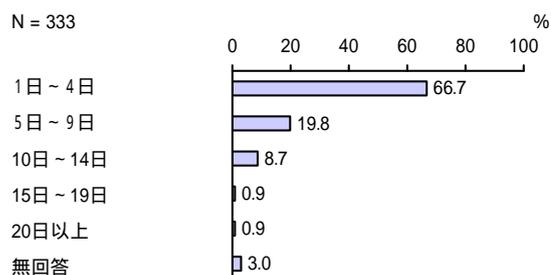
単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んで子どもを見た	母親が休んで子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけ留守番をさせた	その他	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	532	47.0	92.7	52.1	3.0	3.8	2.8	1.1	2.4	0.9
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	46	26.1	76.1	39.1	17.4	2.2	4.3	-	6.5	-
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	222	24.8	87.8	32.0	9.9	1.4	1.4	1.8	3.2	0.9
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	13	15.4	92.3	23.1	-	-	-	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	228	3.1	15.8	7.5	78.5	0.9	0.4	0.4	1.3	2.6
これまで就労したことがない	25	8.0	16.0	8.0	76.0	-	-	4.0	4.0	8.0

## (2) 対処方法別日数

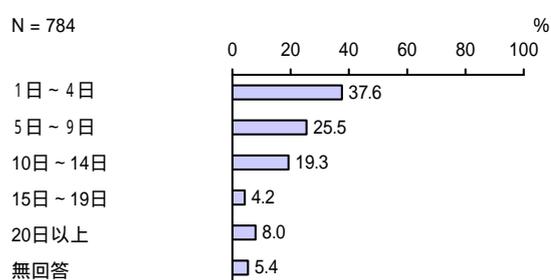
### 父親が休んだ

「1日～4日」の割合が66.7%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が19.8%となっています。



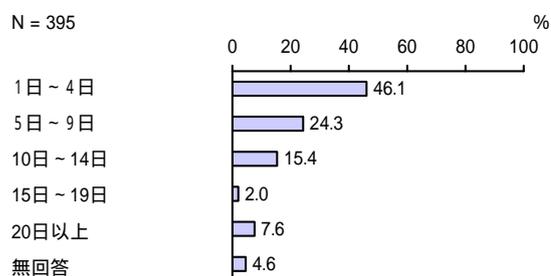
### 母親が休んだ

「1日～4日」の割合が37.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が25.5%、「10日～14日」の割合が19.3%となっています。



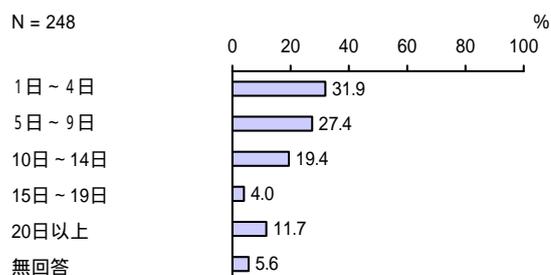
### (同居者を含む) 親族・知人に子どもに看てもらった

「1日～4日」の割合が46.1%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が24.3%、「10日～14日」の割合が15.4%となっています。



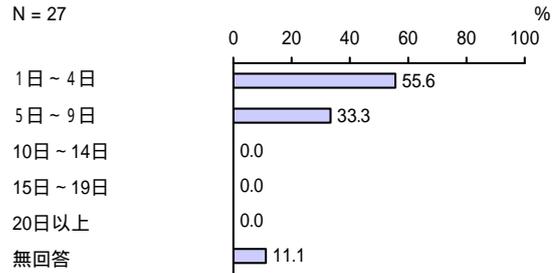
### 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た

「1日～4日」の割合が31.9%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が27.4%、「10日～14日」の割合が19.4%となっています。



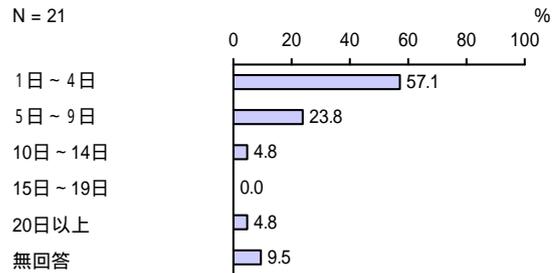
### 病児・病後児の保育を利用した

「1日～4日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が33.3%となっています。



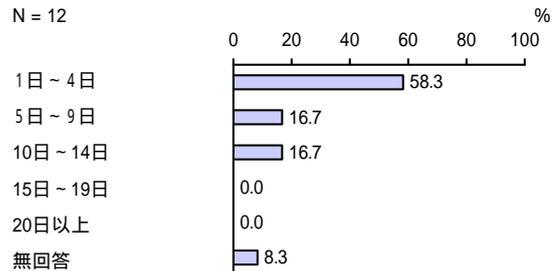
### ベビーシッターを利用した

「1日～4日」の割合が57.1%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が23.8%となっています。



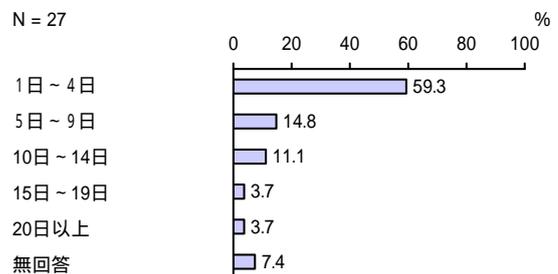
### 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日～4日」の割合が58.3%と最も高く、次いで「5日～9日」、「10日～14日」の割合が16.7%となっています。



### その他

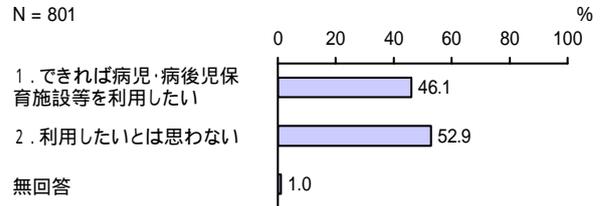
「1日～4日」の割合が59.3%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が14.8%、「10日～14日」の割合が11.1%となっています。



問 21 - 1 で「1 . 父親が休んで子どもを見た」「2 . 母親が休んで子どもを見た」のいずれかに回答した方にうかがいます。

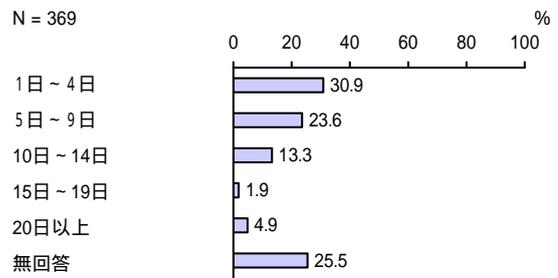
問 21 - 2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」の割合が52.9%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が46.1%となっています。



(1) 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」日数

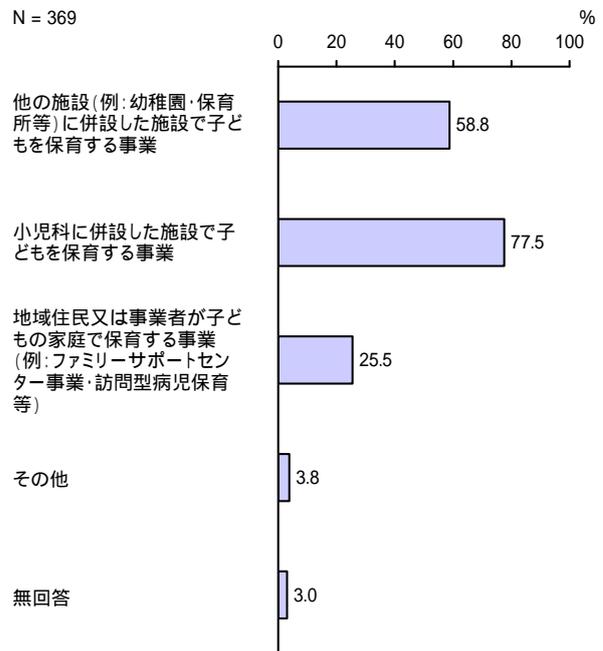
「1日～4日」の割合が30.9%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が23.6%、「10日～14日」の割合が13.3%となっています。



問 21 - 2 で「 1 . できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に をつけた方にうかがいます。

問 21 - 3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

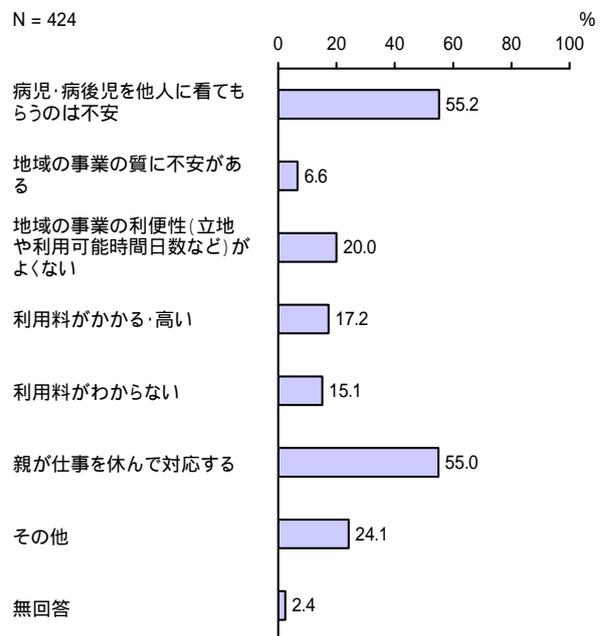
「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 77.5%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 58.8%、「地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業」の割合が 25.5%となっています。



問 21 - 2 で「 2 . 利用したいと思わない」に をつけた方にうかがいます。

問 21 - 4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

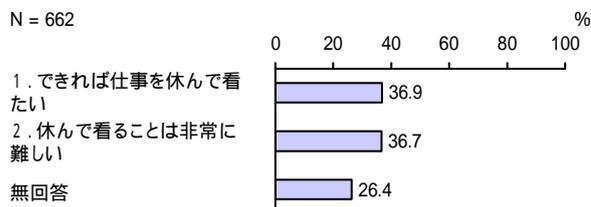
「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」の割合が 55.0%、「地域の事業の利便性がよくない」の割合が 20.0%となっています。



問 21 - 1 で「3 .(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8 .その他」のいずれかに回答した方にかがいます。

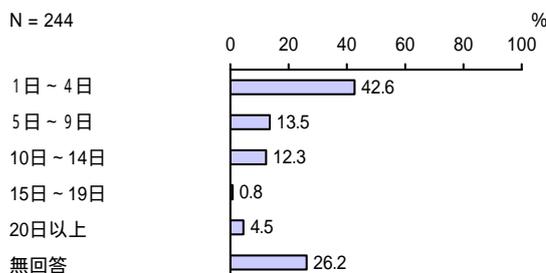
問 21 - 5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、「3 .(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8 .その他」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 36.9%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が 36.7%となっています。



(1) できれば仕事を休んで看たい

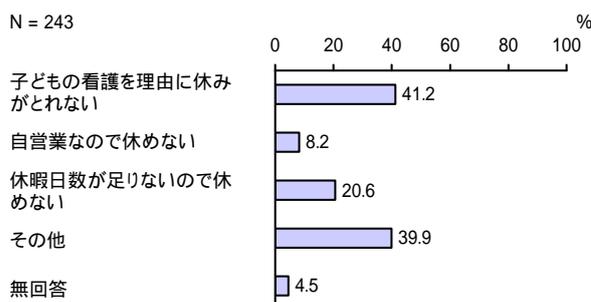
「1日～4日」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が 13.5%、「10日～14日」の割合が 12.3%となっています。



問 21 - 5 で「2 .休んで看ることは非常に難しい」に をつけた方にかがいます。

問 21 - 6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 20.6%となっています。



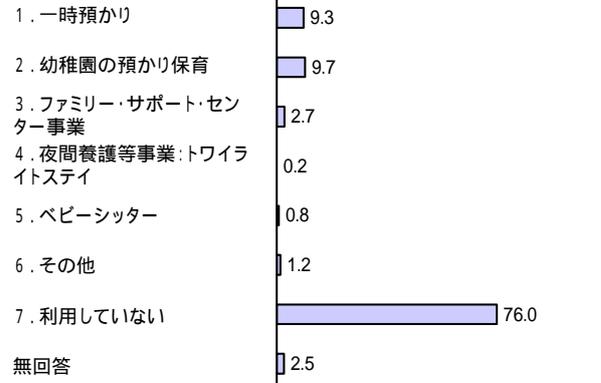
## 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不  
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番  
号すべてに をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も( )内に数字でご記入ください。

### (1) 利用している事業

「利用していない」の割合が76.0%と最  
も高くなっています。

N = 2,247

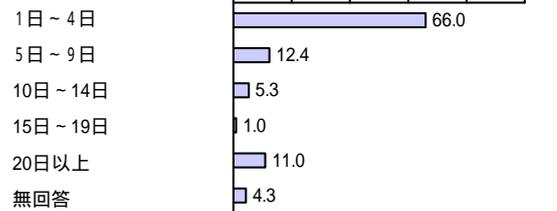


### (2) 利用している事業別年間日数

#### 一時預かり

「1日～4日」の割合が66.0%と最も高  
く、次いで「5日～9日」の割合が12.4%、  
「20日以上」の割合が11.0%となってい  
ます。

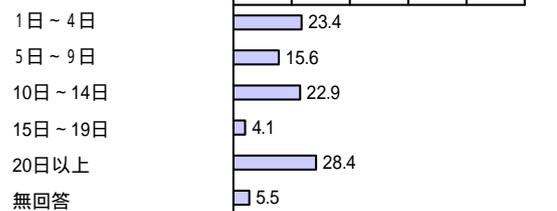
N = 209



#### 幼稚園の預かり保育

「20日以上」の割合が28.4%と最も高く、  
次いで「1日～4日」の割合が23.4%、「10  
日～14日」の割合が22.9%となっていま  
す。

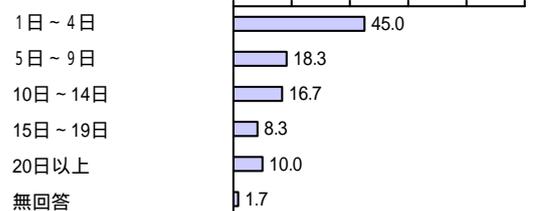
N = 218



#### ファミリー・サポート・センター事業

「1日～4日」の割合が45.0%と最も高  
く、次いで「5日～9日」の割合が18.3%、  
「10日～14日」の割合が16.7%となってい  
ます。

N = 60

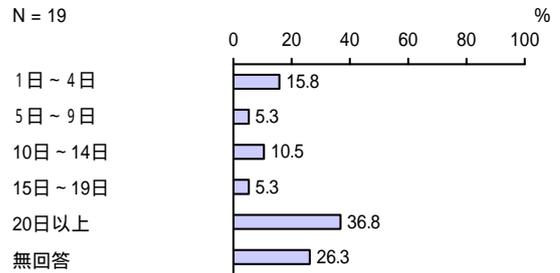


### 夜間養護等事業：トワイライトステイ

「5日～9日」が2件、「1日～4日」、「20日以上」が1件となっています。

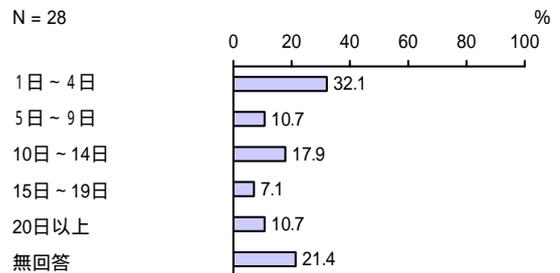
### ベビーシッター

「20日以上」の割合が36.8%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が15.8%、「10日～14日」の割合が10.5%となっています。



### その他

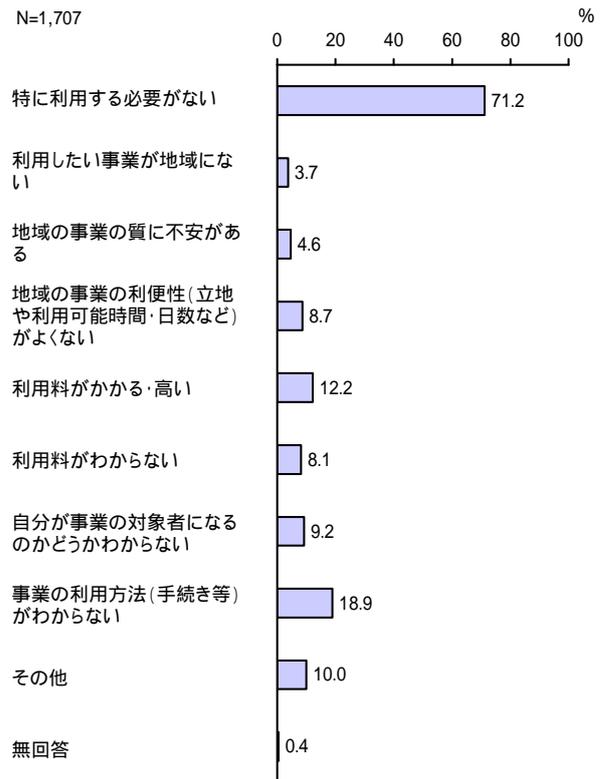
「1日～4日」の割合が32.1%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が17.9%、「5日～9日」、「20日以上」の割合が10.7%となっています。



問 22 で「 7 . 利用していない」と回答した方にうかがいます。

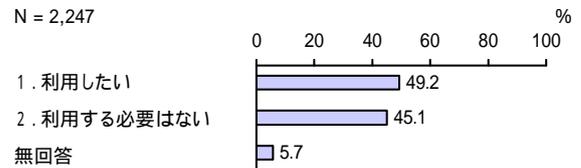
問 22 - 1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 18.9%、「利用料がかかる・高い」の割合が 12.2%となっています。



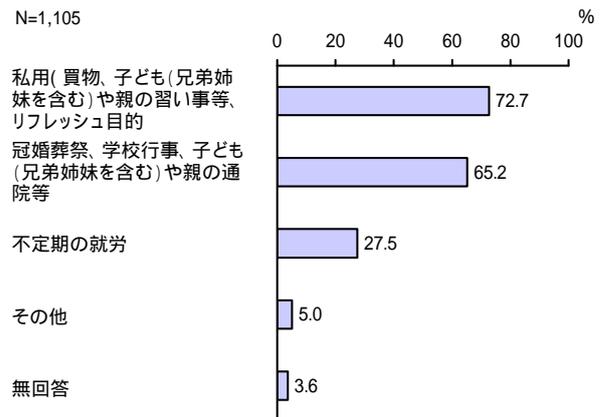
問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてをつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 49.2%、「利用する必要はない」の割合が 45.1%となっています。



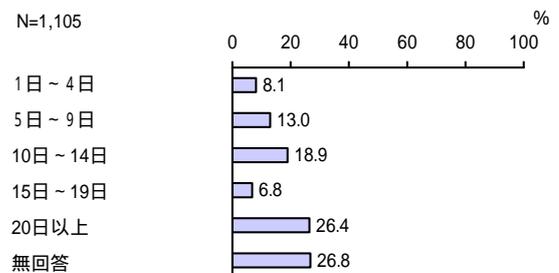
### (1) 利用したい目的

「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」の割合が 65.2%、「不定期の就労」の割合が 27.5%となっています。



### (2) 利用したい合計日数

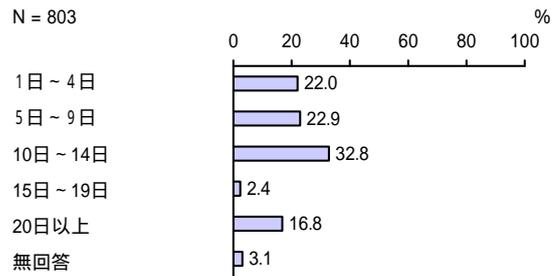
「20日以上」の割合が 26.4%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が 18.9%、「5日～9日」の割合が 13.0%となっています。



(3) 利用したい目的別合計日数

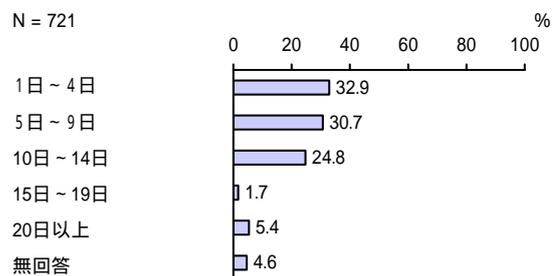
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)

「10日～14日」の割合が32.8%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が22.9%、「1日～4日」の割合が22.0%となっています。



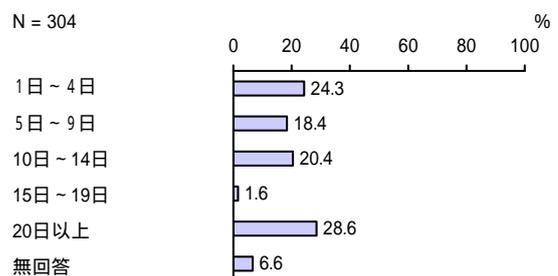
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等

「1日～4日」の割合が32.9%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が30.7%、「10日～14日」の割合が24.8%となっています。



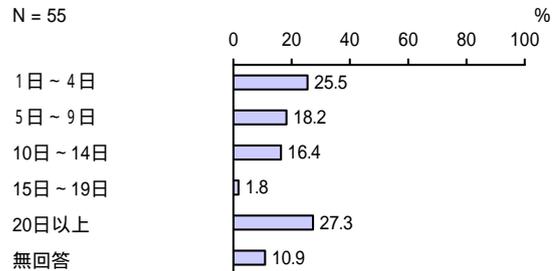
不定期の就労

「20日以上」の割合が28.6%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が24.3%、「10日～14日」の割合が20.4%となっています。



その他

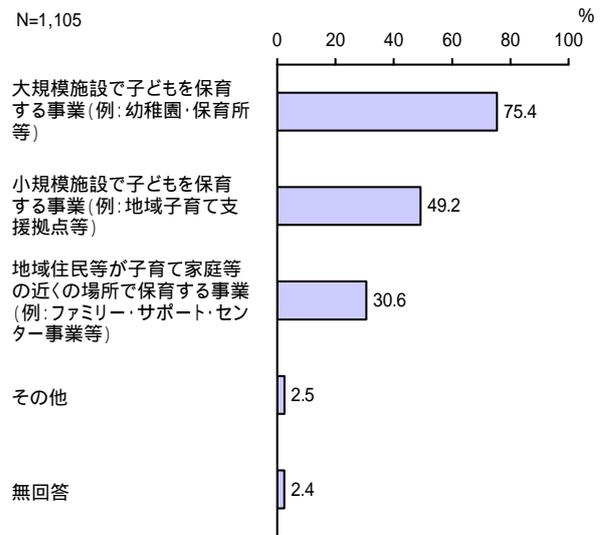
「20日以上」の割合が27.3%と最も高く、次いで「1日～4日」の割合が25.5%、「5日～9日」の割合が18.2%となっています。



問 23 で「 1 . 利用したい」に をつけた方にうかがいます。

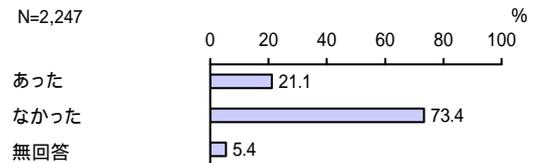
問 23 - 1 問 23 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われ  
ますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業」  
の割合が 75.4%と最も高く、次いで「小規  
模施設で子どもを保育する事業」の割合が  
49.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近  
くの場所で保育する事業」の割合が 30.6%  
となっています。



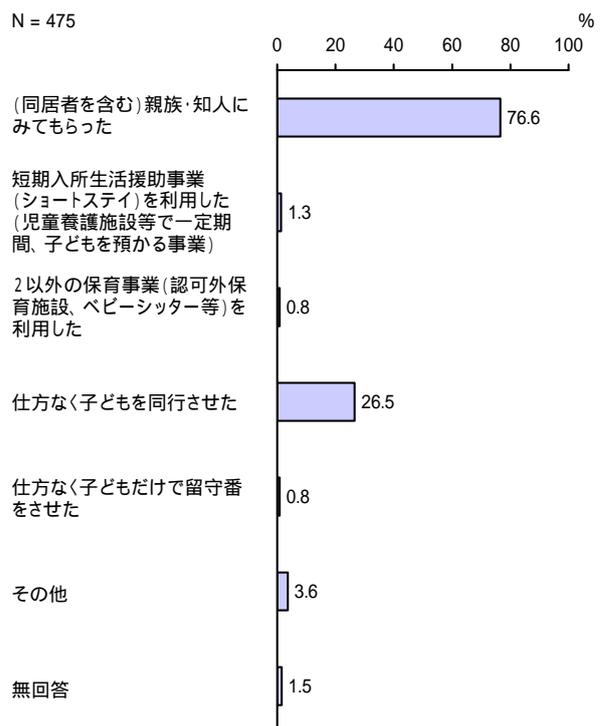
問 24 この 1 年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、宛名のお子  
さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか (預け先が見  
つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる  
番号すべてに をつけ、それぞれの日数も ( ) 内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が 21.1%、「なかった」  
の割合が 73.4%となっています。



( 1 ) 1 年間の対処方法

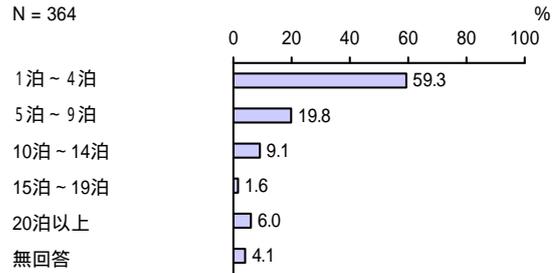
「(同居者を含む) 親族・知人にみても  
らった」の割合が 76.6%と最も高く、次い  
で「仕方なく子どもを同行させた」の割合  
が 26.5%となっています。



(2) 1年間の対処方法別日数

(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊～4泊」の割合が59.3%と最も高く、次いで「5泊～9泊」の割合が19.8%となっています。



短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)

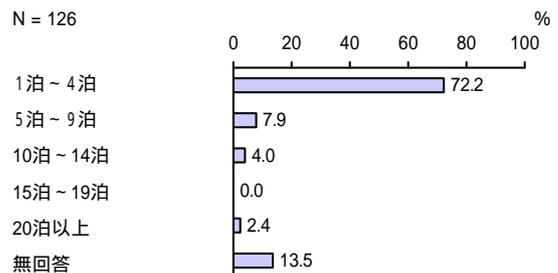
「1泊～4泊」、「5泊～9泊」、「20泊以上」が1件となっています。

以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した

「1泊～4泊」、「5泊～9泊」、「10泊～14泊」、「20泊以上」が1件となっています。

仕方なく子どもを同行させた

「1泊～4泊」の割合が72.2%と最も高くなっています。

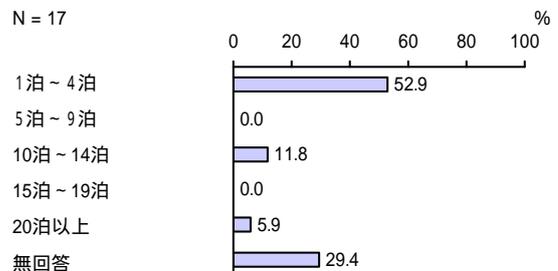


仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊～4泊」が3件となっています。

その他

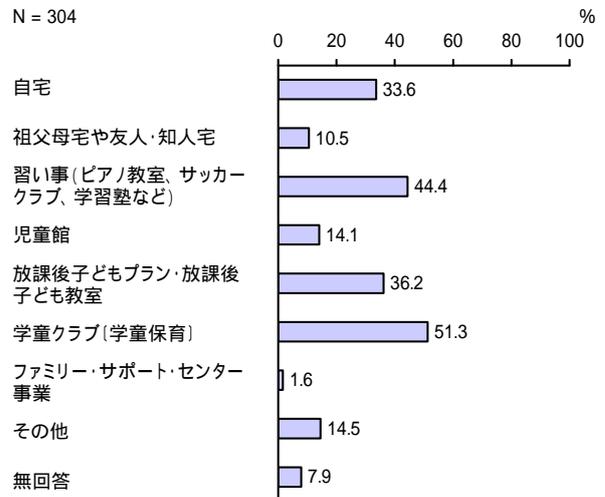
「1泊～4泊」の割合が52.9%と最も高く、次いで「10泊～14泊」の割合が11.8%となっています。



## お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてをつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

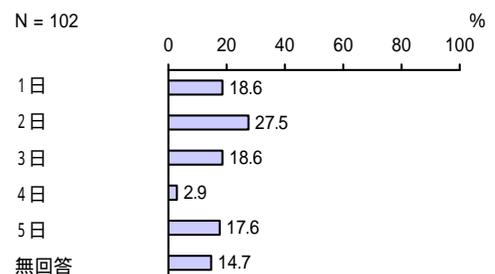
「学童クラブ〔学童保育〕」の割合が51.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が44.4%、「放課後子どもプラン・放課後子ども教室」の割合が36.2%となっています。



### (1) 放課後の時間に過ごさせたい場所別週あたり利用日数

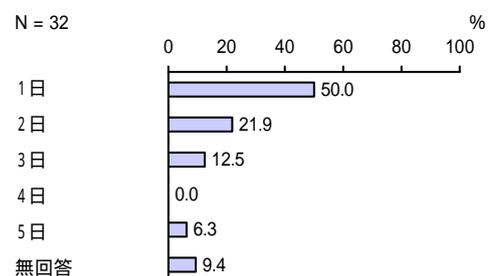
#### 自宅

「2日」の割合が27.5%と最も高く、次いで「1日」、「3日」の割合が18.6%となっています。



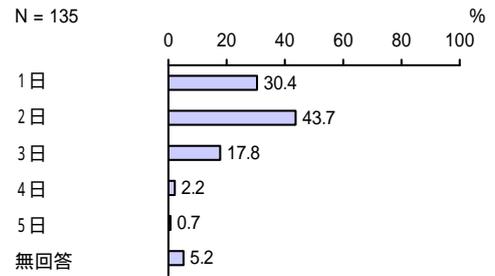
#### 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.9%、「3日」の割合が12.5%となっています。



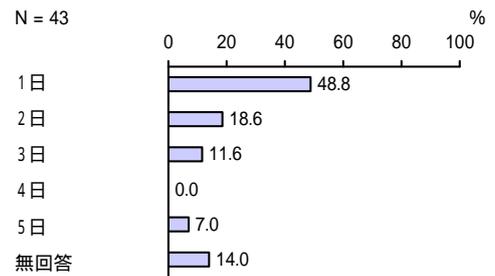
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が43.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.4%、「3日」の割合が17.8%となっています。



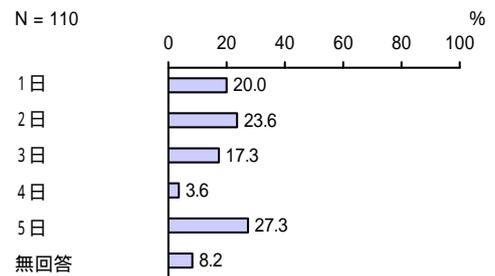
児童館

「1日」の割合が48.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.6%、「3日」の割合が11.6%となっています。



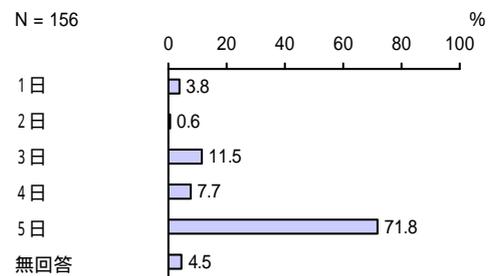
放課後子どもプラン・放課後子ども教室

「5日」の割合が27.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.6%、「1日」の割合が20.0%となっています。



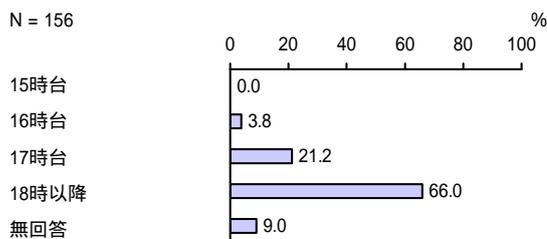
学童クラブ〔学童保育〕

「5日」の割合が71.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が11.5%となっています。



- 1 学童クラブ〔学童保育〕の利用終了時刻

「18時以降」の割合が66.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.2%となっています。

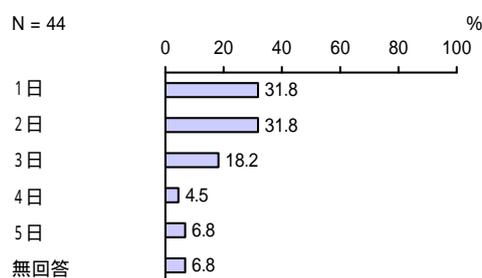


ファミリー・サポート・センター事業

「1日」が2件、「5日」が1件となっています。

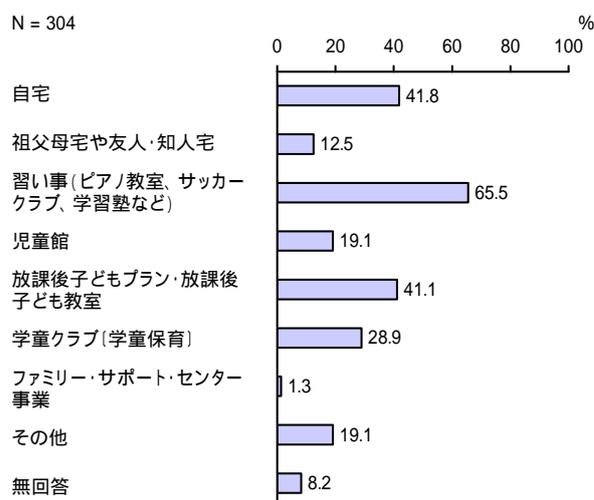
その他

「1日」、「2日」の割合が31.8%と最も高く、次いで、「3日」の割合が18.2%となっています。



問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてをつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

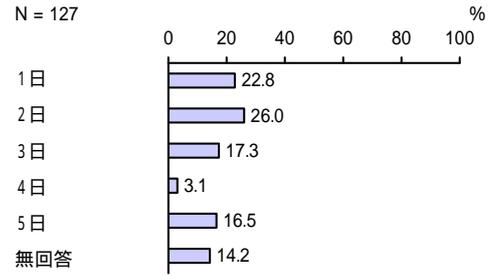
「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が65.5%と最も高く、次いで「自宅」の割合が41.8%、「放課後子どもプラン・放課後子ども教室」の割合が41.1%となっています。



(1) 放課後の時間に過ごさせたい場所別週あたり利用日数

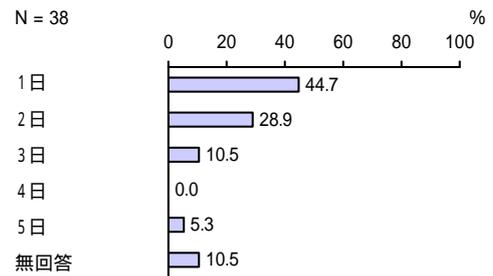
自宅

「2日」の割合が26.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が22.8%、「3日」の割合が17.3%となっています。



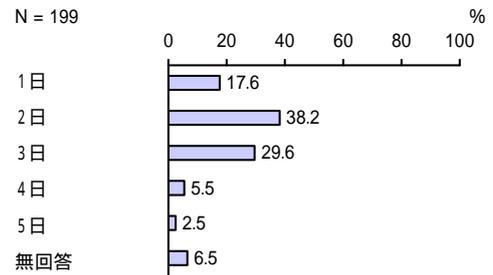
祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が44.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.9%、「3日」の割合が10.5%となっています。



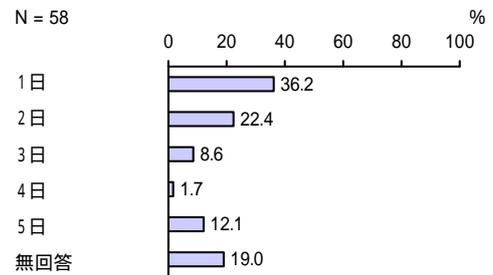
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が38.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が29.6%、「1日」の割合が17.6%となっています。



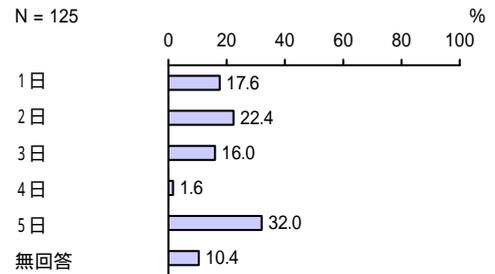
児童館

「1日」の割合が36.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「5日」の割合が12.1%となっています。



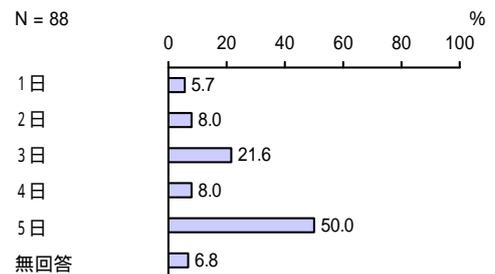
### 放課後子どもプラン・放課後子ども教室

「5日」の割合が32.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「1日」の割合が17.6%となっています。



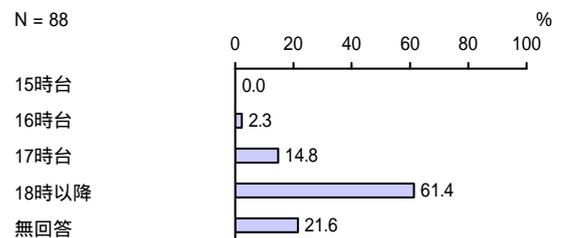
### 学童クラブ〔学童保育〕

「5日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が21.6%となっています。



### - 1 学童クラブ〔学童保育〕の利用終了時刻

「18時以降」の割合が61.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が14.8%となっています。

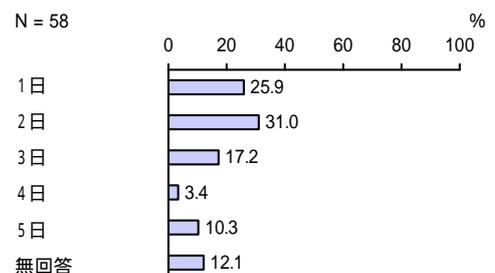


### ファミリー・サポート・センター事業

「1日」、「3日」、「5日」が1件となっています。

### その他

「2日」の割合が31.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.9%、「3日」の割合が17.2%となっています。



問 25 または問 26 で「6 . 学童クラブ ( 学童保育 )」に をつけた方にかがいます。

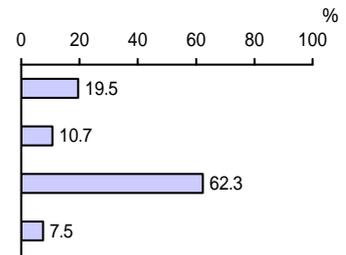
問 27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。( 1 )( 2 ) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに をつけてください。

( 1 ) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 62.3% と最も高く、次いで「低学年 ( 1 ~ 3 年生 ) の間は利用したい」の割合が 19.5%、「高学年 ( 4 ~ 6 年生 ) になっても利用したい」の割合が 10.7% となっています。

N = 159

低学年 ( 1 ~ 3 年生 ) の間は利用したい  
高学年 ( 4 ~ 6 年生 ) になっても利用したい  
利用する必要はない  
無回答



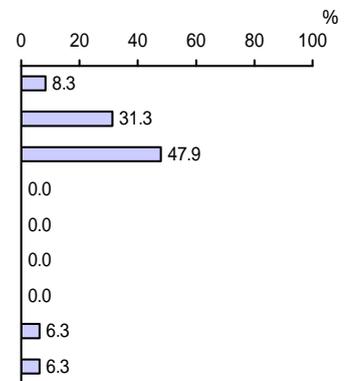
利用したい時間帯

ア 開始時刻

「9 時台」の割合が 47.9% と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 31.3% となっています。

N = 48

8 時前  
8 時台  
9 時台  
10 時台  
11 時台  
12 時台  
13 時台  
14 時以降  
無回答

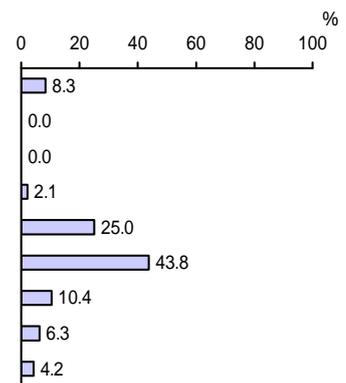


イ 終了時刻

「18 時台」の割合が 43.8% と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 25.0%、「19 時台」の割合が 10.4% となっています。

N = 48

14 時前  
14 時台  
15 時台  
16 時台  
17 時台  
18 時台  
19 時台  
20 時以降  
無回答



## (2) 日曜・祝日

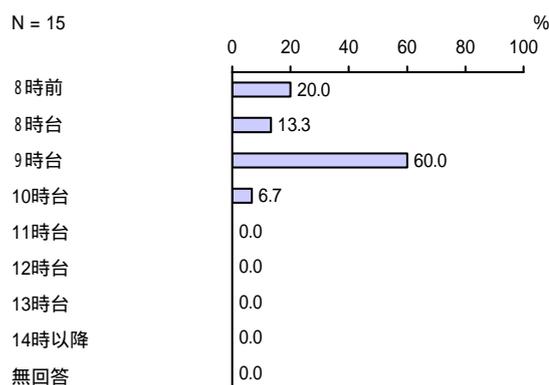
「利用する必要はない」の割合が 82.4%と最も高くなっています。



### 利用したい時間帯

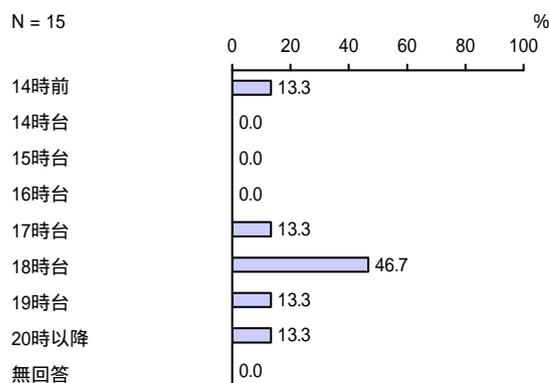
#### ア 開始時刻

「9時台」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「8時前」の割合が 20.0%、「8時台」の割合が 13.3%となっています。



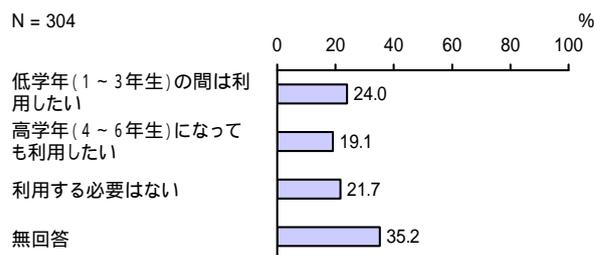
#### イ 終了時刻

「18時台」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「14時前」、「17時台」、「19時台」、「20時以降」の割合が 13.3%となっています。



問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに をつけてください。

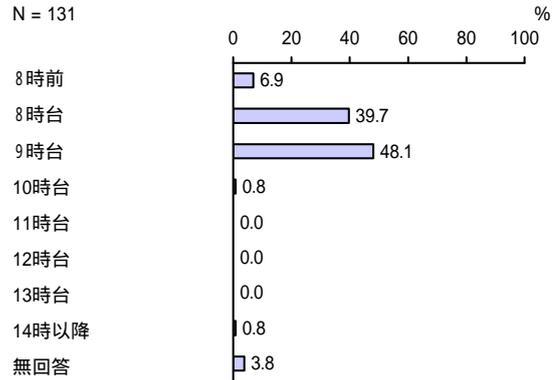
「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 21.7%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が 19.1%となっています。



(1) 利用したい時間帯

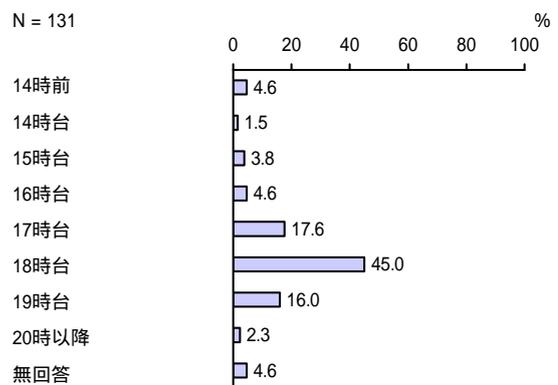
開始時刻

「9時台」の割合が48.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が39.7%となっています。



終了時刻

「18時台」の割合が45.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が17.6%、「19時台」の割合が16.0%となっています。

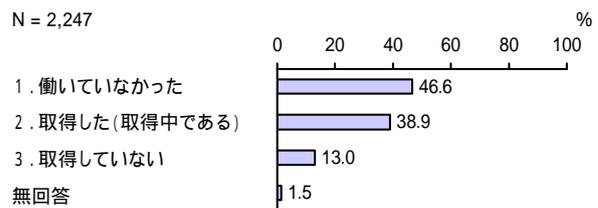


育児休暇や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

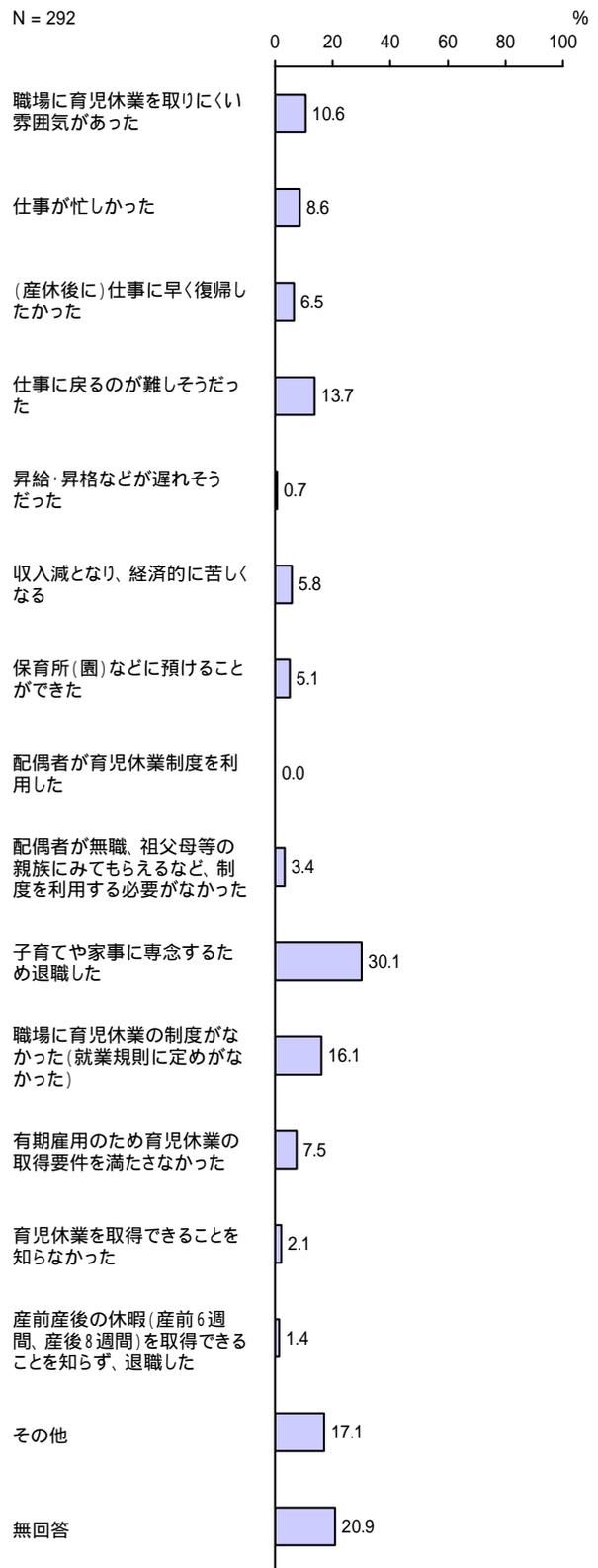
(1) 母親

「働いていなかった」の割合が46.6%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が38.9%、「取得していない」の割合が13.0%となっています。



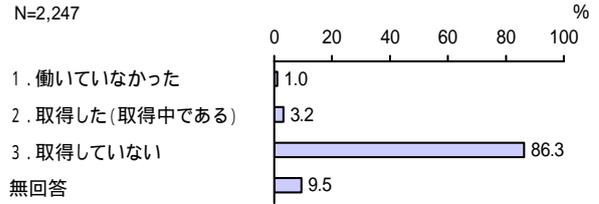
## 取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が30.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が16.1%、「仕事に戻るのが難しそうだった」の割合が13.7%となっています。



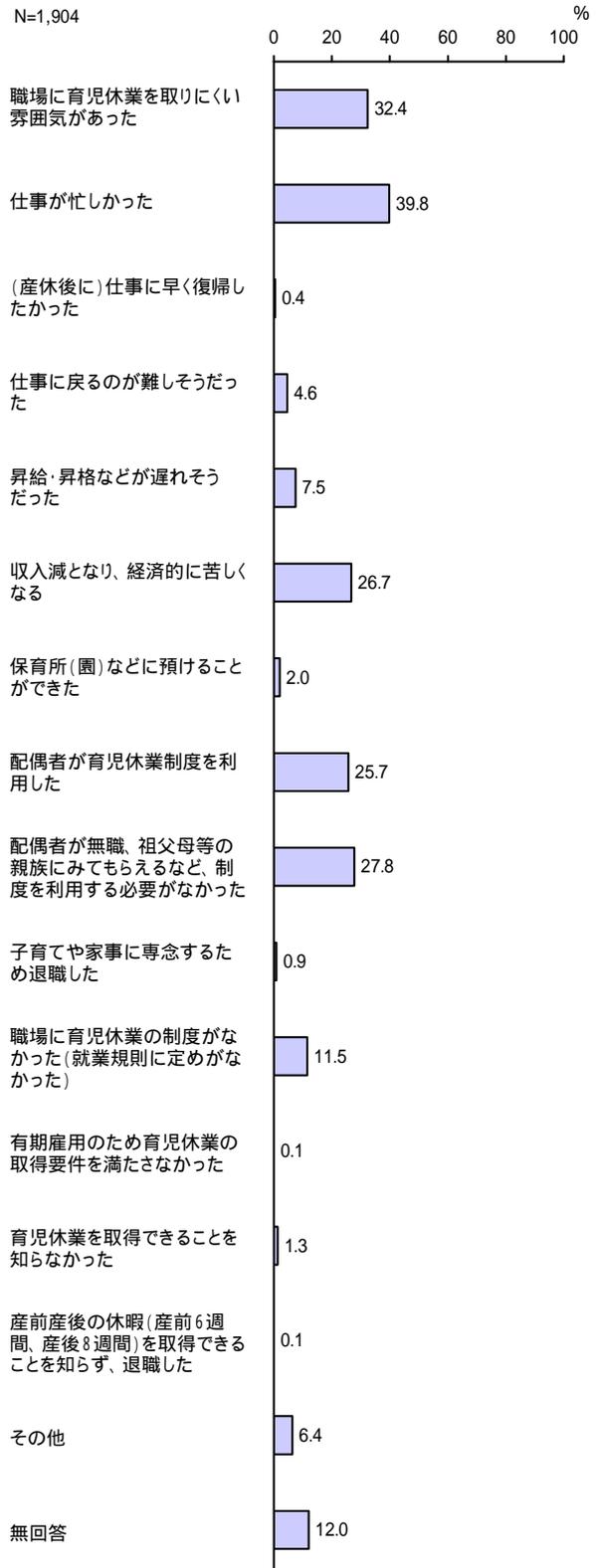
(2) 父親

「取得していない」の割合が86.3%と最も高くなっています。



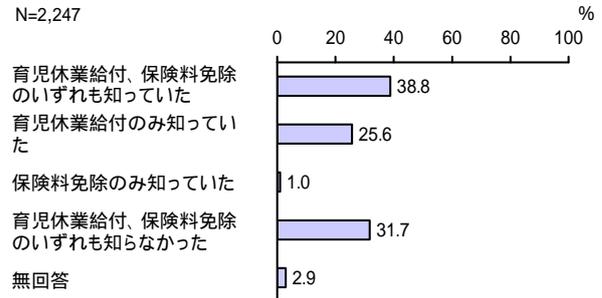
取得していない理由

「仕事が忙しかった」の割合が39.8%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が32.4%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が27.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が26.7%、「配偶者が育児休業制を利用した」の割合が25.7%となっています。



問 29 - 1 子どもが原則 1 歳( 保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 月 ) になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等 ( 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置 ) 期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が 31.7%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が 25.6%となっています。

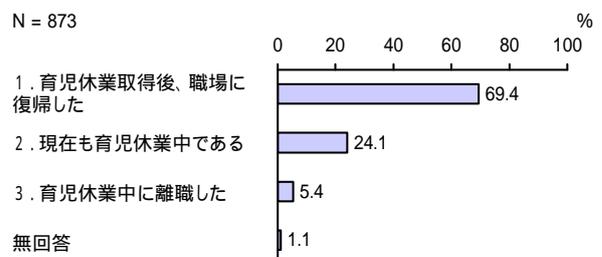


問 29 で「 2 . 取得した ( 取得中である ) 」と回答した方にうかがいます。

問 29 - 2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

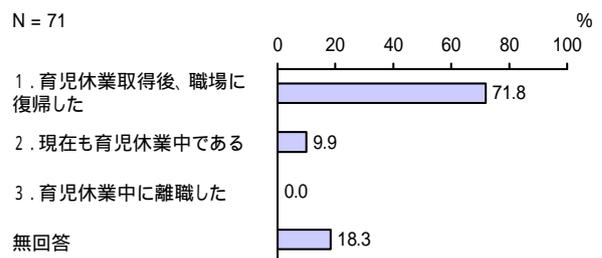
( 1 ) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 24.1%となっています。



( 2 ) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 71.8%と最も高くなっています。

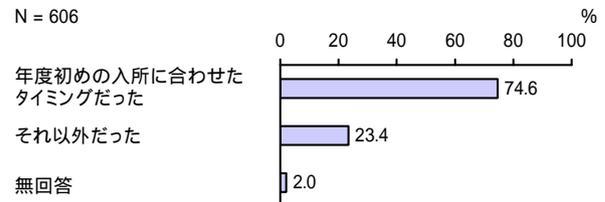


問 29 - 2 で「 1 . 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29 - 3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに をつけてください。 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「 1 . 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「 1 . 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。

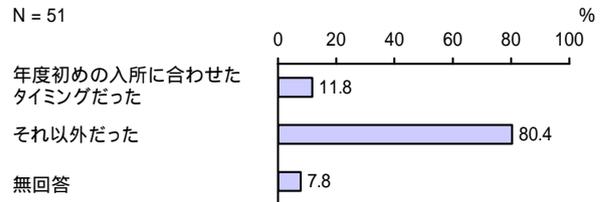
( 1 ) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 74.6%、「それ以外だった」の割合が 23.4%となっています。



( 2 ) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 11.8%、「それ以外だった」の割合が 80.4%となっています。



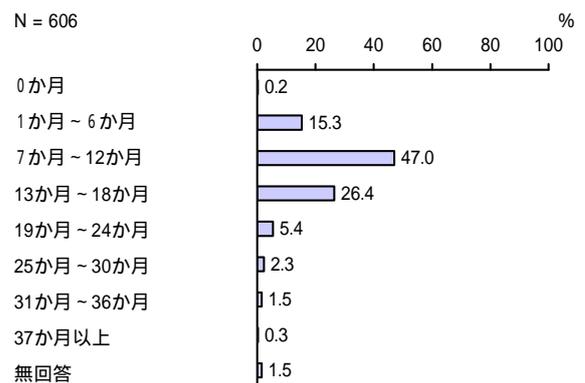
問 29 - 4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

( ) 内に数字でご記入ください。

( 1 ) 母親

実際の取得期間

「 7 か月～12 か月」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「13 か月～18 か月」の割合が 26.4%、「 1 か月～ 6 か月」の割合が 15.3%となっています。



### 希望の取得期間

「7か月～12か月」の割合が41.4%と最も高く、次いで「13か月～18か月」の割合が24.3%となっています。

N = 606

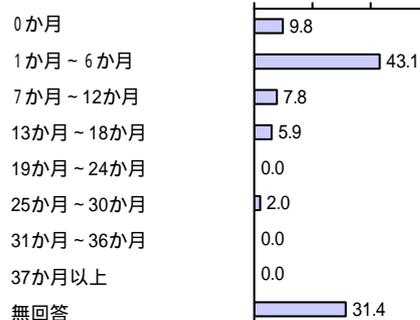


### (2) 父親

#### 実際の取得期間

「1か月～6か月」の割合が43.1%と最も高くなっています。

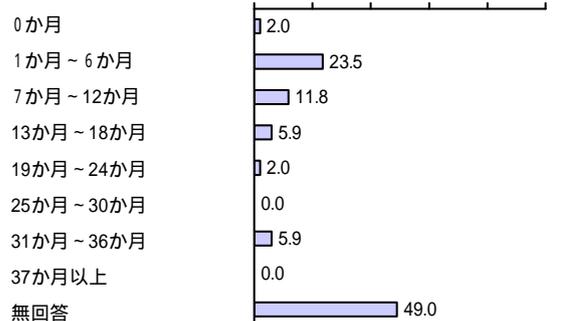
N = 51



#### 希望の取得期間

「1か月～6か月」の割合が23.5%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が11.8%となっています。

N = 51

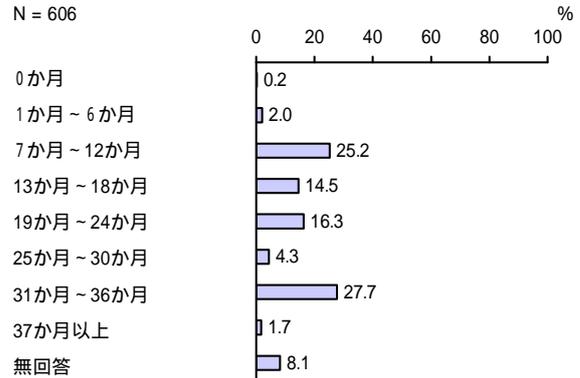


問 29 - 5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内で数字でご記入ください。

(1) 母親

「31 か月～36 か月」の割合が 27.7%と最も高く、次いで「7 か月～12 か月」の割合が 25.2%、「19 か月～24 か月」の割合が 16.3%となっています。

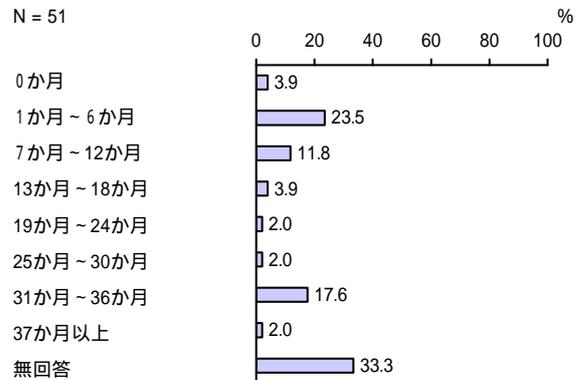
N = 606



(2) 父親

「1 か月～6 か月」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「31 か月～36 か月」の割合が 17.6%、「7 か月～12 か月」の割合が 11.8%となっています。

N = 51

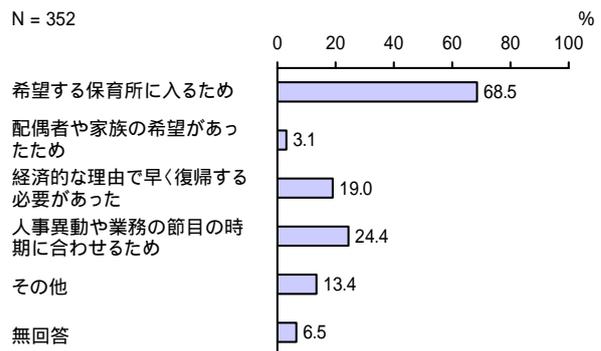


問 29 - 6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方  
母親

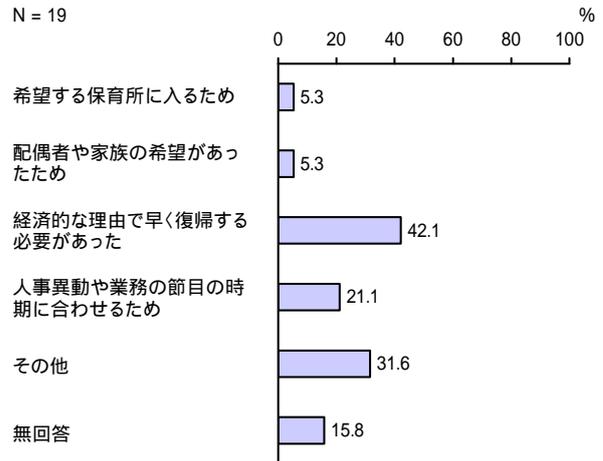
「希望する保育所に入るため」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 24.4%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 19.0%となっています。

N = 352



## 父親

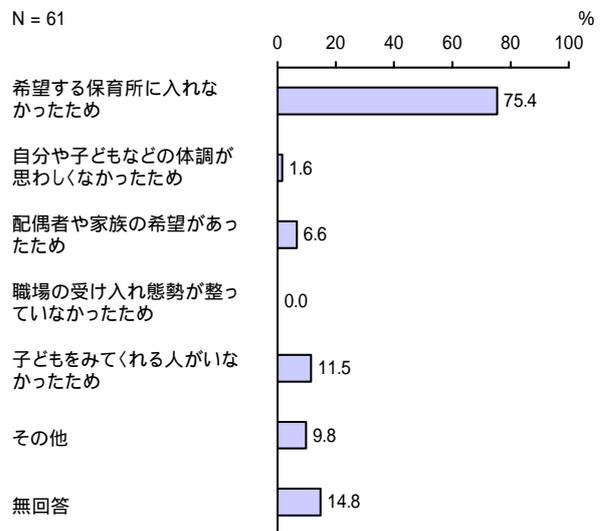
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が42.1%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が21.1%となっています。



## (2) 「希望」より遅く復帰した方

### 母親

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が75.4%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が11.5%となっています。



### 父親

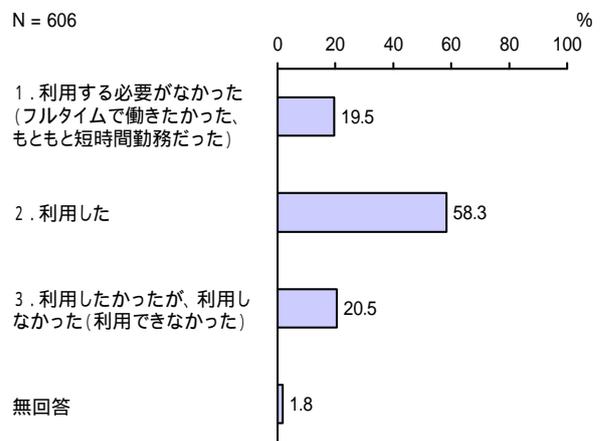
有効回答はありません。

問 29 - 2 で「1 . 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29 - 7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

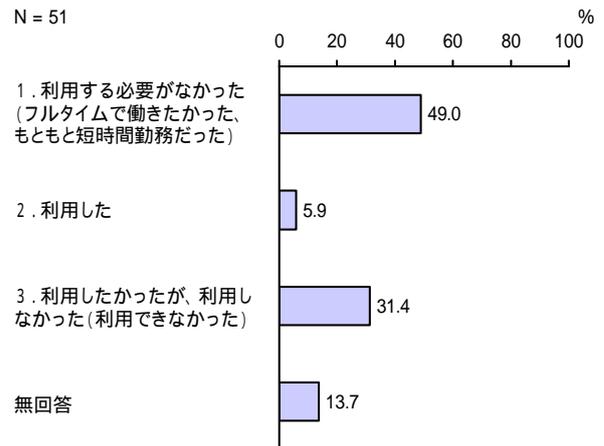
## (1) 母親

「利用した」の割合が58.3%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が20.5%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が19.5%となっています。



(2) 父親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 31.4%となっています。

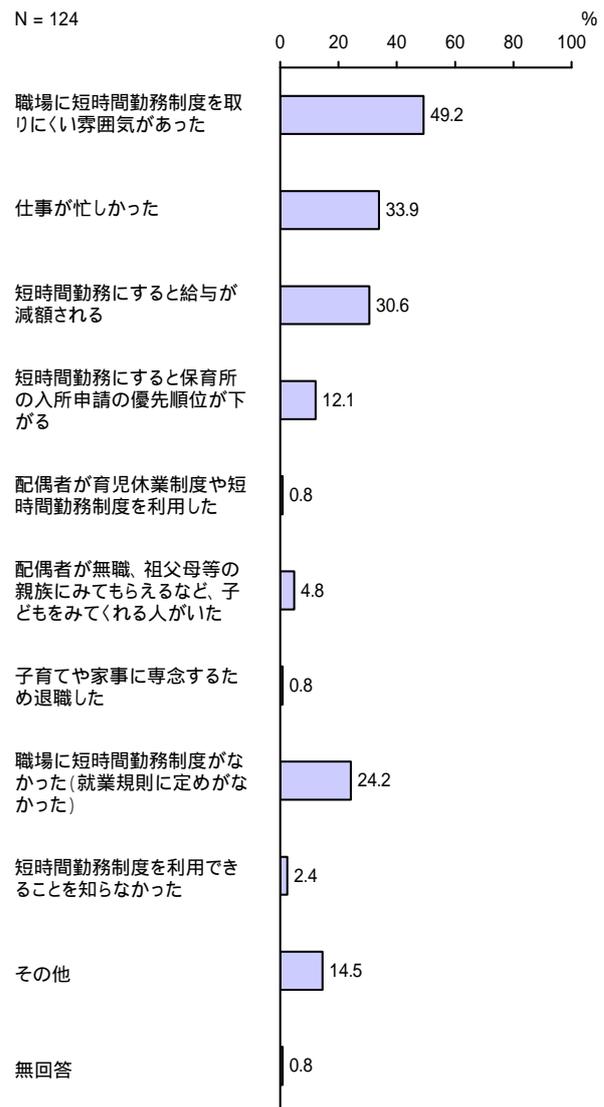


問 29 - 7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 29 - 8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由すべてに をつけてください。

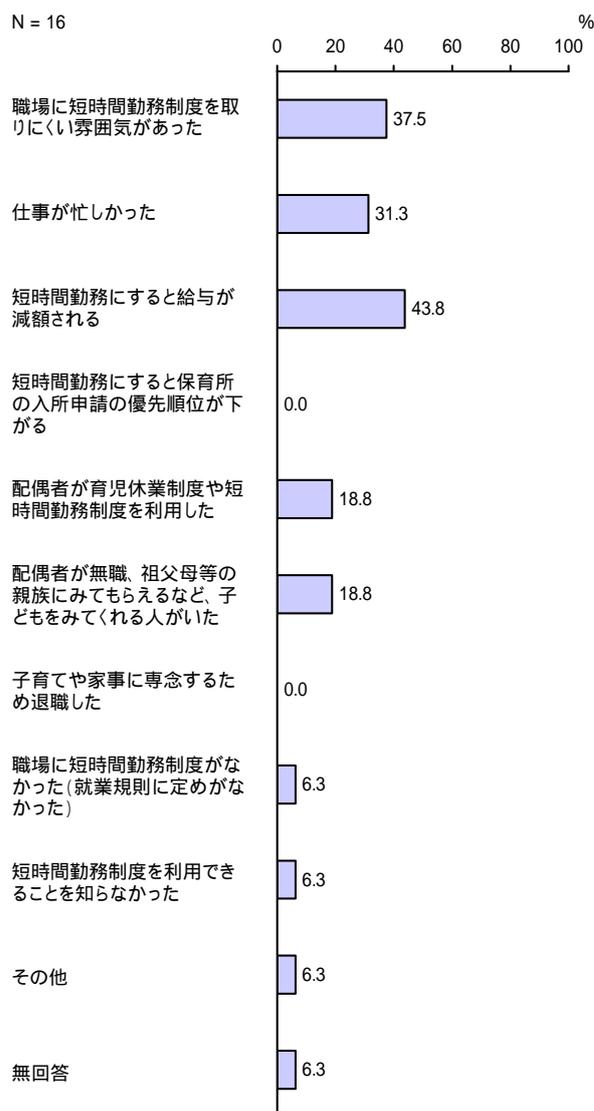
(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が 33.9%、「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 30.6%となっています。



## (2) 父親

「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が43.8%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が37.5%、「仕事が忙しかった」の割合が31.3%となっています。

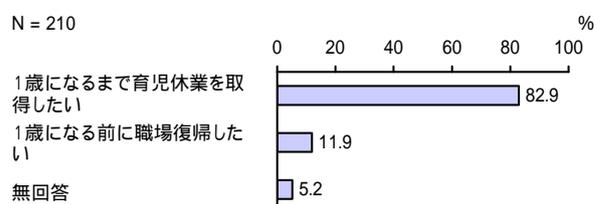


問 29 - 2 で「2 . 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 29 - 9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

## (1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が82.9%、「1歳になる前に職場復帰したい」の割合が11.9%となっています。



## (2) 父親

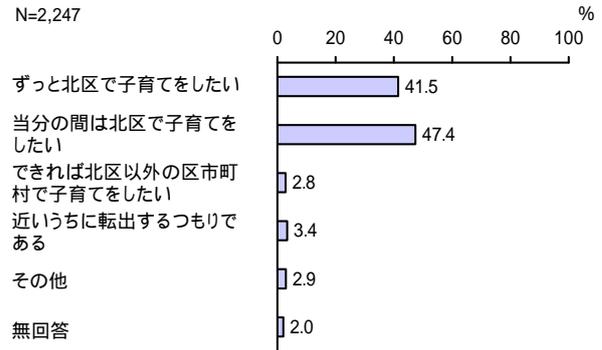
「1歳になる前に職場復帰したい」が4件、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が3件となっています。

## 子育て全般について

問 30 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

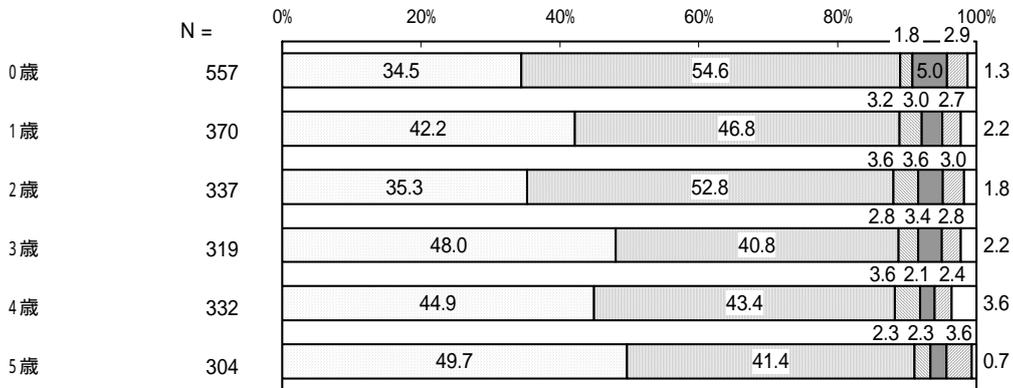
「当分の間は北区で子育てをしたい」の割合が47.4%と最も高く、次いで「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が41.5%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳から2歳で「当分の間は北区で子育てをしたい」、3歳から5歳で「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が高くなっています。



- ずっと北区で子育てをしたい
- 当分の間は北区で子育てをしたい
- できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
- 近いうちに転出するつもりである
- その他
- 無回答

### 【年齢別】

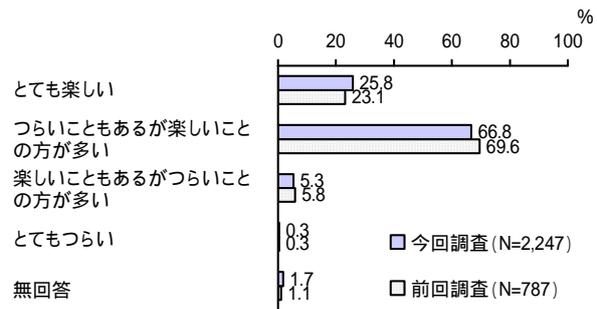


問 31 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「つらいこともあるが楽しいことの方が多い」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 25.8%となっています。

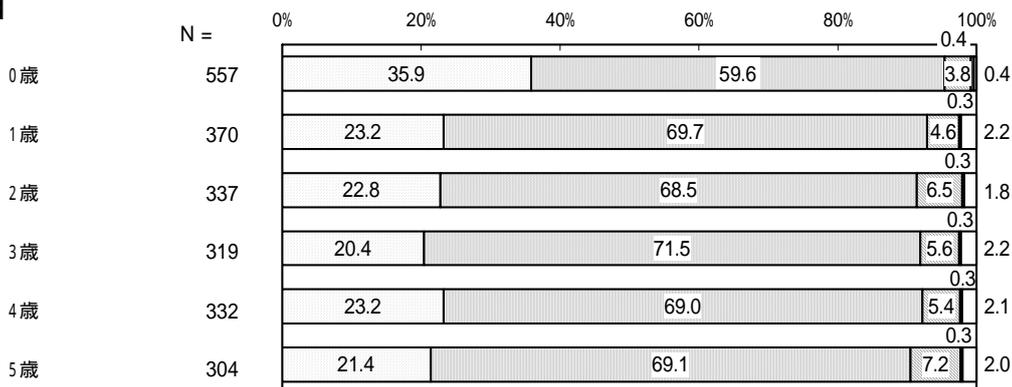
年齢別にみると、他の年齢に比べ、0歳で「とても楽しい」の割合が高くなっています。

悩んでいること別にみると、他に比べ、「とても楽しい」と回答した方で「特にない」の割合が高く、「楽しいこともあるがつらいことの方が多い」「とてもつらい」と回答した方で「仕事や自分のやりたいことが十分できない」の割合が高くなっています。



- とても楽しい
- つらいこともあるが楽しいことの方が多い
- 楽しいこともあるがつらいことの方が多い
- とてもつらい
- 無回答

【年齢別】



【悩んでいること別】

単位：%

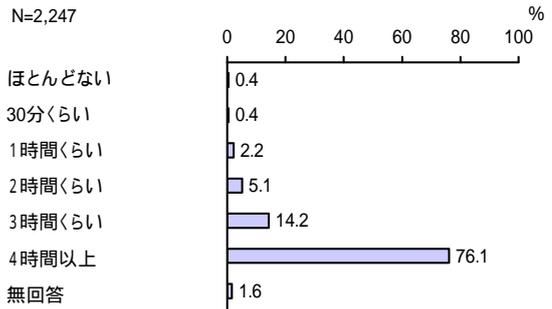
区分	有効回答数(件)	病気や発育・発達	食事や栄養	子どものしつけの方法がよくわからない	子どもとの接し方に自信がない	子どもとの時間を十分に取れない	子どものほめ方やしかり方がよくわからない	子どものことで話し相手や相談相手がない	仕事や自分のやりたいことが十分できない	子どもの教育	登園拒否など	友だちづきあい(いじめなどを含む)	子育てのための経済的負担が大きい	その他	特にない
とても楽しい	580	22.6	25.7	9.1	2.1	13.3	5.5	1.6	11.9	23.3	0.7	6.9	14.1	3.4	29.7
つらいこともあるが楽しいことの方が多い	1,501	28.6	30.6	18.1	8.9	19.1	14.7	3.3	23.1	29.6	1.0	11.6	18.0	3.7	14.2
楽しいこともあるがつらいことの方が多い	120	32.5	31.7	40.8	32.5	24.2	26.7	10.8	45.0	30.8	2.5	8.3	25.8	7.5	1.7
とてもつらい	7	28.6	14.3	28.6	28.6	57.1	42.9	28.6	57.1	28.6	14.3	28.6	-	14.3	-

問 32 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号 1 つに つけてください。）

（ 1 ）母親

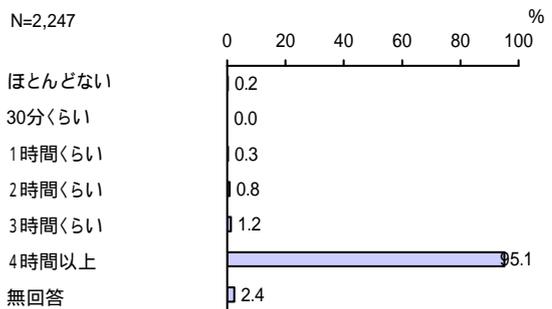
平日

「 4 時間以上」の割合が 76.1% と最も高く、次いで「 3 時間くらい」の割合が 14.2% となっています。



休日

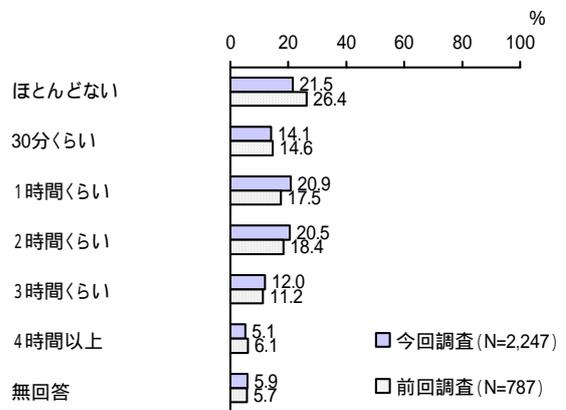
「 4 時間以上」の割合が 95.1% と最も高くなっています。



（ 2 ）父親

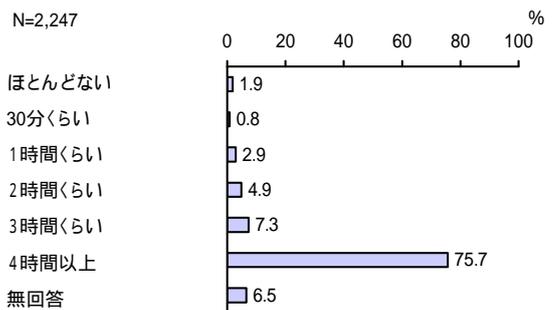
平日

「ほとんどない」の割合が 21.5% と最も高く、次いで「 1 時間くらい」の割合が 20.9%、「 2 時間くらい」の割合が 20.5% となっています。



休日

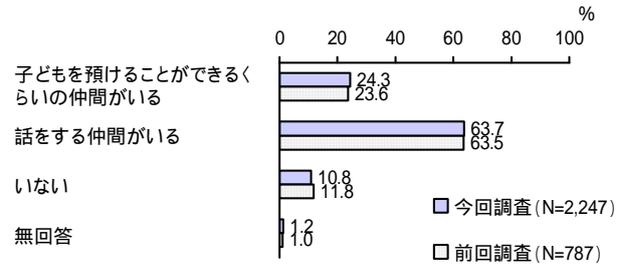
「 4 時間以上」の割合が 75.7% と最も高くなっています。



問 33 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

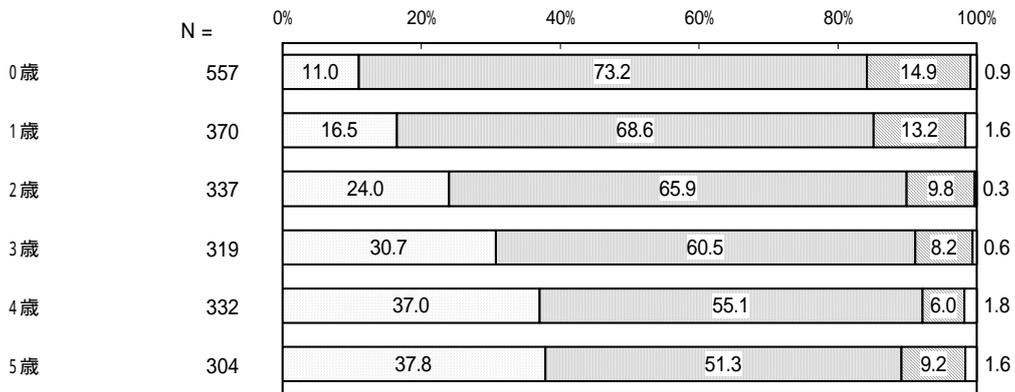
「話をする仲間がいる」の割合が63.7%と最も高く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が24.3%、「いない」の割合が10.8%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が高くなっています。



□ 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる □ 話をする仲間がいる □ いない □ 無回答

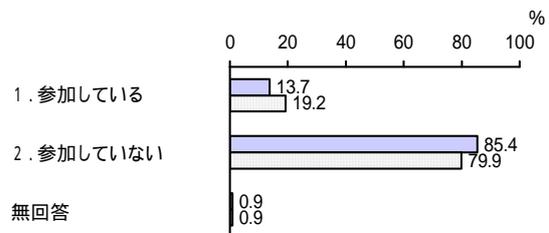
【年齢別】



問 34 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

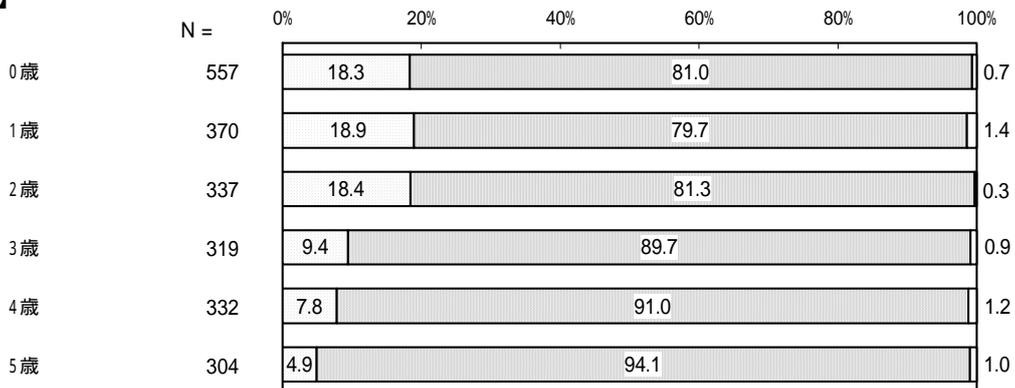
「参加していない」の割合が85.4%、「参加している」の割合が13.7%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「参加している」の割合が低くなる傾向がみられます。



□ 参加している □ 参加していない □ 無回答

【年齢別】

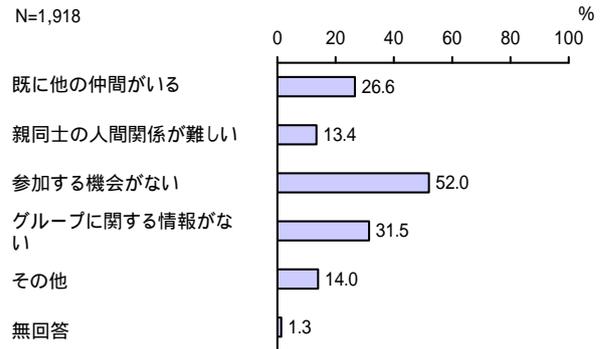


問 34 で「 2 . 参加していない」とお答えの方におたずねします。

問 34 - 1 参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「参加する機会がない」の割合が 52.0% と最も高く、次いで「グループに関する情報が無い」の割合が 31.5%、「既に他の仲間がいる」の割合が 26.6%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「既に他の仲間がいる」の割合が高くなる傾向がみられます。



【年齢別】

単位：%

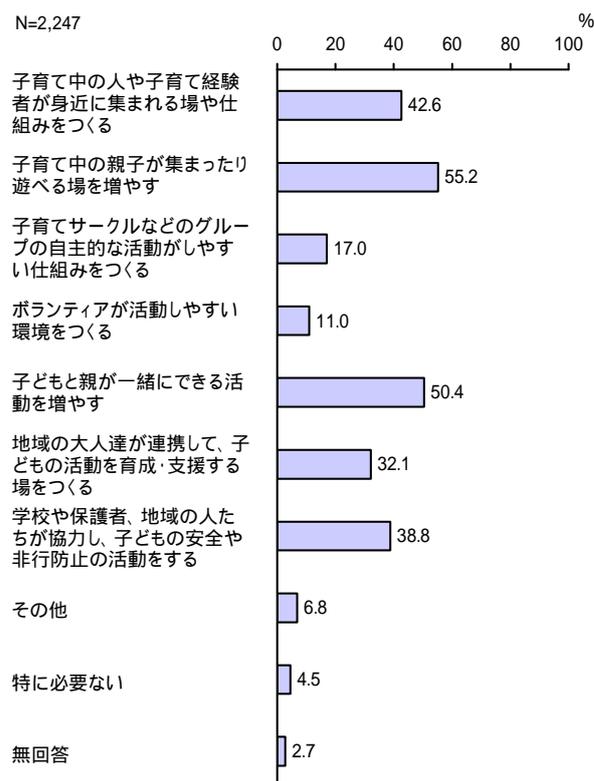
区分	有効回答数(件)	既に他の仲間がいる	親同士の人間関係が難しい	参加する機会がない	グループに関する情報が無い	その他	無回答
0歳	451	19.7	12.4	51.4	43.2	14.0	1.3
1歳	295	18.6	13.6	60.3	36.6	12.5	1.0
2歳	274	29.9	12.0	51.8	29.9	16.1	0.7
3歳	286	29.7	14.0	50.3	24.5	14.0	1.0
4歳	302	35.4	16.9	46.4	27.2	14.2	1.3
5歳	286	30.4	11.5	51.7	21.0	14.0	2.1

問 35 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」の割合が 50.4%、「子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる」の割合が 42.6%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる」、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」、「子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる」の割合が低くなる傾向がみられます。

N=2,247



【年齢別】

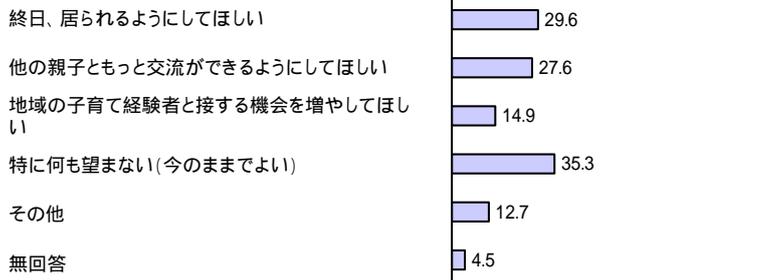
単位：%

区分	有効回答数(件)	子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる	子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす	子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる	ボランティアが活動しやすい環境をつくる	子どもと親と一緒にできる活動を増やす	地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる	学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする	その他	特に必要ない	無回答
0歳	557	52.6	63.9	25.0	11.5	52.6	30.3	32.1	6.5	3.9	2.3
1歳	370	47.6	55.1	16.2	8.6	51.6	31.4	34.1	5.7	2.4	2.4
2歳	337	42.4	60.8	16.9	13.9	57.0	37.4	38.9	7.7	4.2	1.2
3歳	319	34.2	50.2	10.7	9.4	46.7	29.2	37.9	8.2	4.4	3.4
4歳	332	36.1	47.3	14.8	11.7	46.1	34.6	50.6	7.8	5.7	3.0
5歳	304	34.5	47.4	13.2	11.8	45.7	31.6	44.4	5.6	7.2	3.6

問 36 「乳幼児親子の居場所」という機能も持つ児童館に、今後、どのようなことを望みますか。当てはまる番号全てに をつけてください。

「特に何も望まない(今のままでよい)」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「終日、居られるようにしてほしい」の割合が 29.6%、「他の親子ともっと交流ができるようにしてほしい」の割合が 27.6%、「他の親子ともっと交流ができるようにしてほしい」の割合が 27.6%となっています。

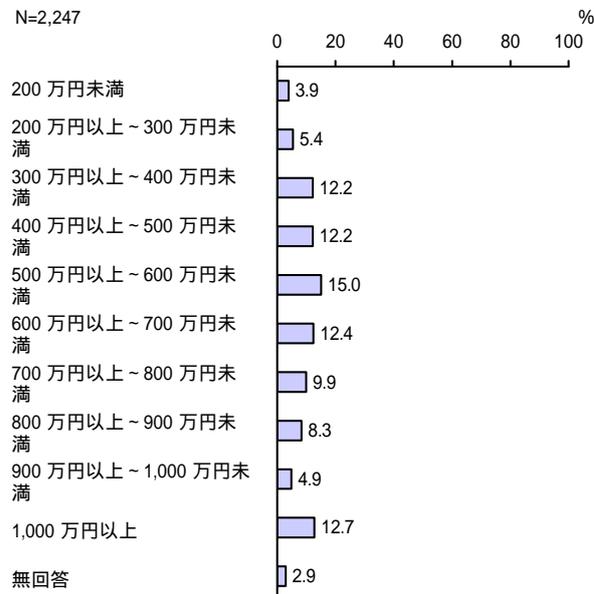
N=2,247



問 37 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「500 万円以上～600 万円未満」の割合が 15.0%と最も高く、次いで「1,000 万円以上」の割合が 12.7%、「600 万円以上～700 万円未満」の割合が 12.4%となっています。

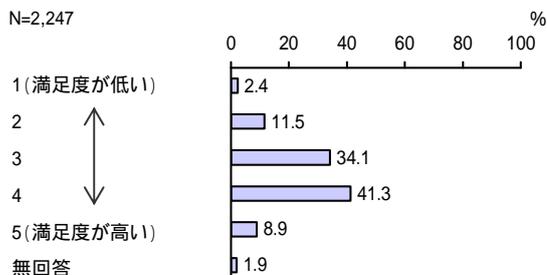
N=2,247



問 38 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「4」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「3」の割合が 34.1%、「2」の割合が 11.5%となっています。

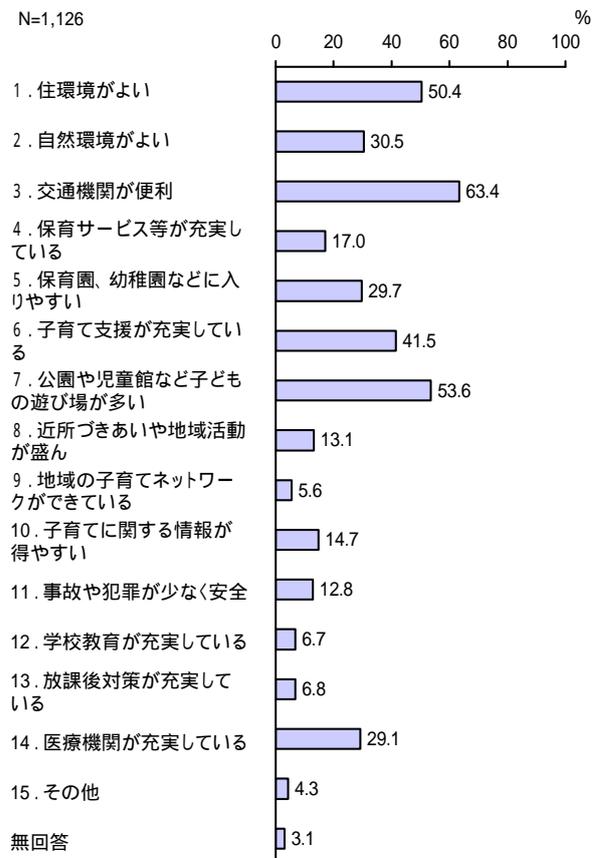
N=2,247



問 38 で「 4 .」、「 5 .」と回答した方にうかがいます。

問 38 - 1 満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「交通機関が便利」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」の割合が 53.6%、「住環境がよい」の割合が 50.4%となっています。



【地区別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1 住環境がよい	2 自然環境がよい	3 交通機関が便利	4 保育サービス等が充実している	5 保育園、幼稚園などに入りやすい	6 子育て支援が充実している	7 公園や児童館など子どもの遊び場が多い	8 近所づきあいや地域活動が盛ん
浮間地区	61	52.5	47.5	39.3	13.1	21.3	44.3	50.8	4.9
赤羽西地区	201	56.7	43.8	63.7	11.4	29.9	39.8	53.2	9.5
赤羽東地区	188	39.4	20.7	70.2	23.4	30.9	44.7	52.1	9.6
王子西地区	165	52.1	36.4	76.4	12.7	26.1	38.2	62.4	11.5
王子東地区	203	50.2	26.1	55.2	21.2	29.6	45.8	58.1	10.8
滝野川西地区	187	57.2	26.7	58.8	17.1	31.6	39.6	54.0	20.3
滝野川東地区	113	44.2	20.4	69.9	16.8	34.5	37.2	37.2	23.9

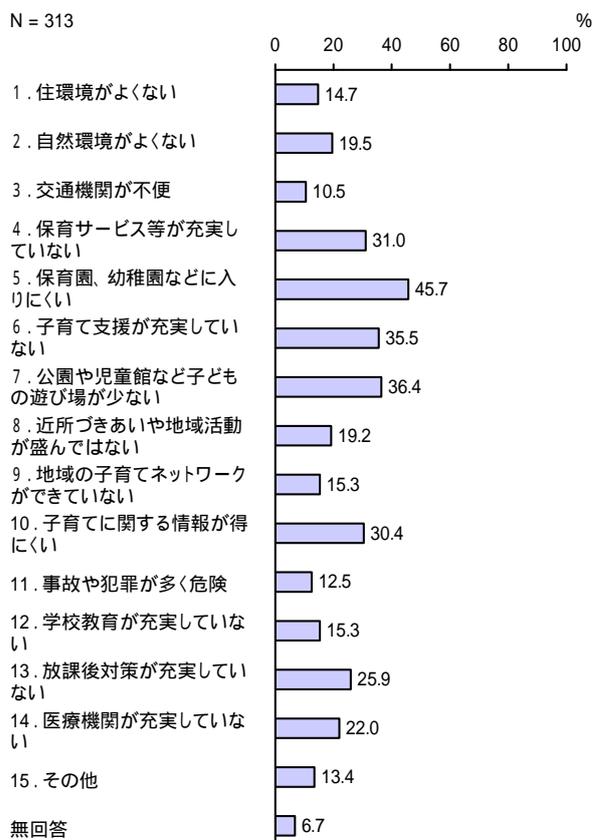
区分	9 地域の子育てネットワークができている	10 子育てに関する情報が得やすい	11 事故や犯罪が少なく安全	12 学校教育が充実している	13 放課後対策が充実している	14 医療機関が充実している	15 その他	無回答
浮間地区	4.9	8.2	4.9	4.9	19.7	41.0	9.8	
赤羽西地区	4.0	12.9	9.0	3.5	2.0	32.8	4.0	3.5
赤羽東地区	4.3	19.1	6.4	11.7	7.4	33.5	4.3	3.2
王子西地区	6.1	15.8	15.2	9.7	3.6	30.9	5.5	1.8
王子東地区	5.9	15.3	12.8	3.9	4.4	23.6	3.9	3.0
滝野川西地区	4.8	13.4	18.2	5.3	8.6	21.9	1.1	5.3
滝野川東地区	11.5	14.2	22.1	8.0	13.3	29.2	6.2	1.8

問 38 で「 1 .」、「 2 .」と回答した方にうかがいます。

問 38 - 2 満足度が低いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「保育園、幼稚園などに入りにくい」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」の割合が 36.4%、「子育て支援が充実していない」の割合が 35.5%となっています。

地区別にみると、他の地区に比べ、王子東地区で「放課後対策が充実していない」の割合が高くなっています。



【地区別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1 住環境がよくない	2 自然環境がよくない	3 交通機関が不便	4 保育サービス等が充実していない	5 保育園、幼稚園などに入りにくい	6 子育て支援が充実していない	7 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない	8 近所づきあいや地域活動が盛んではない
浮間地区	13	7.7	15.4	23.1	53.8	53.8	53.8	61.5	30.8
赤羽西地区	55	9.1	14.5	18.2	38.2	47.3	38.2	36.4	25.5
赤羽東地区	38	15.8	23.7	2.6	31.6	60.5	26.3	21.1	21.1
王子西地区	35	14.3	2.9	11.4	28.6	42.9	25.7	34.3	14.3
王子東地区	45	15.6	20.0	8.9	33.3	28.9	31.1	26.7	20.0
滝野川西地区	53	11.3	13.2	9.4	24.5	49.1	32.1	30.2	13.2
滝野川東地区	72	22.2	34.7	6.9	25.0	43.1	44.4	50.0	18.1

区分	9 地域の子育てネットワークができていない	10 子育てに関する情報が得にくい	11 事故や犯罪が多く危険	12 学校教育が充実していない	13 放課後対策が充実していない	14 医療機関が充実していない	15 その他	無回答
浮間地区	7.7	30.8	7.7	15.4	15.4	23.1	7.7	7.7
赤羽西地区	20.0	36.4	21.8	12.7	29.1	21.8	16.4	5.5
赤羽東地区	23.7	26.3	28.9	18.4	26.3	15.8	5.3	7.9
王子西地区	2.9	22.9	2.9	14.3	20.0	14.3	14.3	14.3
王子東地区	17.8	33.3	11.1	17.8	40.0	28.9	8.9	6.7
滝野川西地区	11.3	28.3	3.8	13.2	24.5	26.4	24.5	7.5
滝野川東地区	16.7	31.9	9.7	15.3	20.8	20.8	11.1	2.8



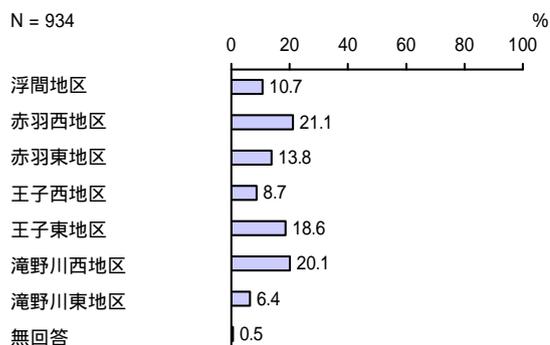
## 小学1年生から6年生までの子どもの保護者

---

## 2 小学1年生から6年生までの子どもの保護者 子どものお子さんご家族の状況について

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

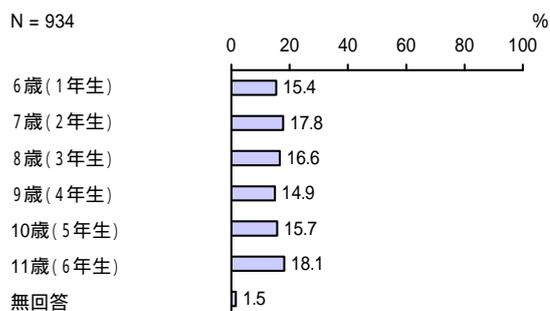
「赤羽地域」の割合が45.6%、「王子地域」の割合が27.3%、「滝野川地域」の割合が26.6%となっています。



問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

宛名のお子さんの年齢

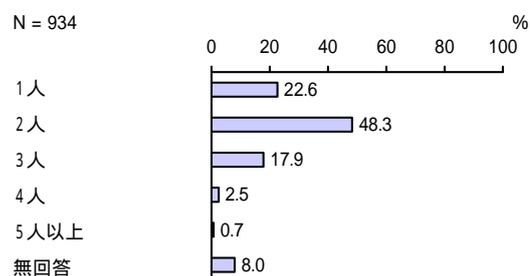
「11歳(6年生)」の割合が18.1%と最も高く、次いで「7歳(2年生)」の割合が17.8%、「8歳(3年生)」の割合が16.6%となっています。



問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんを除いたきょうだいの生年月月をご記入ください。

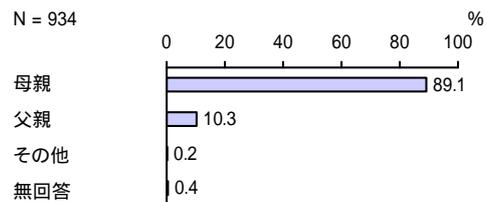
(1) きょうだい数

「2人」の割合が48.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が22.6%、「3人」の割合が17.9%となっています。



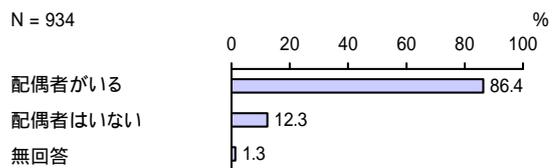
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「母親」の割合が 89.1%、「父親」の割合が 10.3%となっています。



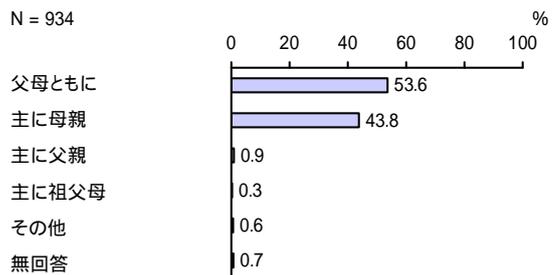
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が 86.4%、「配偶者はいない」の割合が 12.3%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

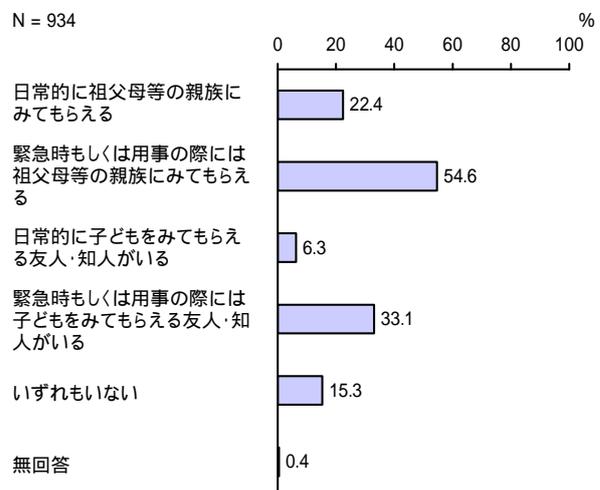
「父母ともに」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 43.8%となっています。



## 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

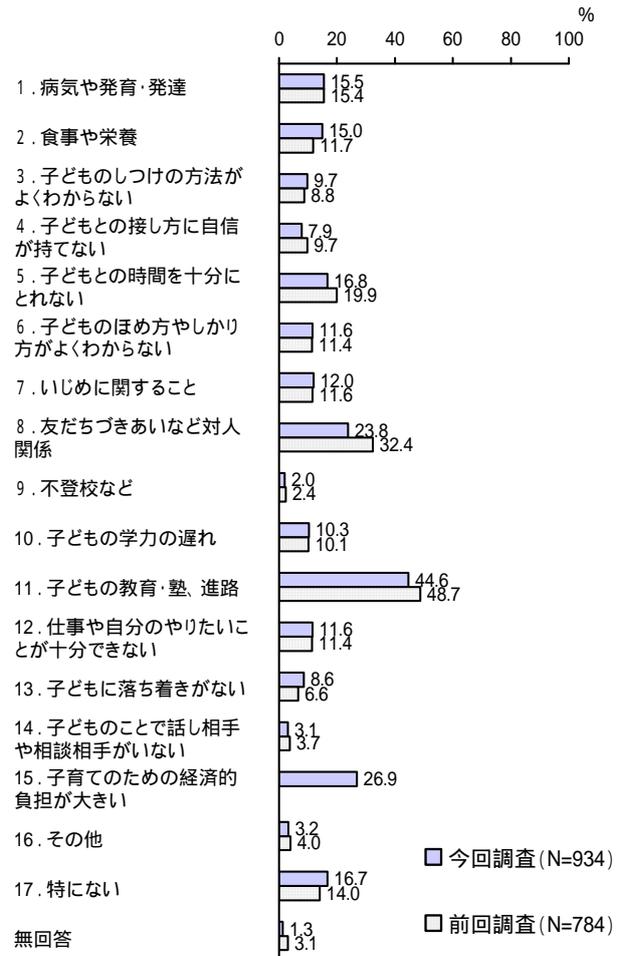
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 33.1%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 22.4%となっています。



問8 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

「子どもの教育・塾、進路」の割合が44.6%と最も高く、次いで「子育てのための経済的負担が大きい」の割合が26.9%、「友だちづきあいなど対人関係」の割合が23.8%となっています。

年齢別にみると、他に比べ9歳以上で「子どもの教育・塾、進路」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1 病気や発育・発達	2 食事や栄養	3 子どものしつけの方法がよくわからない	4 子どもとの接し方に自信が持てない	5 子どもとの時間を十分にとれない	6 子どもへのほめ方やしかり方がよくわからない	7 いじめに関すること	8 友だちつきあいなど対人関係	9 不登校など
6歳(1年生)	144	13.9	18.1	10.4	8.3	18.1	11.8	12.5	22.2	-
7歳(2年生)	166	21.7	15.7	9.6	6.0	15.1	14.5	15.7	25.9	1.8
8歳(3年生)	155	16.1	12.9	8.4	10.3	21.9	14.8	14.8	29.7	1.3
9歳(4年生)	139	13.7	13.7	14.4	5.0	18.0	10.1	10.8	22.3	4.3
10歳(5年生)	147	15.6	13.6	8.8	10.9	19.0	8.2	10.9	20.4	2.0
11歳(6年生)	169	11.8	15.4	6.5	7.1	8.9	9.5	7.7	21.3	2.4

区分	10 子どもの学力の遅れ	11 子どもの教育・塾、進路	12 仕事や自分のやりたいことが十分でない	13 子どもに落ち着きがない	14 子どもとのことで話し相手や相談相手がいらない	15 子育てのための経済的負担が大き	16 その他	17 特にな	無回答
6歳(1年生)	6.9	31.9	13.9	9.7	0.7	22.9	0.7	26.4	2.1
7歳(2年生)	8.4	39.8	10.2	13.3	3.0	19.9	4.2	16.3	1.2
8歳(3年生)	13.5	39.4	13.5	13.5	1.9	25.8	4.5	14.8	1.9
9歳(4年生)	12.2	49.6	9.4	7.2	2.9	29.5	2.9	13.7	0.7
10歳(5年生)	12.9	52.4	12.9	7.5	4.8	30.6	4.1	17.0	-
11歳(6年生)	8.9	55.6	9.5	1.2	4.7	33.1	3.0	12.4	1.8

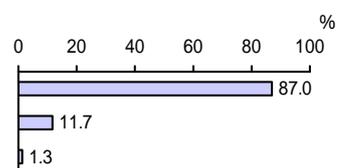
小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問8 - 1 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「いる/ある」の割合が 87.0%、「いない/ない」の割合が 11.7%となっています。

N = 934

いる/ある  
いない/ない  
無回答

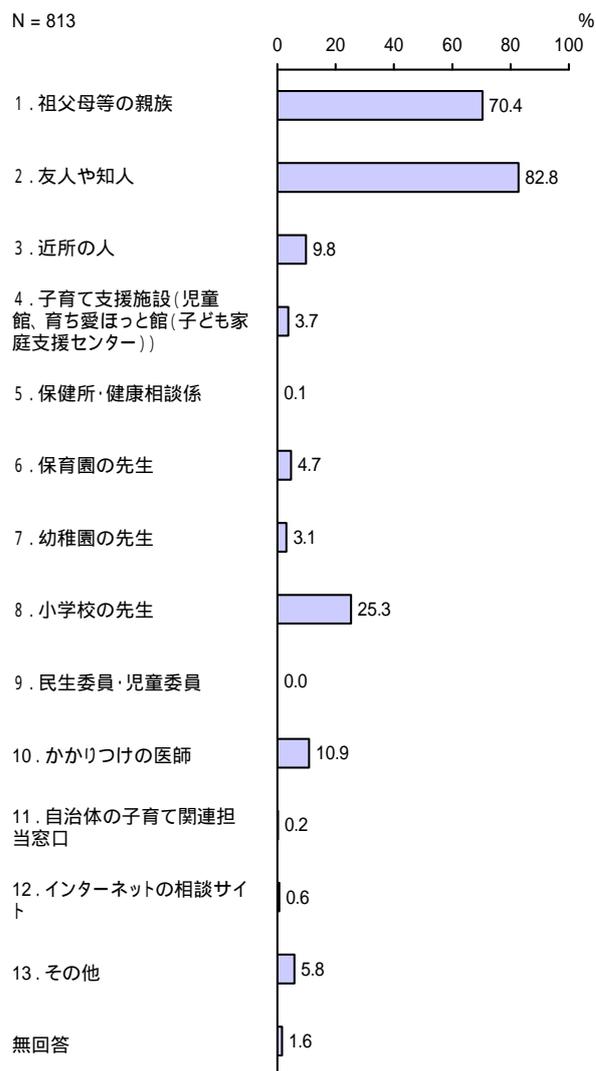


問8 - 1で「1. いる/ある」に をつけた方にうかがいます。

問8 - 2 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「友人や知人」の割合が82.8%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が70.4%、「小学校の先生」の割合が25.3%となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ、「祖父母等の親族」の割合が低くなる傾向がみられます。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1・祖父母等の親族	2・友人や知人	3・近所の人	4・子育て支援施設(児童館、育ち愛ほっと館(子ども家庭支援センター))	5・保健所・健康相談係	6・保育園の先生	7・幼稚園の先生
6歳(1年生)	135	77.8	82.2	5.9	3.7	0.7	5.9	5.9
7歳(2年生)	148	76.4	88.5	8.8	4.1	-	7.4	2.7
8歳(3年生)	124	69.4	85.5	13.7	4.8	-	6.5	3.2
9歳(4年生)	124	68.5	78.2	5.6	3.2	-	0.8	2.4
10歳(5年生)	127	66.1	81.1	10.2	3.1	-	1.6	3.9
11歳(6年生)	143	64.3	79.7	13.3	3.5	-	4.2	0.7

区分	8・小学校の先生	9・民生委員・児童委員	10・かかりつけの医師	11・自治体の子育て関連担当窓口	12・インターネットの相談サイト	13・その他	無回答
6歳(1年生)	20.7	-	7.4	-	-	3.7	2.2
7歳(2年生)	23.6	-	12.8	0.7	-	4.7	1.4
8歳(3年生)	27.4	-	12.1	-	1.6	6.5	-
9歳(4年生)	20.2	-	12.1	0.8	1.6	8.9	0.8
10歳(5年生)	26.8	-	8.7	-	-	5.5	3.9
11歳(6年生)	33.6	-	11.2	-	0.7	6.3	1.4

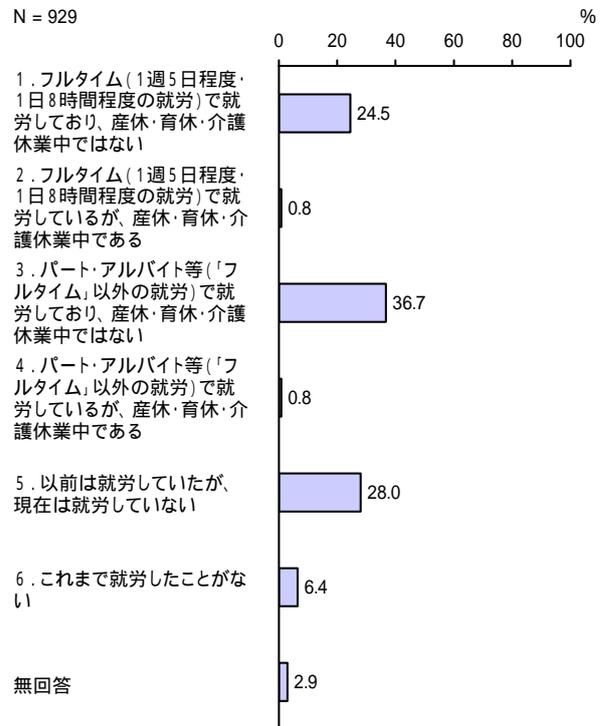
小学1年生から6年生  
までの子どもの保護者

## お子さんの保護者の就労状況について

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

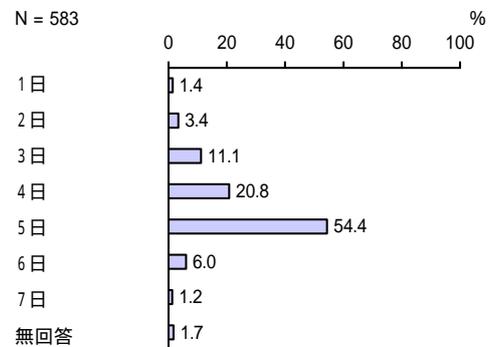
### （1）母親

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が36.7%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が28.0%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が24.5%となっています。



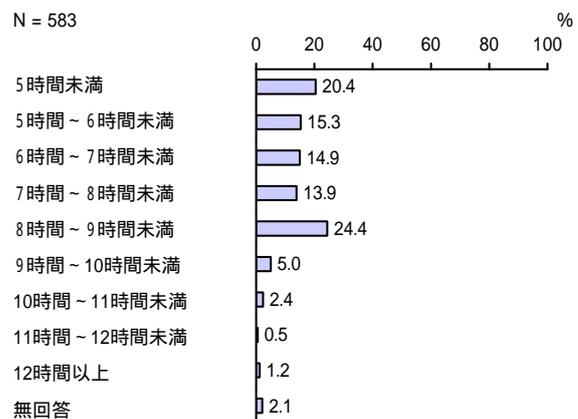
### 1週当たり就労日数

「5日」の割合が54.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が20.8%、「3日」の割合が11.1%となっています。



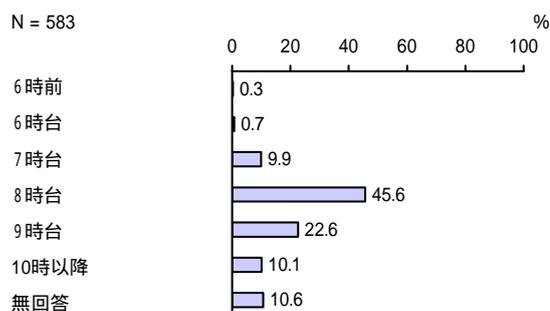
### 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が24.4%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が20.4%、「5時間～6時間未満」の割合が15.3%となっています。



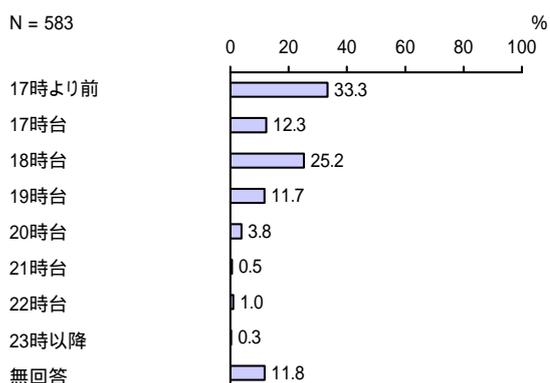
### 家を出る時刻

「8時台」の割合が45.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が22.6%、「10時以降」の割合が10.1%となっています。



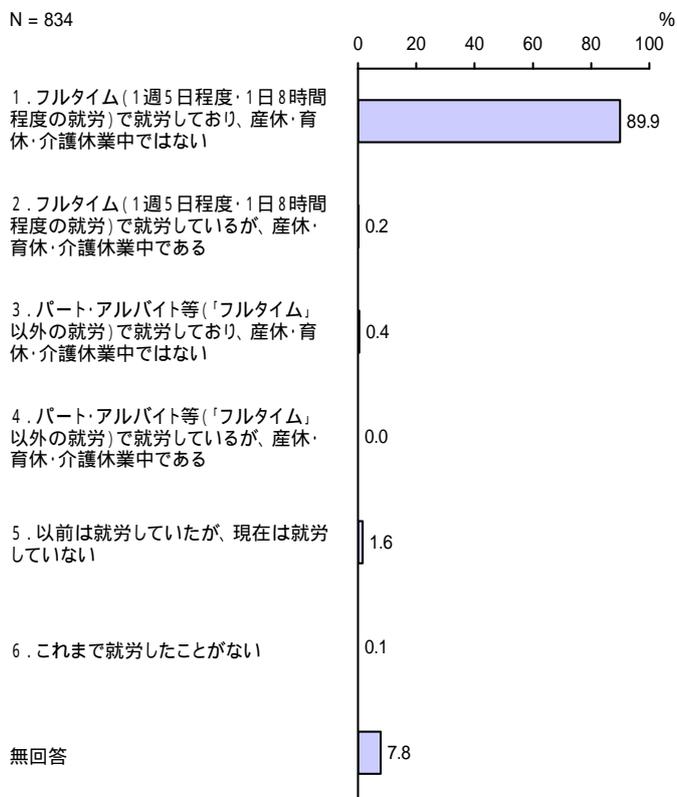
### 帰宅時刻

「17時より前」の割合が33.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が25.2%、「17時台」の割合が12.3%となっています。



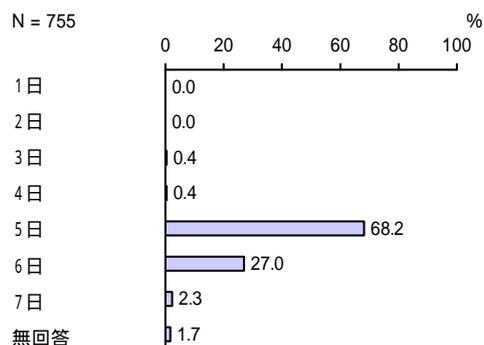
### (2) 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が89.9%と最も高くなっています。



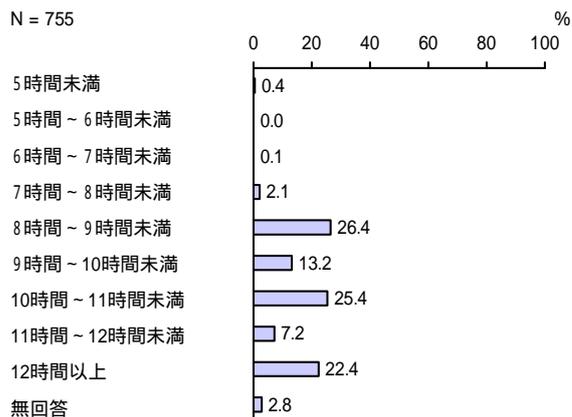
### 1週当たり就労日数

「5日」の割合が68.2%と最も高く、次いで「6日」の割合が27.0%となっています。



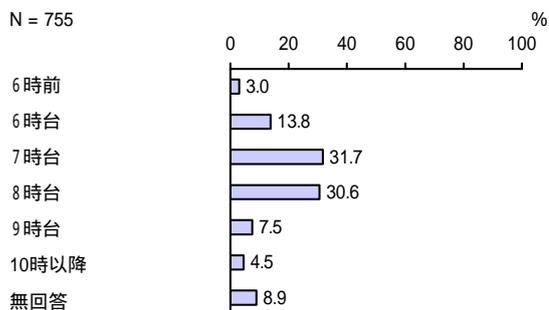
### 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が26.4%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が25.4%、「12時間以上」の割合が22.4%となっています。



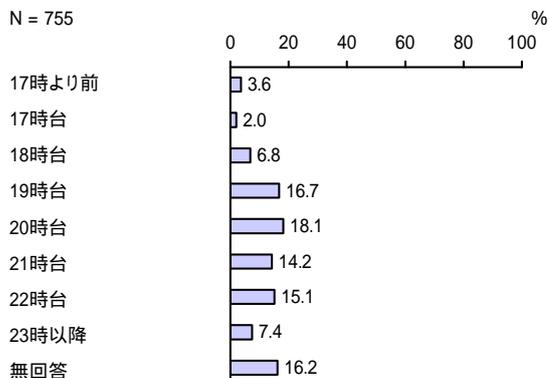
### 家を出る時刻

「7時台」の割合が31.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が30.6%、「6時台」の割合が13.8%となっています。



### 帰宅時刻

「20時台」の割合が18.1%と最も高く、次いで「19時台」の割合が16.7%、「22時台」の割合が15.1%となっています。

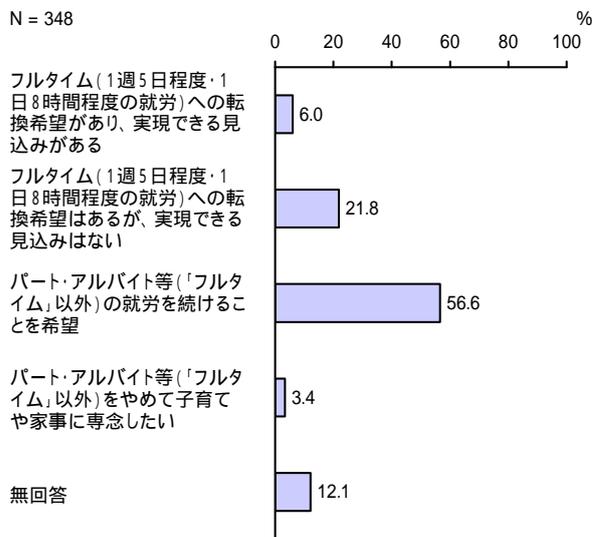


問9の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に をつけた方にうかがいます。

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が56.6%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が21.8%となっています。



小学1年生から6年生までの子どもの保護者

(2) 父親

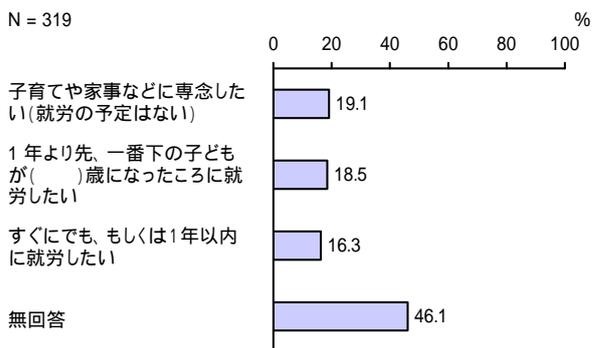
「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2件となっています。

問9の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に をつけた方にうかがいます。

問11 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

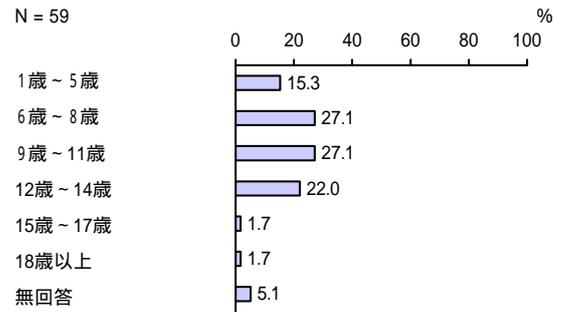
(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が19.1%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」の割合が18.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が16.3%となっています。

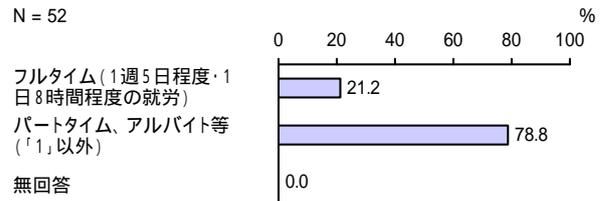


「1年より先、一番下の子どもが（  
「6歳～8歳」、「9歳～11歳」の割合が  
27.1%と最も高く、次いで、「12歳～14歳」  
の割合が22.0%となっています。

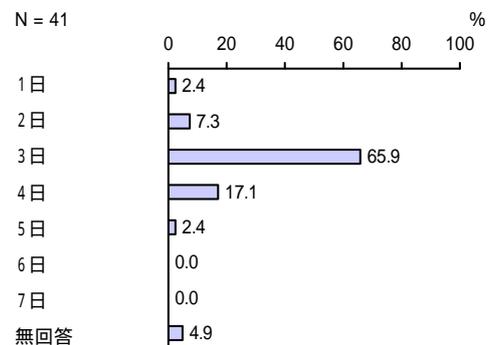
）歳になったころに就労したい」子どもの年齢



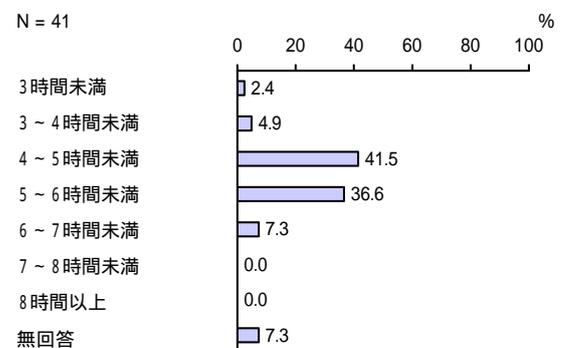
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の就労希望  
「パートタイム、アルバイト等」の割合  
が78.8%、「フルタイム」の割合が21.2%  
となっています。



- 1 「パートタイム、アルバイト等」1週当たり希望する就労日数  
「3日」の割合が65.9%と最も高く、次  
いで「4日」の割合が17.1%となっていま  
す。

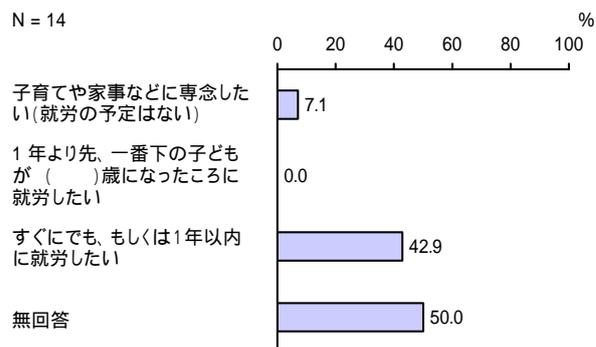


- 2 1日当たり希望就労時間  
「4～5時間未満」の割合が41.5%と最  
も高く、次いで「5～6時間未満」の割合  
が36.6%となっています。



## (2) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が42.9%と最も高くなっています。



「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」子どもの年齢有効回答はありません。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態「フルタイム」が5件となっています。

- 1 「パートタイム、アルバイト等」1週当たり希望する就労日数有効回答はありません。

- 2 1日当たり希望就労時間有効回答はありません。

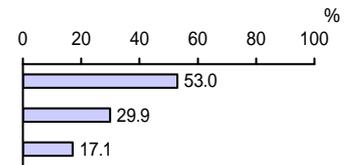
## 子どもの病気の際の対応について

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

「あった」の割合が53.0%、「なかった」の割合が29.9%となっています。

N = 934

あった  
なかった  
無回答



問 12 - 1 宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだ際に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

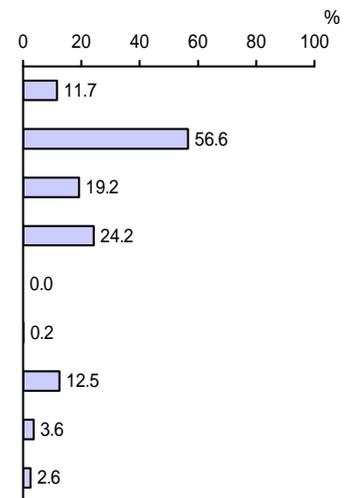
### (1) 1年間の対処方法

「母親が休んで子どもを見た」の割合が56.6%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が24.2%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が19.2%となっています。

年齢別にみると、9～11歳で「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなっています。

N = 495

1. 父親が休んで子どもを見た  
2. 母親が休んで子どもを見た  
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった  
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た  
5. 病児・病後児の保育を利用した  
6. ベビーシッターを利用した  
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた  
8. その他  
無回答



### 【年齢別】

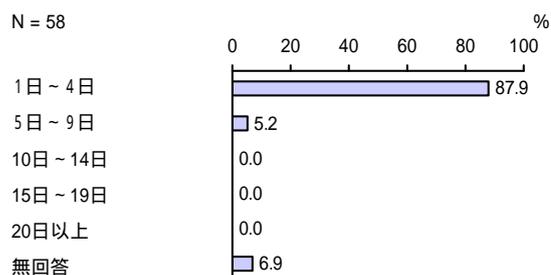
単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んで子どもを見た	母親が休んで子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	79	10.1	58.2	19.0	31.6	-	-	2.5	3.8	-
7歳(2年生)	92	8.7	57.6	21.7	30.4	-	-	4.3	4.3	6.5
8歳(3年生)	80	20.0	57.5	23.8	21.3	-	1.3	10.0	2.5	2.5
9歳(4年生)	72	4.2	62.5	16.7	15.3	-	-	18.1	2.8	1.4
10歳(5年生)	77	7.8	49.4	18.2	20.8	-	-	24.7	3.9	3.9
11歳(6年生)	83	15.7	51.8	15.7	25.3	-	-	19.3	4.8	1.2

## (2) 対象方法別日数

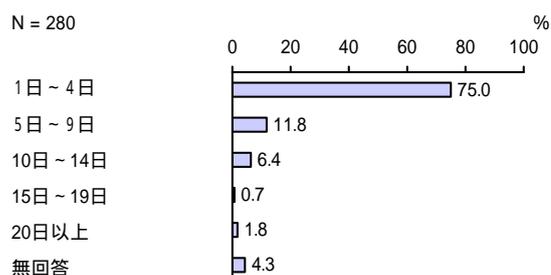
### 父親が休んだ

「1日～4日」の割合が87.9%と最も高くなっています。



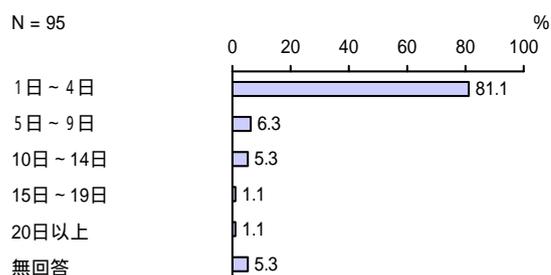
### 母親が休んだ

「1日～4日」の割合が75.0%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が11.8%となっています。



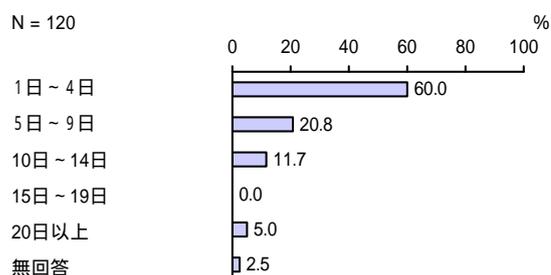
### (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった

「1日～4日」の割合が81.1%と最も高くなっています。



### 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た

「1日～4日」の割合が60.0%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が20.8%、「10日～14日」の割合が11.7%となっています。



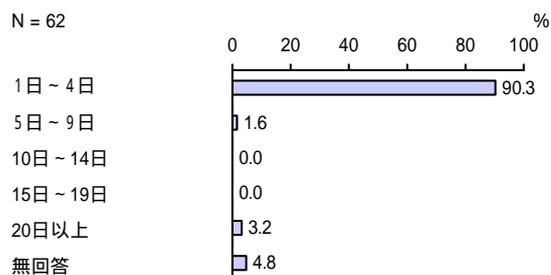
病児・病後児の保育を利用した有効回答はありません。

### ベビーシッターを利用した

「1日～4日」が1件となっています。

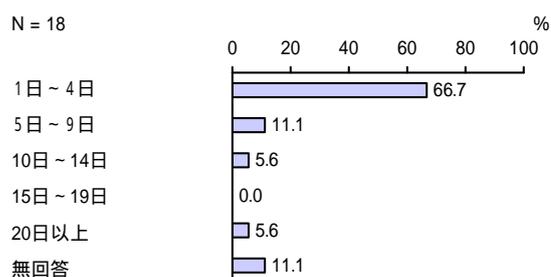
### 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日～4日」の割合が90.3%と最も高くなっています。



### その他

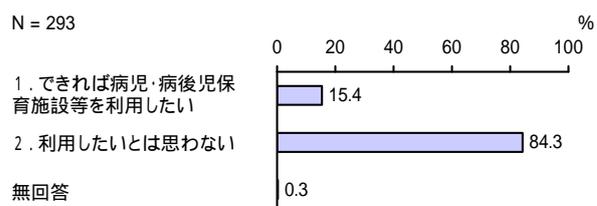
「1日～4日」の割合が66.7%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が11.1%となっています。



問12-1で「1. 父親が休んで子どもを見た」「2. 母親が休んで子どもを見た」のいずれかに回答した方にうかがいます。

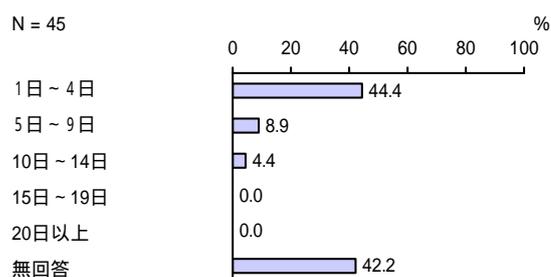
問12-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」の割合が84.3%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が15.4%となっています。



### (1) できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 年間の日数

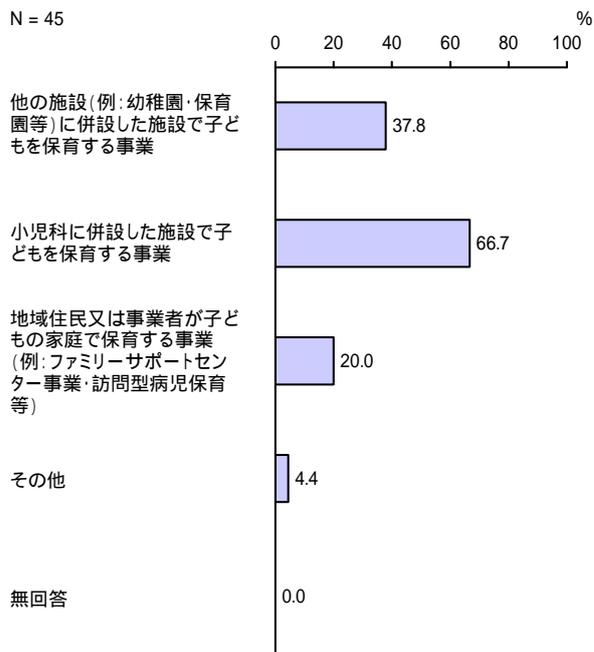
「1日～4日」の割合が44.4%と最も高くなっています。



問 12 - 2 で「 1 . できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に つけた方にうかがいます。

問 12 - 3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに つけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 37.8%、「地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業」の割合が 20.0%となっています。

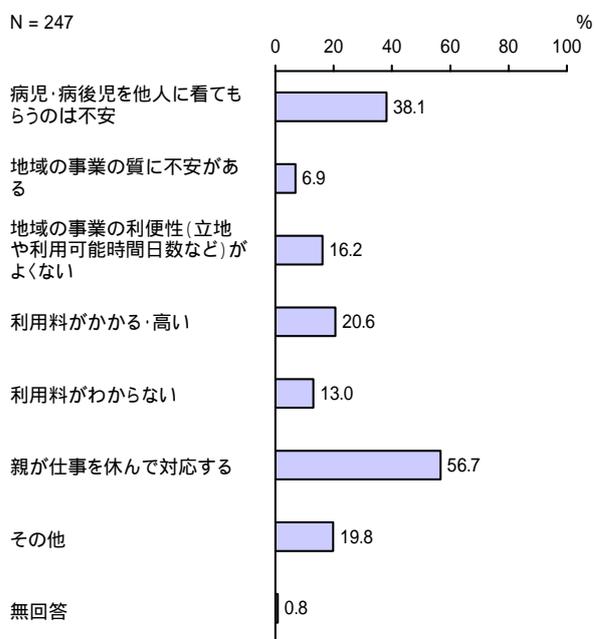


小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 12 - 2 で「 2 . 利用したいと思わない」に つけた方にうかがいます。

問 12 - 4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

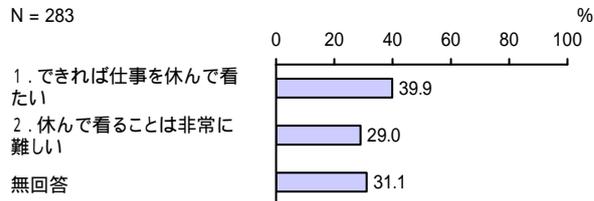
「親が仕事を休んで対応する」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」の割合が 38.1%、「利用料がかかる・高い」の割合が 20.6%となっています。



問 12 - 1 で「3 .(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8 .その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。

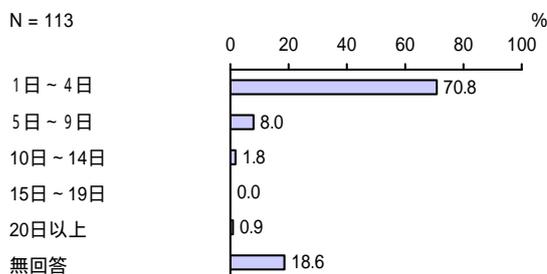
問 12 - 5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、「3 .(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」から「8 .その他」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 39.9%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が 29.0%となっています。



(1) できれば仕事を休んで看たい  
年間日数

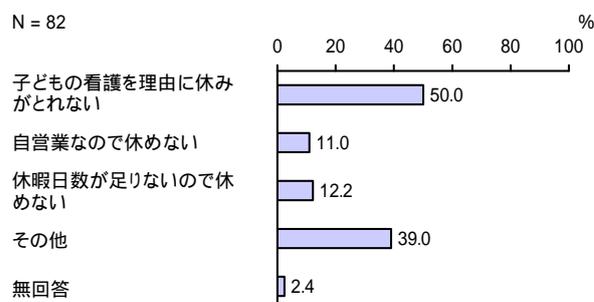
「1日～4日」の割合が 70.8%と最も高くなっています。



問 12 - 5 で「2 .休んで看ることは非常に難しい」に をつけた方にうかがいます。

問 12 - 6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 12.2%、「自営業なので休めない」の割合が 11.0%となっています。

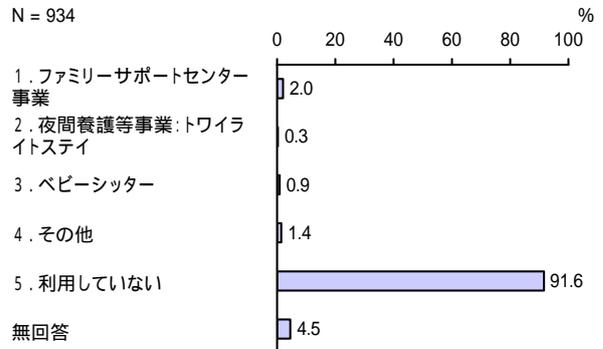


# 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 13 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不  
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番  
号すべてに をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も( )内に数字でご記入ください。

## (1) 利用している事業

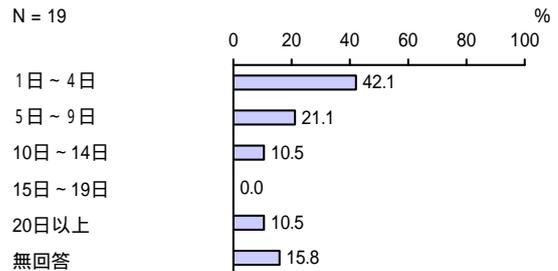
「利用していない」の割合が91.6%と最  
も高くなっています。



## (2) 利用している事業別年間日数

### ファミリーサポートセンター事業

「1日～4日」の割合が42.1%と最も高  
く、次いで「5日～9日」の割合が21.1%、  
「10日～14日」、「20日以上」の割合が  
10.5%となっています。



### 夜間養護等事業：トワイライトステイ

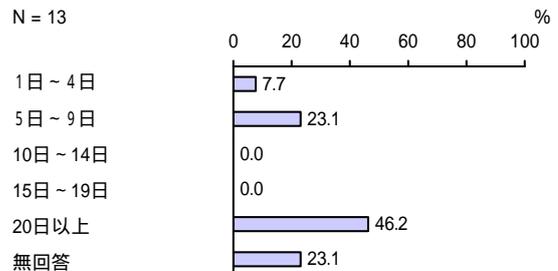
「5日～9日」が2件、「1日～4日」が1件となっています。

### ベビーシッター

「1日～4日」が5件、「5日～9日」が2件、「20日以上」が1件となっています。

### その他

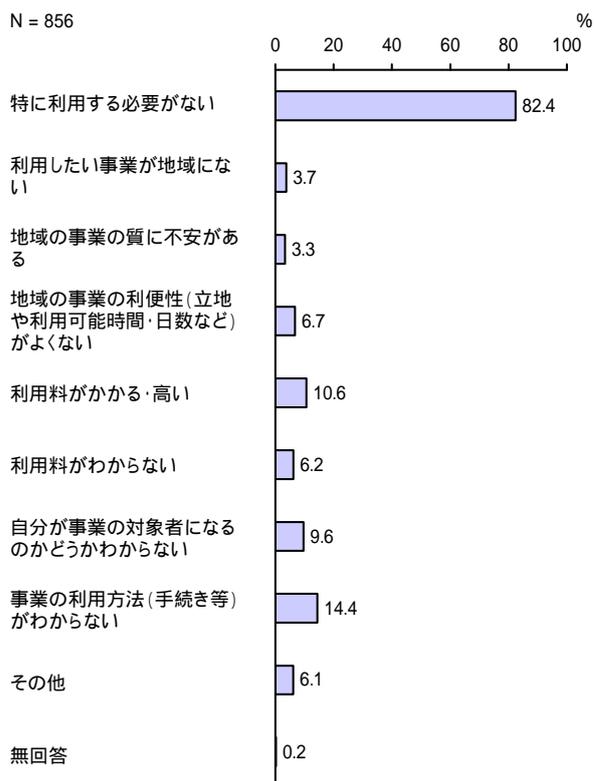
「20日以上」の割合が46.2%と最も高く、  
次いで「5日～9日」の割合が23.1%とな  
っています。



問 13 で「 5 . 利用していない」と回答した方にうかがいます。

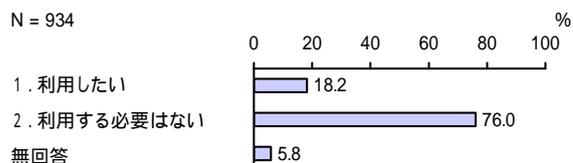
問 13 - 1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 14.4%、「利用料がかかる・高い」の割合が 10.6%となっています。



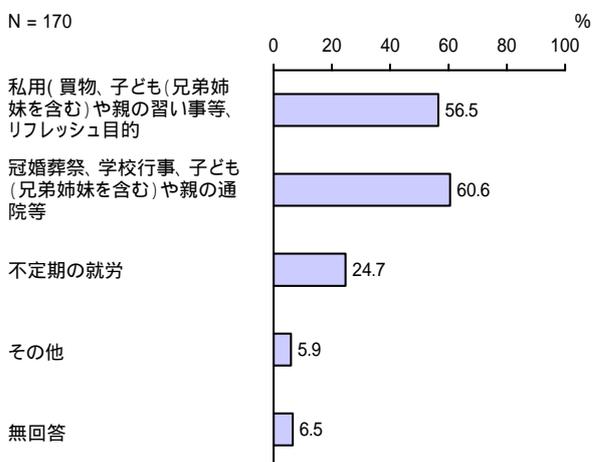
問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を( )内に数字でご記入ください。)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」の割合が 76.0%、「利用したい」の割合が 18.2%となっています。



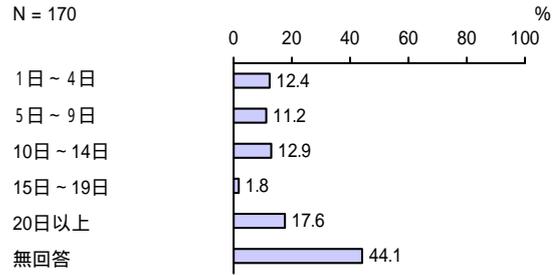
( 1 ) 利用する目的

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 60.6%と最も高く、次いで「私用(買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的」の割合が 56.5%、「不定期の就労」の割合が 24.7%となっています。



(2) 利用したい合計日数

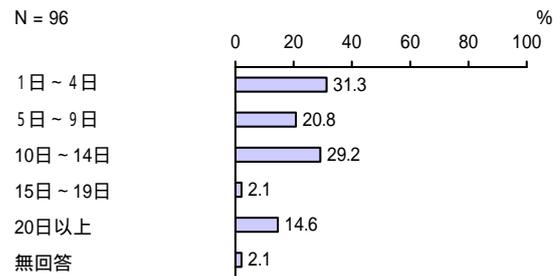
「20日以上」の割合が17.6%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が12.9%、「1日～4日」の割合が12.4%となっています。



(3) 利用したい目的別年間の日数

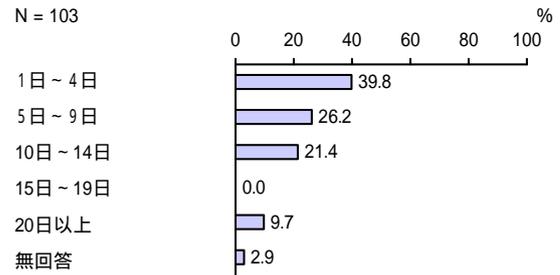
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)

「1日～4日」の割合が31.3%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が29.2%、「5日～9日」の割合が20.8%となっています。



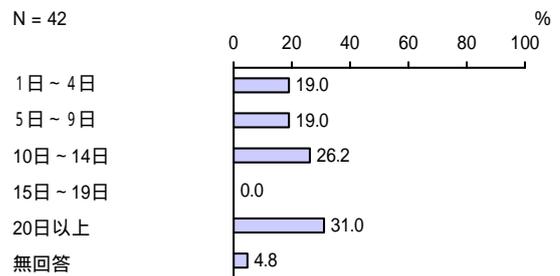
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等

「1日～4日」の割合が39.8%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が26.2%、「10日～14日」の割合が21.4%となっています。



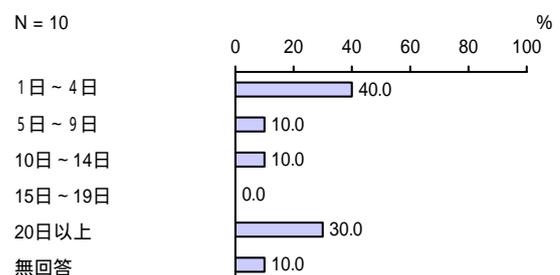
不定期の就労

「20日以上」の割合が31.0%と最も高く、次いで「10日～14日」の割合が26.2%、「1日～4日」、「5日～9日」の割合が19.0%となっています。



その他

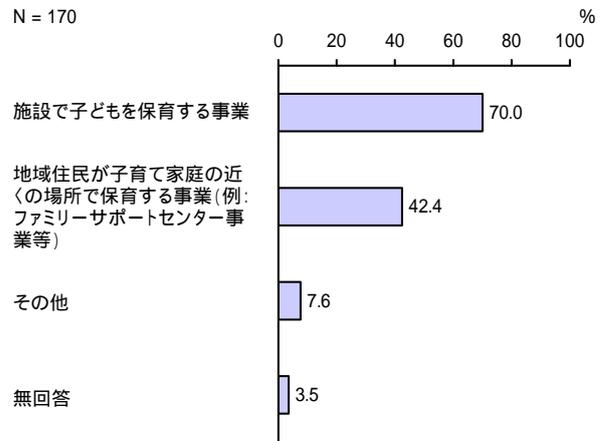
「1日～4日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「20日以上」の割合が30.0%、「5日～9日」、「10日～14日」の割合が10.0%となっています。



問 14 で「 1 . 利用したい」に をつけた方にうかがいます。

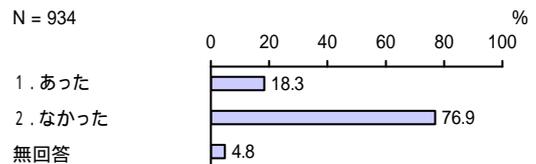
問 14 - 1 問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「施設で子どもを保育する事業」の割合が 70.0%、「地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業」の割合が 42.4%となっています。



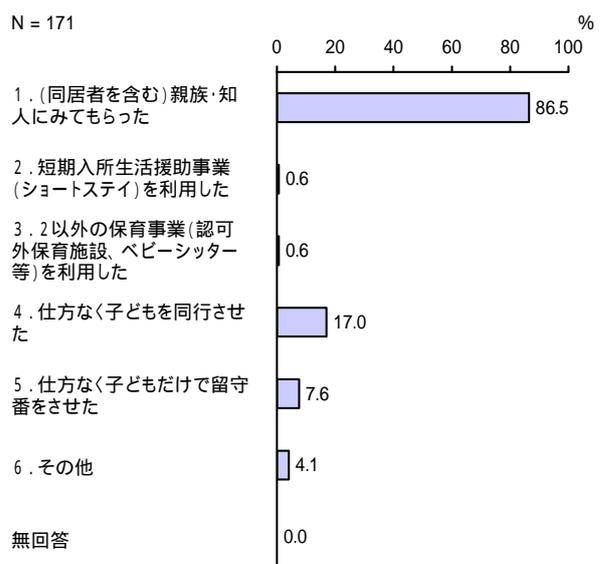
問 15 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「なかった」の割合が 76.9%、「あった」の割合が 18.3%となっています。



### ( 1 ) 1 年間の対処方法

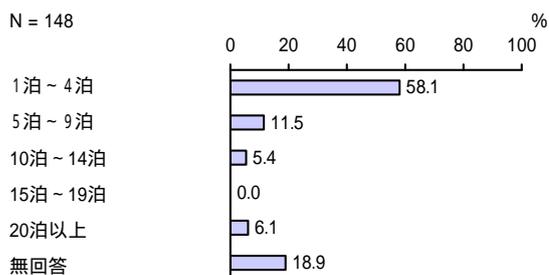
「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が 86.5%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が 17.0%となっています。



## (2) 1年間の対処方法別日数

(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊～4泊」の割合が58.1%と最も高く、次いで「5泊～9泊」の割合が11.5%となっています。

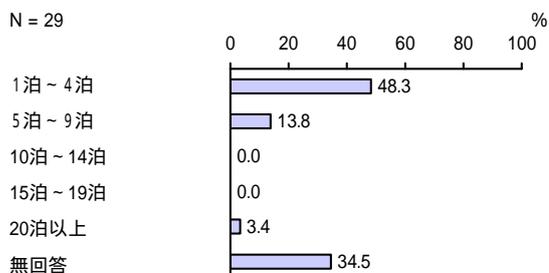


短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した  
「20泊以上」が1件となっています。

2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した  
「1泊～4泊」が1件となっています。

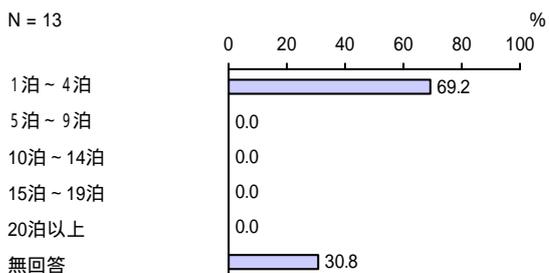
仕方なく子どもを同行させた

「1泊～4泊」の割合が48.3%と最も高く、次いで「5泊～9泊」の割合が13.8%となっています。



仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊～4泊」の割合が69.2%となっています。



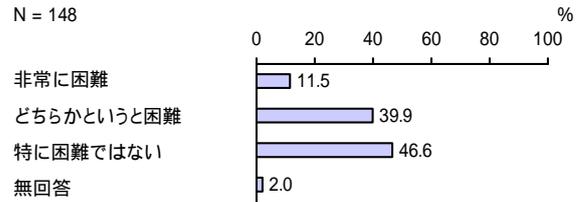
その他

「1泊～4泊」が5件、「5泊～9泊」、「10泊～14泊」が1件となっています。

問 15 で「 1 . あった 1 . (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 15 - 1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が 39.9%、「非常に困難」の割合が 11.5%となっています。



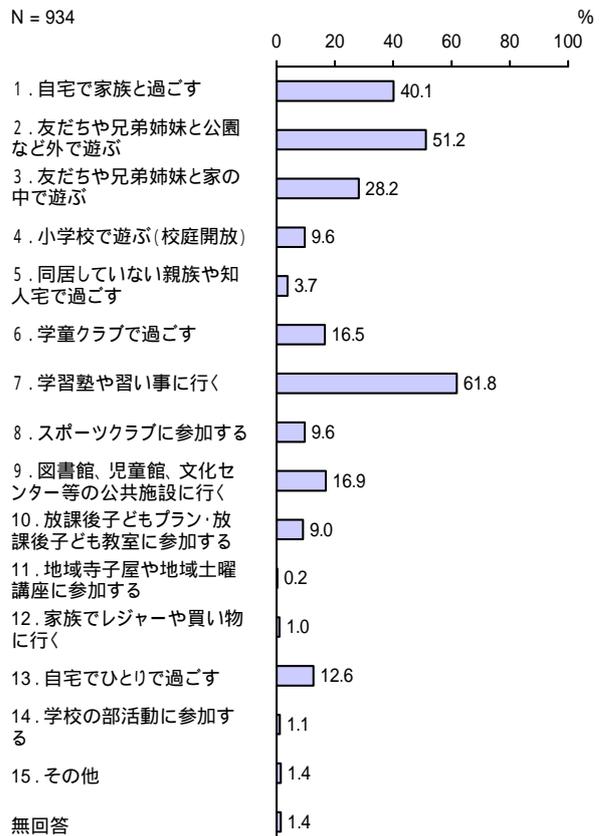
## 放課後の過ごし方について

問 16 宛名のお子さんは、平日の放課後や、学校が休みの土曜日や日曜日・祝日を、どこでどのように過ごしていますか。曜日別に、下の枠内から主なものを 3 つまで選んで番号をご記入ください。

### ( 1 ) 平日の放課後

「学習塾や習い事に行く」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ」の割合が 51.2%、「自宅で家族と過ごす」の割合が 40.1%となっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「学習塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。



【学年別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1 自宅で家族と過ごす	2 友だちや兄弟姉妹と公園などで遊ぶ	3 友だちや兄弟姉妹と家の中で遊ぶ	4 小学校で遊ぶ(校庭開放)	5 向居していない親族や知人宅で過ごす	6 学童クラブで過ごす	7 学習塾や習い事に行く	8 スポーツクラブに参加する
6歳(1年生)	144	40.3	36.1	24.3	7.6	3.5	38.9	54.2	6.9
7歳(2年生)	166	36.1	45.8	32.5	5.4	6.6	31.9	61.4	12.0
8歳(3年生)	155	38.1	50.3	26.5	9.7	2.6	25.2	52.9	9.7
9歳(4年生)	139	38.1	61.2	28.1	11.5	5.8	0.7	65.5	8.6
10歳(5年生)	147	42.9	63.3	30.6	15.6	4.8	-	66.7	6.8
11歳(6年生)	169	46.2	50.3	29.0	6.5	-	1.2	70.4	12.4

区分	9 図書館、児童館、文化センター等の公共施設に行く	10 放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加する	11 地域寺子屋や地域土曜講座に参加する	12 家族でレジャーや買い物に行く	13 自宅でひとりで過ごす	14 学校の部活動に参加する	15 その他	無回答
6歳(1年生)	16.7	11.8	-	1.4	2.1	0.7	0.7	0.7
7歳(2年生)	9.0	12.0	-	0.6	2.4	-	1.2	1.8
8歳(3年生)	23.9	10.3	-	1.3	11.0	0.6	1.3	0.6
9歳(4年生)	21.6	10.1	-	1.4	20.1	0.7	-	1.4
10歳(5年生)	12.9	8.2	0.7	0.7	17.0	2.0	3.4	1.4
11歳(6年生)	17.8	2.4	0.6	0.6	23.7	2.4	1.8	1.8

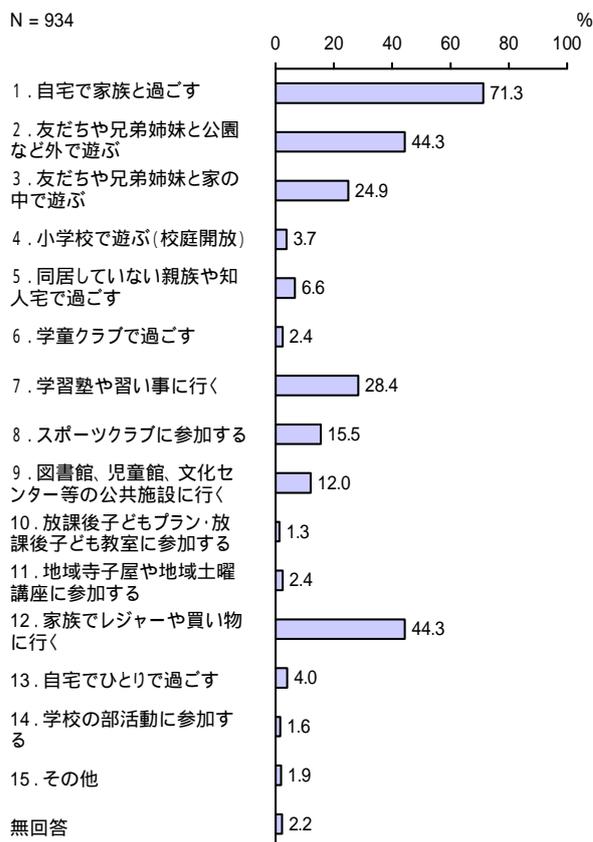
小学1年生から6年生  
までの子どもの保護者

(2) 土曜日

「自宅で家族と過ごす」の割合が71.3%と最も高く、次いで「友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ」、「家族でレジャーや買い物に行く」の割合が44.3%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「家族でレジャーや買い物に行く」、11歳で「学習塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。

N = 934



単位：%

区分	有効回答数(件)	1 自宅で家族と過ごす	2 友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ	3 友だちや兄弟姉妹と家の中で遊ぶ	4 小学校で遊ぶ(校庭開放)	5 同居していない親族や知人宅で過ごす	6 学童クラブで過ごす	7 学習塾や習い事に行く	8 スポーツクラブに参加する
6歳(1年生)	144	80.6	41.0	20.8	4.2	9.7	4.2	18.8	11.1
7歳(2年生)	166	65.7	48.2	28.9	2.4	10.2	5.4	23.5	10.8
8歳(3年生)	155	67.1	45.8	29.0	4.5	5.8	3.9	26.5	16.8
9歳(4年生)	139	76.3	44.6	26.6	2.9	7.2	-	25.2	21.6
10歳(5年生)	147	70.7	45.6	23.1	6.1	6.1	0.7	28.6	17.0
11歳(6年生)	169	69.2	40.2	21.9	2.4	1.8	-	44.4	17.8

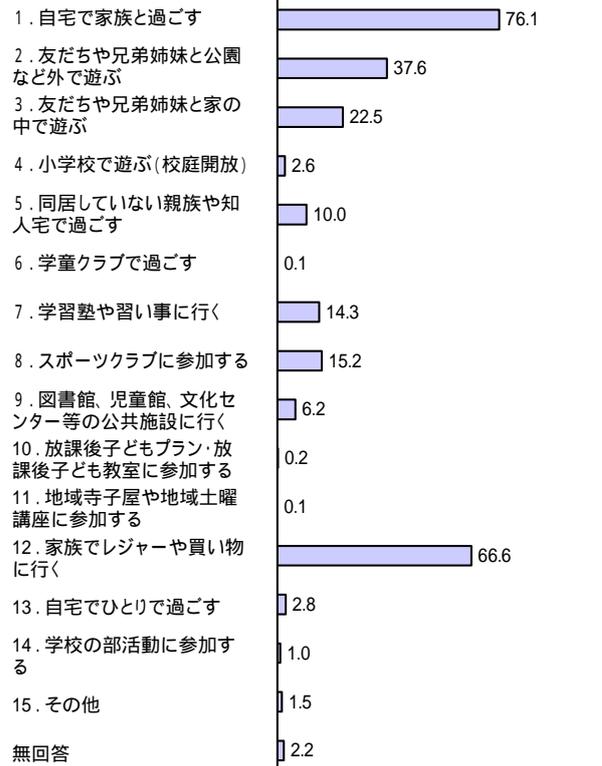
区分	9 図書館、児童館、文化センター等の公共施設に行く	10 放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加する	11 地域寺子屋や地域土曜講座に参加する	12 家族でレジャーや買い物に行く	13 自宅でひとりで過ごす	14 学校の部活動に参加する	15 その他	無回答
6歳(1年生)	15.3	2.8	4.2	54.9	-	2.1	-	1.4
7歳(2年生)	12.7	1.2	3.6	48.8	0.6	1.2	2.4	2.4
8歳(3年生)	14.2	0.6	2.6	41.9	1.9	0.6	0.6	3.2
9歳(4年生)	11.5	2.2	1.4	38.8	5.0	0.7	1.4	1.4
10歳(5年生)	9.5	0.7	0.7	44.2	3.4	0.7	6.1	2.0
11歳(6年生)	9.5	-	1.8	37.9	11.8	4.1	1.2	2.4

(3) 日曜日・祝日

「自宅で家族と過ごす」の割合が76.1%と最も高く、次いで「家族でレジャーや買い物に行く」の割合が66.6%、「友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ」の割合が37.6%となっています。

年齢別にみると、他に比べ9歳で「スポーツクラブに参加する」、11歳で「学習塾や習い事に行く」の割合が高くなっています。

N = 934



小学1年生から6年生までの子どもの保護者

【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1. 自宅で家族と過ごす	2. 友だちや兄弟姉妹と公園など外で遊ぶ	3. 友だちや兄弟姉妹と家の中で遊ぶ	4. 小学校で遊ぶ(校庭開放)	5. 同居していない親族や知人宅で過ごす	6. 学童クラブで過ごす	7. 学習塾や習い事に行く	8. スポーツクラブに参加する
6歳(1年生)	144	81.3	43.1	21.5	3.5	13.9	0.7	4.9	12.5
7歳(2年生)	166	72.3	41.0	27.7	1.8	13.3	-	12.0	8.4
8歳(3年生)	155	77.4	37.4	24.5	3.2	8.4	-	11.0	15.5
9歳(4年生)	139	80.6	31.7	22.3	1.4	10.8	-	13.7	24.5
10歳(5年生)	147	74.1	38.1	19.0	4.1	9.5	-	16.3	17.7
11歳(6年生)	169	72.8	33.1	20.7	0.6	5.3	-	24.9	14.8

区分	9. 図書館、児童館、文化センター等の公共施設に行く	10. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加する	11. 地域寺子屋や地域土曜講座に参加する	12. 家族でレジャーや買い物に行く	13. 自宅でひとりで過ごす	14. 学校の部活動に参加する	15. その他	無回答
6歳(1年生)	9.7	1.4	-	71.5	0.7	1.4	-	1.4
7歳(2年生)	5.4	-	-	68.7	0.6	-	2.4	3.0
8歳(3年生)	7.1	-	-	73.5	2.6	0.6	0.6	1.9
9歳(4年生)	7.2	-	-	62.6	2.2	-	0.7	1.4
10歳(5年生)	3.4	-	-	63.9	2.0	0.7	2.7	2.7
11歳(6年生)	4.7	-	0.6	60.4	8.3	3.0	2.4	2.4

問 17 現在、宛名のお子さんは、平日の放課後に学童クラブを利用していますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「利用していない」の割合が 82.1%、「利用している」の割合が 17.6%となっています。

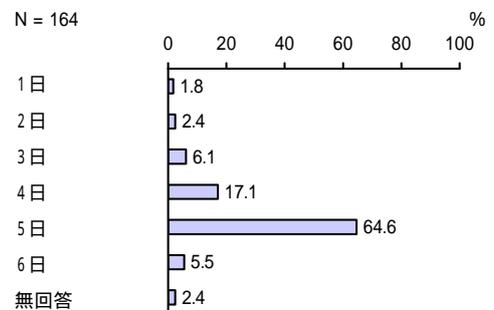


問 17 で「1. 利用している」とお答えの方におたずねします。

問 17 - 1 学童クラブの利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由についてお答えください。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

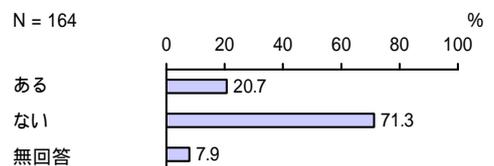
( 1 ) 週当たり利用日数

「5日」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「4日」の割合が 17.1%となっています。



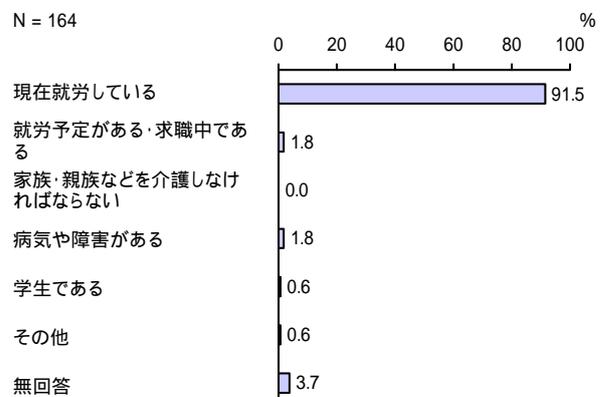
( 2 ) うち土曜日の特例利用の有無

「ない」の割合が 71.3%、「ある」の割合が 20.7%となっています。



( 3 ) 利用している理由

「現在就労している」の割合が 91.5%と最も高くなっています。

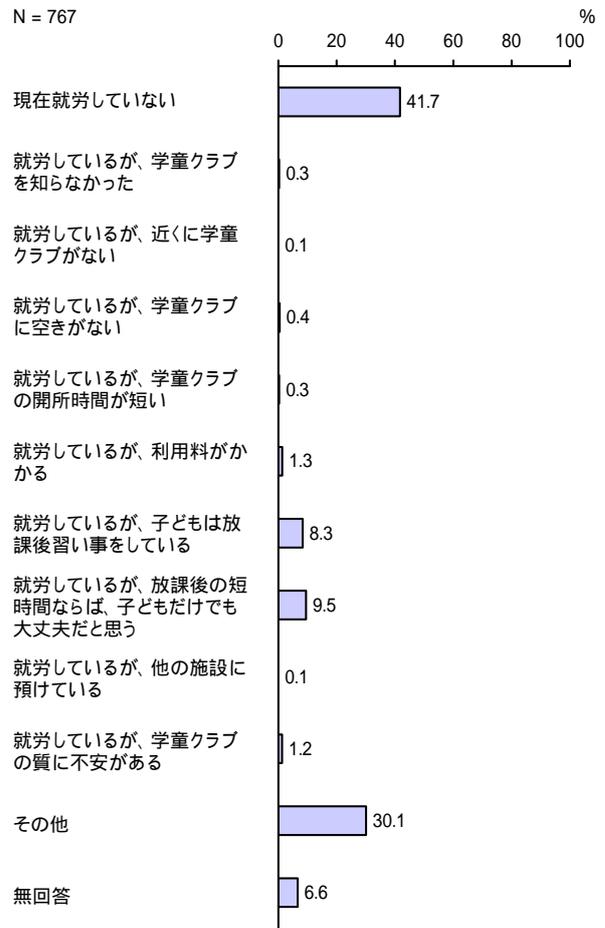


問 17 で「 2 . 利用していない」とお答えの方におたずねします。

問 17 - 2 利用していない理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「現在就労していない」の割合が 41.7% と最も高くなっています。

N = 767



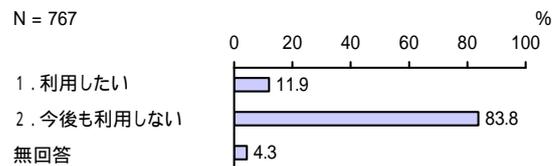
小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 17 - 3 今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

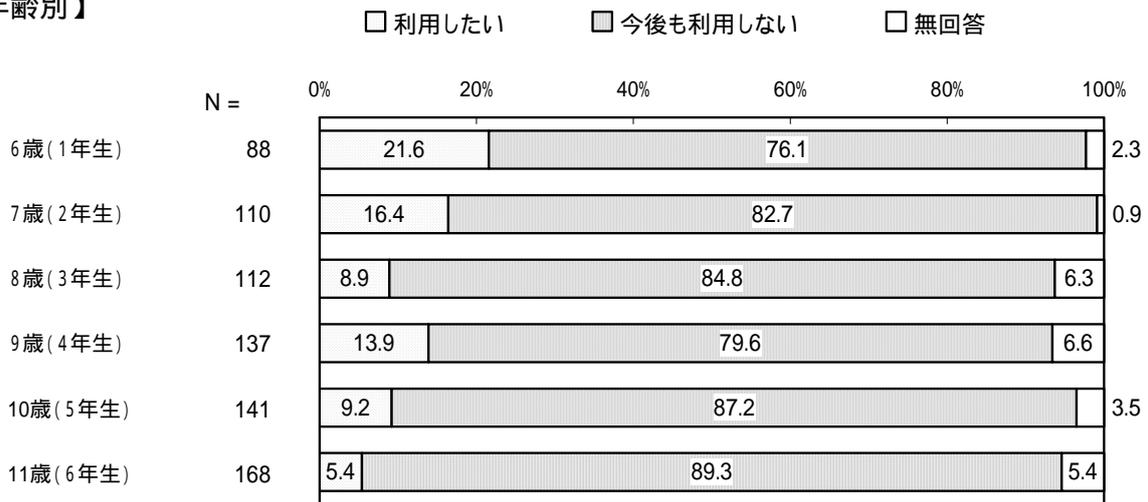
「今後も利用しない」の割合が 83.8%、「利用したい」の割合が 11.9%となっています。

年齢別にみると、他に比べ 6 歳で「利用したい」の割合が高くなっています。

N = 767



【年齢別】

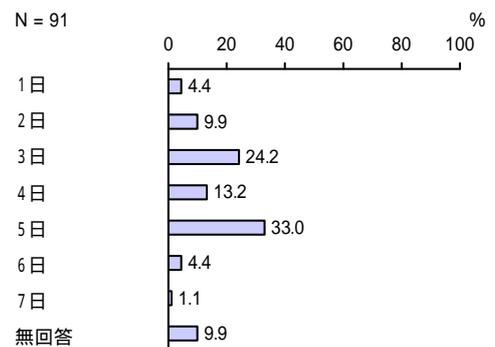


問 17 - 3 で「 1 . 利用したい」とお答えの方におたずねします。

問 17 - 4 利用したい日数は何日くらいですか。また、利用したい理由についてお答えください。

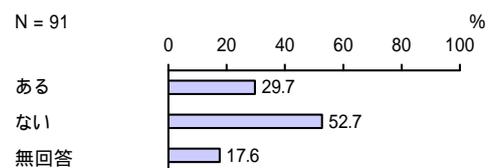
( 1 ) 週の利用日数

「 5 日」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「 3 日」の割合が 24.2%、「 4 日」の割合が 13.2%となっています。



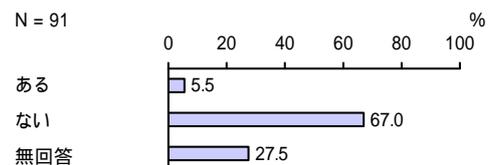
( 2 ) うち土曜日の利用

「ない」の割合が 52.7%、「ある」の割合が 29.7%となっています。



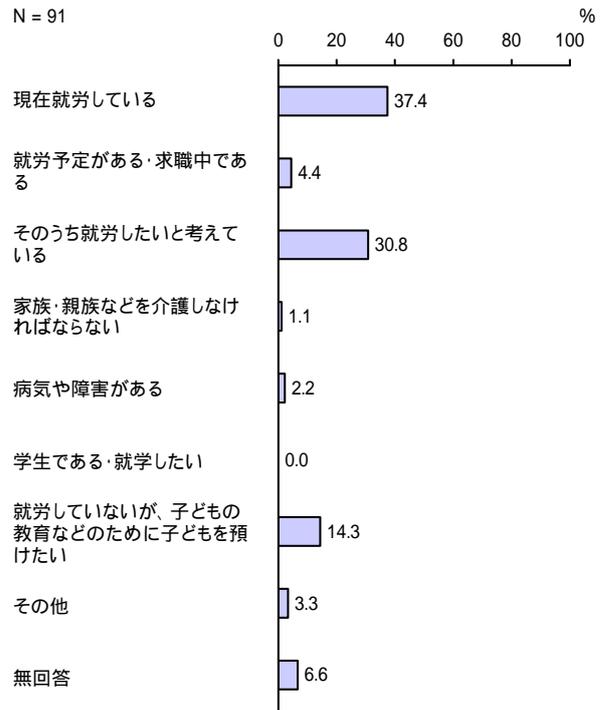
( 3 ) うち日曜日の利用

「ない」の割合が 67.0%、「ある」の割合が 5.5%となっています。



(4) 利用したい理由

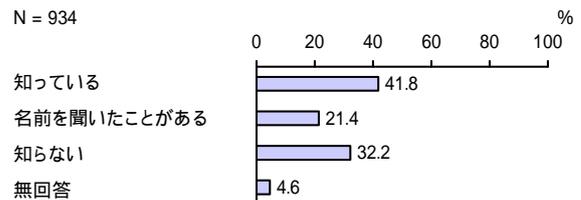
「現在就労している」の割合が37.4%と最も高く、次いで「そのうち就労したいと考えている」の割合が30.8%、「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい」の割合が14.3%となっています。



小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 18 北区では東十条小学校など5校で「放課後子どもプラン」を実施しています。あなたは、この「放課後子どもプラン」をご存知ですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

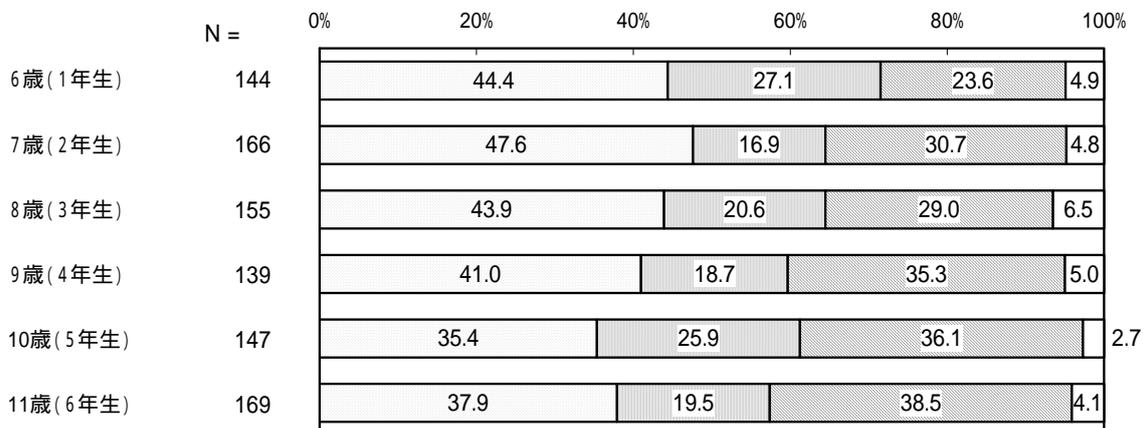
「知っている」の割合が41.8%と最も高く、次いで「知らない」の割合が32.2%、「名前を聞いたことがある」の割合が21.4%となっています。



年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ、「知らない」の割合が高くなる傾向がみられます。

知っている    名前を聞いたことがある    知らない    無回答

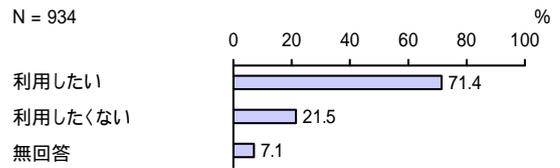
【年齢別】



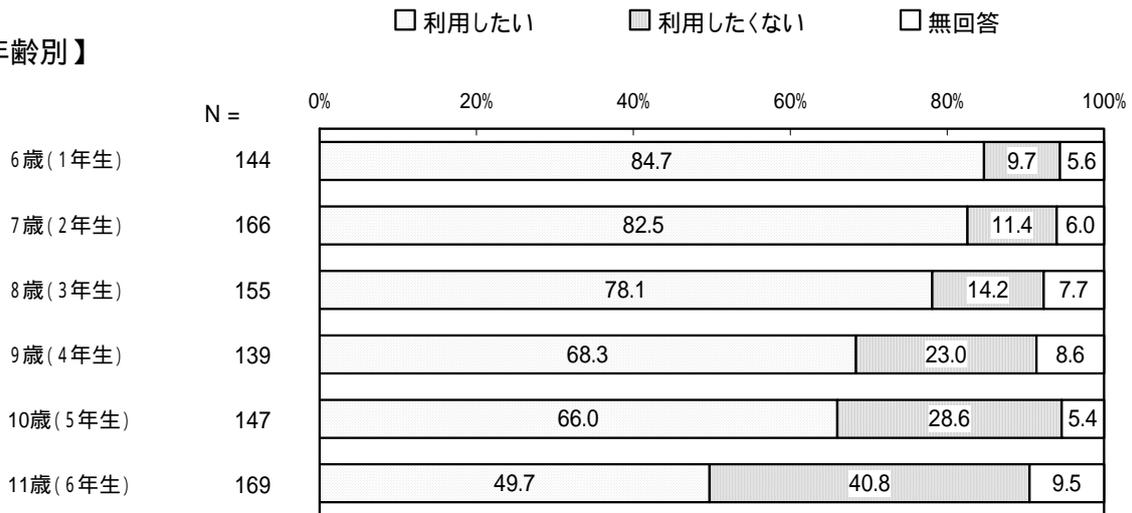
問 19 「放課後子どもプラン」が近くの小学校にあれば、利用したいですか。利用したい場合は日数を、( )内にご記入ください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「利用したい」の割合が 71.4%、「利用したくない」の割合が 21.5%となっています。

年齢別にみると、低学年ほど「利用したい」の割合が高くなっています。

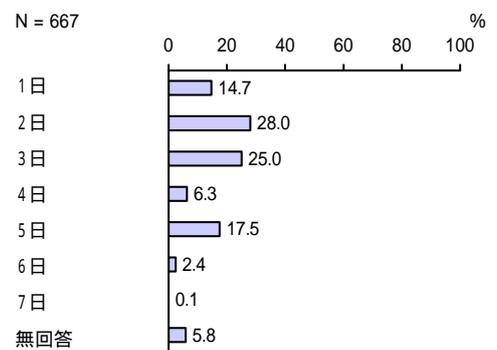


【年齢別】



(1) 利用したい週当たりの日数

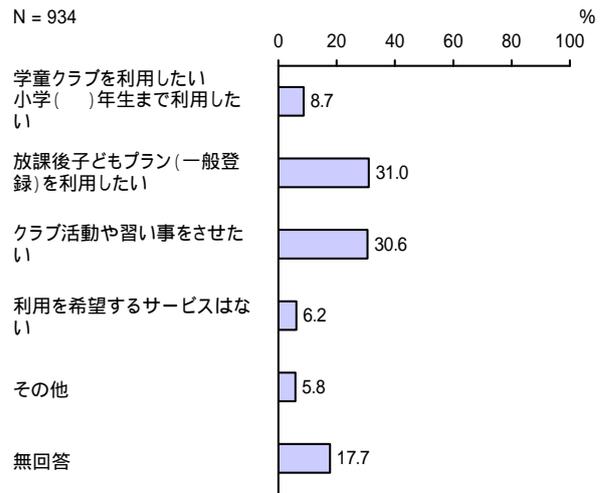
「2日」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が 25.0%、「5日」の割合が 17.5%となっています。



問 20 宛名のお子さんの、小学4年生～6年生の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「放課後子どもプラン（一般登録）を利用したい」の割合が31.0%と最も高く、次いで「クラブ活動や習い事をさせたい」の割合が30.6%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「学童クラブを利用したい 小学（ ）年生まで利用したい」、高学年で「クラブ活動や習い事をさせたい」の割合が高くなっています。



- 学童クラブを利用したい 小学( )年生まで利用したい
- 放課後子どもプラン(一般登録)を利用したい
- クラブ活動や習い事をさせたい
- 利用を希望するサービスはない
- その他
- 無回答

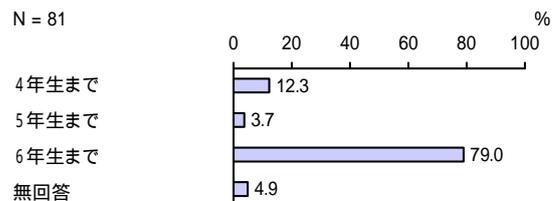
【年齢別】

N =

年齢	人数	学童クラブを利用したい 小学( )年生まで利用したい (%)	放課後子どもプラン(一般登録)を利用したい (%)	クラブ活動や習い事をさせたい (%)	利用を希望するサービスはない (%)	その他 (%)	無回答 (%)
6歳(1年生)	144	15.3	31.9	23.6	4.2	24.3	0.7
7歳(2年生)	166	9.0	35.5	28.3	4.8	19.3	3.0
8歳(3年生)	155	10.3	36.1	29.0	4.5	18.1	1.9
9歳(4年生)	139	10.1	33.1	30.2	7.2	15.8	3.6
10歳(5年生)	147	2.7	29.9	34.0	10.9	10.9	11.6
11歳(6年生)	169	5.9	20.1	37.9	7.7	11.2	17.2

(1) 学童クラブ 小学( )年生まで利用したい

「6年生まで」の割合が79.0%と最も高く、次いで「4年生まで」の割合が12.3%となっています。

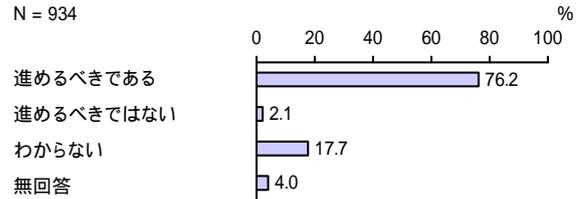


小学1年生から6年生までの子どもの保護者

問 21 北区では、「放課後子どもプラン」を全小学校で実施し、児童館の小学生対応機能をそちらに移行させる計画としています。放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを目指すものですが、「放課後子どもプラン」を推進する必要があるとお考えですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「進めるべきである」の割合が76.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が17.7%となっています。

年齢別にみると、どの年齢においても「進めるべきである」の割合が高くなっています。



【年齢別】  
 進めるべきである  進めるべきではない  わからない  無回答

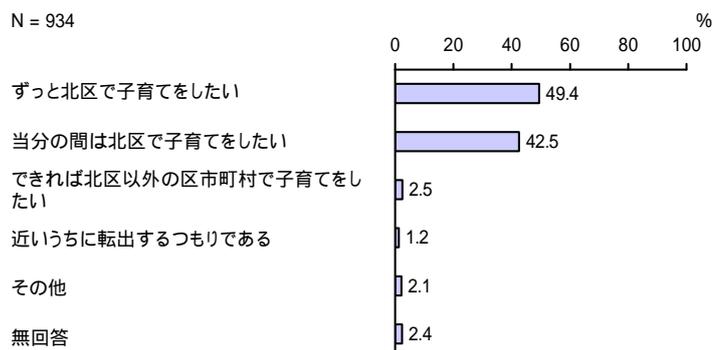


## 子育て全般について

問 22 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

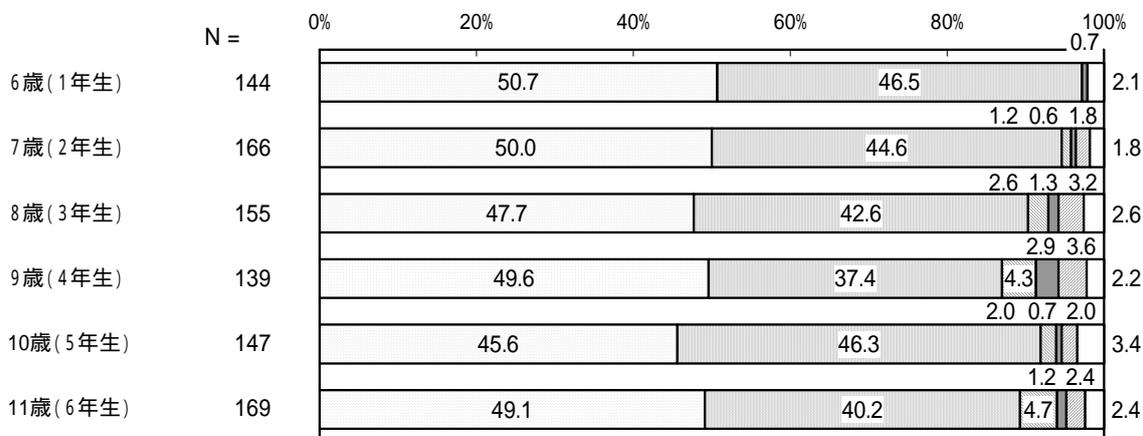
「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が49.4%と最も高く、次いで「当分の間は北区で子育てをしたい」の割合が42.5%となっています。

年齢別にみると、大きな差異はみられません。



【年齢別】

- ずっと北区で子育てをしたい
- 当分の間は北区で子育てをしたい
- できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
- 近いうちに転出するつもりである
- その他
- 無回答



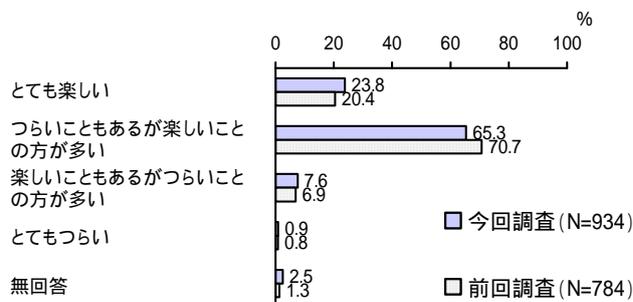
小学1年生から6年生  
までの子どもの保護者

問23 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「つらいこともあるが楽しいことの方が多し」の割合が65.3%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が23.8%となっています。

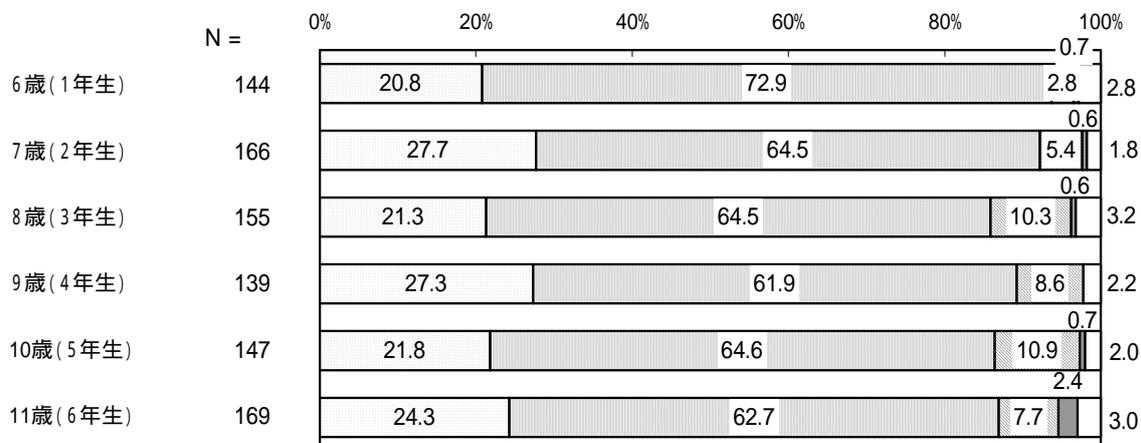
年齢別にみると、他に比べ6歳で「つらいこともあるが楽しいことの方が多し」の割合が高くなっています。

悩んでいること別にみると、「とてもつらい」と回答した方は「子どもとの接し方に自信が持てない」「子どものことで話し相手や相談相手がいない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

- とても楽しい
- ▨ つらいこともあるが楽しいことの方が多い
- ▩ 楽しいこともあるがつらいことの方が多い
- とてもつらい
- 無回答



【悩んでいること別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1. 病気や発育・発達	2. 食事や栄養	3. 子どものしつけの方法がよくわからない	4. 子どもとの接し方に自信が持てない	5. 子どもとの時間を十分にとれない	6. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない	7. いじめに関すること	8. 友だちづきあいなど対人関係	9. 不登校など
とても楽しい	222	12.2	11.3	-	0.5	13.1	2.3	7.2	14.9	-
つらいこともあるが楽しいことの方が多い	610	15.6	14.9	10.7	7.2	16.2	12.5	13.3	25.4	2.3
楽しいこともあるがつらいことの方が多い	71	21.1	19.7	25.4	26.8	28.2	26.8	15.5	29.6	4.2
とてもつらい	8	62.5	75.0	62.5	75.0	37.5	50.0	37.5	62.5	25.0

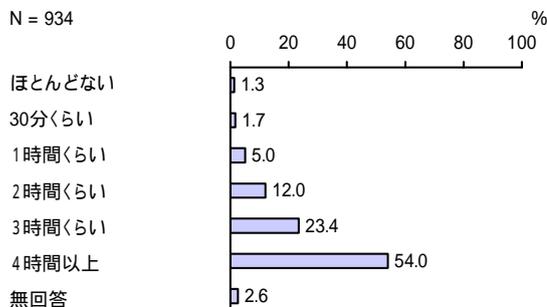
区分	10. 子どもの学力の遅れ	11. 子どもの教育・塾・進路	12. 仕事や自分のやりたいことが十分できない	13. 子どもに落ち着きがない	14. 子どもとの話し相手や相談相手がない	15. 子育てのための経済的負担が大きい	16. その他	17. 特になし	無回答
とても楽しい	3.2	33.3	3.2	2.7	-	18.0	2.7	32.0	2.3
つらいこともあるが楽しいことの方が多い	11.0	46.7	11.5	9.0	2.0	28.4	2.5	13.3	1.0
楽しいこともあるがつらいことの方が多い	18.3	57.7	29.6	21.1	14.1	36.6	9.9	1.4	-
とてもつらい	50.0	75.0	75.0	37.5	75.0	62.5	25.0	-	-

問 24 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに つつけてください。）

（1）母親

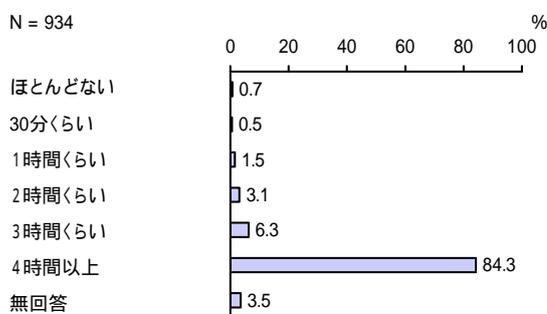
平日

「4時間以上」の割合が54.0%と最も高く、次いで「3時間くらい」の割合が23.4%、「2時間くらい」の割合が12.0%となっています。



休日

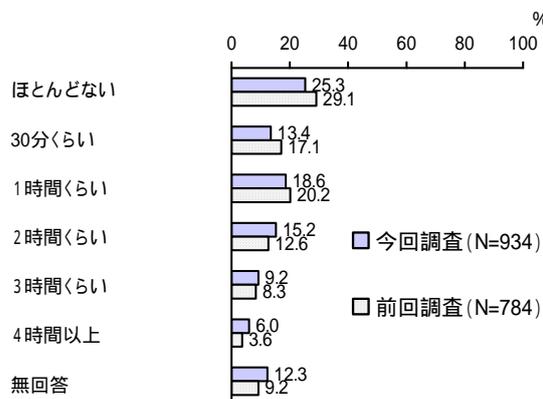
「4時間以上」の割合が84.3%と最も高くなっています。



（2）父親

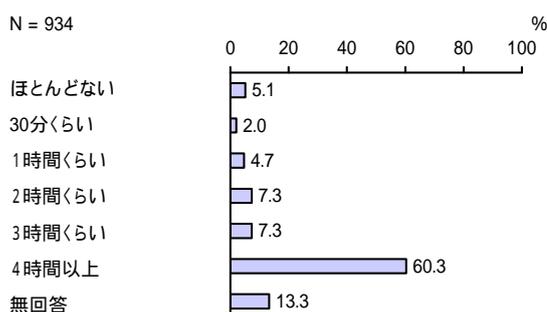
平日

「ほとんどない」の割合が25.3%と最も高く、次いで「1時間くらい」の割合が18.6%、「2時間くらい」の割合が15.2%となっています。



休日

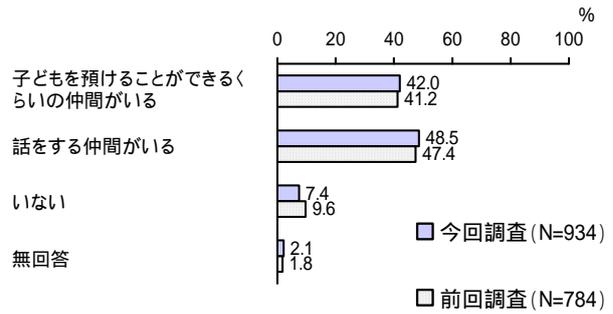
「4時間以上」の割合が60.3%と最も高くなっています。



問 25 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

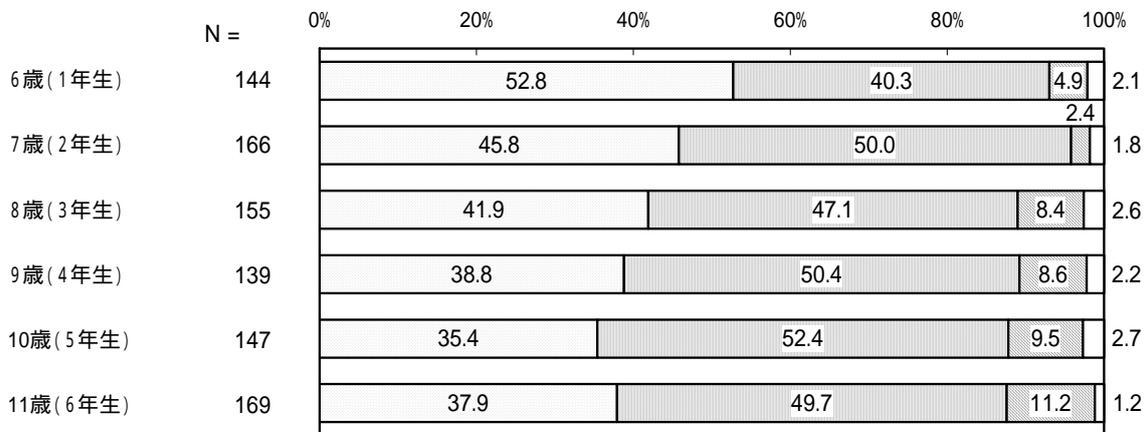
「話をする仲間がいる」の割合が48.5%と最も高く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が42.0%となっています。

年齢別にみると、他に比べ6歳で「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が高くなっています。



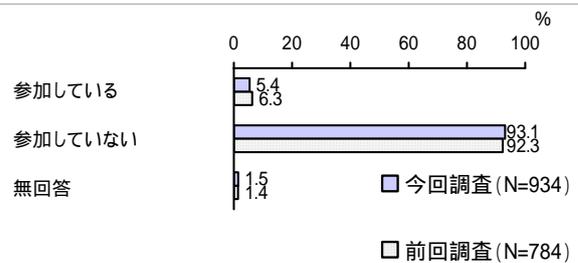
- 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる
- 話をする仲間がいる
- いない
- 無回答

【年齢別】



問 26 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

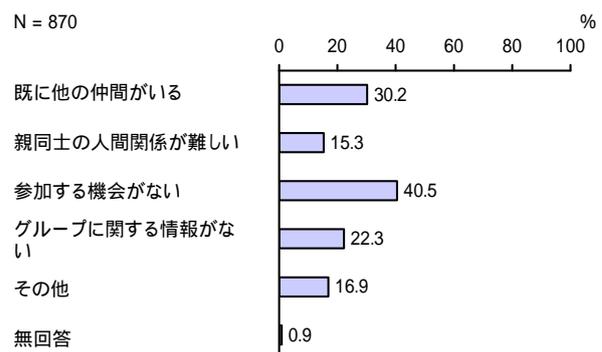
「参加していない」の割合が93.1%、「参加している」の割合が5.4%となっています。



問 26 で「2 . 参加していない」とお答えの方におたずねします。

問 26 - 1 参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

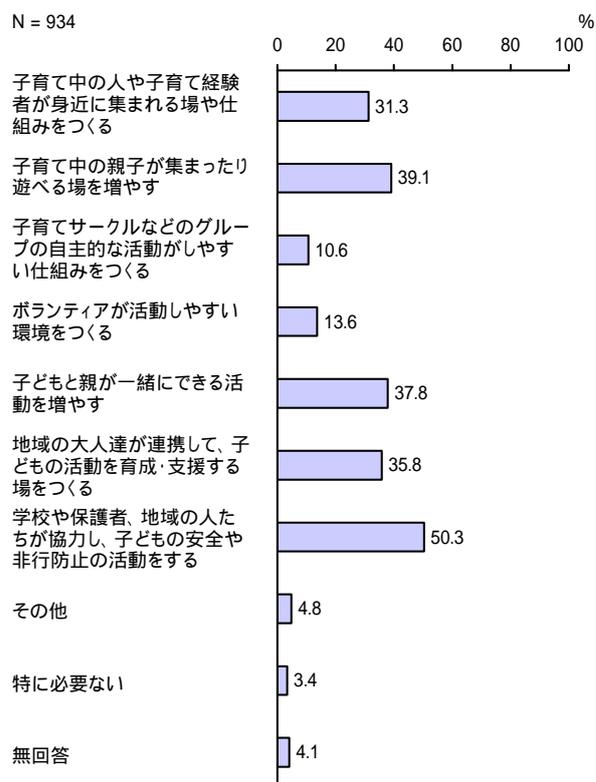
「参加する機会がない」の割合が40.5%と最も高く、次いで「既に他の仲間がいる」の割合が30.2%、「グループに関する情報がない」の割合が22.3%となっています。



問 27 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」の割合が 39.1%、「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」の割合が 37.8%となっています。

年齢別にみると、差異はありません。



小学1年生から6年生までの子どもの保護者

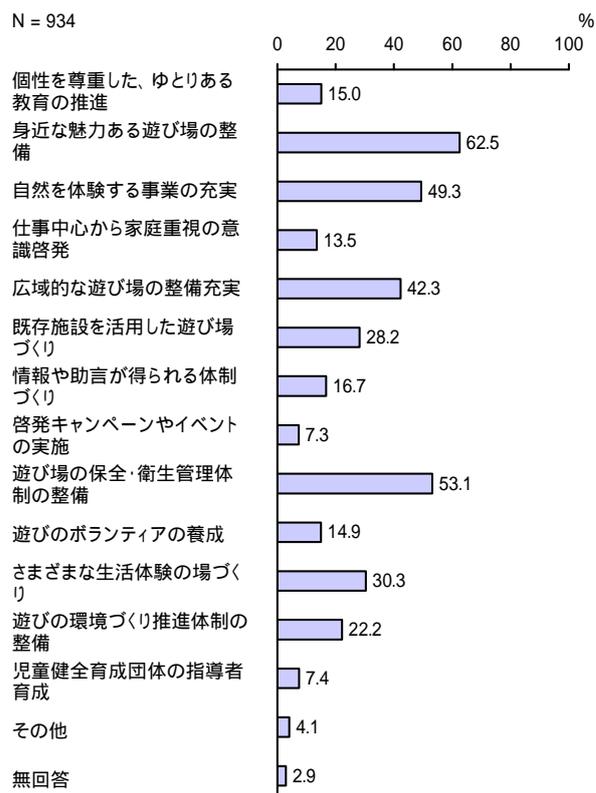
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる	子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす	子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる	ボランティアが活動しやすい環境をつくる	子どもと親と一緒にできる活動を増やす	地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる	学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする	その他	特に必要ない	無回答
6歳(1年生)	144	34.0	45.8	14.6	12.5	40.3	36.1	50.0	1.4	4.2	4.9
7歳(2年生)	166	29.5	42.2	6.6	10.2	40.4	43.4	49.4	4.2	1.8	3.6
8歳(3年生)	155	31.0	40.6	7.7	14.2	32.9	32.3	50.3	5.2	1.9	5.8
9歳(4年生)	139	24.5	34.5	6.5	10.8	37.4	28.1	51.8	2.2	4.3	2.9
10歳(5年生)	147	34.0	29.3	13.6	14.3	32.0	34.7	48.3	8.8	4.8	3.4
11歳(6年生)	169	32.5	40.8	12.4	16.0	42.0	36.1	51.5	6.5	3.6	4.1

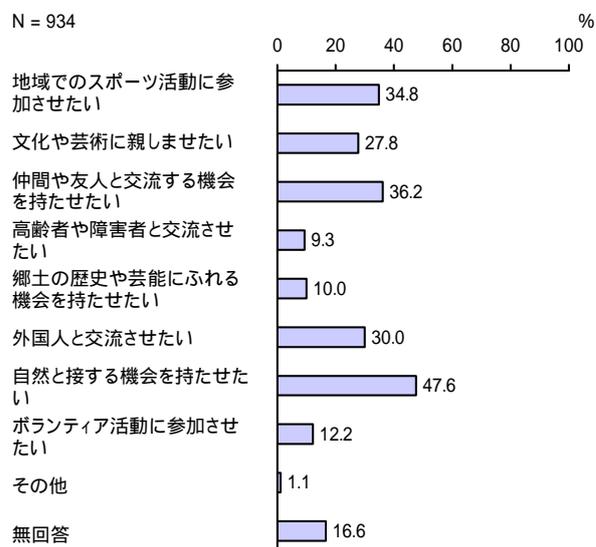
問 28 子どもの遊ぶ環境をよくするためには、どうすればよいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「身近な魅力ある遊び場の整備」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「遊び場の保全・衛生管理体制の整備」の割合が 53.1%、「自然を体験する事業の充実」の割合が 49.3%となっています。



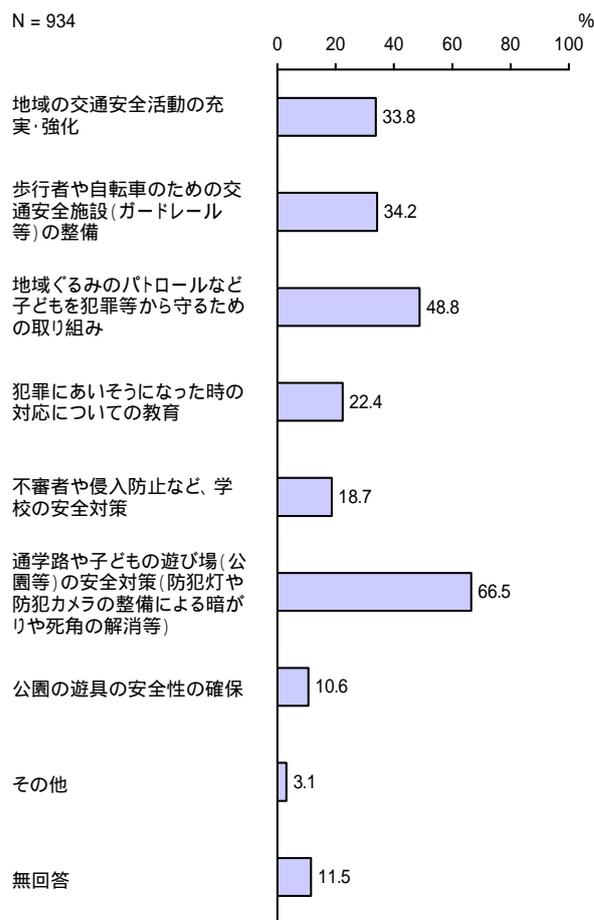
問 29 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。当てはまる番号 3 つまでに をつけてください。

「自然と接する機会を持たせたい」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「仲間や友人と交流する機会を持たせたい」の割合が 36.2%、「地域でのスポーツ活動に参加させたい」の割合が 34.8%となっています。



問 30 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。当てはまる番号3つまでに をつけてください。

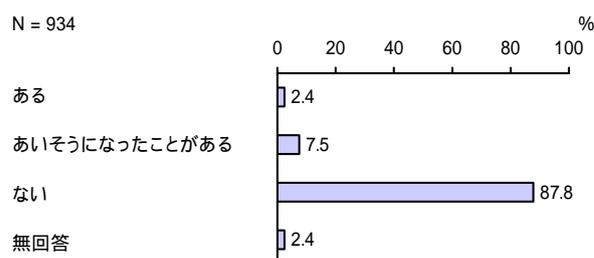
「通学路や子どもの遊び場の安全対策」の割合が66.5%と最も高く、次いで「地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守るための取り組み」の割合が48.8%、「歩行者や自転車のための交通安全施設の整備」の割合が34.2%となっています。



小学1年生から6年生までの子どもの保護者

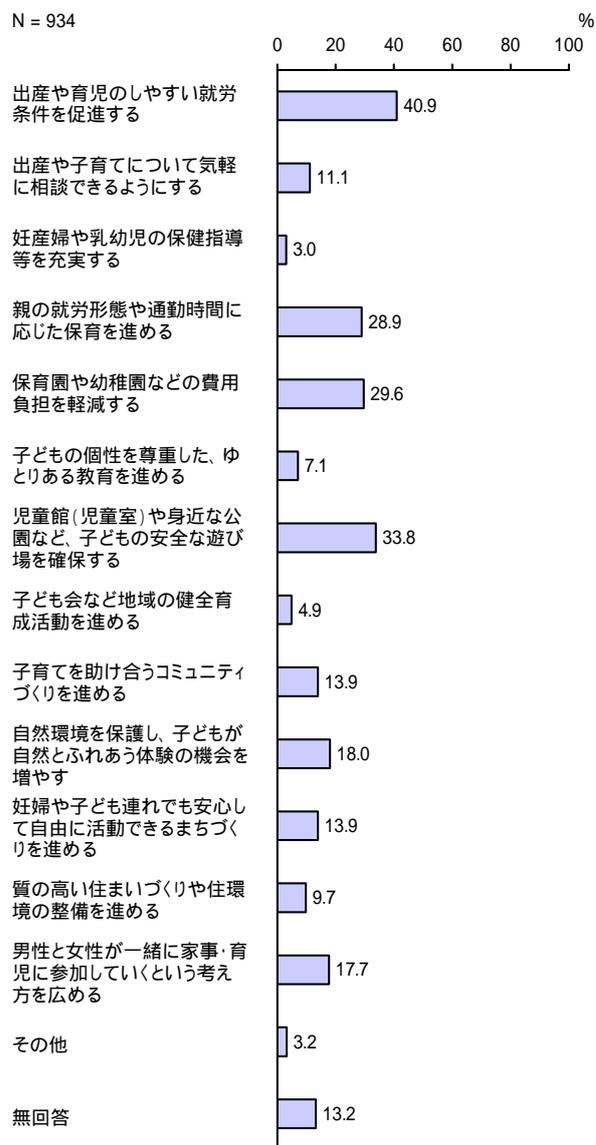
問 31 宛名のお子さんが、犯罪の被害にあったことはありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「ない」の割合が87.8%と最も高くなっています。



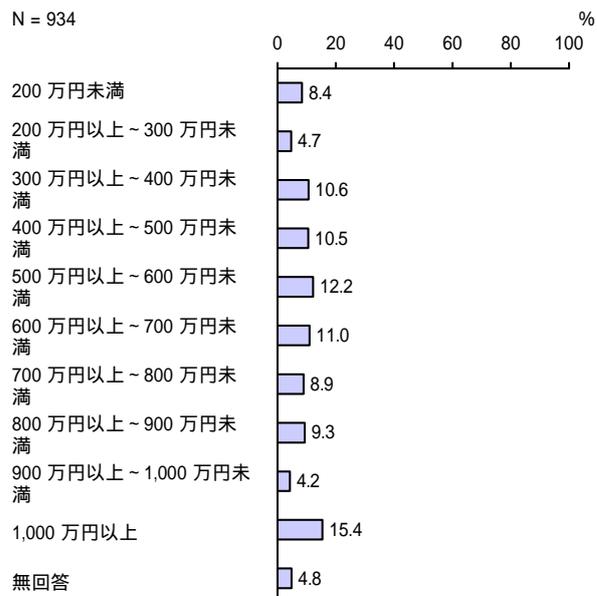
問 32 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに をつけてください。

「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」の割合が40.9%と最も高く、次いで「児童館（児童室）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する」の割合が33.8%、「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」の割合が29.6%となっています。



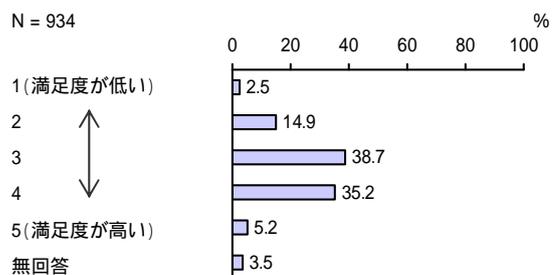
問 33 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「1,000 万円以上」の割合が 15.4%と最も高く、次いで「500 万円以上～600 万円未満」の割合が 12.2%、「600 万円以上～700 万円未満」の割合が 11.0%となっています。



問 34 北区における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに をつけてください。

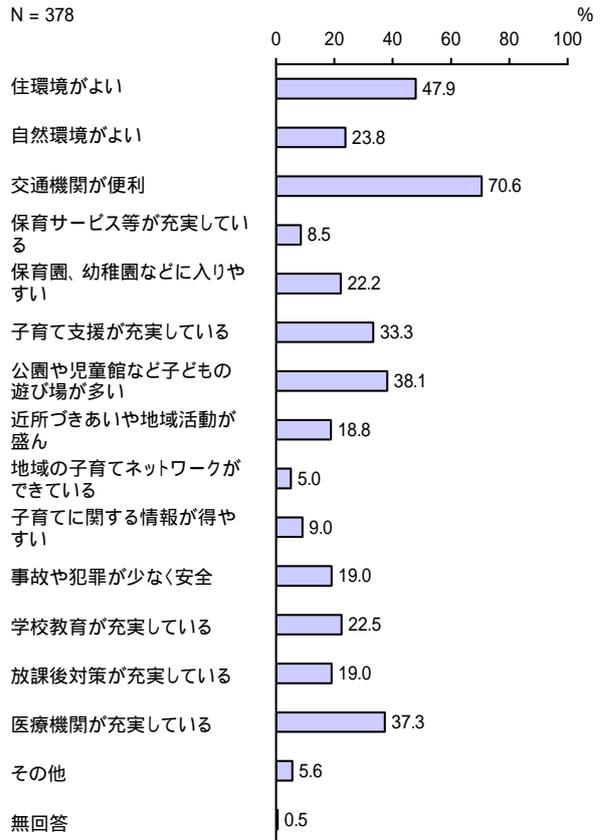
「3」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「4」の割合が 35.2%、「2」の割合が 14.9%となっています。



問 34 で「 4 .」「 5 .」と回答した方にうかがいます。

問 34 - 1 満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

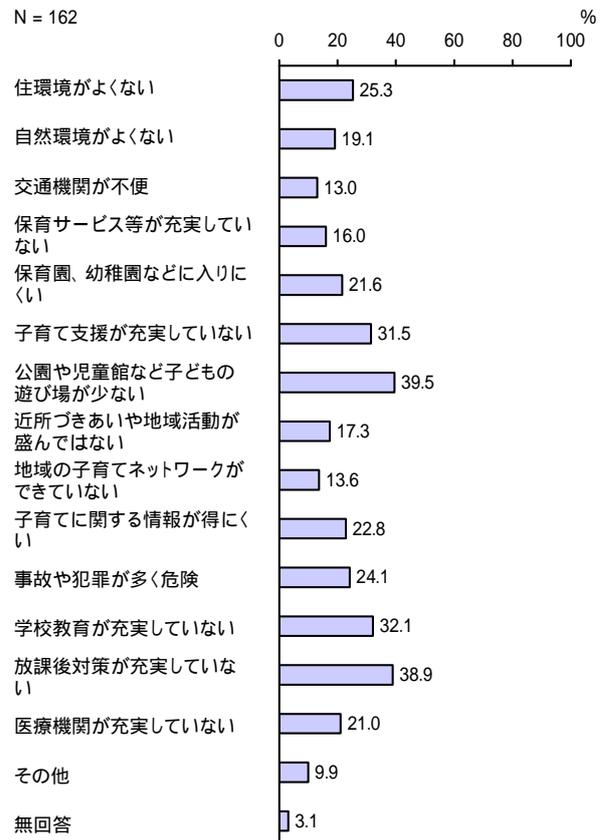
「交通機関が便利」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「住環境がよい」の割合が 47.9%、「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」の割合が 38.1%となっています。



問 34 で「 1 .」「 2 .」と回答した方にうかがいます。

問 34 - 2 満足度が低いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「放課後対策が充実していない」の割合が 38.9%、「学校教育が充実していない」の割合が 32.1%となっています。



世帯主と子のみで構成されている世帯の  
18歳以下の子どもの保護者

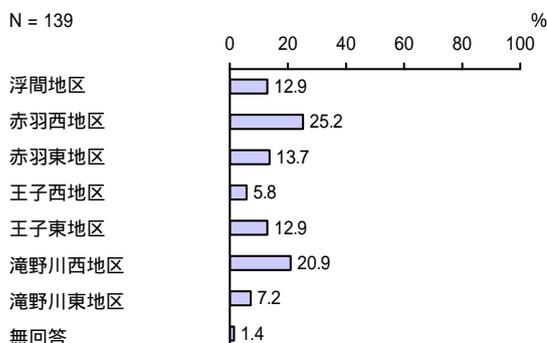
---

### 3 世帯主と子のみで構成されている世帯の 18 歳以下の子どもの保護者

#### 世帯の状況について

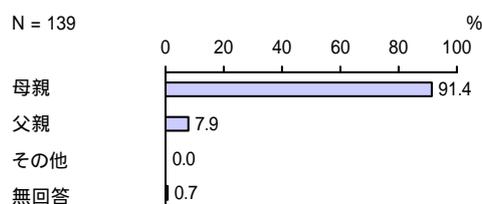
問 1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

「赤羽西地区」の割合が 25.2%と最も高く、次いで「滝野川西地区」の割合が 20.9%、「赤羽東地区」の割合が 13.7%となっています。



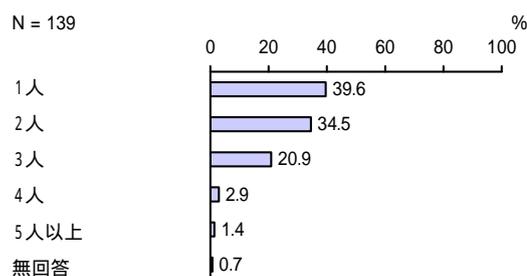
問 2 このアンケートにお答えいただくのはどなたですか。複数の方が相談してお答えになる場合は、主にお答えになる方一人に をつけてください。( 1つに )

「母親」の割合が 91.4%、「父親」の割合が 7.9%となっています。



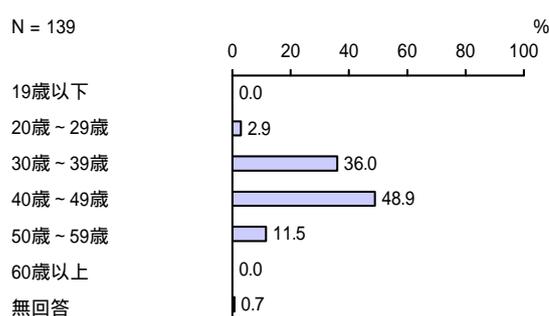
問 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を ( ) 内に数字でご記入ください。また、お子さんの年齢 (平成 25 年 4 月 1 日現在の年齢) をご記入ください。

「1 人」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「2 人」の割合が 34.5%、「3 人」の割合が 20.9%となっています。



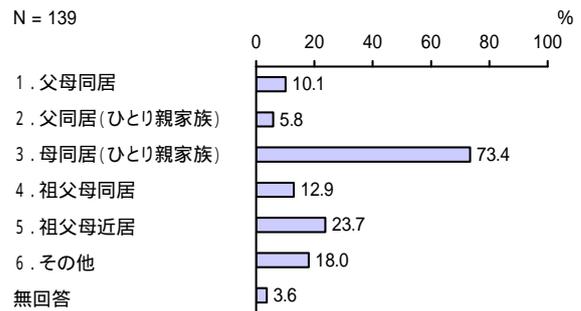
問 4 あなたの年齢は、次のうちどれにあてはまりますか。( 1つに )

「40 歳～49 歳」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「30 歳～39 歳」の割合が 36.0%、「50 歳～59 歳」の割合が 11.5%となっています。



問5 宛名のお子さんと同居されている方、近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の方はどなたですか。続柄は、宛名のお子さんからみた関係です。（あてはまるものすべてに）

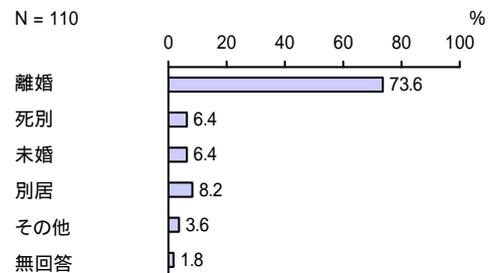
「母同居（ひとり親家族）」の割合が73.4%と最も高く、次いで「祖父母近居」の割合が23.7%、「祖父母同居」の割合が12.9%となっています。



問5で「2. 父同居（ひとり親家族）」または「3. 母同居（ひとり親家族）」とお答えの方におたずねします。

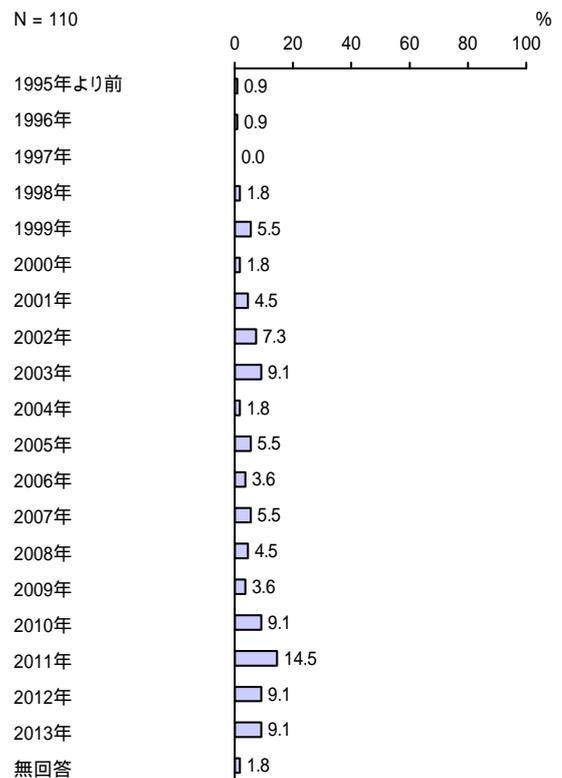
問5 - 1 ひとり親世帯になった理由は何ですか。（1つに）

「離婚」の割合が73.6%と最も高くなっています。



問5 - 2 ひとり親世帯になった時期をご記入ください（「1. 昭和」または「2. 平成」につけたうえで、（ ）内に数字を記入してください）。

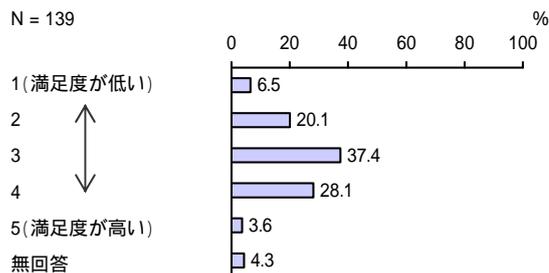
「2011年」の割合が14.5%と最も高くなっています。



## 北区の子育ての環境について

問6 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに をつけてください。

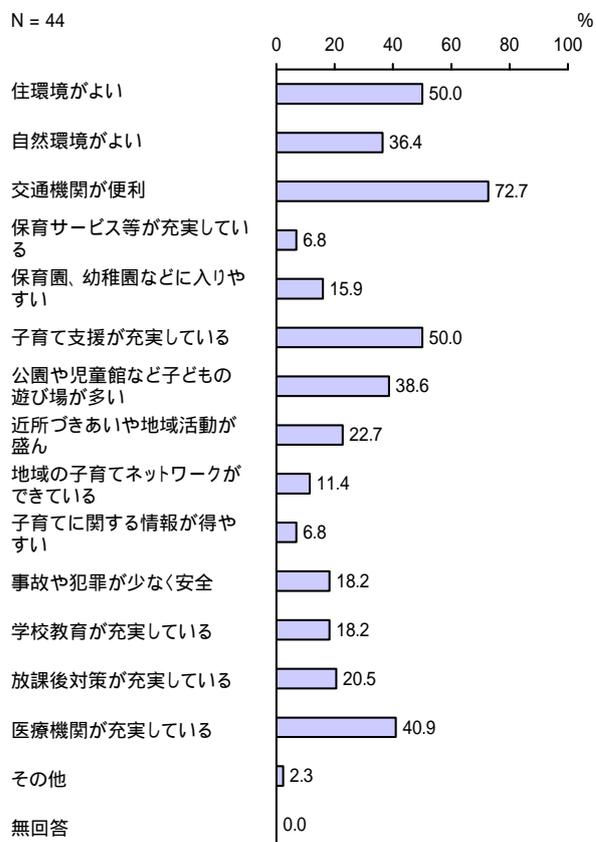
「3」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「4」の割合が 28.1%、「2」の割合が 20.1%となっています。



問6で「4」「5」とお答えの方におたずねします。

問6 - 1 満足度が高いと思った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに )

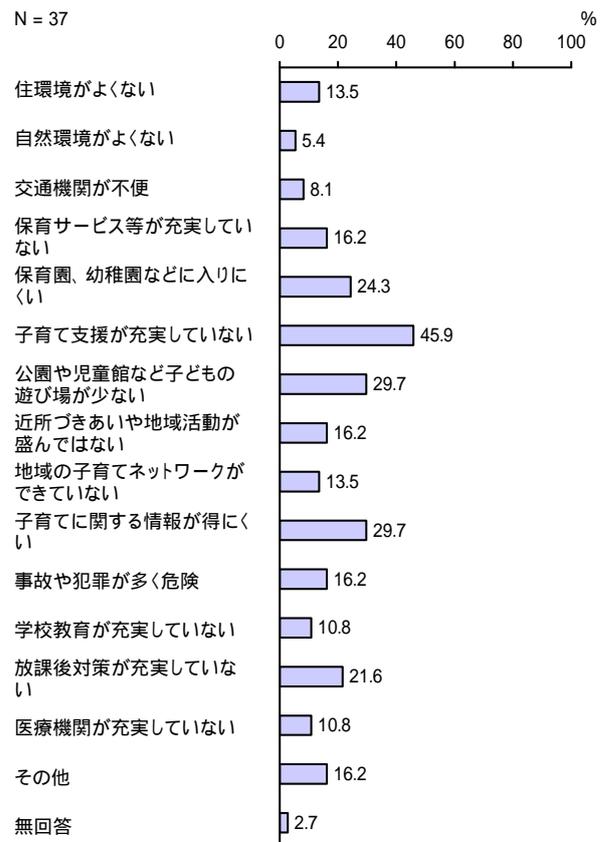
「交通機関が便利」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「住環境がよい」、「子育て支援が充実している」の割合が 50.0%となっています。



問6で「1」、「2」とお答えの方におたずねします。

問6 - 2 満足度が低いと思った由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

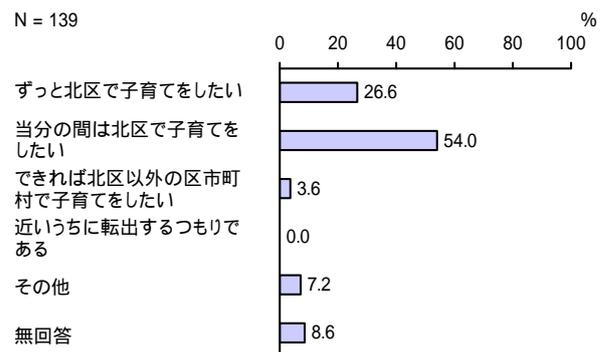
「子育て支援が充実していない」の割合が45.9%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」、「子育てに関する情報が得にくい」の割合が29.7%となっています。



世帯主のみなさま

問7 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。(1つに)

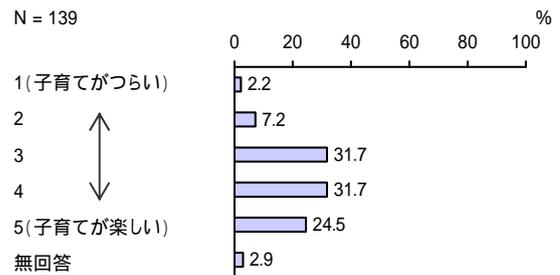
「当分の間は北区で子育てをしたい」の割合が54.0%と最も高く、次いで「ずっと北区で子育てをしたい」の割合が26.6%となっています。



## 子育て全般について

問8 あなたは子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

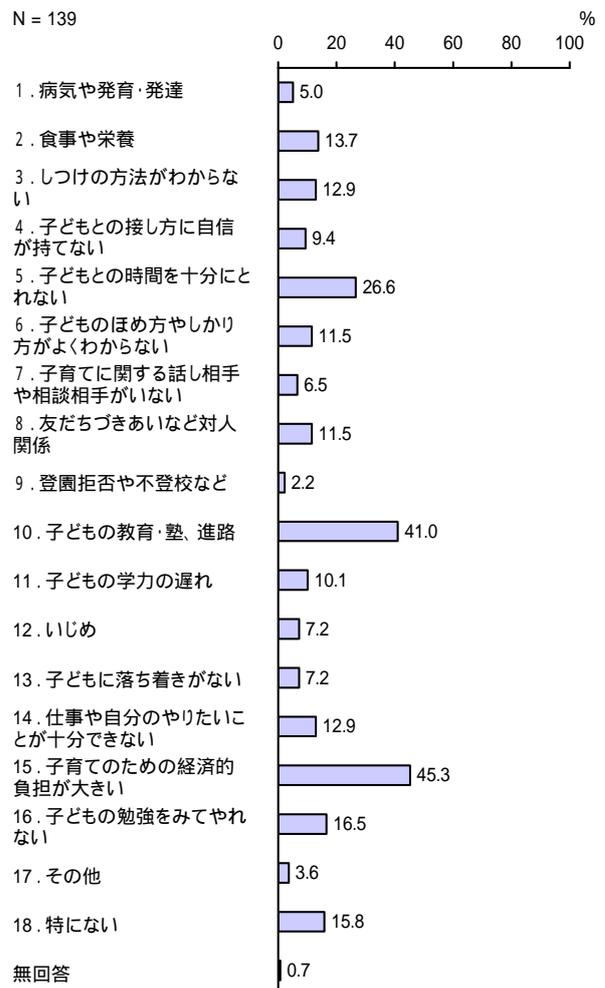
「3」、「4」の割合が 31.7%と最も高く、次いで、「5」の割合が 24.5%となっています。



問9 子育てに関して悩んでいることがありますか。(あてはまるものすべてに )

「子育てのための経済的負担が大きい」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「子どもの教育・塾、進路」の割合が 41.0%、「子どもとの時間を十分にとれない」の割合が 26.6%となっています。

悩んでいること別にみると、「2」と回答した方は「しつけの方法がわからない」「子どもの教育・塾、進路」の割合が高くなっています。



【悩んでいること別】

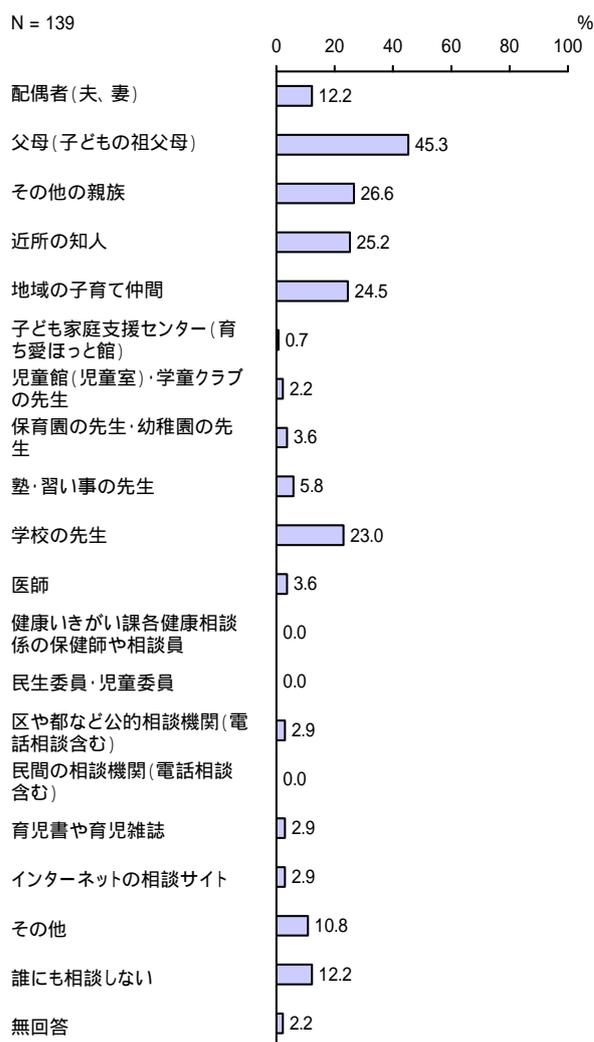
単位：%

区分	有効回答数(件)	1 ・病気や発育・発達	2 ・食事や栄養	3 しつけの方法がわからない	4 子どもとの接し方に自信が持てない	5 子どもとの時間を十分にとれない	6 子どものほめ方やしかり方がよくわからない	7 子育てに関する話し相手や相談相手がいない	8 友だちつきあいなど対人関係	9 登園拒否や不登校など
1(子育てがづらい)	3	66.7	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	66.7	-
2	10	10.0	30.0	70.0	60.0	30.0	60.0	40.0	30.0	10.0
3	44	2.3	13.6	11.4	9.1	31.8	18.2	4.5	9.1	-
4	44	6.8	11.4	9.1	4.5	29.5	-	2.3	9.1	4.5
5(子育てが楽しい)	34	-	11.8	2.9	-	20.6	-	2.9	8.8	-

区分	10 進路 ・子どもの教育・塾	11 ・子どもの学力の遅れ	12 ・いじめ	13 ない ・子どもに落ち着きがない	14 ・仕事や自分のやりたいことが十分できない	15 ・子育てのための経済的負担が大きい	16 やれない ・子どもの勉強をみて	17 ・その他	18 ・特にない	無回答
1(子育てがづらい)	33.3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	-	-	-
2	70.0	10.0	-	40.0	20.0	40.0	10.0	20.0	-	-
3	50.0	13.6	-	4.5	20.5	40.9	18.2	4.5	9.1	-
4	38.6	11.4	11.4	4.5	13.6	50.0	20.5	2.3	15.9	-
5(子育てが楽しい)	26.5	2.9	11.8	5.9	2.9	50.0	11.8	-	29.4	-

問 10 お子さんのことで何かわからないことや困ったこと、悩みごとがあるとき、誰(どこ)に相談していますか。(あてはまるものすべてに )

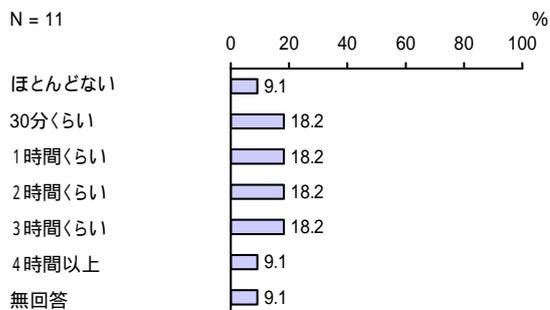
「父母(子どもの祖父母)」の割合が45.3%と最も高く、次いで「その他の親族」の割合が26.6%、「近所の知人」の割合が25.2%となっています。



問 11 宛名のお子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなどの合計の時間)はだいたいどのくらいありますか。(父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ1つに )

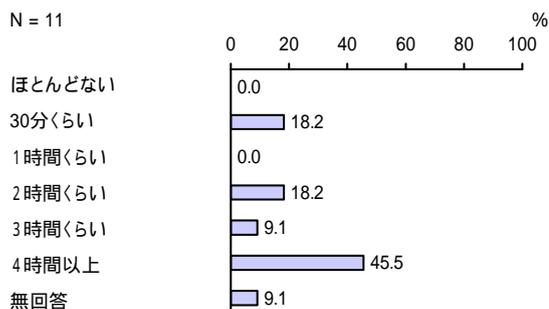
(1) 父親  
平日

「30分くらい」、「1時間くらい」、「2時間くらい」、「3時間くらい」の割合が18.2%と最も高くなっています。



## 休日

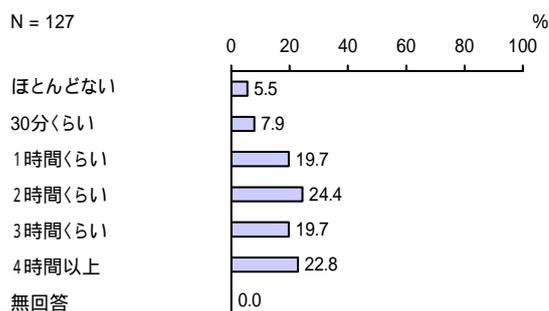
「4時間以上」の割合が45.5%と最も高くなっています。



## (2) 母親

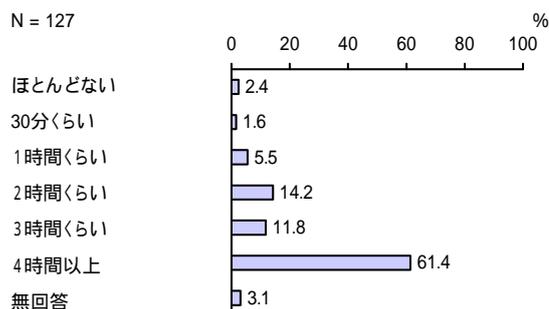
### 平日

「2時間くらい」の割合が24.4%と最も高く、次いで「4時間以上」の割合が22.8%、「1時間くらい」、「3時間くらい」の割合が19.7%となっています。



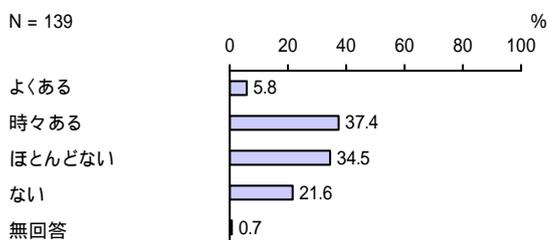
### 休日

「4時間以上」の割合が61.4%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が14.2%、「3時間くらい」の割合が11.8%となっています。



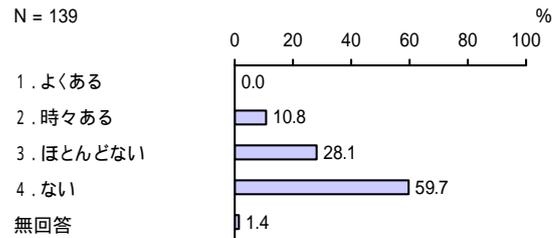
問12 やる気がおこらず、お子さん(宛名のお子さんに限りません)の世話をしたくないときがありますか。(1つに )

「時々ある」の割合が37.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が34.5%、「ない」の割合が21.6%となっています。



問 13 自分は、子どもを虐待していると思うことがありますか。( 1 つに )

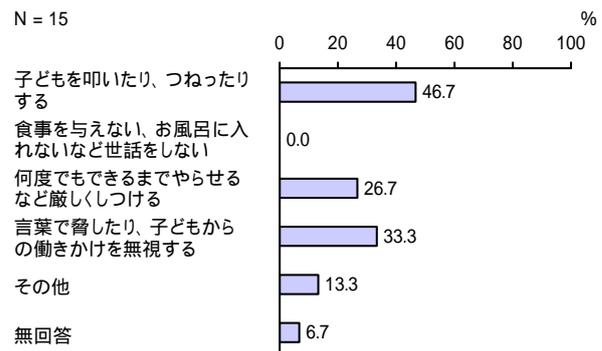
「ない」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が 28.1%、「時々ある」の割合が 10.8%となっています。



問 13 で「 1 . よくある」または「 2 . 時々ある」とお答えの方におたずねします。

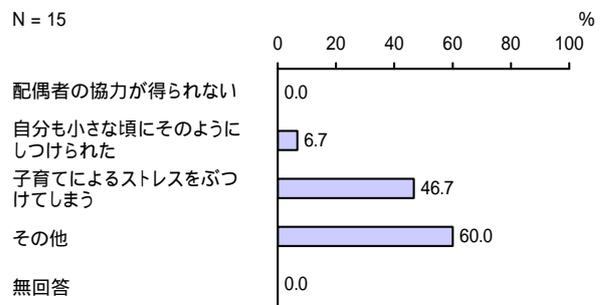
問 13 - 1 子どもを虐待していると思うのは、どのようなときですか ( 2 つまでに )

「子どもを叩いたり、つねったりする」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「言葉で脅したり、子どもからの働きかけを無視する」の割合が 33.3%、「何度でもできるまでやらせるなど厳しくしつける」の割合が 26.7%となっています。



問 13 - 2 そのような行動をとるのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに )

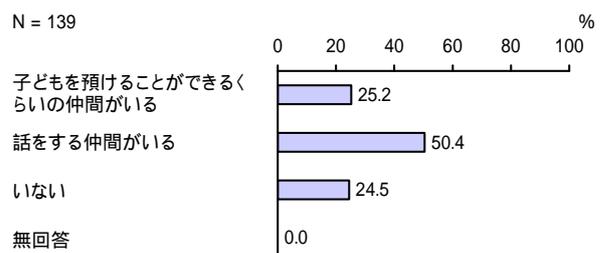
「子育てによるストレスをぶつけてしまう」の割合が 46.7%と最も高くなっています。



## 地域での子育て支援について

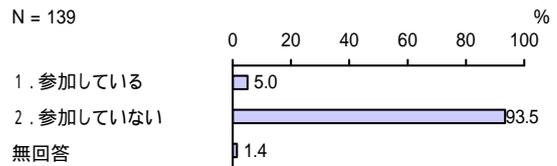
問 14 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。( 1 つに )

「話をする仲間がいる」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「子どもを預けることができるくらいの仲間がいる」の割合が 25.2%、「いない」の割合が 24.5%となっています。



問 15 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。( 1 つに )

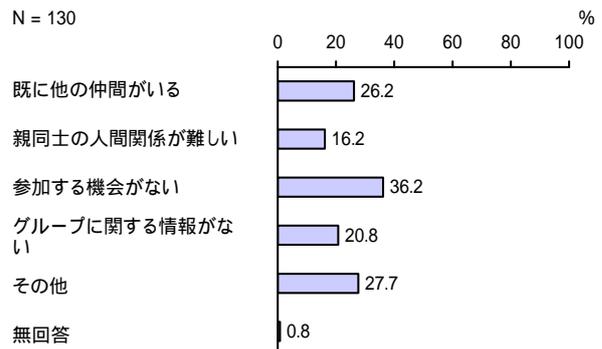
「参加している」の割合が 5.0%、「参加していない」の割合が 93.5%となっています。



問 15 で「 2 . 参加していない」とお答えの方におたずねします。

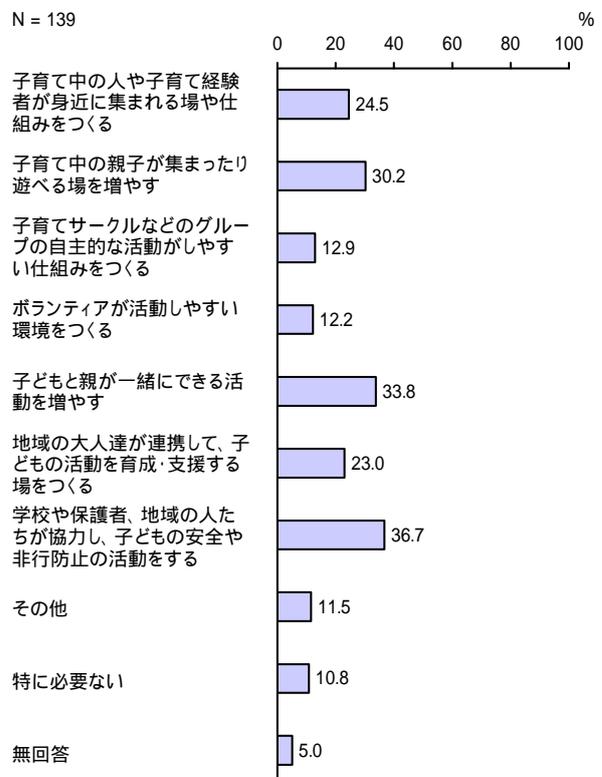
問 15 - 1 参加していない理由は何ですか。( あてはまるものすべてに )

「参加する機会がない」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「既に他の仲間がいる」の割合が 26.2%、「グループに関する情報がない」の割合が 20.8%となっています。



問 16 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。( あてはまるものすべてに )

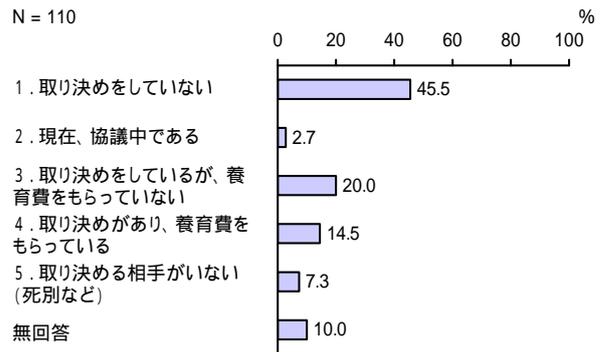
「学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」の割合が 33.8%、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」の割合が 30.2%となっています。



## 母子家庭・父子家庭の方について

問 17 子どもの養育費について取り決めをしていますか。( 1つに )

「取り決めをしていない」の割合が45.5%と最も高く、次いで「取り決めをしているが、養育費をもらっていない」の割合が20.0%、「取り決めがあり、養育費をもらっている」の割合が14.5%となっています。



問 17 で「 1 . 取り決めをしていない」～「 3 . 取り決めをしているが、養育費をもらっていない」のいずれかにお答えの方におたずねします。

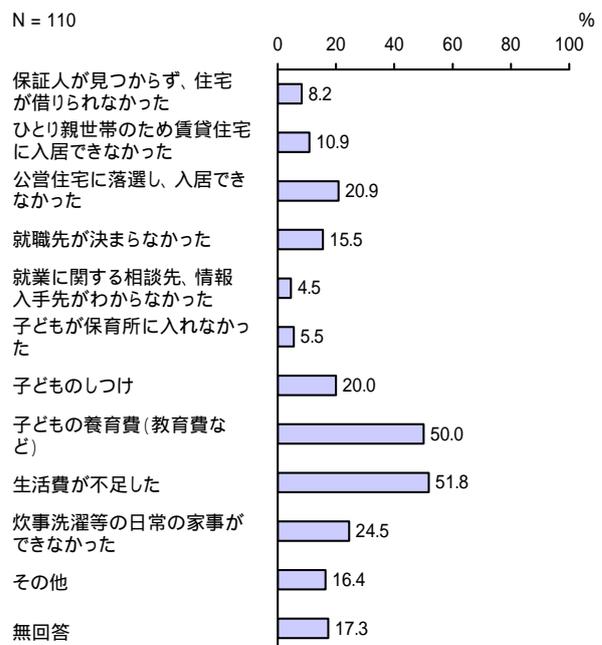
問 17 - 1 養育費等に関する法律相談(無料)を利用したいと思いませんか。( 1つに )

「利用しない」の割合が69.3%と最も高く、次いで「今後、利用したいと思う」の割合が28.0%となっています。



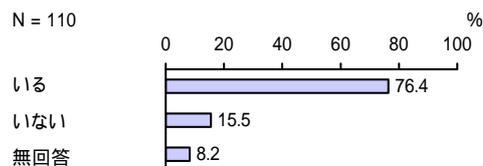
問 18 ひとり親世帯になったときに、困ったこと、悩んだことは何ですか。(あてはまるものすべてに )

「生活費が不足した」の割合が51.8%と最も高く、次いで「子どもの養育費(教育費など)」の割合が50.0%、「炊事洗濯等の日常の家事ができなかった」の割合が24.5%となっています。



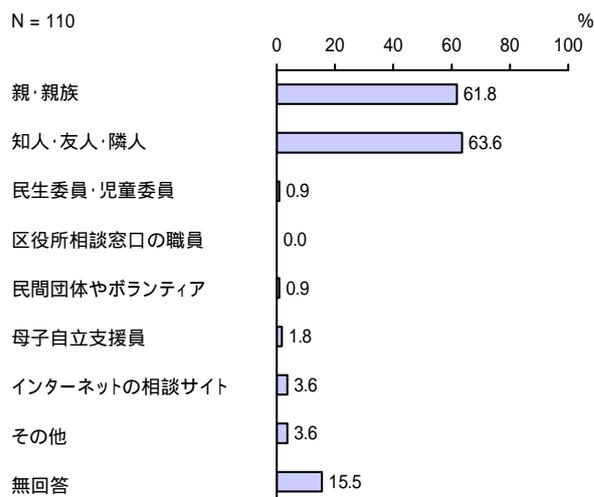
問 19 あなたには、現在困ったことや悩み事を相談できる人がいますか。( 1つに )

「いる」の割合が 76.4%、「いない」の割合が 15.5%となっています。



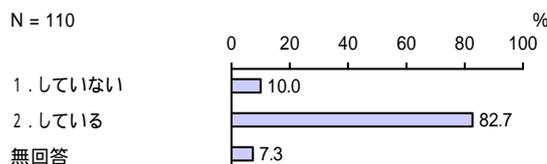
問 20 相談できる相手がいる方は、その相談できる人は誰ですか。また、相談できる人がいない方は、誰(どこ)だったら相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに)

「知人・友人・隣人」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「親・親族」の割合が 61.8%となっています。



問 21 あなたは、現在収入を伴う仕事をしていますか。( 1つに )

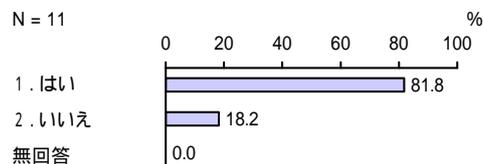
「している」の割合が 82.7%、「していない」の割合が 10.0%となっています。



問 21 で「 1 . していない」とお答えの方におたずねします。

問 21 - 1 あなたは、現在働きたいと思っていますか。( 1つに )

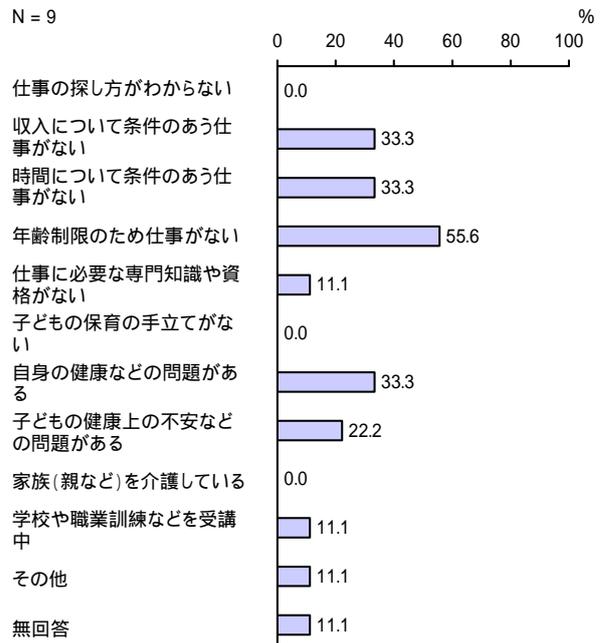
「はい」の割合が 81.8%、「いいえ」の割合が 18.2%となっています。



問 21 - 1 で「 1 . はい」とお答えの方におたずねします。

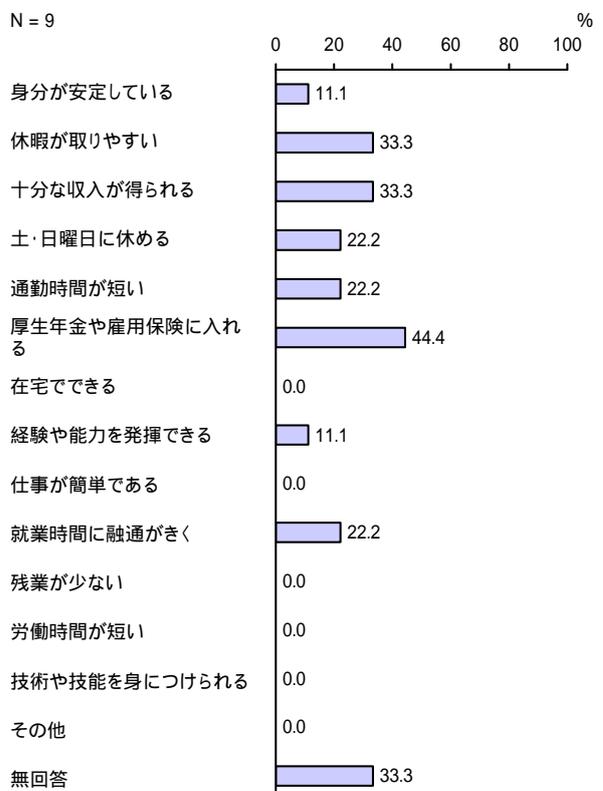
問 21 - 2 働きたいと思われているのに、働いていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに )

「年齢制限のため仕事がない」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「収入について条件のあう仕事がない」、「時間について条件のあう仕事がない」、「自身の健康などの問題がある」の割合が 33.3%となっています。



問 21 - 3 仕事に就く場合、重視することはどのようなことですか。( 3 つまでに )

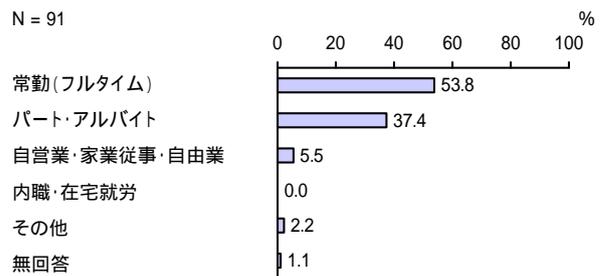
「厚生年金や雇用保険に入れる」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「休暇が取りやすい」、「十分な収入が得られる」の割合が 33.3%となっています。



問 22～問 29 は、問 21 で「 2 」と回答した方だけお答えください。

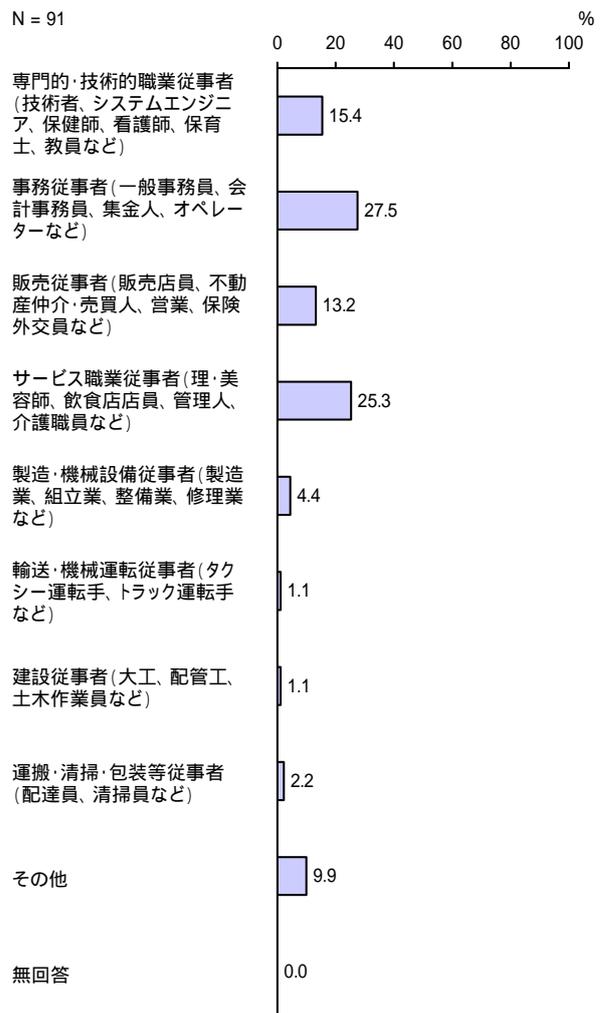
問 22 現在のあなたの職業は、次のうちどれにあてはまりますか。( 1 つに )

「常勤(フルタイム)」の割合が 53.8% と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が 37.4% となっています。



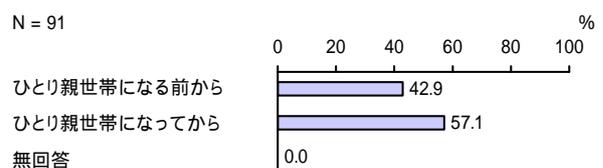
問 23 現在のあなたの職業は、次のどれにあたりますか。( 1 つに )

「事務従事者」の割合が 27.5% と最も高く、次いで「サービス職業従事者」の割合が 25.3%、「専門的・技術的職業従事者」の割合が 15.4% となっています。



問 24 現在の仕事を始めた時期はいつですか。( 1 つに )

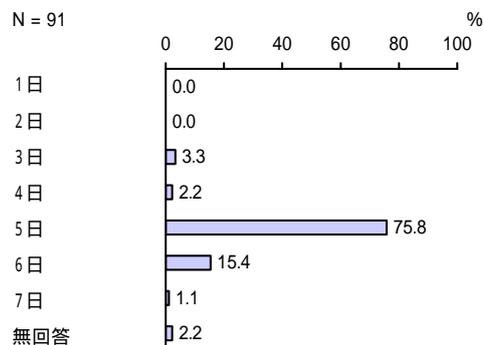
「ひとり親世帯になってから」の割合が 57.1%、「ひとり親世帯になる前から」の割合が 42.9% となっています。



問 25 現在の仕事の一週間あたりの勤務日数、残業時間を含めた一週間あたりの平均就業時間、働いている日の平均帰宅時間について、それぞれの（ ）の中にご記入ください。

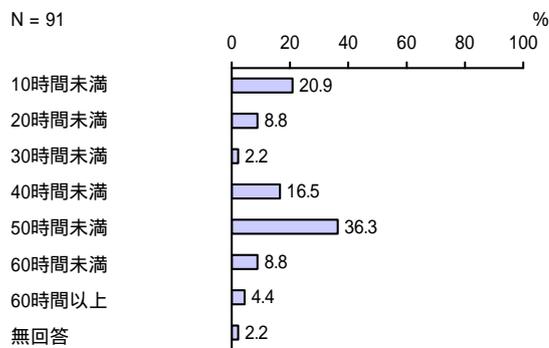
(1) 一週間あたりの平均勤務日数

「5日」の割合が75.8%と最も高く、次いで「6日」の割合が15.4%となっています。



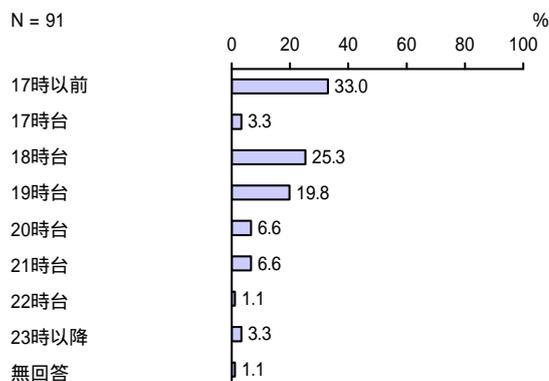
(2) 一週間あたりの平均就業時間

「50時間未満」の割合が36.3%と最も高く、次いで「10時間未満」の割合が20.9%、「40時間未満」の割合が16.5%となっています。



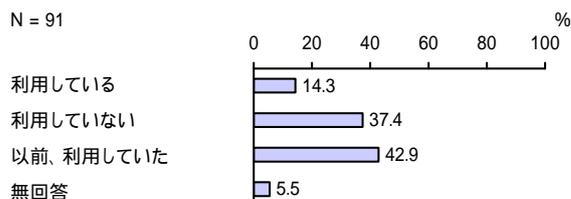
(3) 働いている日の平均帰宅時間

「17時以前」の割合が33.0%と最も高く、次いで「18時台」の割合が25.3%、「19時台」の割合が19.8%となっています。



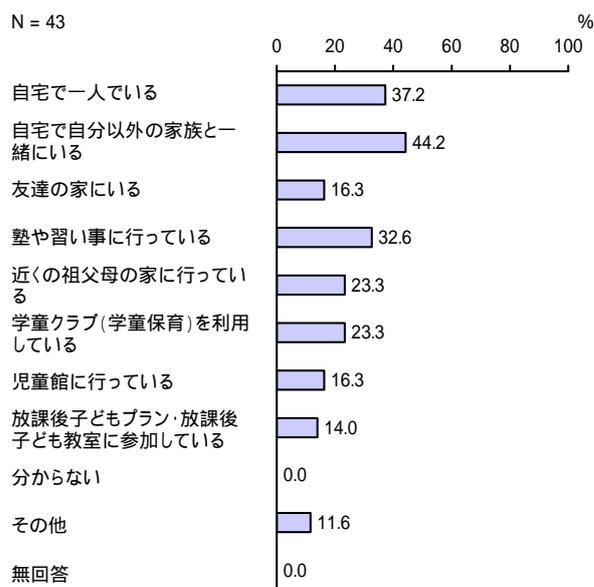
問 26 お子さんは学童クラブ(学童保育)を利用していますか。

「以前、利用していた」の割合が42.9%と最も高く、次いで「利用していない」の割合が37.4%、「利用している」の割合が14.3%となっています。



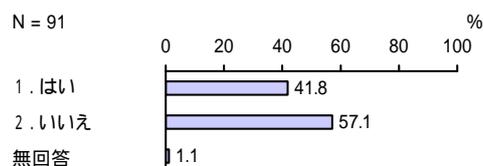
問 27 小学生のお子さんがいる方におたずねします。あなたが帰宅するまで、お子さんはどのように過ごしていますか。(すべてに )

「自宅で自分以外の家族と一緒にいる」の割合が44.2%と最も高く、次いで「自宅で一人である」の割合が37.2%、「塾や習い事に行っている」の割合が32.6%となっています。



問 28 あなたは、転職する希望がありますか。(1つに )

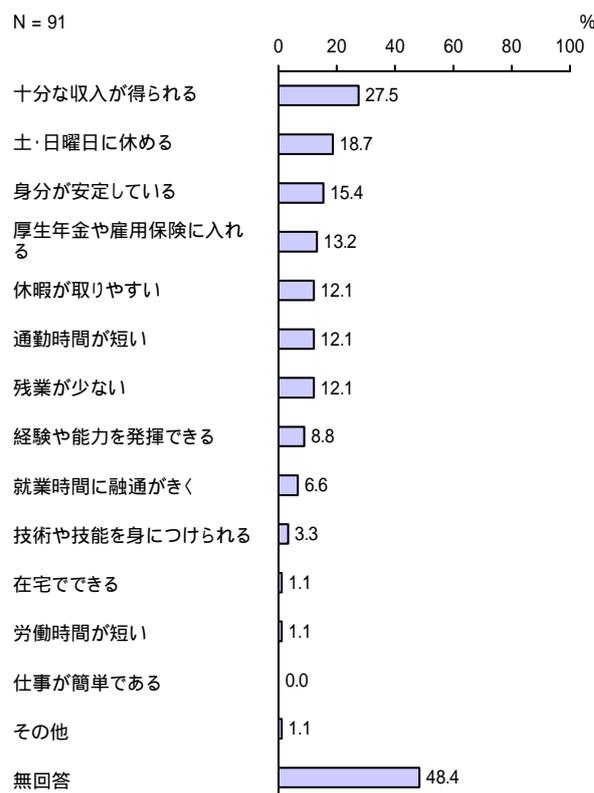
「はい」の割合が41.8%、「いいえ」の割合が57.1%となっています。



問 28 で「1. はい」とお答えになった方におたずねします。

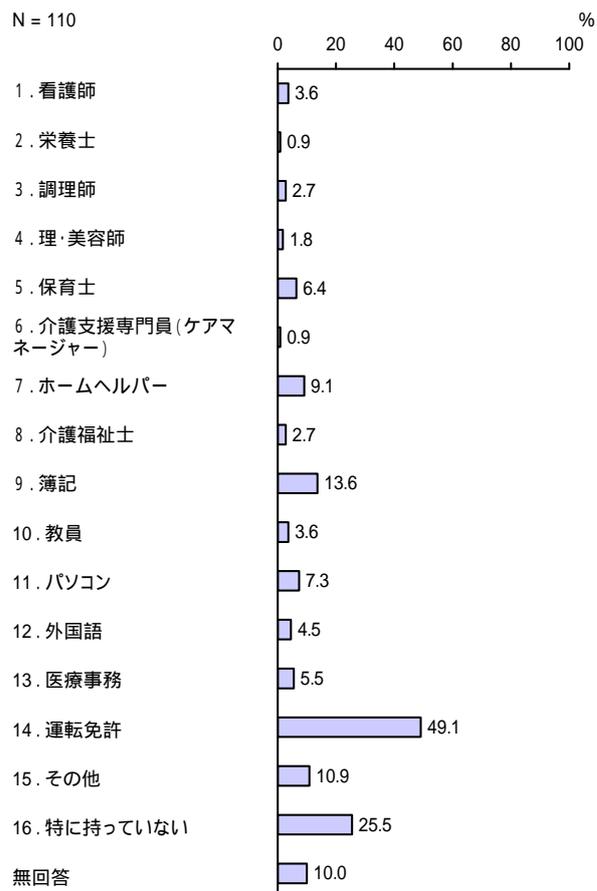
問 29 どのような点を重視して新しい仕事・職場を選びますか。また、「いいえ」とお答えになった方は、現在の仕事・職場の良いところは何ですか。(3つまでに )

「十分な収入が得られる」の割合が27.5%と最も高く、次いで「土・日曜日に休める」の割合が18.7%、「身分が安定している」の割合が15.4%となっています。



問 30 あなたは、現在どのような資格や技能を持っていますか。(あてはまるものすべてに )

「運転免許」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「特に持っていない」の割合が 25.5%、「簿記」の割合が 13.6%となっています。

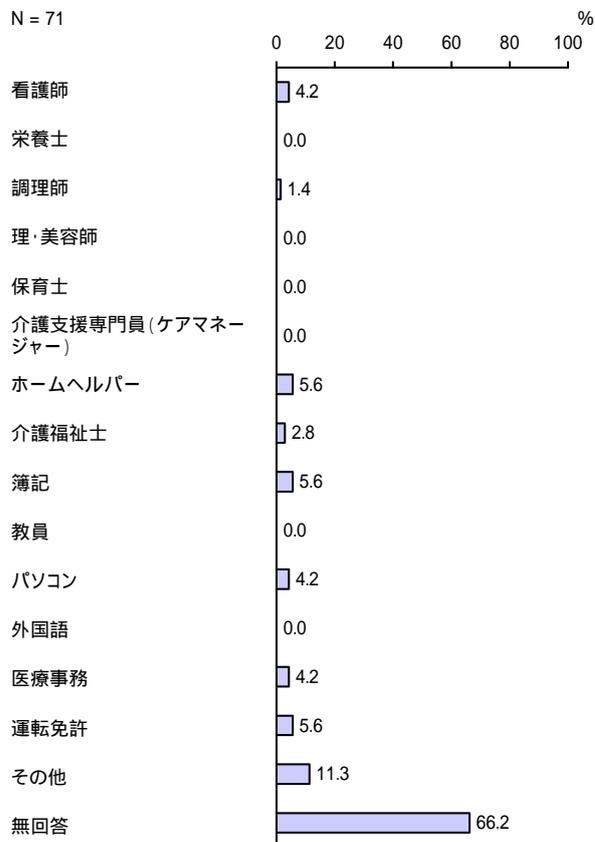


問 30 で「 1 . 看護師」～「15 . その他」のいずれかをお答えの方におたずねします。

問 30 - 1 持っている資格や技能のうち、ひとり親世帯になってから取得したものはどれですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の( )の中に番号を記入してください。取得した資格・技能が 4 つ以上ある場合は欄外にお書きください。

「ホームヘルパー」、「簿記」、「運転免許」の割合が 5.6% と最も高くなっています。

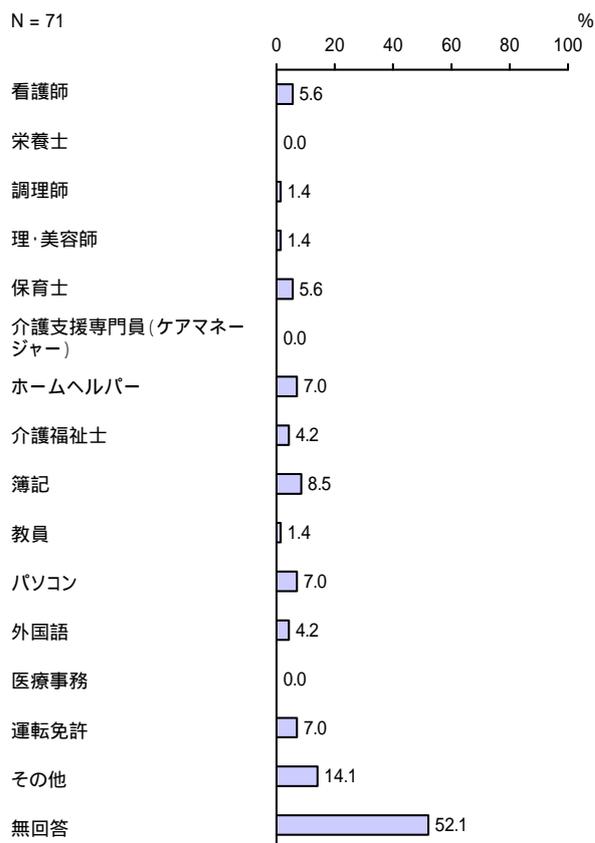
N = 71



問 30 - 2 持っている資格や技能のうち、実際の仕事で役立っているものはどれですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の( )の中に番号を記入してください。

「簿記」の割合が 8.5%と最も高くなっています。

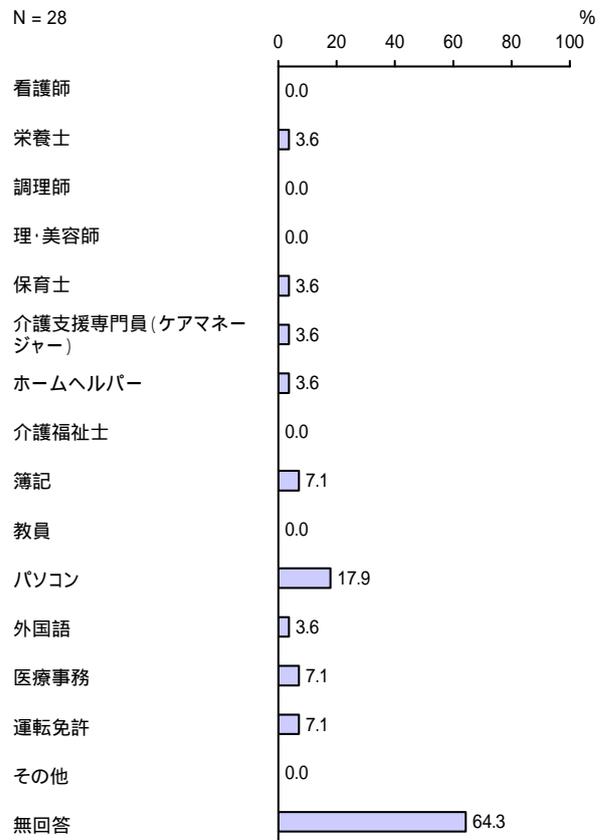
N = 71



問 30 で「16 . 特に持っていない」とお答えの方におたずねします。

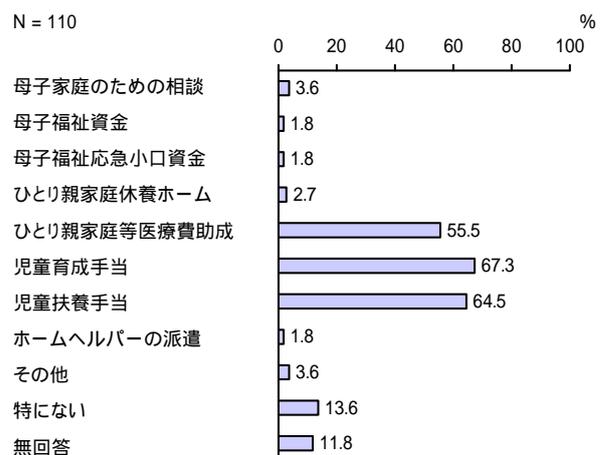
問 30 - 3 これから身につけたい資格、技能はどんな資格、技能ですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の( )の中に番号を記入してください。(身につけたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。)

「パソコン」の割合が 17.9%と最も高くなっています。



問 31 あなたは、北区が実施している次の制度を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに )

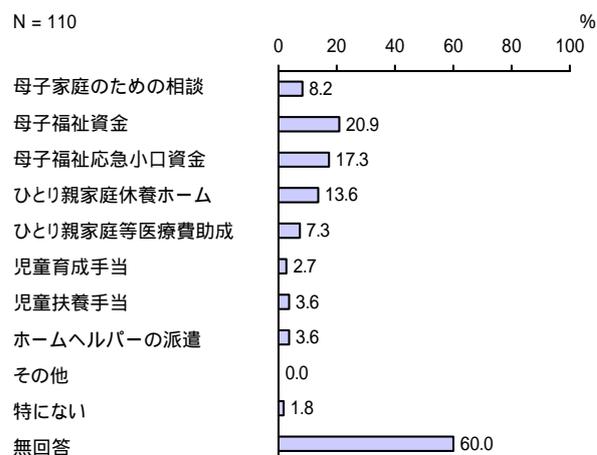
「児童育成手当」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「児童扶養手当」の割合が 64.5%、「ひとり親家庭等医療費助成」の割合が 55.5%となっています。



問 32 問 31 で掲げた制度などのうち、あなたが内容を知りたい、もっと詳しく聞きたいと思われるものはどれですか。問 31 の選択肢の中から選んで、次の( )の中に番号を記入してください。(内容を知りたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。)

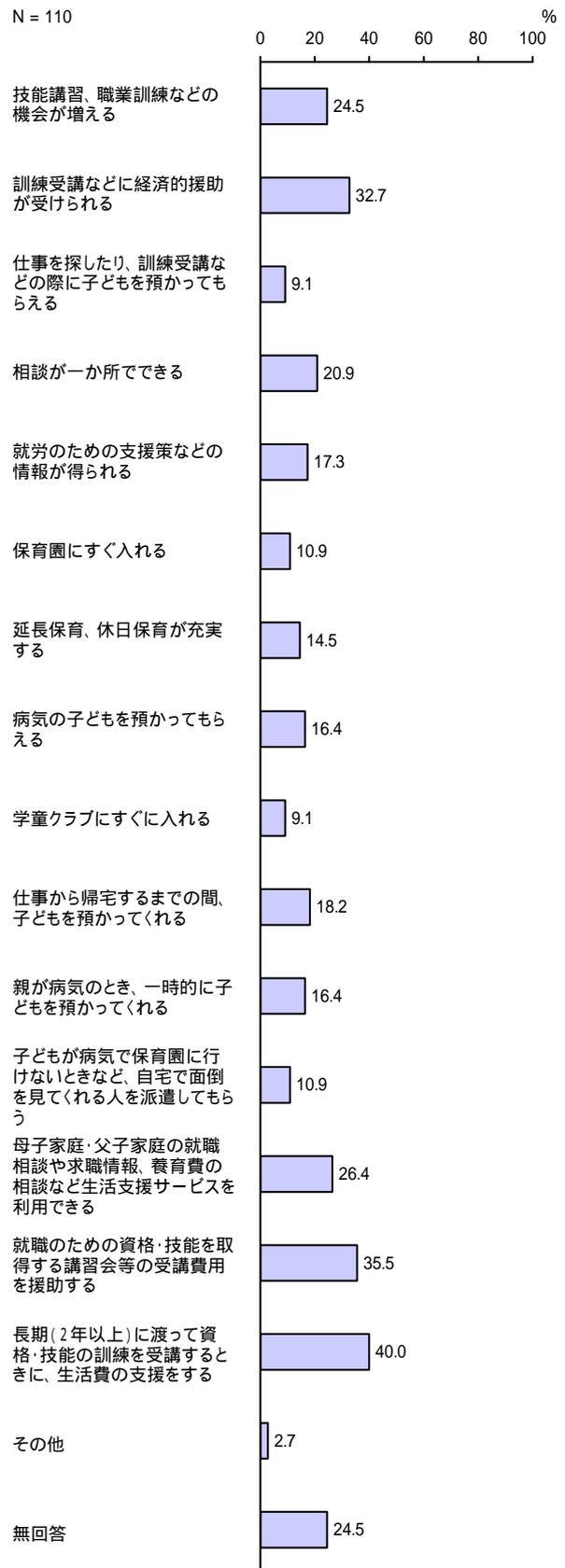
「母子福祉資金」の割合が 20.9%と最も高く、次いで「母子福祉応急小口資金」の割合が 17.3%、「ひとり親家庭休養ホーム」の割合が 13.6%となっています。

N = 110



問 33 あなたは就職や仕事のため、区からどのような支援を望みますか。(あてはまるものすべてに )

「長期(2年以上)に渡って資格・技能の訓練を受講するときに、生活費の支援をする」の割合が40.0%と最も高く、次いで「就職のための資格・技能を取得する講習会等の受講費用を援助する」の割合が35.5%、「訓練受講などに経済的援助が受けられる」の割合が32.7%となっています。



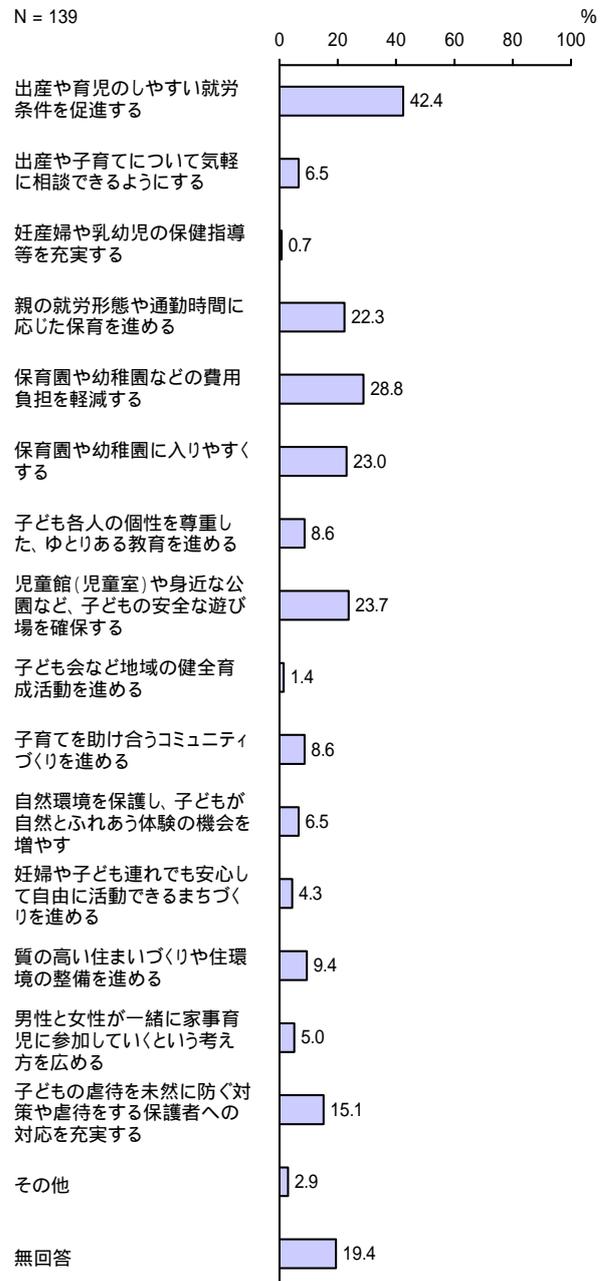
## 子育てしやすいまちづくりや支援のあり方について

[ 問 34 以降は、すべての方がお答えください ]

問 34 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。( 3 つまでに )

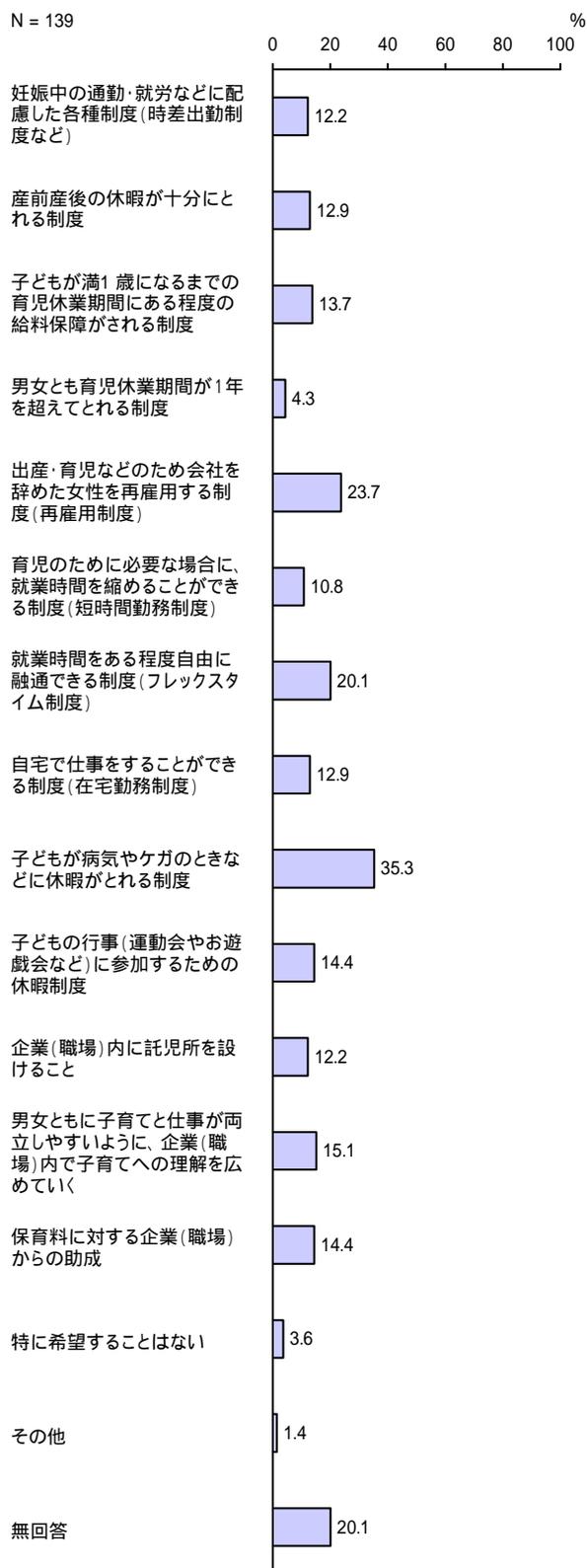
「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」の割合が42.4%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する」の割合が28.8%、「児童館(児童室)や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する」の割合が23.7%となっています。

N = 139



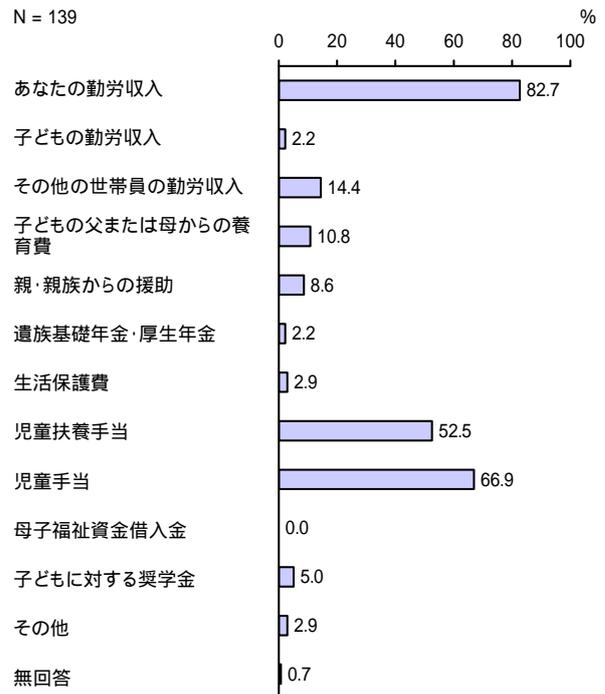
問 35 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整備としてどのようなものを望みますか。（3 つまでに）

「子どもが病気やケガのときなどに休暇がとれる制度」の割合が 35.3% と最も高く、次いで「出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度」の割合が 23.7%、「就業時間をある程度自由に融通できる制度」の割合が 20.1% となっています。



問 36 あなたの世帯全体の収入に該当するものはどれですか。(あてはまるものすべてに )

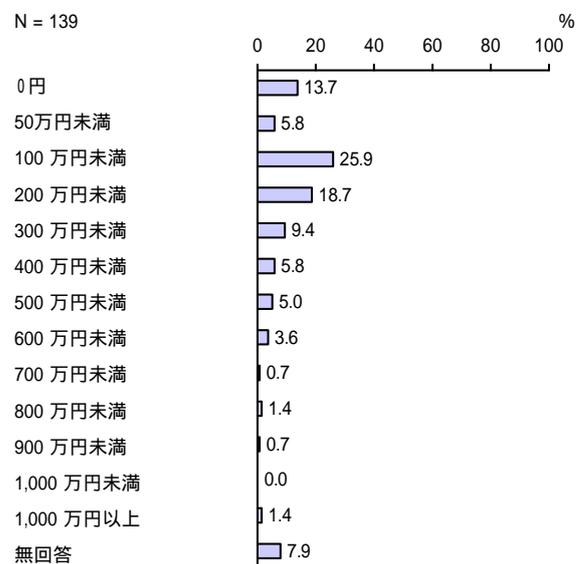
「あなたの勤労収入」の割合が 82.7%と最も高く、次いで「児童手当」の割合が 66.9%、「児童扶養手当」の割合が 52.5%となっています。



問 37 あなたの年収と同居世帯全体の年収はいくらくらいですか。 おおよそで結構ですので、それぞれの ( ) 内に記入してください。

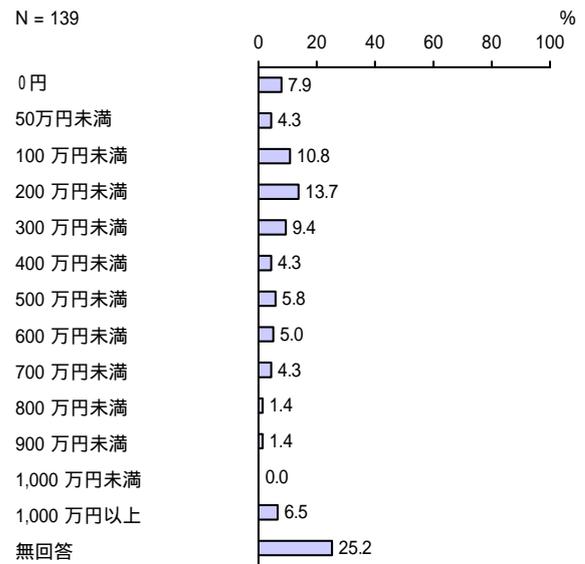
( 1 ) あなたの年収

「100 万円未満」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「200 万円未満」の割合が 18.7%、「0 円」の割合が 13.7%となっています。



## (2) 同居世帯全体の年収

「200万円未満」の割合が13.7%と最も高く、次いで「100万円未満」の割合が10.8%となっています。





## 12歳～18歳の区民

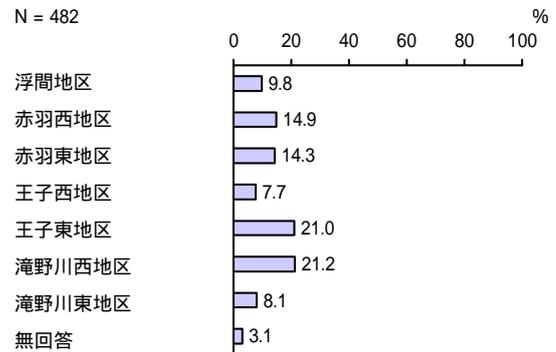
---

## 4 12歳～18歳の区民

### あなたとご家族の状況について

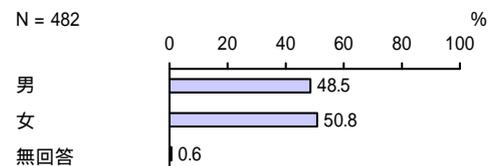
問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

「滝野川西地区」の割合が21.2%と最も高く、次いで「王子東地区」の割合が21.0%、「赤羽西地区」の割合が14.9%となっています。



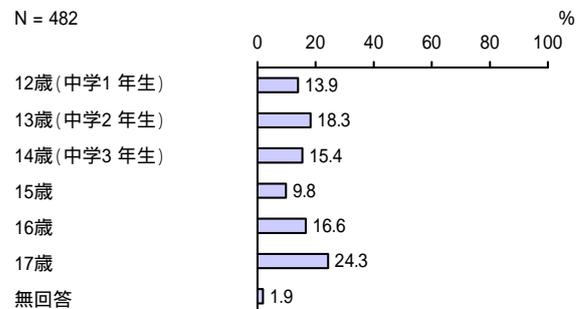
問2 性別を教えてください。(1つに)

「男」の割合が48.5%、「女」の割合が50.8%となっています。



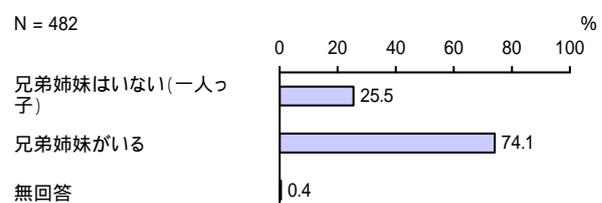
問3 年齢を教えてください(平成25年4月1日現在)。(1つに)

「17歳」の割合が24.3%と最も高く、次いで「13歳(中学2年生)」の割合が18.3%、「16歳」の割合が16.6%となっています。



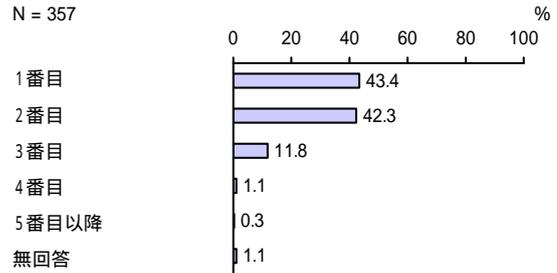
問4 あなたには兄弟姉妹がいますか。また、兄弟姉妹がいる場合、あなたは上から何番目ですか。(1つに)

「兄弟姉妹はいない(一人っ子)」の割合が25.5%、「兄弟姉妹がいる」の割合が74.1%となっています。



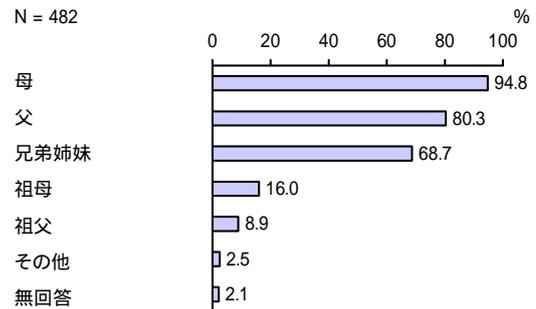
兄弟の上から何番目か

「1番目」の割合が43.4%と最も高く、次いで「2番目」の割合が42.3%、「3番目」の割合が11.8%となっています。



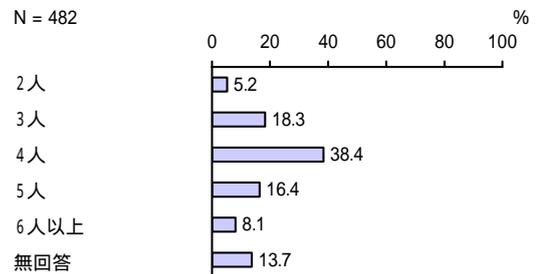
問5 あなたは、誰といっしょに住んでいますか（あてはまるものすべてに）。また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。（数字を記入）（注：お父さんが単身赴任のような場合も、「いっしょに住んでいる」とみなして印をつけてください）

「母」の割合が94.8%と最も高く、次いで「父」の割合が80.3%、「兄弟姉妹」の割合が68.7%となっています。



世帯人数

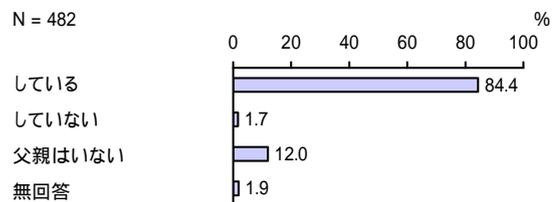
「4人」の割合が38.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が18.3%、「5人」の割合が16.4%となっています。



問6 あなたのご両親は、仕事をしていますか。（それぞれ1つに）

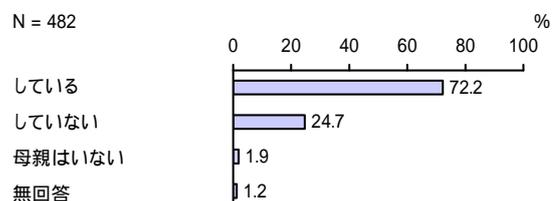
父親

「している」の割合が84.4%と最も高く、次いで「父親はいない」の割合が12.0%となっています。



母親

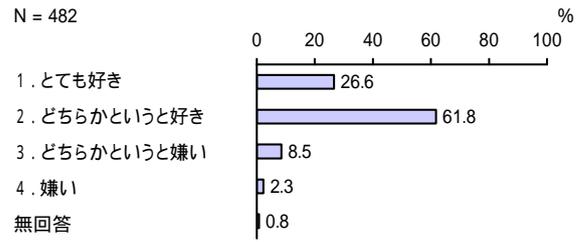
「している」の割合が72.2%と最も高く、次いで「していない」の割合が24.7%となっています。



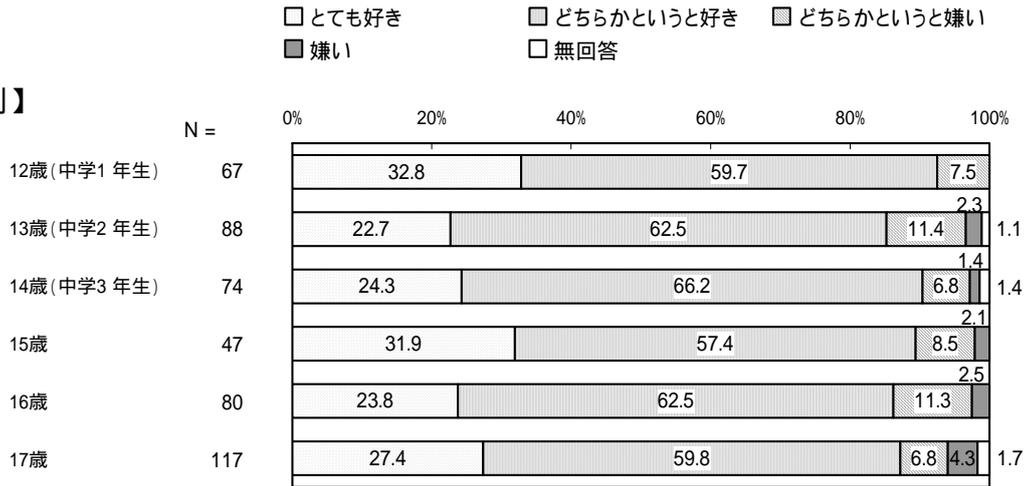
# 北区について

問7 あなたは、北区が好きですか。(1つに)

「どちらかというとき好き」の割合が61.8%と最も高く、次いで「とても好き」の割合が26.6%となっています。



## 【年齢別】

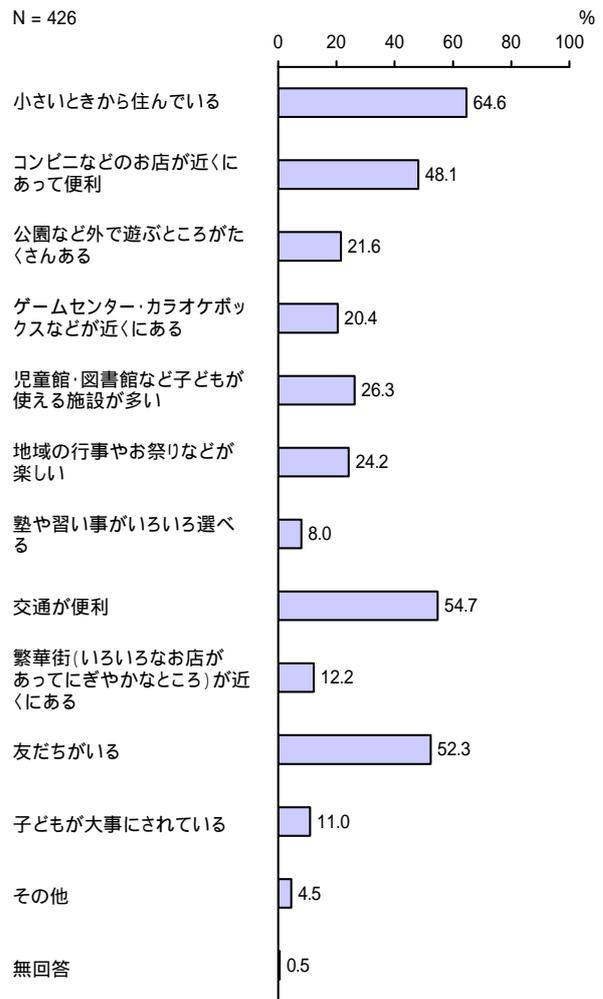


問7で「1. とても好き」または「2. どちらかというところ好き」と回答した方にうかがいます。

問7 - 1 北区が好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

「小さいときから住んでいる」の割合が64.6%と最も高く、次いで「交通が便利」の割合が54.7%、「友だちがいる」の割合が52.3%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、16歳、17歳で「小さいときから住んでいる」、12歳から14歳で「友だちがいる」の割合が高くなっています。



【年齢別】

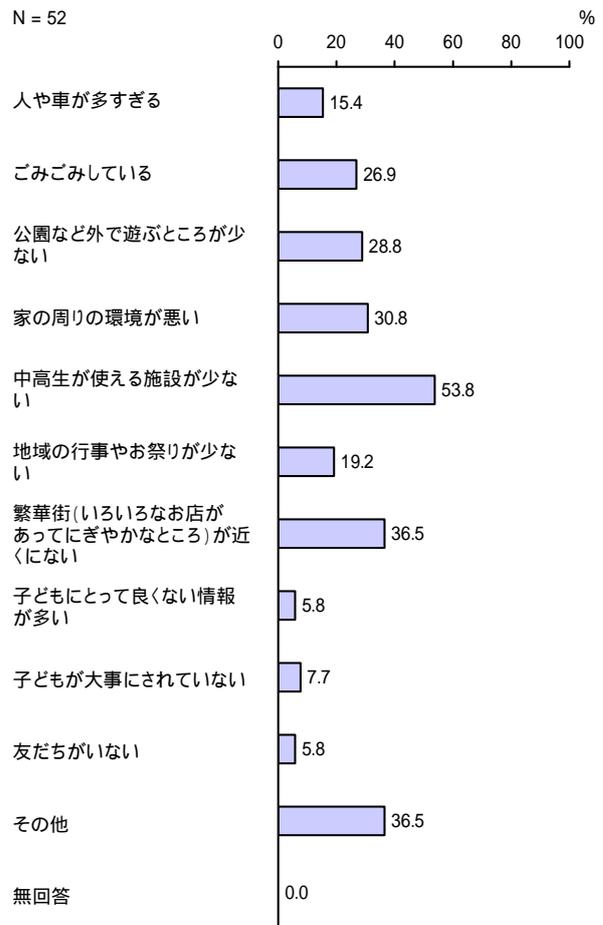
単位：%

区分	有効回答数(件)	小さいときから住んでいる	コンビニなどのお店が近くにあって便利	公園など外で遊ぶところがたくさんある	ゲームセンター・カラオケボックスなどが近くにある	児童館・図書館など子どもが使える施設が多い	地域の行事やお祭りなどが楽しい	塾や習い事がいろいろ選べる	交通が便利	繁華街(いろいろなお店があつてにぎやかなところ)がある	友だちがいる	子どもが大事にされている	その他	無回答
12歳(中学1年生)	62	53.2	51.6	29.0	22.6	37.1	37.1	14.5	48.4	12.9	69.4	21.0	9.7	-
13歳(中学2年生)	75	50.7	62.7	32.0	28.0	38.7	36.0	10.7	37.3	17.3	58.7	13.3	-	-
14歳(中学3年生)	67	67.2	49.3	20.9	20.9	26.9	19.4	7.5	64.2	13.4	58.2	10.4	6.0	-
15歳	42	66.7	42.9	19.0	16.7	16.7	26.2	11.9	54.8	11.9	45.2	7.1	4.8	2.4
16歳	69	71.0	33.3	17.4	13.0	15.9	10.1	1.4	46.4	8.7	44.9	8.7	4.3	-
17歳	102	74.5	45.1	13.7	19.6	22.5	19.6	5.9	68.6	9.8	42.2	6.9	3.9	1.0

問7で「3.どちらかという嫌い」または「4.嫌い」と回答した方にうかがいます。

問7 - 2 北区が嫌いな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

「中高生が使える施設が少ない」の割合が53.8%と最も高く、次いで「繁華街が近くにない」の割合が36.5%、「家の周りの環境が悪い」の割合が30.8%となっています。



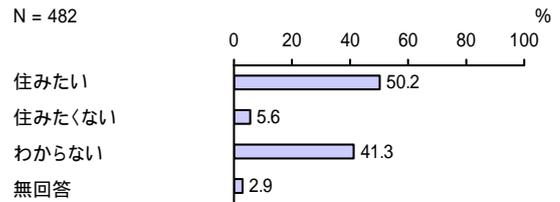
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	人や車が多すぎる	ごみごみしている	公園など外で遊ぶところがない	家の周りの環境が悪い	中高生が使える施設が少ない	地域の行事やお祭りが少ない	繁華街(いろいろなお店が あってにぎやかなところ)が近くにない	子どもにとって良くない情報が多い	子どもが大事にされていない	友だちがいない	その他	無回答
12歳(中学1年生)	5	-	-	60.0	-	40.0	20.0	40.0	-	-	20.0	60.0	-
13歳(中学2年生)	12	16.7	16.7	16.7	16.7	66.7	16.7	16.7	8.3	-	-	41.7	-
14歳(中学3年生)	6	16.7	16.7	33.3	33.3	66.7	-	50.0	16.7	16.7	16.7	50.0	-
15歳	5	20.0	20.0	-	40.0	40.0	40.0	60.0	-	-	-	40.0	-
16歳	11	18.2	36.4	54.5	54.5	54.5	27.3	54.5	-	27.3	-	18.2	-
17歳	13	15.4	46.2	15.4	30.8	46.2	15.4	23.1	7.7	-	7.7	30.8	-

問8 あなたは、これからも北区に住みたいですか。(1つに )

「住みたい」の割合が50.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が41.3%となっています。



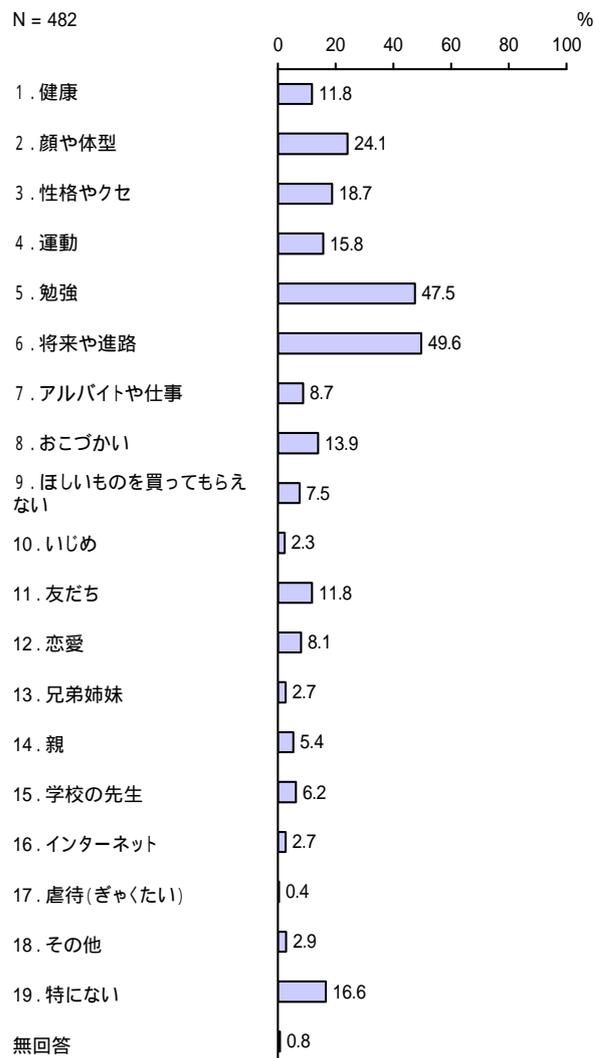
悩み事や相談先について

問9 あなたが悩んでいることは、どんなことですか。(あてはまるものすべてに )

「将来や進路」の割合が49.6%と最も高く、次いで「勉強」の割合が47.5%、「顔や体型」の割合が24.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、14歳、15歳で「勉強」、15歳以上で「アルバイトや仕事」の割合が高くなっています。

性別でみると、女子は男子に比べ「顔や体型」、「性格やクセ」、「友だち」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1・健康	2・顔や体型	3・性格やクセ	4・運動	5・勉強	6・将来や進路	7・アルバイトや仕事	8・おこづかい	9・ほしいものを買ってもらえない	10・いじめ
12歳(中学1年生)	67	7.5	19.4	17.9	20.9	43.3	25.4	3.0	20.9	7.5	6.0
13歳(中学2年生)	88	6.8	23.9	15.9	17.0	47.7	35.2	4.5	25.0	9.1	2.3
14歳(中学3年生)	74	17.6	28.4	20.3	27.0	62.2	63.5	1.4	13.5	9.5	2.7
15歳	47	14.9	21.3	17.0	19.1	55.3	59.6	14.9	12.8	10.6	-
16歳	80	12.5	20.0	17.5	8.8	45.0	63.8	15.0	10.0	5.0	1.3
17歳	117	12.8	27.4	21.4	8.5	41.9	53.8	13.7	6.0	6.0	1.7

区分	11・友だち	12・恋愛	13・兄弟姉妹	14・親	15・学校の先生	16・インターネット	17・虐待(ぎゃくたい)	18・その他	19・特にない	無回答
12歳(中学1年生)	17.9	9.0	1.5	4.5	4.5	4.5	-	4.5	28.4	-
13歳(中学2年生)	17.0	9.1	5.7	9.1	10.2	3.4	1.1	3.4	26.1	-
14歳(中学3年生)	9.5	4.1	1.4	6.8	9.5	-	-	2.7	9.5	1.4
15歳	12.8	10.6	-	2.1	6.4	-	-	2.1	6.4	-
16歳	6.3	10.0	1.3	5.0	3.8	7.5	1.3	2.5	10.0	1.3
17歳	10.3	6.8	4.3	4.3	4.3	0.9	-	2.6	15.4	1.7

【性別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1・健康	2・顔や体型	3・性格やクセ	4・運動	5・勉強	6・将来や進路	7・アルバイトや仕事	8・おこづかい	9・ほしいものを買ってもらえない	10・いじめ
男	234	12.0	13.7	13.7	18.4	45.3	47.9	9.8	15.4	8.5	3.4
女	245	11.4	33.5	23.3	13.1	49.4	51.0	7.8	12.7	6.5	1.2

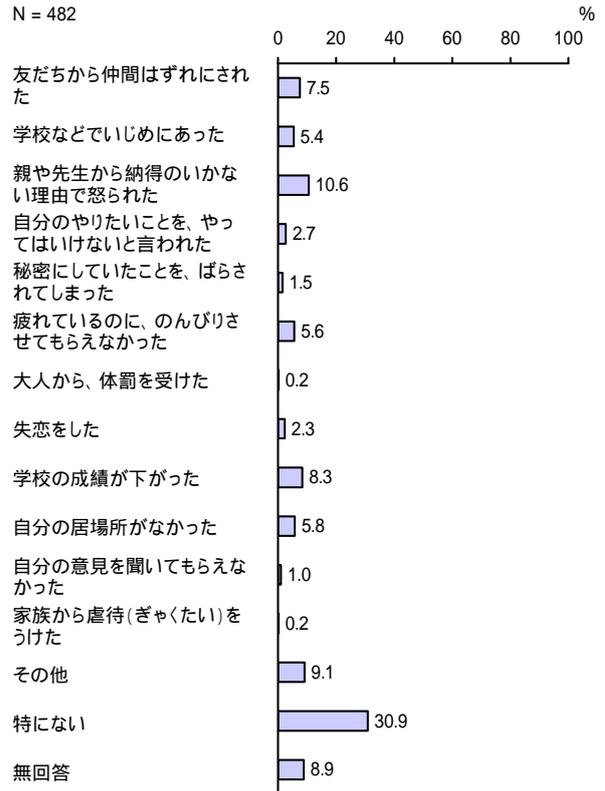
区分	11・友だち	12・恋愛	13・兄弟姉妹	14・親	15・学校の先生	16・インターネット	17・虐待(ぎゃくたい)	18・その他	19・特にない	無回答
男	6.4	6.8	2.6	3.8	5.1	1.7	0.4	1.7	18.8	1.7
女	17.1	8.6	2.9	6.5	6.9	3.7	0.4	4.1	14.7	-

問 10 あなたが今までで「一番つらい」と思ったのはどんなときですか。(1つに )

「特にない」の割合が30.9%と最も高く、次いで「親や先生から納得のいかない理由で怒られた」の割合が10.6%となっています。

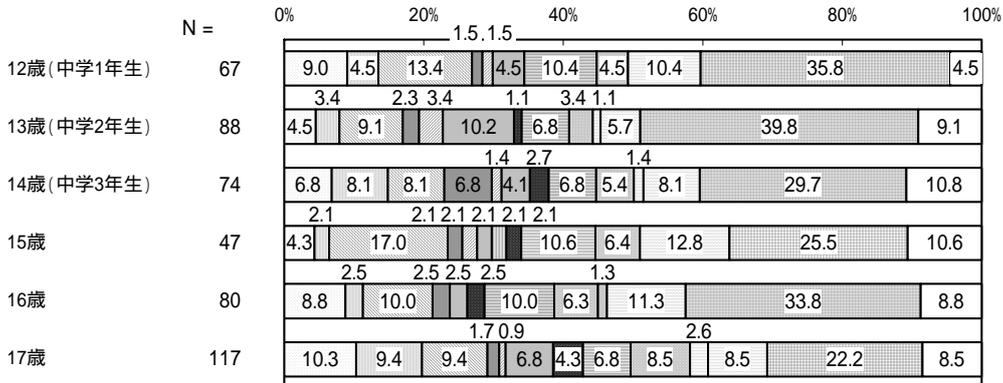
年齢別にみると、15歳で「親や先生から納得のいかない理由で怒られた」の割合が高くなっています。

性別でみると、男子で「親や先生から納得のいかない理由で怒られた」の割合が、女子で「友だちから仲間はずれにされた」の割合が高くなっています。

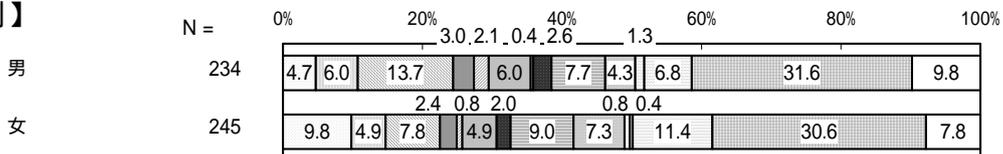


- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 友だちから仲間はずれにされた                  | <input type="checkbox"/> 学校などでいじめにあった                        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 親や先生から納得のいかない理由で怒られた | <input checked="" type="checkbox"/> 自分のやりたいことを、やってはいけないと言われた |
| <input checked="" type="checkbox"/> 秘密にしていたことを、ばらされてしまった | <input checked="" type="checkbox"/> 疲れているのに、のんびりさせてもらえなかった   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大人から、体罰を受けた          | <input checked="" type="checkbox"/> 失恋をした                    |
| <input checked="" type="checkbox"/> 学校の成績が下がった           | <input checked="" type="checkbox"/> 自分の居場所がなかった              |
| <input type="checkbox"/> 自分の意見を聞いてもらえなかった                | <input checked="" type="checkbox"/> 家族から虐待(ぎゃくたい)を受けた        |
| <input type="checkbox"/> その他                             | <input checked="" type="checkbox"/> 特にない                     |
| <input type="checkbox"/> 無回答                             |  |

【年齢別】



【性別】

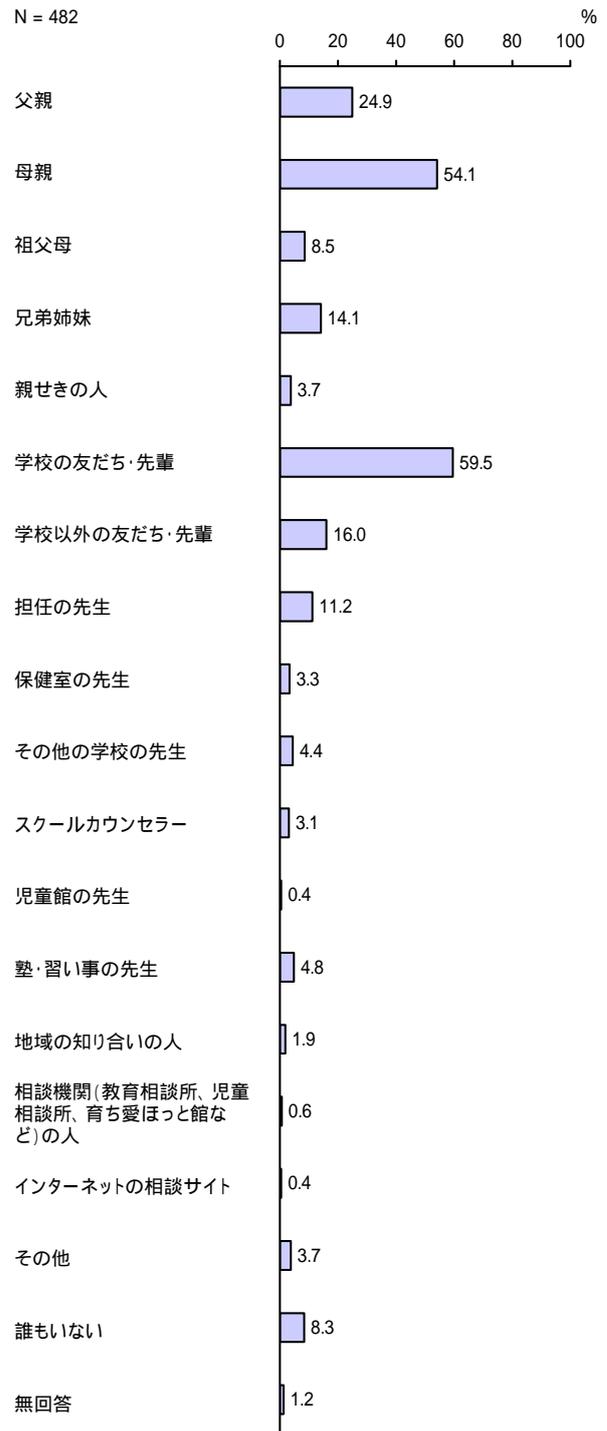


12  
18  
歳

問 11 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がい  
ますか。(あてはまるものすべてに )

「学校の友だち・先輩」の割合が 59.5%  
と最も高く、次いで「母親」の割合が 54.1%、  
「父親」の割合が 24.9%となっています。

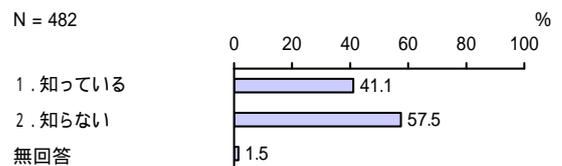
N = 482



問 12 あなたは、相談できる機関をどこか知っていますか。( 1つに )

「知っている」の割合が 41.1%、「知ら  
ない」の割合が 57.5%となっています。

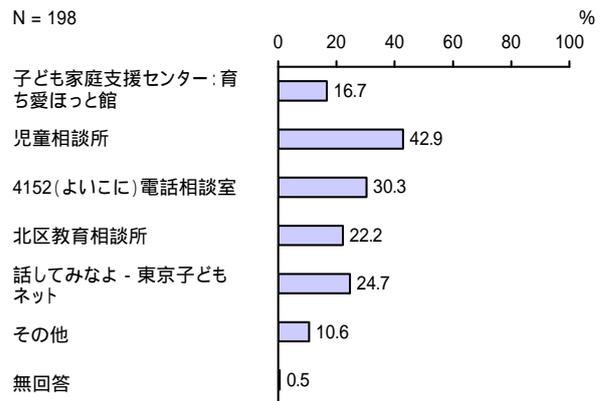
N = 482



問 12 で「 1 . 知っている 」と回答した方にうかがいます。

問 12 - 1 知っている機関は何ですか。(あてはまるものすべてに )

「児童相談所」の割合が 42.9% と最も高く、次いで「4152(よいこに)電話相談室」の割合が 30.3%、「話してみなよ - 東京子どもネット」の割合が 24.7% となっています。

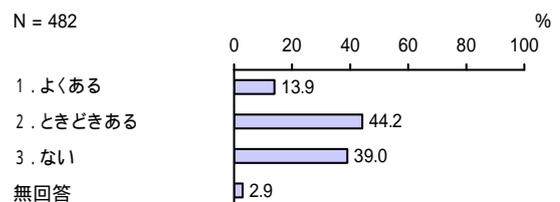


## 学校生活について

[ 問 13 は、学校に通っている方がお答えください。 ]

問 13 あなたは、学校に行きたくないときがありますか。( 1 つに )

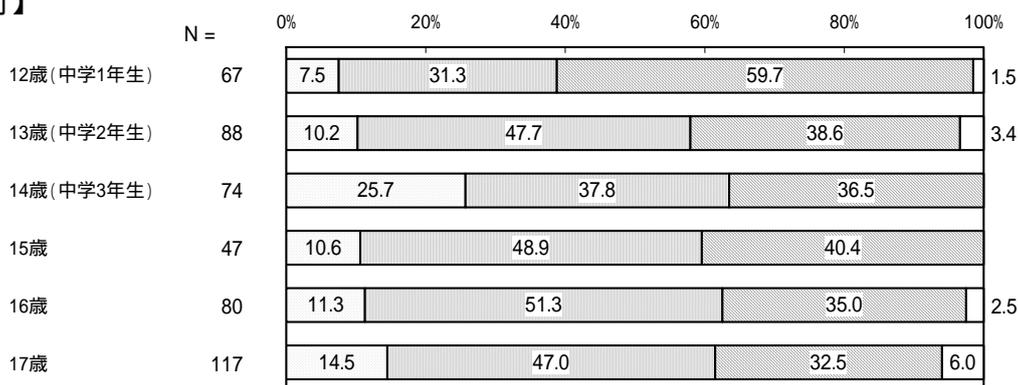
「ときどきある」の割合が 44.2% と最も高く、次いで「ない」の割合が 39.0%、「よくある」の割合が 13.9% となっています。  
年齢別にみると、他の年齢に比べ、12 歳で「ない」、14 歳で「よくある」の割合が高くなっています。



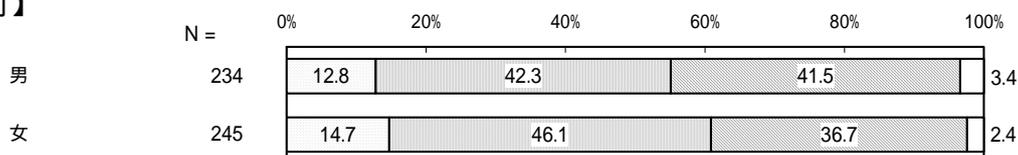
性別でみると、大きな差異はみられません。

よくある     ときどきある     ない     無回答

### 【年齢別】



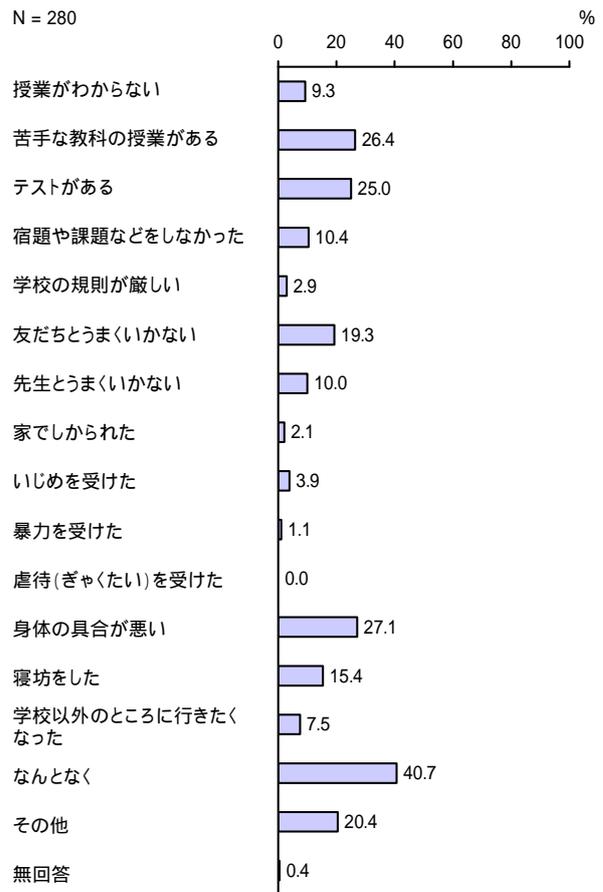
### 【性別】



問 13 で「 1 . よくある 」または「 2 . ときどきある 」と回答した方にうかがいます。

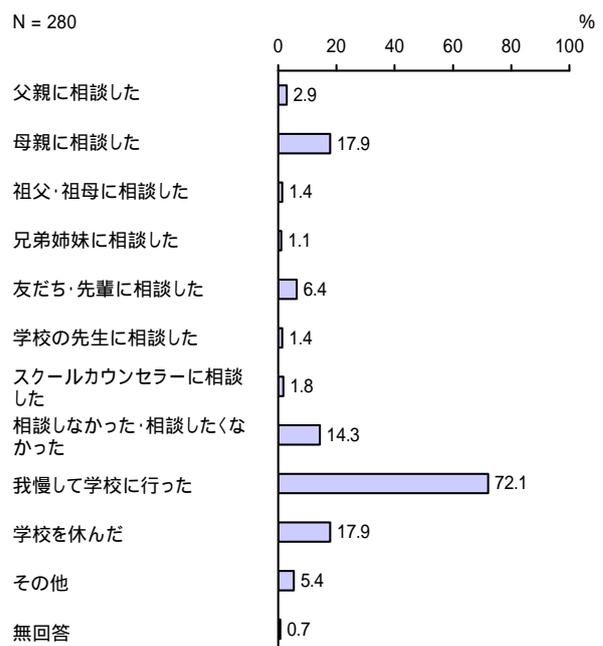
問 13 - 1 あなたは、どんなときに学校に行きたくないですか。(あてはまるものすべてに )

「なんとなく」の割合が 40.7% と最も高く、次いで「身体の具合が悪い」の割合が 27.1%、「苦手な教科の授業がある」の割合が 26.4% となっています。



問 13 - 2 あなたは、学校に行きたくないときどうしましたか。(あてはまるものすべてに )

「我慢して学校に行った」の割合が 72.1% と最も高く、次いで「母親に相談した」、「学校を休んだ」の割合が 17.9% となっています。

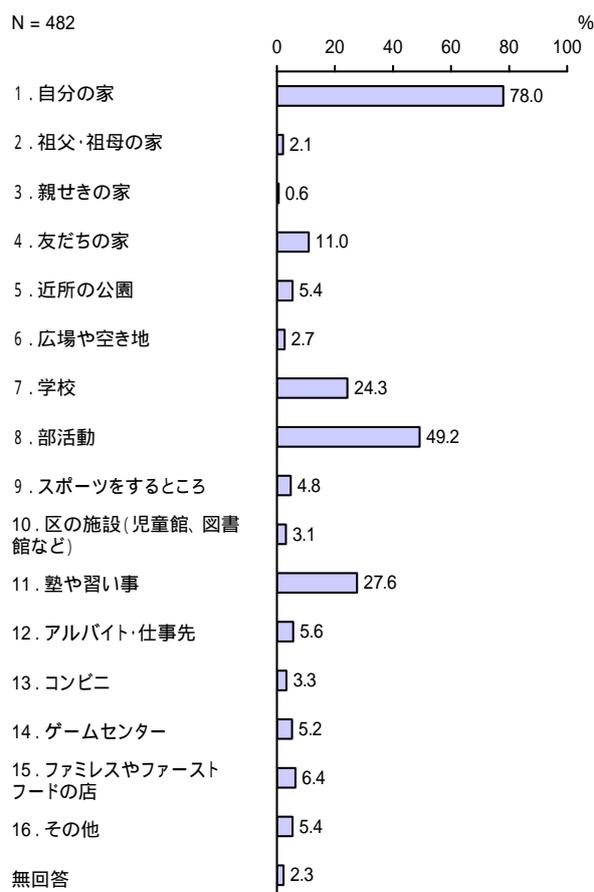


## 放課後や休日の過ごし方について

問 14 あなたは、放課後（学校にいない人は夕方）どこにすることが多いですか。（5つまで）

「自分の家」の割合が78.0%と最も高く、次いで「部活動」の割合が49.2%、「塾や習い事」の割合が27.6%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、14歳で「塾や習い事」、17歳で「アルバイト・仕事先」の割合が高くなっています。



### 【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1. 自分の家	2. 祖父・祖母の家	3. 親せきの家	4. 友だちの家	5. 近所の公園	6. 広場や空き地	7. 学校	8. 部活動
12歳(中学1年生)	67	74.6	1.5	-	9.0	11.9	6.0	28.4	68.7
13歳(中学2年生)	88	73.9	3.4	2.3	19.3	10.2	3.4	15.9	61.4
14歳(中学3年生)	74	89.2	2.7	-	9.5	4.1	4.1	17.6	28.4
15歳	47	83.0	2.1	-	8.5	2.1	4.3	29.8	53.2
16歳	80	65.0	1.3	-	10.0	3.8	-	26.3	60.0
17歳	117	82.9	1.7	-	8.5	0.9	0.9	29.9	34.2

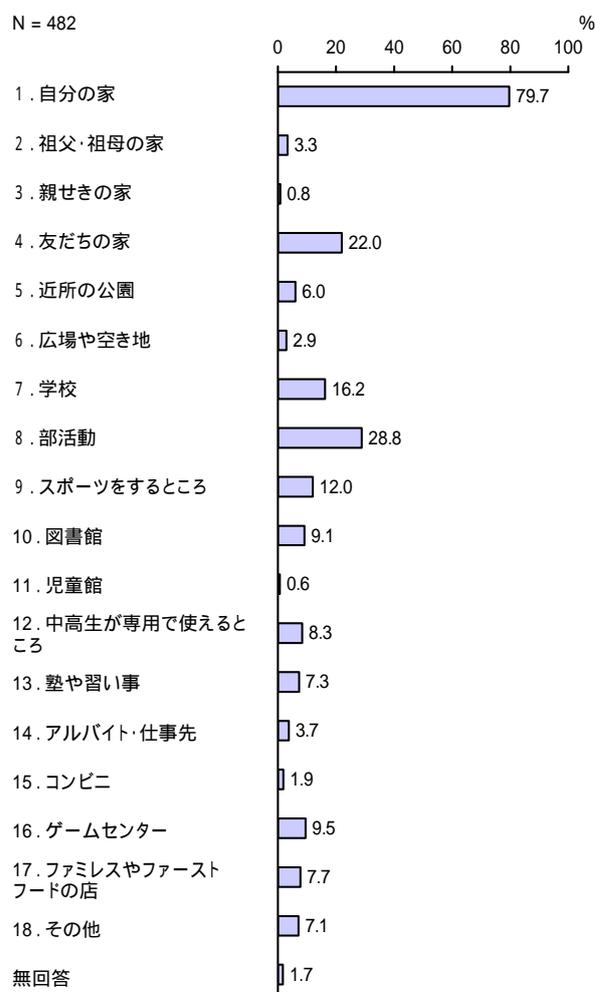
単位：％(続き)

区分	9 ・スポーツをするところ	10 ・区 の施設(児童館、図書館など)	11 ・塾や習い事	12 ・アルバイト・仕事先	13 ・コンビニ	14 ・ゲームセンター	15 ・ファミレスやファーストフードの店	16 ・その他	無回答
12歳(中学1年生)	4.5	3.0	28.4	-	3.0	6.0	4.5	4.5	4.5
13歳(中学2年生)	11.4	5.7	27.3	-	2.3	8.0	4.5	3.4	4.5
14歳(中学3年生)	2.7	-	44.6	-	4.1	2.7	1.4	6.8	1.4
15歳	-	2.1	12.8	-	6.4	2.1	10.6	8.5	-
16歳	1.3	3.8	23.8	1.3	3.8	7.5	8.8	2.5	2.5
17歳	6.0	3.4	25.6	19.7	2.6	4.3	9.4	6.8	0.9

問15 あなたは、放課後はどこで過ごしたいですか。(5つまで)

「自分の家」の割合が79.7%と最も高く、次いで「部活動」の割合が28.8%、「友だちの家」の割合が22.0%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳で「部活動」、14歳で「自分の家」、17歳で「アルバイト・仕事先」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

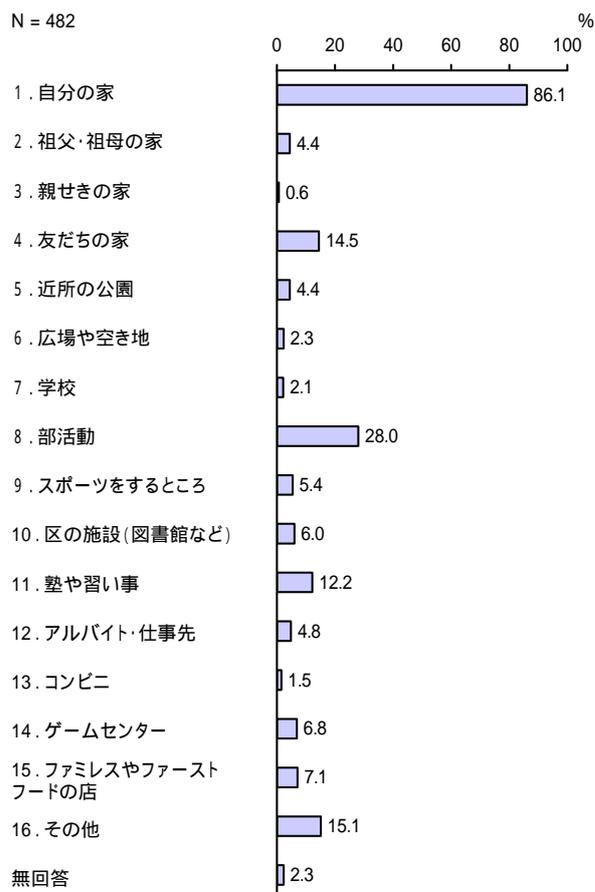
区分	有効回答数(件)	1 ・自分の家	2 ・祖父・祖母の家	3 ・親せきの家	4 ・友だちの家	5 ・近所の公園	6 ・広場や空き地	7 ・学校	8 ・部活動	9 スポーツをする ところ
12歳(中学1年生)	67	79.1	1.5	1.5	25.4	9.0	3.0	22.4	43.3	7.5
13歳(中学2年生)	88	73.9	6.8	1.1	29.5	11.4	3.4	9.1	30.7	12.5
14歳(中学3年生)	74	89.2	4.1	1.4	12.2	2.7	6.8	10.8	18.9	13.5
15歳	47	78.7	8.5	-	17.0	6.4	2.1	17.0	23.4	10.6
16歳	80	77.5	1.3	1.3	18.8	3.8	-	16.3	36.3	11.3
17歳	117	81.2	0.9	-	25.6	3.4	2.6	21.4	24.8	14.5

区分	10 ・図書館	11 ・児童館	12 中高生が専用で 使えるところ	13 ・塾や習い事	14 アルバイト・仕 事先	15 ・コンビニ	16 ゲームセンター	17 ファミレスやフ ードの店	18 ・その他	無回答
12歳(中学1年生)	7.5	1.5	9.0	10.4	-	4.5	11.9	6.0	4.5	1.5
13歳(中学2年生)	8.0	-	8.0	6.8	1.1	2.3	12.5	8.0	6.8	2.3
14歳(中学3年生)	6.8	-	6.8	10.8	-	2.7	8.1	4.1	6.8	1.4
15歳	12.8	-	6.4	2.1	4.3	2.1	8.5	6.4	6.4	-
16歳	10.0	-	10.0	8.8	5.0	-	10.0	11.3	3.8	1.3
17歳	11.1	1.7	9.4	4.3	9.4	0.9	7.7	9.4	11.1	2.6

問 16 あなたは、休・祝日、どこにいたることが多いですか。(5つまで)

「自分の家」の割合が 86.1%と最も高く、次いで「部活動」の割合が 28.0%、「友だちの家」の割合が 14.5%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12歳、13歳で「部活動」、14歳で「塾や習い事」、17歳で「アルバイト・仕事先」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

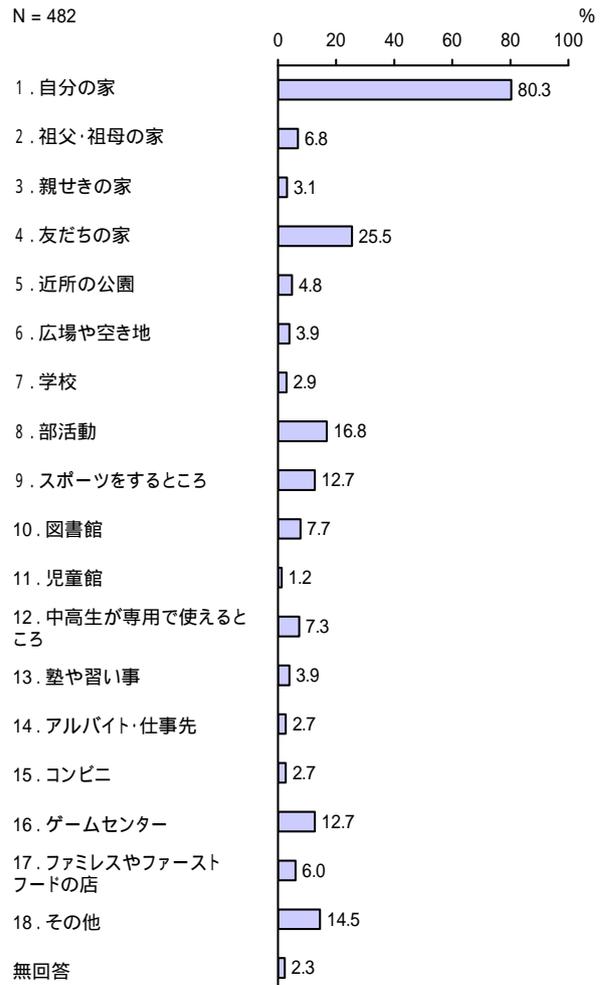
区分	有効回答数(件)	1 ・自分の家	2 祖父・祖母の家	3 ・親せきの家	4 ・友だちの家	5 ・近所の公園	6 ・広場や空き地	7 ・学校	8 ・部活動
12歳(中学1年生)	67	83.6	4.5	-	11.9	7.5	4.5	3.0	40.3
13歳(中学2年生)	88	78.4	8.0	1.1	19.3	4.5	4.5	1.1	39.8
14歳(中学3年生)	74	93.2	5.4	1.4	8.1	2.7	4.1	1.4	16.2
15歳	47	85.1	2.1	-	10.6	2.1	-	-	31.9
16歳	80	82.5	2.5	-	15.0	6.3	-	3.8	30.0
17歳	117	93.2	2.6	-	17.1	1.7	0.9	1.7	17.9

区分	9 スポーツをする ところ	10 区の施設(図書 館など)	11 ・塾や習い事	12 アルバイト・仕 事先	13 ・コンビニ	14 ゲームセンター	15 ファミレスやフ ードの店	16 ・その他	無回答
12歳(中学1年生)	7.5	6.0	10.4	-	3.0	10.4	6.0	29.9	1.5
13歳(中学2年生)	11.4	4.5	5.7	-	1.1	8.0	5.7	13.6	4.5
14歳(中学3年生)	5.4	4.1	24.3	-	2.7	5.4	5.4	10.8	2.7
15歳	2.1	4.3	4.3	4.3	-	4.3	6.4	19.1	4.3
16歳	2.5	8.8	10.0	1.3	2.5	6.3	8.8	7.5	1.3
17歳	3.4	7.7	14.5	16.2	-	6.0	8.5	14.5	0.9

問 17 あなたは、休・祝日、どこで過ごしたいですか。( 5 つまで )

「自分の家」の割合が 80.3%と最も高く、次いで「友だちの家」の割合が 25.5%、「部活動」の割合が 16.8%となっています。

年齢別にみると、他の年齢に比べ、12 歳で「部活動」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

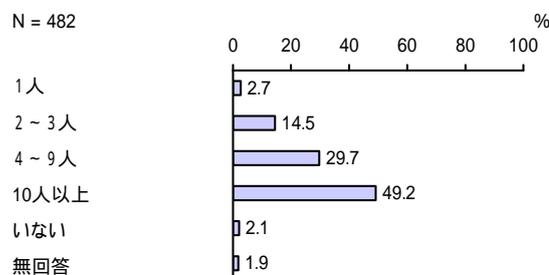
区分	有効回答数(件)	1. 自分の家	2. 祖父・祖母の家	3. 親せきの家	4. 友だちの家	5. 近所の公園	6. 広場や空き地	7. 学校	8. 部活動	9. スポーツをするところ
12歳(中学1年生)	67	74.6	7.5	6.0	26.9	10.4	7.5	6.0	26.9	11.9
13歳(中学2年生)	88	73.9	15.9	5.7	29.5	6.8	5.7	-	19.3	13.6
14歳(中学3年生)	74	87.8	5.4	4.1	12.2	5.4	6.8	4.1	10.8	13.5
15歳	47	85.1	2.1	-	19.1	2.1	2.1	2.1	19.1	10.6
16歳	80	76.3	2.5	1.3	27.5	3.8	-	5.0	17.5	11.3
17歳	117	83.8	5.1	0.9	29.9	1.7	2.6	1.7	12.8	13.7

単位：%（続き）

区分	10 ・ 図書館	11 ・ 児童館	12 中高生が専用で 使えるところ	13 ・ 塾や習い事	14 事前 アルバイト・仕	15 ・ コンビニ	16 ゲームセンター	17 店 ファミレスやフ ードの	18 ・ その他	無 回答
12歳(中学1年生)	6.0	1.5	4.5	6.0	-	4.5	17.9	4.5	23.9	1.5
13歳(中学2年生)	8.0	2.3	8.0	1.1	1.1	2.3	22.7	5.7	15.9	2.3
14歳(中学3年生)	9.5	1.4	4.1	4.1	-	5.4	12.2	4.1	12.2	2.7
15歳	8.5	-	10.6	2.1	4.3	-	4.3	8.5	12.8	-
16歳	7.5	-	7.5	6.3	5.0	3.8	8.8	8.8	10.0	3.8
17歳	7.7	1.7	9.4	3.4	4.3	0.9	9.4	5.1	14.5	2.6

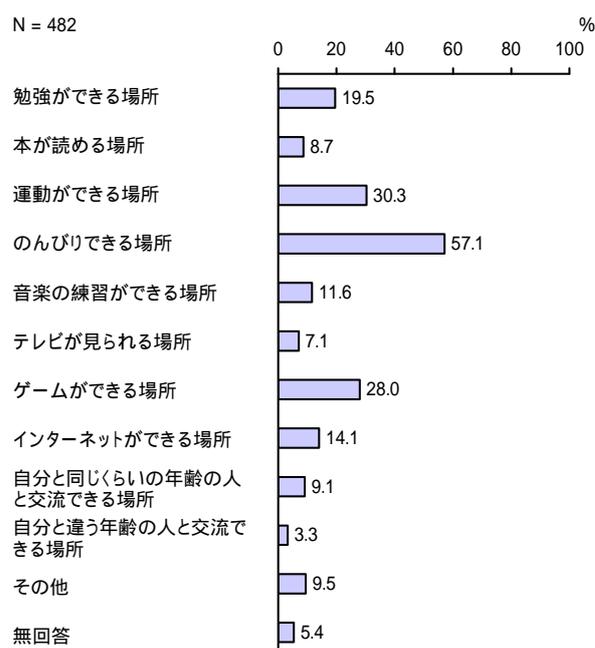
問 18 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人くらいいますか。（1つに ）

「10人以上」の割合が49.2%と最も高く、次いで「4～9人」の割合が29.7%、「2～3人」の割合が14.5%となっています。



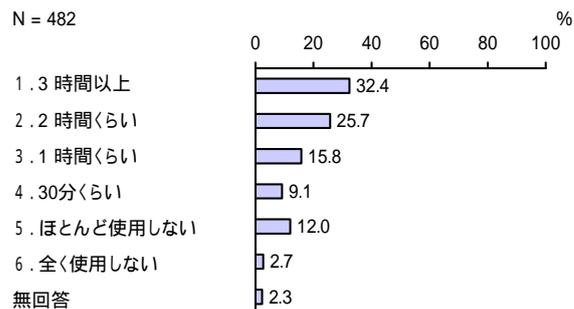
問 19 あなたは、放課後や休・祝日に友だちと過ごす場所としてどのような場所がほしいですか。（3つまで ）

「のんびりできる場所」の割合が57.1%と最も高く、次いで「運動ができる場所」の割合が30.3%、「ゲームができる場所」の割合が28.0%となっています。



問 20 あなたは、学校以外でインターネット（パソコン、スマートフォン等）を1日に何時間くらい使用していますか。（1つに ）

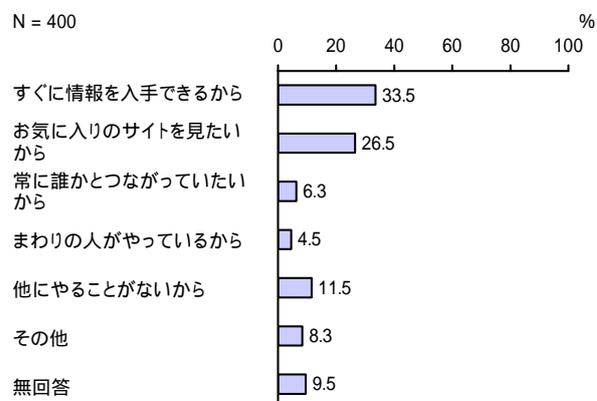
「3時間以上」の割合が32.4%と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が25.7%、「1時間くらい」の割合が15.8%となっています。



問 20で「1. 3時間以上」から「4. 30分くらい」のいずれかに回答した方にうかがいます。

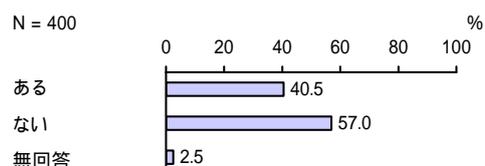
問 20 - 1 インターネットを使用する理由は何ですか。（最もあてはまるもの1つに ）

「すぐに情報を入手できるから」の割合が33.5%と最も高く、次いで「お気に入りのサイトを見たいから」の割合が26.5%、「他にやることがないから」の割合が11.5%となっています。



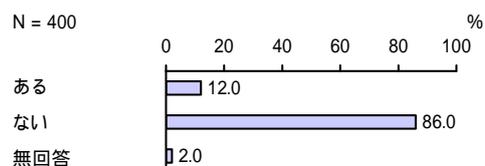
問 20 - 2 インターネットを使用するにあたり、親と何か取り決めをしていますか（1つに ）

「ある」の割合が40.5%、「ない」の割合が57.0%となっています。



問 20 - 3 インターネットを使用して、何かトラブルになったことがありますか（1つに ）

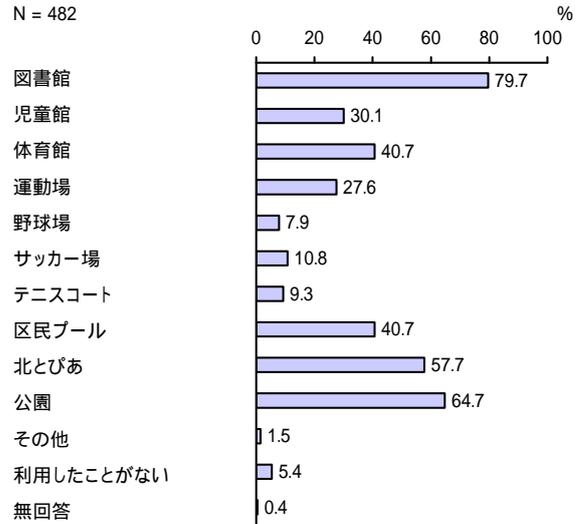
「ある」の割合が12.0%、「ない」の割合が86.0%となっています。



## 北区の施設の利用について

問 21 あなたは、中学生になってから今まで、次の施設を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに )

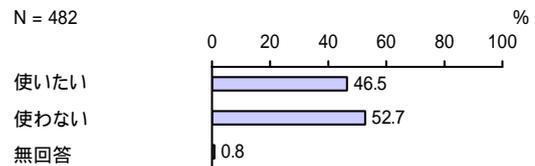
「図書館」の割合が 79.7%と最も高く、次いで「公園」の割合が 64.7%、「北とびあ」の割合が 57.7%となっています。



問 22 もし、中高生向けの施設があったら、その施設を使いたいですか。使いたい場合は、開いてほしい時間をご記入ください。(午前・午後どちらかに をつけ、( )内には数字をご記入ください)

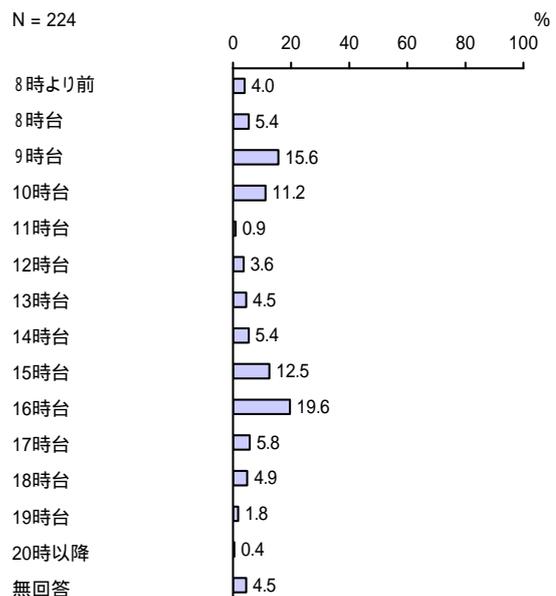
### (1) 平日利用希望

「使いたい」の割合が 46.5%、「使わない」の割合が 52.7%となっています。



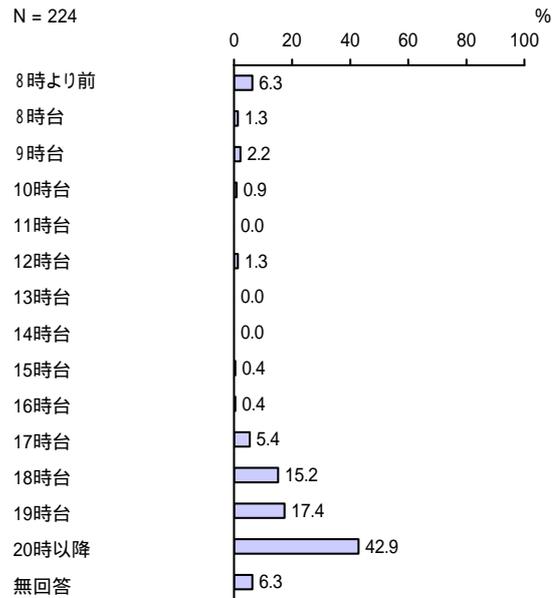
### 希望利用開始時刻

「16時台」の割合が 19.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が 15.6%、「15時台」の割合が 12.5%となっています。



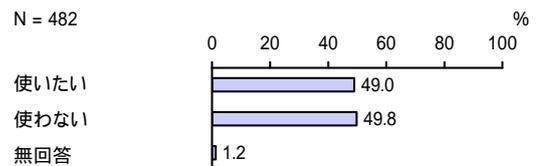
### 希望利用終了時刻

「20時以降」の割合が42.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が17.4%、「18時台」の割合が15.2%となっています。



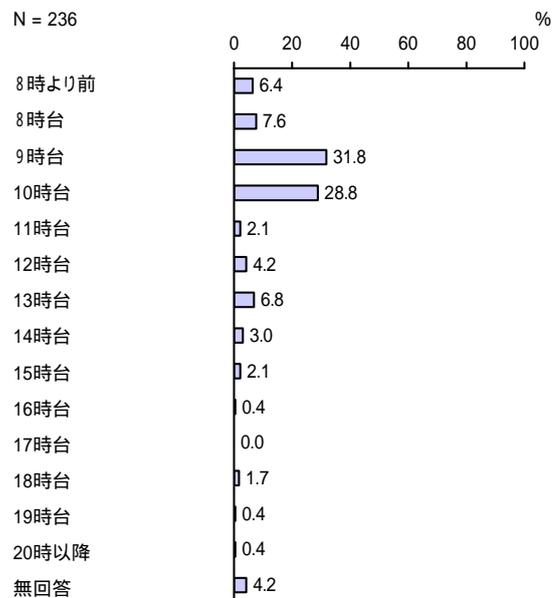
### (2) 土日・祝日利用希望

「使いたい」の割合が49.0%、「使わない」の割合が49.8%となっています。



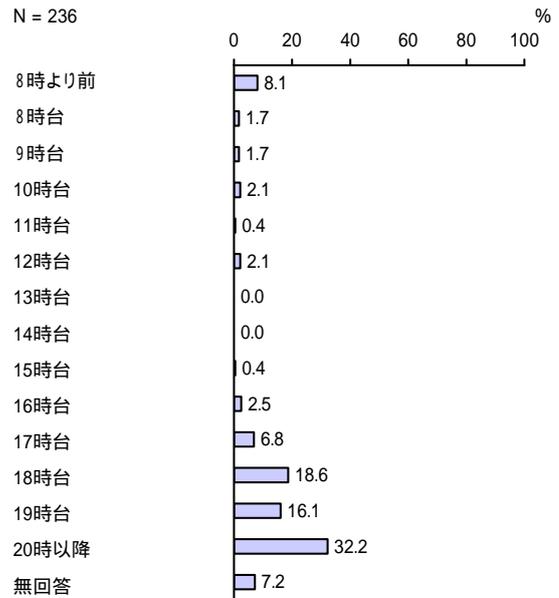
### 希望利用開始時刻

「9時台」の割合が31.8%と最も高く、次いで「10時台」の割合が28.8%となっています。



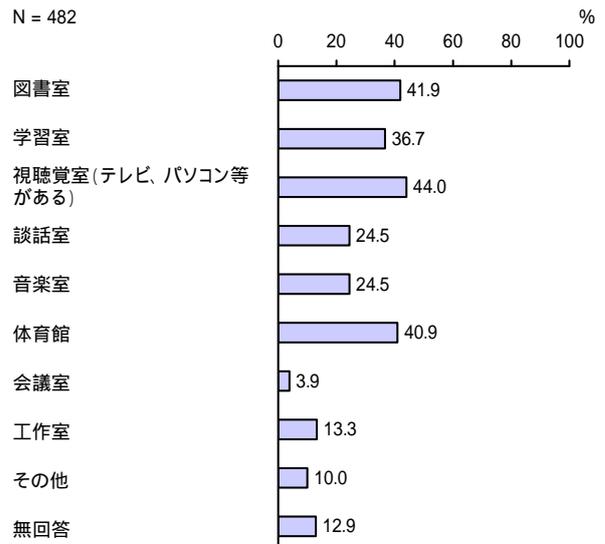
### 希望利用終了時刻

「20時以降」の割合が32.2%と最も高く、次いで「18時台」の割合が18.6%、「19時台」の割合が16.1%となっています。



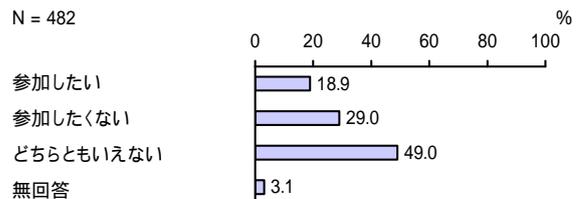
### 問 22 - 1 その施設にあってほしい部屋は何ですか。(あてはまるものすべてに )

「視聴覚室(テレビ、パソコン等がある)」の割合が44.0%と最も高く、次いで「図書室」の割合が41.9%、「体育館」の割合が40.9%となっています。



### 問 22 - 2 その施設の管理運営(受付や貸出の仕事)やイベントの企画などに参加したいですか。(1つに )

「どちらともいえない」の割合が49.0%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が29.0%、「参加したい」の割合が18.9%となっています。



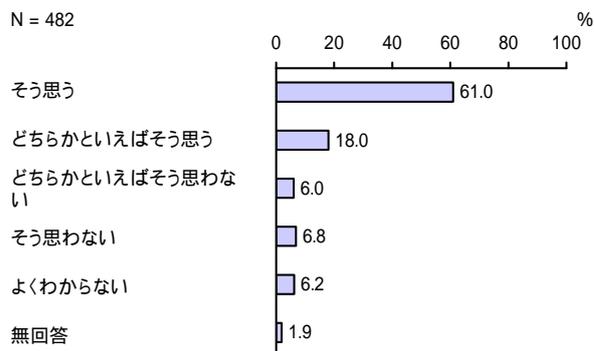
## 将来の仕事や結婚、子育てについて

問 23 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。(ア～キのそれぞれについて1～5の1つに )

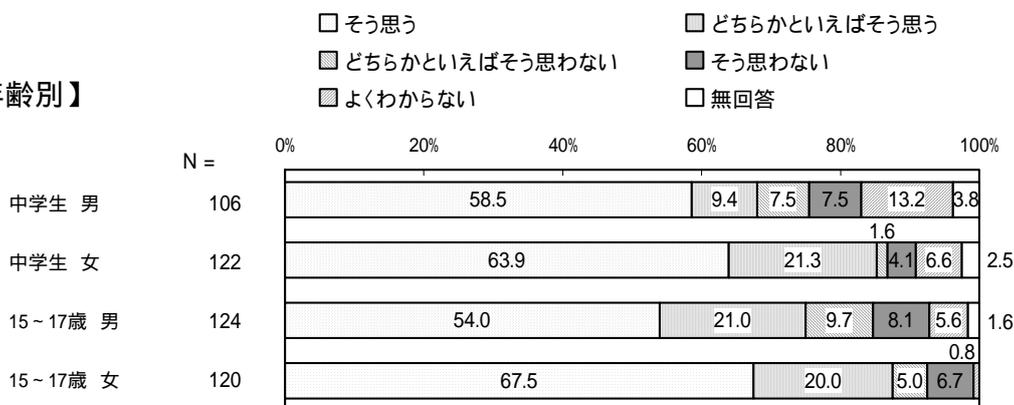
### ア．結婚は個人の自由であり、してもしなくてもよい

「そう思う」の割合が61.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が18.0%となっています。

性別年齢別にみると、女子で「そう思う」の割合が高くなっています。



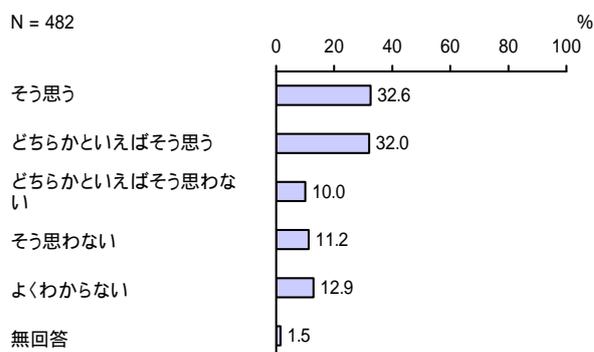
#### 【性別年齢別】



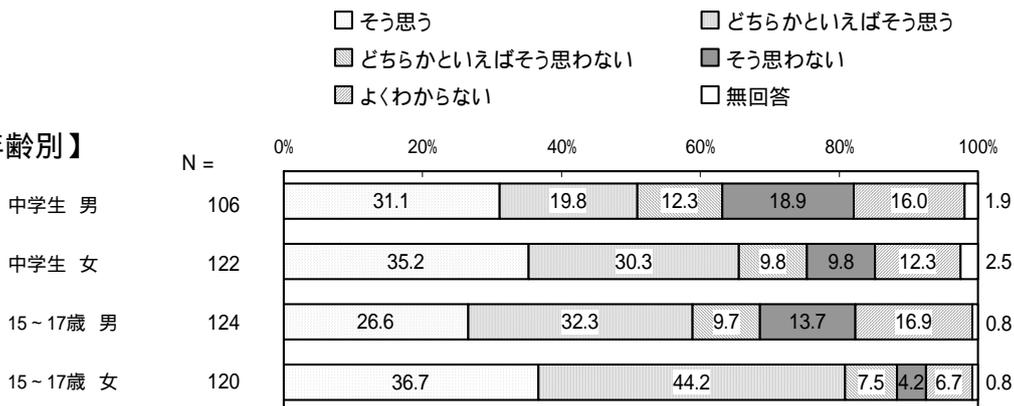
### イ．結婚後、うまくいかなければ離婚することはしかたない

「そう思う」の割合が32.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が32.0%、「よくわからない」の割合が12.9%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、15～17歳女子で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



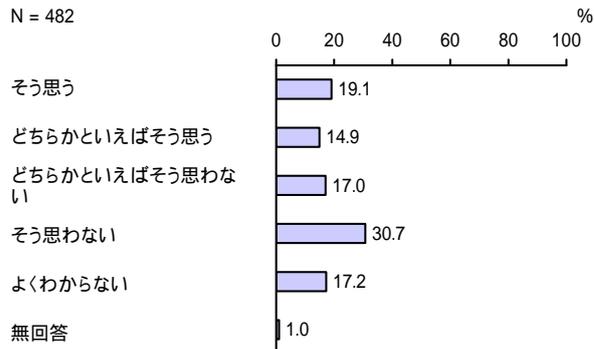
#### 【性別年齢別】



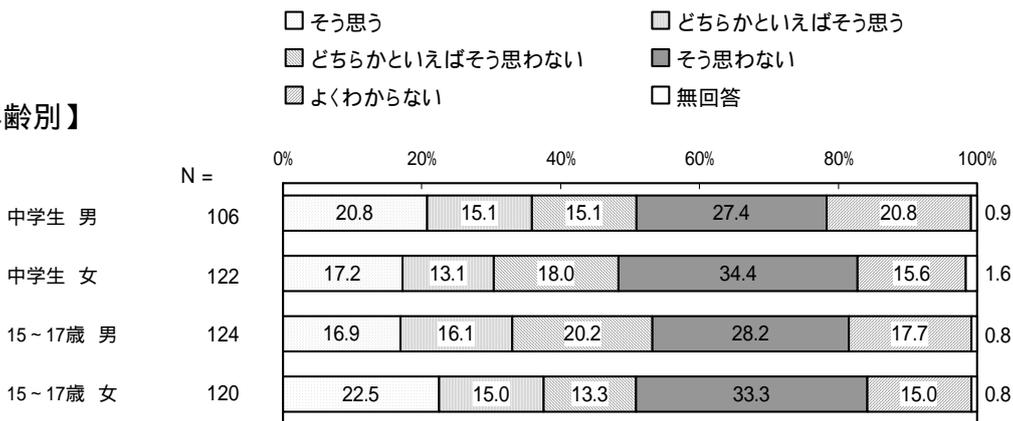
ウ．結婚後も、別々の名字でかまわない

「そう思わない」の割合が30.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が19.1%、「よくわからない」の割合が17.2%となっています。

性別年齢別にみると、大きな差異はみられません。



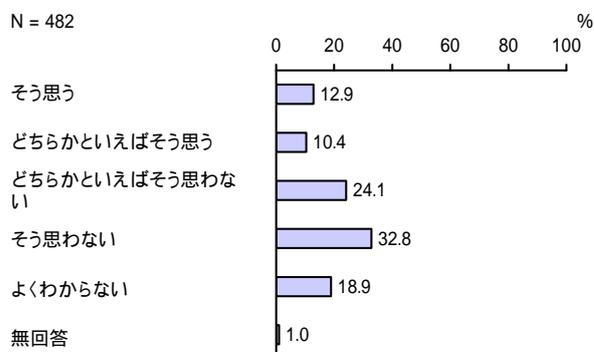
【性別年齢別】



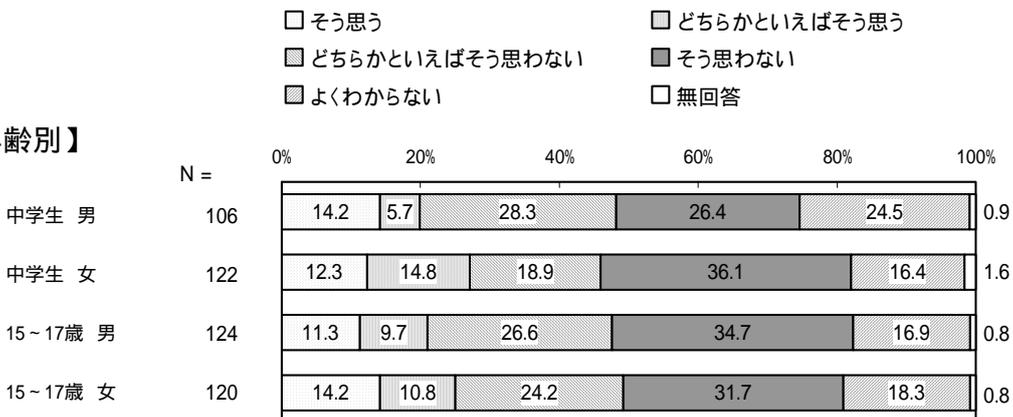
エ．結婚後も、子どもを持つ必要はない

「そう思わない」の割合が32.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が24.1%、「よくわからない」の割合が18.9%となっています。

性別年齢別にみると、大きな差異はみられません。



【性別年齢別】

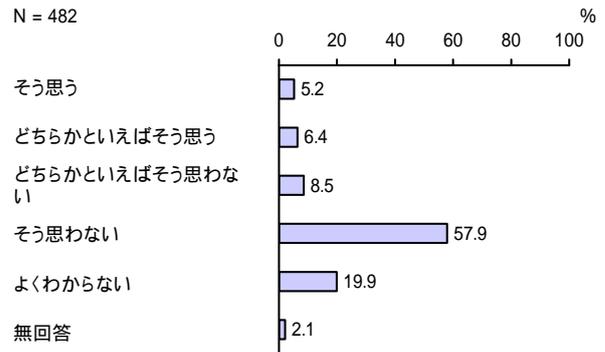


12  
~  
18  
歳

オ．結婚はしたくないが、子どもはほしい

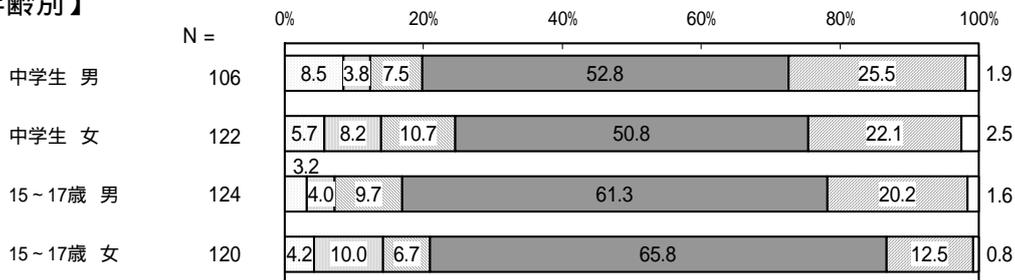
「そう思わない」の割合が57.9%と最も高く、次いで「よくわからない」の割合が19.9%となっています。

性別年齢別にみると、15～17歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- よくわからない
- 無回答

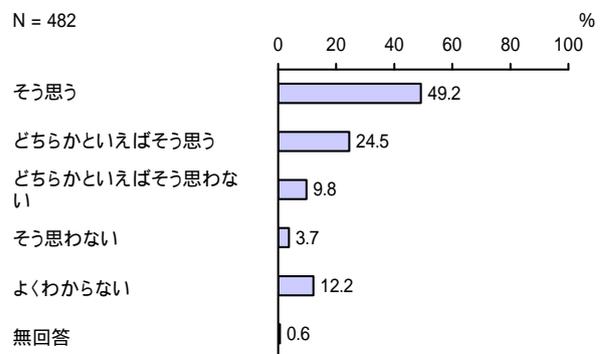
【性別年齢別】



カ．子どもの世話は、父親も母親も同じにするのがよい

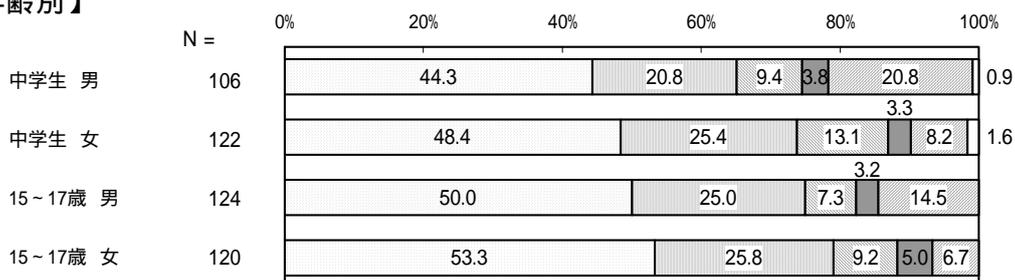
「そう思う」の割合が49.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が24.5%、「よくわからない」の割合が12.2%となっています。

性別年齢別にみると、男女ともに中学生に比べ、15～17歳で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- よくわからない
- 無回答

【性別年齢別】

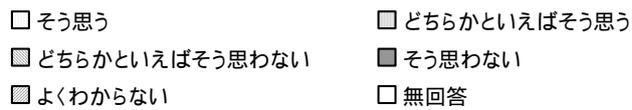


キ．女性は子どもを産んでも仕事を続けた方がよい

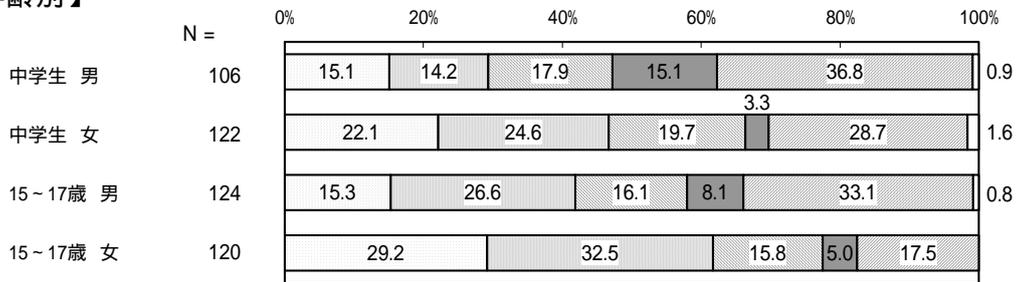
「よくわからない」の割合が28.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が24.9%、「そう思う」の割合が20.5%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、中学生男子で「そう思わない」、15～17歳女子で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

N = 482



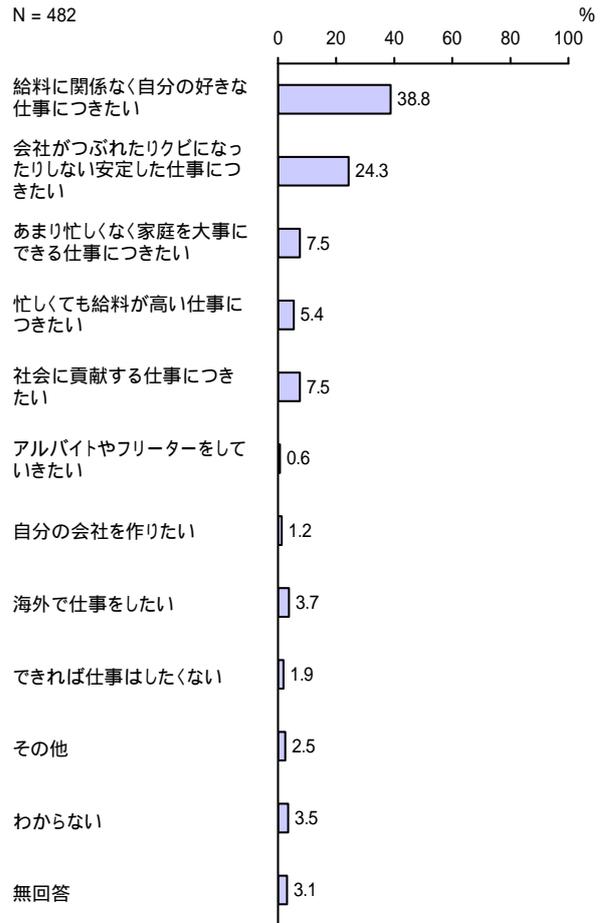
【性別年齢別】



問 24 将来の仕事についてのあなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。(1つに)

「給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい」の割合が38.8%と最も高く、次いで「会社がつぶれたりクビになったりしない安定した仕事につきたい」の割合が24.3%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、15～17歳男子で「給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい」の割合が低くなっています。



- 給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい
- 会社がつぶれたりクビになったりしない安定した仕事につきたい
- あまり忙しくなく家庭を大事にできる仕事につきたい
- 忙しくても給料が高い仕事につきたい
- 社会に貢献する仕事につきたい
- アルバイトやフリーターをしていきたい
- 自分の会社を作りたい
- 海外で仕事をしたい
- できれば仕事はしたくない
- その他
- わからない
- 無回答

【性別年齢別】



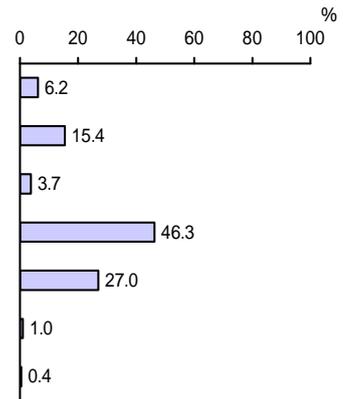
問 25 10～20年後のあなたの家族を思い浮かべたとき、次のどれに近いと思いますか。(1つに)

「結婚して、子どもがいる」の割合が46.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が27.0%、「独立して一人暮らしをしている」の割合が15.4%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、中学生女子で「独身で今の家族と一緒に暮らしている」の割合が高くなっています。

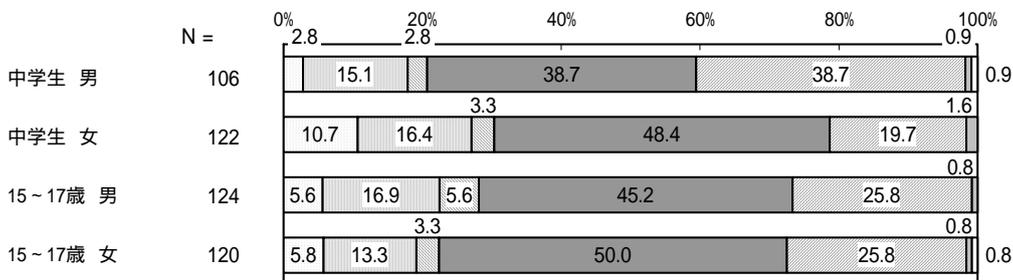
N = 482

独身で今の家族と一緒に暮らしている  
 独立して一人暮らしをしている  
 結婚しているが、子どもはいない  
 結婚して、子どもがいる  
 わからない  
 その他  
 無回答



- 独身で今の家族と一緒に暮らしている
- 独立して一人暮らしをしている
- 結婚しているが、子どもはいない
- 結婚して、子どもがいる
- わからない
- その他
- 無回答

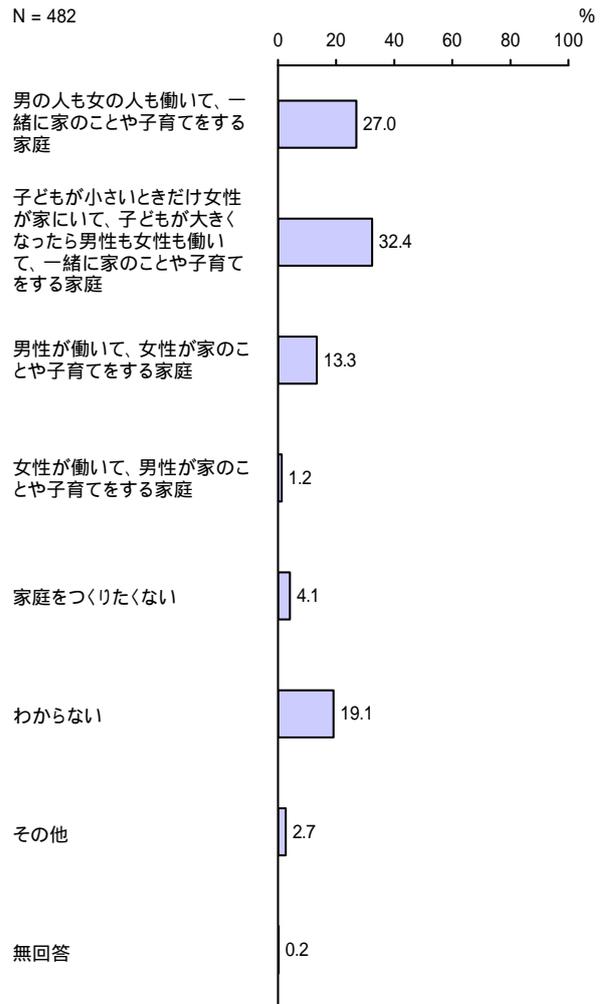
【性別年齢別】



問 26 あなたは、将来どんな家庭をつくりたいですか。( 1 つに )

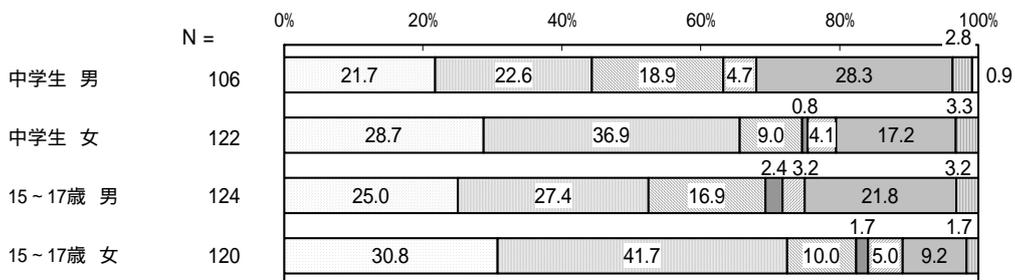
「子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「男の人も女の人も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭」の割合が 27.0%、「わからない」の割合が 19.1%となっています。

性別年齢別にみると、女子は「子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭」の割合が高くなっています。



- 男の人も女の人も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭
- 子どもが小さいときだけ女性が家にいて、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭
- 男性が働いて、女性が家のことや子育てをする家庭
- 女性が働いて、男性が家のことや子育てをする家庭
- 家庭をつくりたくない
- わからない
- その他
- 無回答

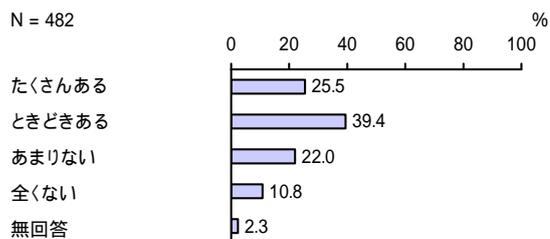
【性別年齢別】



問 27 あなたは、弟や妹以外の赤ちゃん・幼児と遊んだことがありますか。( 1つに )

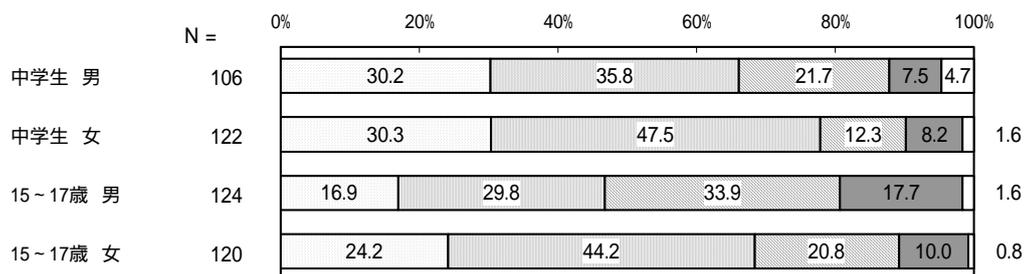
「ときどきある」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「たくさんある」の割合が 25.5%、「あまりない」の割合が 22.0%となっています。

性別年齢別にみると、他の年齢に比べ、15～17歳男子で「あまりない」の割合が高くなっています。



□ たくさんある □ ときどきある □ あまりない □ 全くない □ 無回答

【性別年齢別】





## 小学校 5 年生の児童

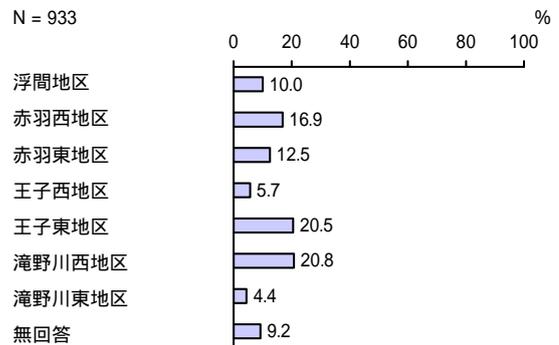
---

## 5 小学校5年生の児童

### あなたと家族のことについて

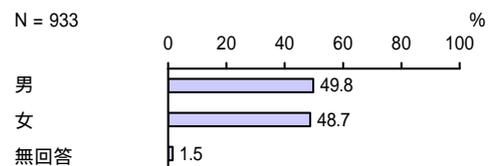
問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

「滝野川西地区」の割合が20.8%と最も高く、次いで「王子東地区」の割合が20.5%、「赤羽西地区」の割合が16.9%となっています。



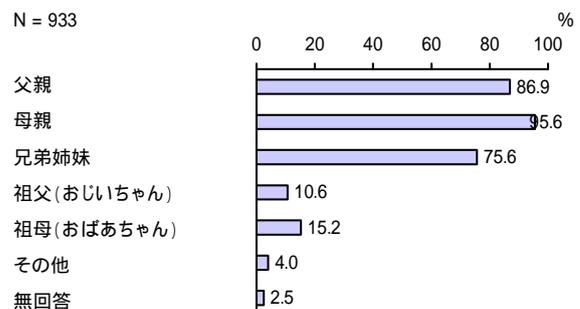
問2 性別を教えてください。(1つに )

「男」の割合が49.8%、「女」の割合が48.7%となっています。



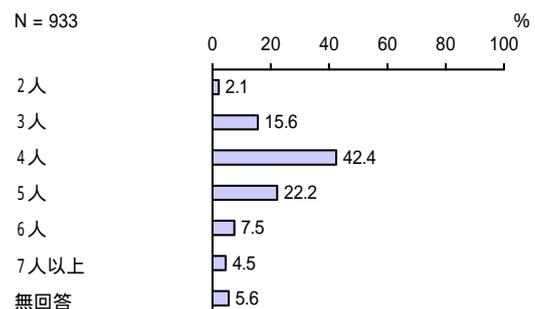
問3 あなたは、だれといっしょに住んでいますか(あてはまるものすべてに )。また、あなたをふくめて、何人で住んでいますか。(数字を記入)(注：お父さんが単身赴任(たんしんぶにん)のような場合も、「いっしょに住んでいる」とみなして をつけてください)

「母親」の割合が95.6%と最も高く、次いで「父親」の割合が86.9%、「兄弟姉妹」の割合が75.6%となっています。



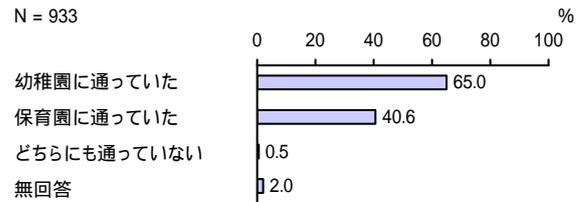
### 世帯人数

「4人」の割合が42.4%と最も高く、次いで「5人」の割合が22.2%、「3人」の割合が15.6%となっています。



問4 小学校に入る前に幼稚園や保育園に通っていましたか。(あてはまるものすべてに )

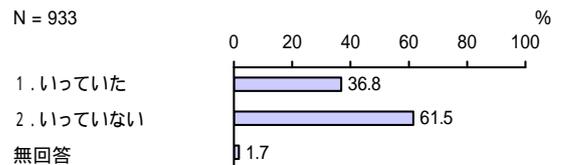
「幼稚園に通っていた」の割合が65.0%と最も高く、次いで「保育園に通っていた」の割合が40.6%となっています。



## 学童クラブについて

問5 学童クラブ(育成室を含む)にいていましたか。(1つに )

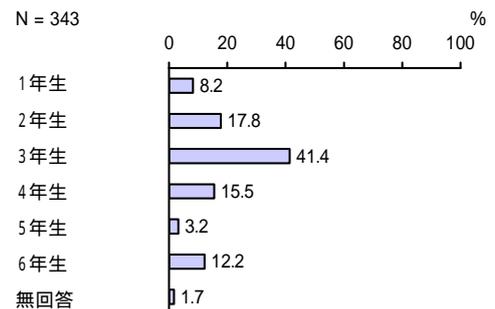
「いっていた」の割合が36.8%、「いていない」の割合が61.5%となっています。



問5で「1. いっていた」と回答した人のみ、教えてください。

問5 - 1 学童クラブ(育成室を含む)に小学6年生までいけるとしたら、何年生までいきたいですか。( )内に数字でご記入ください。

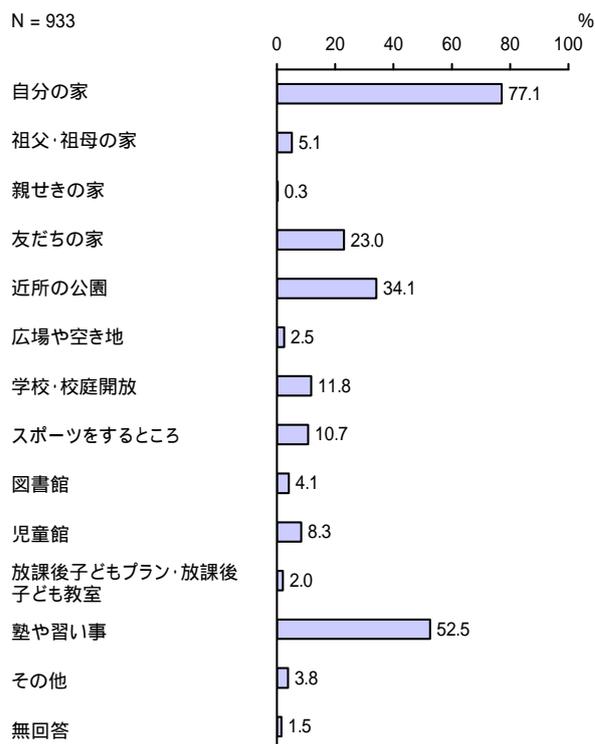
「3年生」の割合が41.4%と最も高く、次いで「2年生」の割合が17.8%、「4年生」の割合が15.5%となっています。



## 放課後の過ごし方について

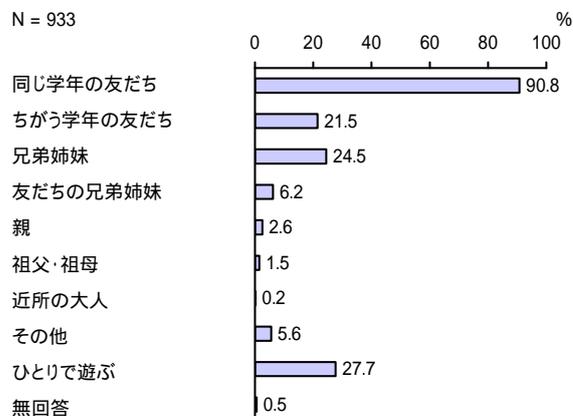
問6 放課後、あなたは、どこにいたことが多いですか。(3つまで)

「自分の家」の割合が77.1%と最も高く、次いで「塾や習い事」の割合が52.5%、「近所の公園」の割合が34.1%となっています。



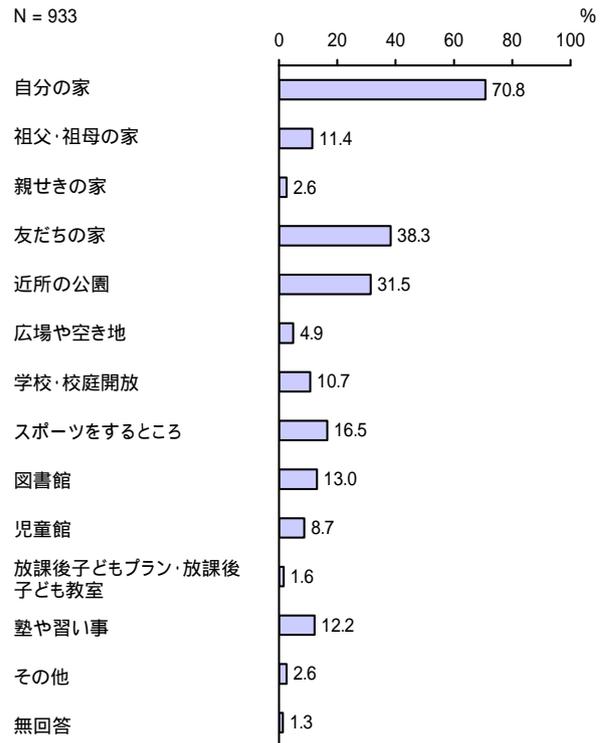
問7 放課後、あなたは誰と遊ぶことが多いですか。(3つまで)

「同じ学年の友だち」の割合が90.8%と最も高く、次いで「ひとりで遊ぶ」の割合が27.7%、「兄弟姉妹」の割合が24.5%となっています。



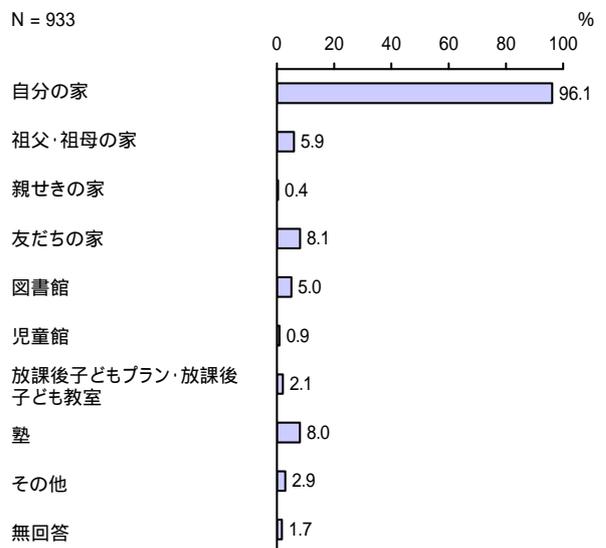
問8 放課後、あなたは、どこで過ごしたいですか。(3つまで)

「自分の家」の割合が70.8%と最も高く、次いで「友だちの家」の割合が38.3%、「近所の公園」の割合が31.5%となっています。



問9 放課後、あなたは、宿題をどこでやることが多いですか。(2つまで)

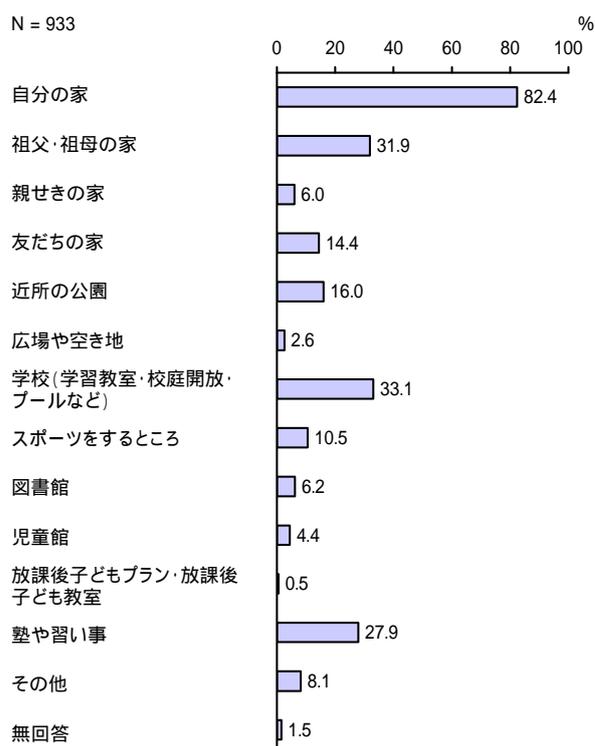
「自分の家」の割合が96.1%と最も高くなっています。



## 夏休み、冬休み、春休みの過ごし方について

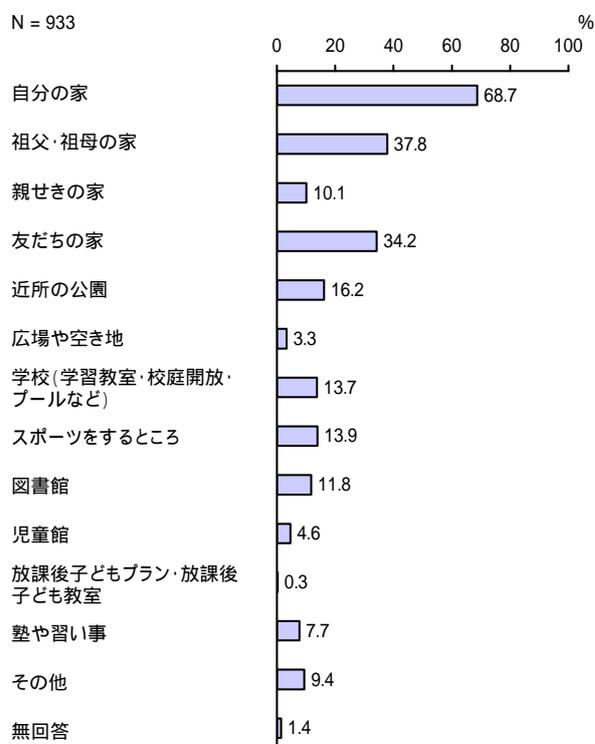
問 10 夏休みなどの間、あなたは、どこにいたことが多いですか。(3つまで)

「自分の家」の割合が82.4%と最も高く、次いで「学校(学習教室・校庭開放・プールなど)」の割合が33.1%、「祖父・祖母の家」の割合が31.9%となっています。



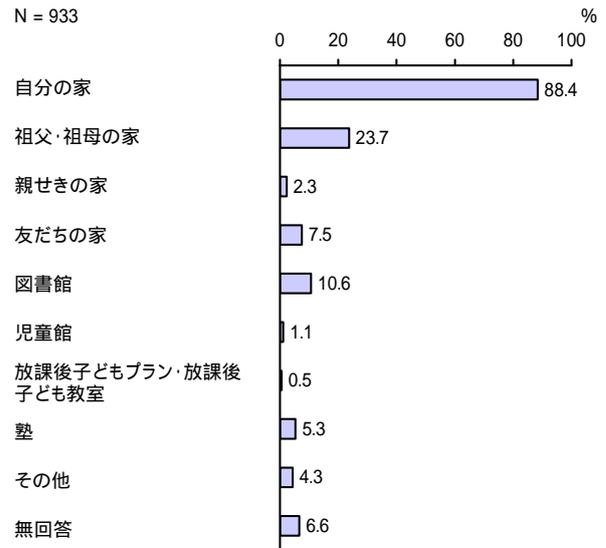
問 11 夏休みなどの間、あなたは、どこで過ごしたいですか。(3つまで)

「自分の家」の割合が68.7%と最も高く、次いで「祖父・祖母の家」の割合が37.8%、「友だちの家」の割合が34.2%となっています。



問 12 夏休みなどの間、あなたは、宿題をどこでやることが多いですか。( 2 つまで )

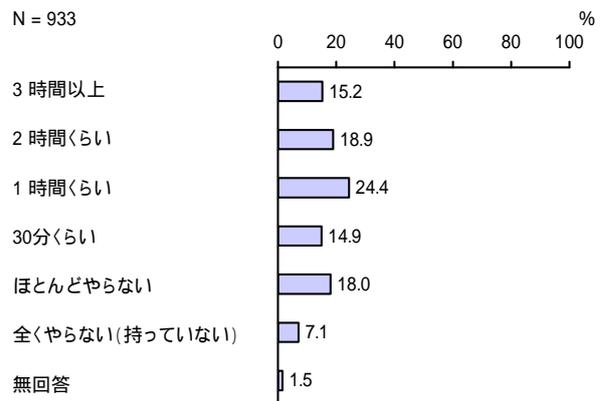
「自分の家」の割合が 88.4% と最も高く、次いで「祖父・祖母の家」の割合が 23.7%、「図書館」の割合が 10.6% となっています。



自宅でのパソコンなどの利用について

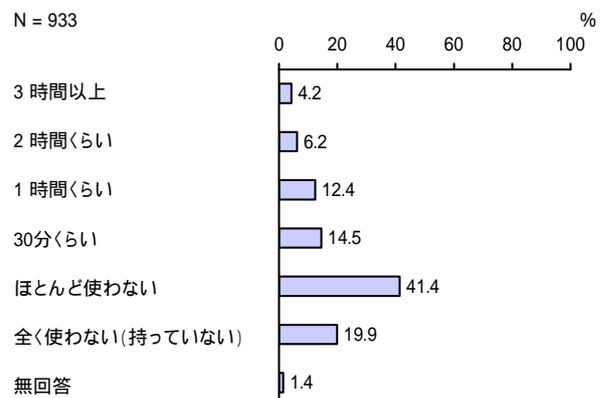
問 13 あなたは、平日(学校のある日) ゲーム(テレビゲームだけでなく、DS、PSP、パソコン、スマートフォンなどのゲームもふくむ)を1日に何時間くらいやりますか。(1つに)

「1時間くらい」の割合が 24.4% と最も高く、次いで「2時間くらい」の割合が 18.9%、「ほとんどやらない」の割合が 18.0% となっています。



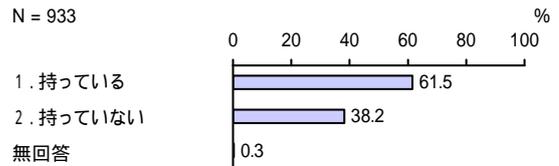
問 14 あなたは、平日(学校のある日) 学校以外でパソコンを何時間くらい使いますか。(1つに)

「ほとんど使わない」の割合が 41.4% と最も高く、次いで「全く使わない(持っていない)」の割合が 19.9%、「30分くらい」の割合が 14.5% となっています。



問 15 あなたは、自分用の携帯電話・スマートフォンを持っていますか。( 1つに )

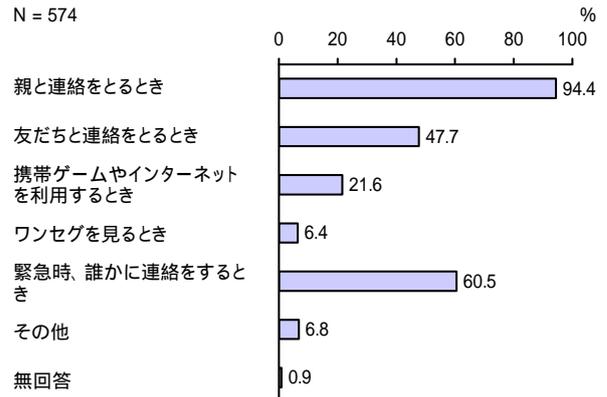
「持っている」の割合が 61.5%、「持っていない」の割合が 38.2%となっています。



問 15 で「 1 . 持っている」と回答した人のみ、教えてください。

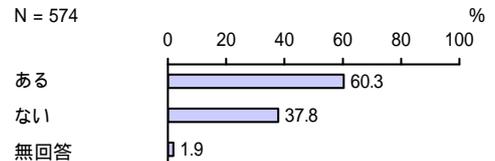
問 15 - 1 携帯電話・スマートフォンをどんなときに使いますか。(あてはまるものすべてに )

「親と連絡をとるとき」の割合が 94.4%と最も高く、次いで「緊急時、誰かに連絡をするとき」の割合が 60.5%、「友だちと連絡をとるとき」の割合が 47.7%となっています。



問 15 - 2 携帯電話・スマートフォンの使い方について、家でルールを決めていますか( 1つに )

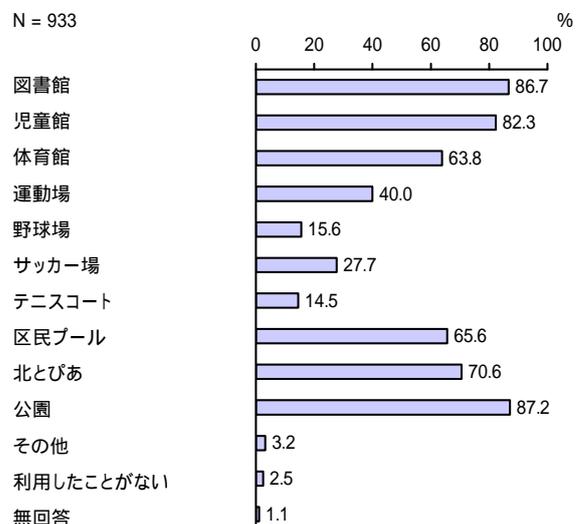
「ある」の割合が 60.3%、「ない」の割合が 37.8%となっています。



## 北区の施設の利用について

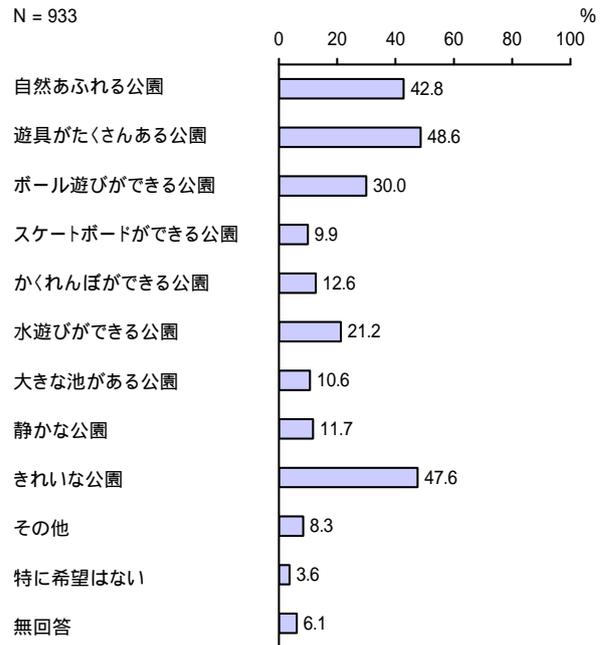
問 16 あなたは、小学生になってから今まで、次の施設を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに )

「公園」の割合が 87.2%と最も高く、次いで「図書館」の割合が 86.7%、「児童館」の割合が 82.3%となっています。



問 17 北区にどんな公園があったらよいと思いますか（3つまで）

「遊具がたくさんある公園」の割合が48.6%と最も高く、次いで「きれいな公園」の割合が47.6%、「自然あふれる公園」の割合が42.8%となっています。

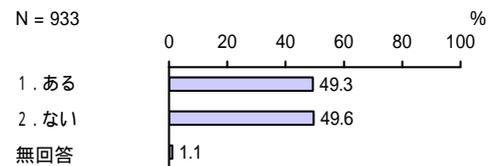


なやみごとや相談先について

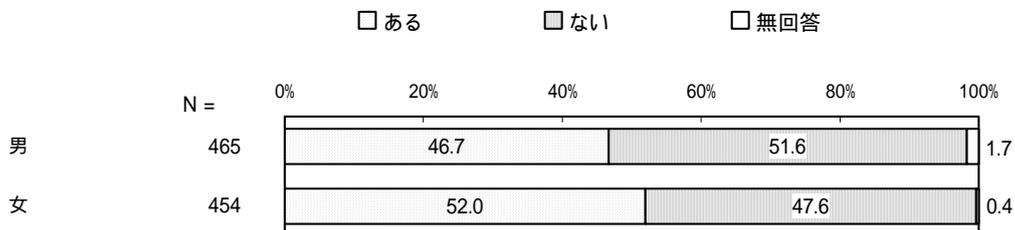
問 18 今、なやんでいたり、こまっていることはありますか。（1つに）

「ある」の割合が49.3%、「ない」の割合が49.6%となっています。

性別にみると、男子に比べ女子で「ある」の割合が高くなっています。



【性別】

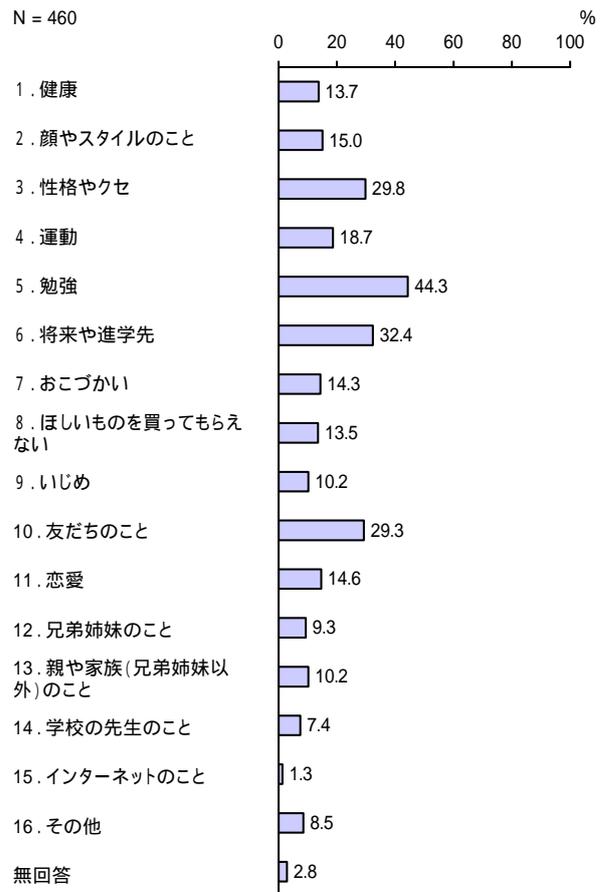


問 18 で「 1 . ある」と回答した人のみ、答えてください。

問 18 - 1 あなたが、なやんでいることはどんなことですか。(あてはまるものすべてに )

「勉強」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「将来や進学先」の割合が 32.4%、「性格やクセ」の割合が 29.8%、「友だちのこと」の割合が 29.3%となっています。

性別にみると、「運動」、「ほしいものを買ってもらえない」は男子が多く、「顔やスタイルのこと」、「勉強」、「友だちのこと」は女子が多くなっています。



【性別】

単位：%

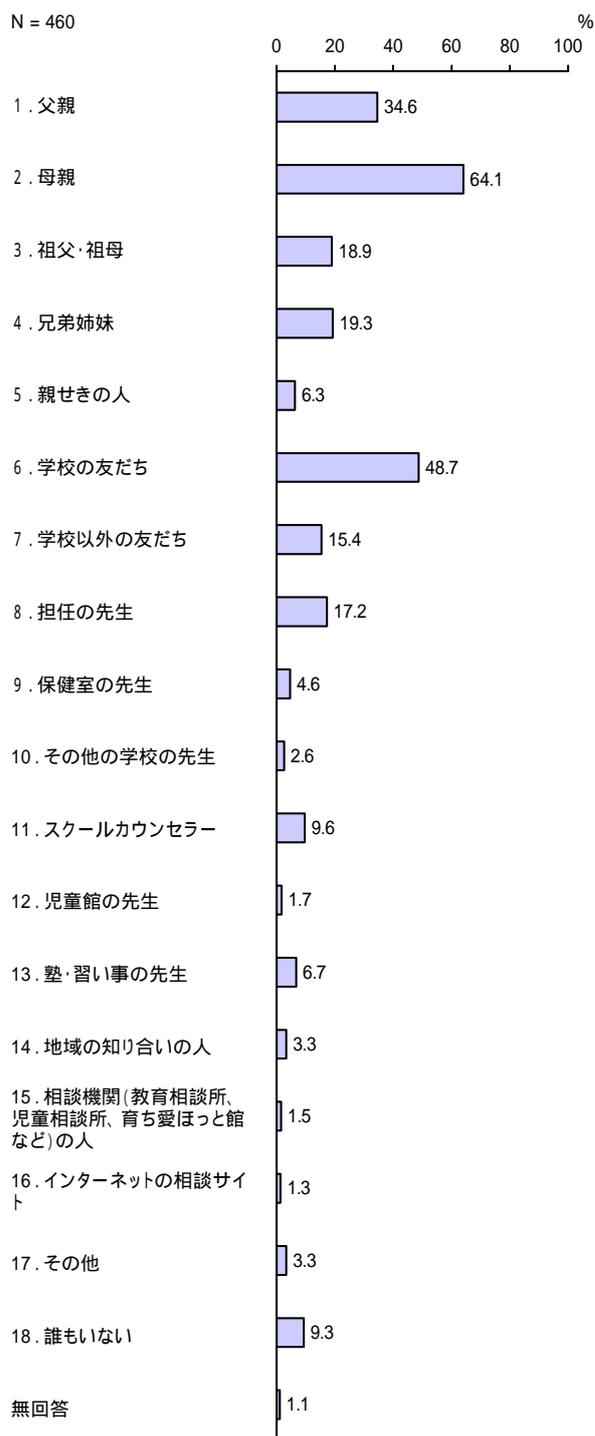
区分	有効回答数(件)	1. 健康	2. 顔やスタイルのこと	3. 性格やクセ	4. 運動	5. 勉強	6. 将来や進学先	7. おこづかい	8. ほしいものを買ってもらえない
男	217	15.7	10.1	27.6	22.1	37.8	30.4	16.6	16.1
女	236	11.9	19.1	31.4	16.1	50.8	34.7	12.3	11.0

区分	9. いじめ	10. 友だちのこと	11. 恋愛	12. 兄弟姉妹のこと	13. 親や家族(兄弟姉妹以外)のこと	14. 学校の先生のこと	15. インターネットのこと	16. その他	無回答
男	12.4	18.4	12.0	7.4	7.8	8.8	1.4	6.9	3.7
女	8.5	39.4	16.5	10.6	11.0	5.5	1.3	9.7	2.1

問 18 - 2 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手  
がいますか。(あてはまるものすべてに )

「母親」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 48.7%、「父親」の割合が 34.6%となっています。

性別にみると、男子に比べ女子で「学校の友だち」、「スクールカウンセラー」が多くなっています。また、男子は女子に比べ「父親」「誰もいない」の割合が高くなっています。



【性別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	1・父親	2・母親	3・祖父・祖母	4・兄弟姉妹	5・親せきの人	6・学校の友だち	7・学校以外の友だち	8・担任の先生	9・保健室の先生
男	217	44.7	64.5	21.7	20.3	7.4	37.3	11.1	17.1	2.8
女	236	26.3	64.0	16.5	19.1	5.5	58.9	19.1	17.4	6.4

区分	10 先生 その他の学校の先生	11 セラー スクールカウンセラー	12 児童館の先生	13 塾・習い事の先生	14 地域の知り合いの人	15 相談機関(教育相談所、児童相談所、育ち愛ほっと館など)の人	16 インターネットの相談サイト	17 その他	18 誰もいない	無回答
男	2.8	5.1	1.8	9.2	4.6	1.8	0.9	3.2	12.4	1.8
女	2.5	14.0	1.3	4.2	1.7	1.3	1.7	3.4	6.4	0.4

## 自由意見

---

## 自由意見（主なもの）

意見は原則として、原文のまま掲載しています。

カッコ内の件数は類似意見です。

### 就学前の子どもの保護者

#### 1 保育園について

- ・ 子どもが 1 歳になったら、職場復帰する予定ですが、希望する保育園に入れるのかどうか不安です。このような心配をすることなく子育てや仕事ができる環境が早く実現するとよいと思います。(101 件)
- ・ 延長保育のできる認可保育園の拡充が望まれます。毎日 18 時まででは厳しい場合があります。繁忙期のみで結構ですので、土曜日保育にも柔軟に対応してほしいと思います。(22 件)
- ・ 住む場所によって、教育が違ったり保育園に入れたり入れなかったりという差を少しでも小さくして欲しい。住みたい場所に住むのに保育園がネックになるケースがある。(7 件)

#### 2 幼稚園について

- ・ 区立の幼稚園の学級編成を行ったあと 4 歳児の園児数が 10 名以下になった場合、翌年の園児募集を行わないのはなぜですか。翌年度入園希望が多い場合もあると思います。区立の幼稚園を減らさないでください。(6 件)
- ・ 公立の幼稚園を 3 年保育にしていただけると、ありがたいと思っています。(11 件)

#### 3 各種保育サービスについて

- ・ 働く父母のために、病児保育の充実を切に願います。NPO 法人の病児保育に登録していますが、他区では利用の補助があります。北区でも導入していただきたいです。病後児保育では預けられず、場所も遠く、利用が不便で役に立ちません。(36 件)
- ・ 保育園の一時預かりを時々利用していましたが、保育園の都合などで、なかなか預かってもらえなく、やりたいことや用事が済まなくて困ってしまうことがあります。民間のサービスもありますが、値段が高いので保育園などの一時預かりを充実させてもらいたいです。(15 件)
- ・ 私も夫も介護士です。変則勤務であり土日祝日、お盆や正月も関係なく仕事があるので、それに対応できる育児支援が、平日の日中と同じくらいの料金で受けられればうれしいです。(13 件)
- ・ ファミリー・サポート・センターの人材の充実(教育)など、働いている父母の支援をお願いします。情報も北区ニュースなどで充実させてほしいです。(5 件)

#### 4 学童保育（放課後児童クラブ）について

- ・ 学童保育の利用時間が 18 時までですと、フルタイムで働いているため、時間が間に合いません。時間の延長など考えていただけると幸いです。(27 件)
- ・ 高学年でも学童クラブを利用できるようにしてほしい。児童館に一人で行く、親が帰ってくるまで“一人”というのが心もとない。塾に行くのはよいかもしれないが、毎日では高くつくだろう。(13 件)
- ・ 学童保育がすべての小学校の中にあると、親としてとても安心できます。そういった意味でも北区内すべての小学校に放課後子どもプラン・教室を設置していただきたいと思います。(5 件)

## 5 学校・教育について

- ・ 小学校の学区の制度をなくしてほしい。ご近所でも住所が遠い、他の学校へ行ってしまうなど、子どもがかわいそう。(9件)
- ・ 親が働いていて家にいない小学生に対する居場所をもっと作ってほしい。放課後子どもプラン、放課後子ども教室を早急に全校で行えるようにしていただきたいです。(9件)

## 6 子育てに関する情報について

- ・ 必要としている支援などは、各家庭で全然違ってくると思うので、どんなサービスや支援があるのか、もっと具体的に知りたいです。また、知っているも手続きなどが面倒であきらめる場合もあるので、もっとわかりやすく知らせてほしいです。(12件)
- ・ 子どもの教育や、他の方との交流の場があるので、情報を得やすい。その点で北区での子育てはしやすいと感じています。(4件)

## 7 特に支援を必要とする子どもや家庭への支援等について

- ・ うちの子は発達障害があります。そういう子どもが通える施設などや交流の場所が増えることを願います。自分が知っている場所は北区では1か所しかないなので、あるのならば知りたいです。(4件)

## 8 その他子育て支援サービスについて

- ・ 働くママたちが交流できる仕組みがほしいです。既存の子育て支援は在宅ママ向けのものが多いように感じます。(2件)

## 9 子どもの遊び場等について

- ・ 乳幼児、学童ともに安心して安全に遊べる公園を整備してほしい。遊具だけでなく、周囲の樹木なども細目に手入れし、見通しがきくようにしてほしい。北区は子育て支援施設が充実していないように思う。区役所周辺に少しあるだけで、とても利用しづらい。周囲にも発展させてほしい。(19件)
- ・ 公園内での禁止事項が多い。ボール、スケボー、自転車・花火禁止など。(7件)
- ・ 子どもが自由に遊べる場所をもっと増やしてほしいです。近所の公園は、どこも民家に隣接していて、常に子どもたちの遊ぶ声に対して苦情があります。ときには、怒鳴られることもあり、安心して遊ばせることができません。そういう関係を良好にするために、地域の方と子どもが触れ合えるイベントなども、もっとあるといいと思います。(22件)
- ・ 児童館の数をもう少し増やすとともに、職員の先生のレベルアップを望みます。(23件)
- ・ 雨の日でも子どもが遊べるような施設があると嬉しい(家政大学の「森のサロン」のような)。児童館の乳幼児クラブの活動日数を増やして欲しい。(7件)
- ・ 家庭教育学級を利用したことがあり、とてもよかったです。赤羽自然観察公園等で親子参加のイベントに参加したいと思います。(10件)

## 10 子育てに関するまちづくり（ハード面）について

- ・ 駅など公共の場にベビーカーで行くことが多いが、スロープなどがなく、エレベーターもなく階段のみの場所がとても多い。現在妊娠中で抱っこもできないため、とても不便です。せめてエレベーターまたはスロープを付けて欲しい。子どもや高齢者がよく利用するところだけでもお願いします。公園の整備をする前にもっと見直しするべきだと思います。（6件）
- ・ 子連れで食事できるような場が少ないと感じています。（4件）
- ・ 公園がトイレも含め、とにかく汚い。公園は、子どもたちが本当に安全に安心して遊べる環境にしてもらいたい。お願いします。（11件）

## 11 子どもの安全について

- ・ 北区も路上歩きタバコ禁止にさせていただきたいです。子どもが何度か危険な目にあります。歩きタバコを禁止にできない理由がわかりません。ほんとうに迷惑だと思います。（2件）

## 12 地域とのつながり、協力等について

- ・ 地域の方にもっと子どものことや子育てのことを知ってほしいです。暖かい目で見てください。（8件）
- ・ 育児休業中に NPO 主催のサークルに参加し、子育て仲間が増えました。子どもを産み、家にこもることが多くなりますが、勤めている時は地域の人とのかかわりがないので誰も知り合いがいなく、孤独になります。サークルに参加したことで地域とのつながりができました。（3件）
- ・ 近所づきあいのきっかけになるとか、そういう何か、子どもができたことで、地域とのコミュニケーションを再度取り直せるような支援があればよいと思います。（2件）

## 13 母子保健・小児医療について

- ・ 乳幼児定期、任意予防接種のスケジュールや説明も含めたお知らせをもっと早く郵送してほしい。生後 2 か月過ぎてからお知らせが来たため、余裕がなくバタバタと予防接種をしたので、せめて生後 1 か月頃には発送してほしいです。（4件）

## 14 子育てと仕事の両立について

- ・ 母親が仕事ができる環境、そのため安心して子どもを預ける場所、預けやすい場所が必要です。正社員でなく仕事をしていなくても子育てしやすくなるフォローが必要。（10件）
- ・ 子どもが病気になると仕事を休まなくてはいけなくなるが、病気のたびに仕事を休んでしまうと、辞めざるを得なくなってしまう。また、収入がある程度ないと生活できない現状です。子どもと一緒にいたい、仕事であまり時間もないため、いられない。子育てと働きやすい環境をつくってほしい。（4件）

## 15 金銭的支援等について

- ・ 北区はインフルエンザワクチンの助成金や医療券の使用年齢が、他の区と比べて長いので本当に助かります。子育て中の家庭に手厚いと思いますが、もっとそのような無料制度なども増やしていただけたら助かります。（7件）

## 16 その他子育てに関する要望について

- ・ 区で行っている子育てサービスについて、どんなことを行っているのかをもっとアピールしていただきたいです。(15件)
- ・ 今、企業の保育園や新システムなど、子ども達にとってマイナスの事になろうとしている。親が安心して働くためには、十分な保育制度、北区の支援、国の支援を十分にしなければならぬと思う。子どもは国の宝と言いながら、はじめようとしている事はどのようなのでしょうか。子ども達の将来を守るために、行政はもっと考えていくべきだと思います。北区は本当にいろいろと考えていただける事も多く、助かっていることも多いのですが、何事にもあきらめず、よりよい北区を目指してほしいと思います。今回のアンケートは長くて、読むだけでも大変でしたが、一つ一つ大切に思っていたいただける事を思い、必死に書きました。よろしくお願い致します。(7件)
- ・ 産前産後支援などは大変ありがたいサービスですが、区役所まで登録に行かねばならず妊婦にとっては大変なため、あきらめることにしました。区民事務所など気軽に手続きできるようにしてほしいです。(11件)
- ・ 乳児の健康診断などを行う赤羽会館の歩道が喫煙スペースなのが理解できません。時にはスーツを着た集団で歩道がうめつくされ、ベビーカーが道路を通っていたりします。近くに公園、幼稚園があつて小さな子どももたくさん通るので、なんとかしてほしいです。喫煙スペースを室内につくれないのなら、喫煙禁止にしてください。歩きたばこも多く見られ、危険な目にあつたこともあります。(2件)
- ・ 親子で利用できるショッピングセンターが近くにほしい。王子駅前を快適にしてほしい。(3件)

## 17 アンケートの感想等について

- ・ アンケートの中身が少し難しいです。(4件)

### 小学1年生から6年生の子どもの保護者

#### 1 保育園について

- ・ 保育園の待機児童が減るといいなと思います。(6件)

#### 2 各種保育サービスについて

- ・ 「放課後子どもプラン」は良い企画だと思います。出来れば地域、年齢の枠をはずし、ある一定の年齢までの子どもであればいつでも誰でも受け入れてもらえる様なシステムがよいです。以前であれば、地域の公園が担っていた役割を引き継ぎ、違う年齢の子ども達が触れ合える場所であることが理想だと思います。(12件)
- ・ 区内に何ヶ所か歩いて行ける場所に、緊急時に子どもを預かってもらえる施設を作してほしい。(3件)

#### 3 学童保育(放課後児童クラブ)について

- ・ 学童保育が3年までしかないのはなぜですか。4~6年生の長期休み中、親が不在の中、子どもだけになる時間がどうしても出来るので、非常に心配です。長期休みの間だけでもサポートできる環境を作って頂きたいです。(13件)

- ・ 学童保育は、親が働いていなくても利用できるようにしてもらいたい。(4件)

#### 4 学校・教育について

- ・ 学校の担任力に大きな差があると思う。学力アップのみならず、細かい点での差。毎日の少しずつの差が、1年後には大きな差になってしまう。(8件)
- ・ 子どもの人数が減ったのだから、小学校の統廃合をもっと進めてもいいのではないか。1クラス10人以下、1学年1クラスの学校があるなんてどうかと思う。(8件)
- ・ 学校での教育がゆとりすぎるのではないかと思います。もう少し中身があってもいいくらい、今の進度は少し遅いような気がしています。(4件)

#### 5 子育てに関する相談等について

- ・ 今後、高齢化社会において、親の介護と子育てを両立していかなければならなくなります。就労、子育て、介護を同時にこなしていくためには、せめて安心して預けられる安全な施設、困っている人には利用しやすい制度の充実を切望します。困っている人で、要件からはずれた人の受け皿もあり、何重にも支援システムがあり、決して隙間に落ちていってしまわないよう、小さな弱い声にも耳を傾けてほしいと思います。(3件)

#### 6 特に支援を必要とする子どもや家庭への支援等について

- ・ 障害児に対してのヘルパー(送迎など)遊びのサークルなどを充実させてほしい。北区はヘルパーが利用できないので区外に引っ越したお友達がいる。(4件)

#### 7 その他子育て支援サービスについて

- ・ 放課後子どもプランが5校のみなのは、不公平に感じます。早急に全校で実施して下さい。地域ぐるみの活動は不要。町内会やPTA等、半ば強制する制度は廃止希望です。(2件)

#### 8 子どもの遊び場等について

- ・ 公園が沢山ありますが、浮浪者がいたり、猫が居ついたり、衛生的に良くないです。遊具も古く汚らしい感じです。予算がまわせるようなら整備をしたほうが良いと思います。(5件)
- ・ 子どもがもっと伸び伸びと遊べる場所がほしいです(ボール遊びができる、自転車の練習ができる)(19件)
- ・ 校庭開放が毎日あったら子どもが伸び伸び育つと思います。校庭だけではなく、雨の日は体育館や教室で、工作や楽しいことをできる環境なら、子どもがいきいきでき、ゲームばかりの今の現状を変えられると思います。男の子の多くは、毎日体を思いきり動かしたいと感じていると思います。(9件)
- ・ 公園の遊具を新しくし、子ども達が自然に集まる公園を増やしてほしい。板橋区は公園の遊具がいろんな所で新しくなっているが、北区は全然そのような取り組みが見られない。(3件)
- ・ 子どもが自然の中で体を動かしたり、四季を感じる事が出来るイベントがもう少しあると、沢山の子ども達が集まり、学年関係なく遊べる機会が増えると思いました。(2件)
- ・ 公園が少ないので、もっと安全できれいな子どもの為の公園を作ってほしい(不審者が入れないような)(5件)

## 9 子どもの安全について

- ・ 現在、公園整備、保育園（0歳児クラスやつぼみ園の増園）があるが、もっと早くから手がけてほしかった。塾や習い事で帰りが遅くなる日が多い。親は仕事の為、迎えには行けない。暗い場所等、電灯を増やしてほしい。また事故や犯罪が起きないように、未然に防げる対策をとってほしい。（9件）
- ・ 私自身生まれ育った北区は子育てしやすい環境だと思います。しかし、一部の心無い大人が公園のベンチで飲酒や喫煙（空き缶、ビン、タバコのポイ捨てをする）をしていることがあり、残念です。パトロールをして子ども達がのびのび遊ぶことができるようにしていただきたいです。（8件）
- ・ 夕焼けチャイムについて。10月までは6時で、11月になると4時30分というのはどうなのでしょう。10月になると5時を過ぎるとだいぶ暗くなります。なのに子どもたちは公園で遊んでいます。帰宅する時は真っ暗で危険だと思います。5時や5時30分に帰宅することが必要だと思います。少し前はそうだったのに、なぜこの様に変更したのかよくわかりません。（7件）

## 10 地域とのつながり、協力等について

- ・ 子育て世代以外も協力しやすい環境づくりを、シルバー人材などの有償形態以外でも組織だてられるとよいです。またそれを許容できる教育、その他施設従事者の意識を期待します。（3件）
- ・ 地域コミュニティが大切だと思います。顔の見える人間関係が構築できるとよいと思います。（5件）

## 11 金銭的支援等について

- ・ 児童手当の増額。世帯収入が少なく毎月大変です。収入に応じた金額設定にしても良いのでは。子どもが大きくなり、出費もかさみます。親の収入は減るばかりで、収入の多い方と同じ額というのはずっと疑問です。（3件）
- ・ 子どもはすぐ体調をくずしたりするので、医療費を負担してくれるのは大変助かっています。（3件）
- ・ 18歳まで医療費がかからないと良い。インフルエンザ予防接種も無料でできたら良い。（2件）

## 12 その他子育てに関する要望について

- ・ “箱”を用意してもそれを利用するかどうかは難しいと思う。個人的に“利用する時間や要望に応えられる窓口”がほしい。以前に行政サービスを利用しようと思った際に「終了時間間際だから」とぞんざいな対応をされた事がある。仕事を持っている者としては「平日の17時まで」などという対応は難しい。健康問題などと専門的な分野で紹介してくれるような窓口があると嬉しい。しかしながら今現在あまり困っている事はないし、ほぼ満足できる環境にいます。（2件）

## 13 アンケートの感想等について

- ・ このような質問は、もう高学年の年齢の親に質問されても、過去の出来事となってしまっています。いろいろなサービスが充実していれば利用したのですが、一番大変な時が

終了してしまっているため、残念です。(2件)

## 世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者

### 1 保育園について

- ・ 保育施設の充実、コミュニケーションがとれる(とりやすい)環境を望みます。(2件)

### 2 子育てに関する相談等について

- ・ 孤立してしまいがちな子育てを、もっと助けてくれる所があるとよいと思う。ママ友などのサークルはかえって負担が大きいしトラブルになったりするので、もっと行政が主になる、誰でも遠慮せず、受けられるサポートがほしい。(3件)

### 3 子どもの遊び場等について

- ・ 子どもが安心してサッカーや野球などの運動を伸び伸びと遊ぶことができる広い場所をつくってほしい(公園はボールなどを使用することを禁止しているから)。(2件)

### 4 金銭的支援等について

- ・ 前年度の収入で税金が決まることで、子どもが産まれて会社を辞めなくてはならない状況になって無収入では負担が大きく、収入の制限で都営住宅にも入れず(無収入になっても何年も入れませんでした)生活が苦しかったです。未婚では控除もなく、児童扶養手当も当初はもらえず、苦しい状況の今に対する救済がないなと感じていました。(2件)
- ・ 子どもの育成は、乳幼児だけでなく成人するまで手がかかるものです。乳幼児だけの助成制度が目立って、中学生、高校生が一番お金のかかる時期の助成制度が少なく、多子世帯には負担が大きいと思います。また、この時期は思春期にもあたり、子どもからのシグナルを注意して見ていかないといけない時期だと思います。仕事を増やし生活を安定させていきたいところですが、子どもへの負担を考えると、もっと充実した援助制度を期待したいところです。(2件)
- ・ 高校生になってからの方がお金がかかるのに、低所得やひとり親世帯への学校等の手当がなくなることが厳しいです。貯金をくずして生活しています。そんな方が多いと思います。住宅の手当などあれば少しは違うのではないのでしょうか。わが家はあと2年ですが、これからの方たちへ少しでも両親のある家庭と同じくらいの生活ができるような制度にしてください。(2件)

## 12歳～18歳の区民

### 1 学校・教育について

- ・ 子どもへの取り組みについて。私はいじめを受けた経験があります。テレビで話題になっているようなものほどひどくはなく、むしろ軽いものですが、重い、軽いを問わず、いじめを受けている子は、たいてい自分から相談することはできません。いくら相談施設をつくってもです。だからこそ、一番の救いは、「声かけてもらうこと」です。相談施設をつくるのは大切なことですが、それ以上に大人の方から子どもの声を聞く機会をつくっていただきたいです。学校主催でもいいと思います。そして、相談があるときには、直接聞くとするのではなく、文字で伝えさせた方が楽だと思います。簡単な問題ではありませんが、尽力してほしいです。(3件)

- ・勉強するために、利用時間が長く、中高大生専用で静かに集中できる場所がほしい。(2件)

## 2 子どもの遊び場等について

- ・服を買うところとか、遊ぶところがとても少なく感じる。友達と遊ぶとき北区で遊ぼうとは思わない。(5件)
- ・もっと気軽に使える運動施設がほしい。陸上競技場がほしい。公園などに気軽にスポーツが出来るようにバスケットゴールなどを置いてほしい。部活動や運動が出来る学校以外の施設が少ないと感じている。(20件)
- ・中高生の遊ぶ場所がないので、気軽に利用できる場所(ゲームをしたり、おやつを食べたりできる)があるといいです。自分の家や友達の家で遊べないときにとりあえず行ける場所。(8件)
- ・図書館の閲覧スペースを子どもがもっと使えるようにしてほしい。特に赤羽図書館にいる浮浪者をどうかしてほしい。最近、赤羽駅前に居酒屋ばかり増えているから、子どもでも入れるお店を作ってほしい。(14件)

## 3 子どもの安全について

- ・治安の良い場所を保って頂きたい、助け合いのできる北区であってほしい。(4件)
- ・ゴミを増やさない。(5件)
- ・大人の歩きタバコをやめてほしい。ルールを守っていない大人が多い。社会との関わりを増やしてもいいと思う。(4件)

## 4 地域とのつながり、協力等について

- ・人と人がよく交流できる地域にしてほしい。もう少し祭りを増やしてほしい。落ち着いて勉強できるところがほしい。シニアリーダーのような企画を増やしてほしい。(3件)

## 5 公共施設の整備等について

- ・全年齢対象のレジャー施設を造ってほしいです。(2件)

## 6 金銭的支援等について

- ・高校生までの医療の無償化をしてほしい。(8件)

.

## 調查票

---

## 北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (就学前児童保護者用)

この調査は、子ども・子育て支援法に基づき「区市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定のため、全国の自治体で共通項目による調査を行うものです。この計画は、平成27年度からの「子ども・子育て支援新制度」を進めるにあたり、子育て中の区民の皆様へのニーズを把握し、ニーズに見合うサービスの提供体制を計画的に展開していくために策定するものです。

**調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。**

この調査票をお願いする方は、区内に在住する就学前児童のいるご家庭から、3,700人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成25年11月

北区長 花川興徳太

### 【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」としています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制(例:「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係  
電話：03-3908-9095  
FAX：03-3908-6606

### 新たな子ども・子育て支援の制度(子ども・子育て支援新制度)の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができるとを目的としています。
- 子どもたちの成長においては、乳幼児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもたちの成長に喜びや生きがいを感じることを目指しています。

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて**11月21日(木)**までにご投函ください。

## 用語の定義

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園） : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）



## お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
 （記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など）

丁目

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（ ）内に数字でご記入ください。  
 平成（ ）年（ ）月生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんを除いたきょうだいの生年月をご記入ください。

きょうだい数（ ）人

きょうだいの生年月

平成（ ）年（ ）月生まれ

平成（ ）年（ ）月生まれ

平成（ ）年（ ）月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親                      2. 父親                      3. その他（ ）

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる                      2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親                      4. 主に祖父母                      5. その他（ ）

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに                      2. 母親                      3. 父親                      4. 祖父母  
 5. 幼稚園                      6. 保育所                      7. 認定こども園                      8. その他（ ）

問8 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭                      2. 地域                      3. 幼稚園  
 4. 保育所                      5. 認定こども園                      6. その他（ ）



(2) 父親

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、表現できる見込みがある
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（フルタイム）以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（フルタイム）以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 11 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことない」に○をつけたい方がいます。該当しない方は、問 14へお進みください。

問 13 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
- すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態  
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）  
2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）  
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) 父親

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
- すぐにも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態  
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）  
2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）  
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

宛名のお子さんの平日的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- 利用している →→→ 【問 14-1へ】
- 利用していない ---→ 【問 14-5へ】



問 14-1 から問 14-4 は、問 14 で「1. 利用している」に○をつけたい方がいます。

問 14-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的にご利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
- 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
- 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
- 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 認証保育所（認可保育所ではないが、東京都が認証した施設）
- 定期利用保育施設（都の制度で区が承認した保育施設。パートタイム等継続して短時間の保育が利用可能）
- その他の認可外の保育施設
- 居宅訪問型保育（ベビーマスターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
- ファミリー・サポート・センター事業（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）
- その他（ ）

問 14-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時

(2) 希望

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時

問 14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- 北区内
- 他の区や町村

問 14-4 平日に定期的な教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 子どもの教育や発達のため
- 子育て（家庭での教育を含む）をしている方が現在就労している
- 子育て（家庭での教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
- 子育て（家庭での教育を含む）をしている方が家族・親戚などを介連している
- 子育て（家庭での教育を含む）をしている方が病氣や障害がある
- 子育て（家庭での教育を含む）をしている方が学生である
- その他（ ）



問 14 「2. 利用していない」に○を付けた方いらっしゃいます。  
 問 14-5 利用していない理由は何ですか、理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。  
 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない  
 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている  
 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている  
 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない  
 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない  
 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない  
 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない  
 8. 子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用しようと考えている  
 9. その他 ( )

すべての方いらっしゃいます。  
 問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考えている事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。  
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園期間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で中村町の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が生に従業員用に運営する施設)
8. 認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)
9. 定期利用保育施設 (都の制度で区が承認した保育施設、パートタイム等継続して短時間の保育が利用可能)
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
12. ファミリーサポートセンター事業 (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)
13. 利用する予定なし (家庭で保育する)
14. その他 ( )

問 15-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。  
 1. 北区内  
 2. 他の区市町村

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。**

問 16 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業 (親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「ひろは事業」等と呼ばれています) を利用していますか、次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数 (頻度) を ( ) 内に数字で記入ください。  
 1. 地域子育て支援拠点事業 (親子が集まって過ごしたり、相談をする場)：育ち愛ほっと館・児童館・児童室  
 1 週当たり ( ) 回 もしくは 1ヶ月当たり ( ) 回程度  
 2. 上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場 (具体名：  
 1 週当たり ( ) 回 もしくは 1ヶ月当たり ( ) 回程度  
 3. 利用していない

問 17 問 16 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数 (頻度) を ( ) 内に数字で記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。  
 1. 利用していないが、今後利用したい  
 1 週当たり ( ) 回 もしくは 1ヶ月当たり ( ) 回程度  
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
 1 週当たり 更に ( ) 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に ( ) 回程度  
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない (その理由： )

問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①~⑮の事業ごとに、A~Dのそれぞれについて、該当する番号に○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい		D 利用満足度 (利用者のみお答えください)				
	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
① ママパパ学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	1	2	3	4	5
② 産前産後支援・育児支援ヘルパー (産前産後のお母さん、体調不良のお父さんや育児の補助として子育てボランティアからヘルパーを派遣します)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
③ 赤ちゃんと訪問・育児相談 (母と子の保健センター) 中の「出生通知書や区に届ける方」にて随時又は助産師の業務の範囲で受け付けます)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
④ 健康いきがけ課健康相談係の情報相談サービス (子ども家庭支援センター「育ち愛ほっと館」の子どもと家庭の総合相談、遊びの広場)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑤ 子ども家庭支援センター「育ち愛ほっと館」の子どもと家庭の総合相談、遊びの広場	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑥ 子ども家庭支援センター「育ち愛ほっと館」の虐待相談・通告	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑦ 教育相談所の教育相談	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑧ 幼稚園の子育て支援 (地域教育事業・未就園児対象の事業・園庭開放等)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑨ 保育園の子育て支援 (ふれあい館長・育児相談・グループ遊び・園庭開放・行事参加など)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑩ 児童館の子育て相談	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑪ 児童館の乳幼児クラブ (遊具などを行います)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑫ 地域子育て含み事業 (児童館と保育園が連携して、地域での子育て支援を行います)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑬ ママ・パパ子育てほっとタイム事業 (ほっと館での親子の交流を目的に、区が区立・私立保育園と協働して地域保育所でお母さんを集めます)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5
⑭ 北区子育てガイドブック・北区子育てマップ・子どもたちの育つ姿・きたくようちえん (区が発行している子育て情報冊子)	1	2	1	2	1	2	1	2	3	4	5

問 18のD、利用満足度で「4、やや不満足である」、「5、不満足である」に○をつけられた方うかがいます。

問 18-1 そのように思った理由が具体的にあれば、ご記入ください。

理由:

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます) 希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。  
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含まれません。

(1) 土曜日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい

(2) 日曜・祝日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい

問 19の(1)もしくは(2)で、「3、月に1～2回は利用したい」に○をつけられた方うかがいます。

問 19-1 毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 急ぎのため
- 5. その他( )

「幼稚園」を利用されている方うかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1. 利用する必要はない
- 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

問 20で、「3、週に数日利用したい」に○をつけられた方うかがいます。

問 20-1 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 週に数回仕事が入るため
- 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 急ぎのため
- 5. その他( )

宛名のお子さんの病気の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 14で1に○をつけられた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 22にお進みください。

問 21 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありませんか。

- 1. あった ---▶【問 21-1へ】
- 2. なかった ---▶【問 22へ】

問 21-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字で記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んで子どもを看た	( )日
2. 母親が休んで子どもを看た	( )日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	( )日
4. 父親又は母親のつら就労していない方が子どもを看た	( )日
5. 病児・病後児の保育を利用した	( )日
6. ハビシッターを利用した	( )日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日
8. その他( )	( )日

問 21-1で「1」、「2」のいずれかに回答した方うかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → ( )日 ---▶【問 21-3へ】
- 2. 利用したいとは思わない ----▶【問 21-4へ】

問 21-2で「1、できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけられた方うかがいます。

問 21-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3. 地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業(例:ファミリーサポーターセンター事業・訪問型病児保育等)
- 4. その他( )

----▶【問 22へ】

問 21-2で「2、利用したいと思わない」に○をつけられた方うかがいます。

問 21-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
- 4. 利用料が高すぎる
- 5. 利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応する
- 7. その他( )

----▶【問 22へ】

問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数を記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、お事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい	---▶	【問 23-1 へ】	計	( )	日
1	私用費物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の強い事柄、リフレッシュ目的		( )		日
2	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		( )		日
3	不定期の就労		( )		日
4	その他( )		( )		日

2. 利用する必要はない ---▶ 【問 24 へ】

問 23 で「1. 利用したい」に○をつけた方にかかっています。  
 問 23-1 問 23 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）	( )
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）	( )
3. 地域住民等が子育て教員等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター事業等）	( )
4. その他( )	( )

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が戻つかなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対応方法	日数
1. あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	( ) 泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	( ) 泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ハピーシッター等）を利用した	( ) 泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	( ) 泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番させた	( ) 泊
	6 その他( )	( ) 泊
2. なかった		



問 21-1 で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にかかっています。  
 問 21-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで着たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで着たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで着たい( ) 日 ---▶ 【問 22 へ】
2. 休んで着ることは非常に難しい ---▶ 【問 21-6 へ】

問 21-5 で「2. 休んで着ることは非常に難しい」に○をつけた方にかかっています。  
 問 21-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない	( )
3. 休暇日数が足りないで休めない	4. その他( )	( )

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について**

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日数
1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	( ) 日
2. 幼稚園の預かり保育	( ) 日
3. ファミリー・サポート・センター事業（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	( ) 日
4. 夜間看護等事業：トワイライトステイ（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）	( ) 日
5. ハッピーシッター（児童養護施設等で休日・放課、子どもを預かる事業）	( ) 日
6. その他( )	( ) 日
7. 利用していない	( ) 日

問 22 で「7. 利用していない」と回答した方にかかっています。  
 問 22-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他( )	( )

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒宛名のお子さんが5歳未満の方は問29へ

問25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「学童クラブ」…地域によって児童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週（ ）日<5い
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日<5い
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）	週（ ）日<5い
4. 児童館 ※1	週（ ）日<5い
5. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室 ※2	週（ ）日<5い
6. 学童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日<5い
7. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日<5い
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日<5い

※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子どもプラン」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。平日の放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業期間中に、小学校を会場に子どもたちの安全・安心な活動場所（居場所）を提供しています。放課後子どもプランでは、学童クラブの児童と一般の児童と一緒に自由遊びや集団遊び、体験活動や季節行事などを行います。25年度は5校で実施しています。

「放課後子ども教室」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。平日の放課後（会場により開催日は異なります）に小学校を会場として実施しています。地域の方々により運営し、当該小学校の小学生を対象に学習や遊び、スポーツ、体験事業などを実施しています。25年度は7校で実施しています。

問26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※1が空のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日<5い
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日<5い
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）	週（ ）日<5い
4. 児童館 ※	週（ ）日<5い
5. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室	週（ ）日<5い
6. 学童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日<5い
7. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日<5い
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日<5い

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問25または問26で「6. 学童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかかいます。

問27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい } 利用したい時間帯 ( )時から ( )時まで  
 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい }  
 3. 利用する必要はない }

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい } 利用したい時間帯 ( )時から ( )時まで  
 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい }  
 3. 利用する必要はない }

問28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい } 利用したい時間帯 ( )時から ( )時まで  
 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい }  
 3. 利用する必要はない }



すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 29 病名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった

2. 仕事が増えた

3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった

4. 仕事にやるのが難しかった

5. 昇給・昇格などが遅れそうだった

6. 収入減となり、経済的に苦しくなる

7. 保育所（園）などに預けることができた

8. 配偶者が育児休業制度を利用した

9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった

10. 子育てや家事に専念するため退職した

11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）

12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった

13. 育児休業を取得できることを知らなかった

14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した

15. その他（ ）

問 29-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた

2. 育児休業給付のみ知っていた

3. 保険料免除のみ知っていた

4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 29で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。⇒該当しない方は問 30へ。

問 29-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した

2. 現在も育児休業中である ---▶【問 29-9へ】

3. 育児休業中に転職した ---▶【問 30へ】

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した

2. 現在も育児休業中である ---▶【問 29-9へ】

3. 育児休業中に転職した ---▶【問 30へ】

問 29-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった

2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった

2. それ以外だった

問 29-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取り戻したかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間（ ）歳（ ）ヶ月 希望（ ）歳（ ）ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間（ ）歳（ ）ヶ月 希望（ ）歳（ ）ヶ月

問 29-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取り戻したかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

(1) 母親

（ ）歳（ ）ヶ月

(2) 父親

（ ）歳（ ）ヶ月

問 29-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 29-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入らなため

2. 配偶者や家族の希望があったため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった

4. 人事異動や業務の目的の時期に合わせるため

5. その他（ ）

② 父親

1. 希望する保育所に入らなため

2. 配偶者や家族の希望があったため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった

4. 人事異動や業務の目的の時期に合わせるため

5. その他（ ）

(2) 「希望」より早く働く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなくなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職種の受け入れ態勢が整っていないなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. その他 ( )

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなくなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職種の受け入れ態勢が整っていないなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. その他 ( )

問 29-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

問 29-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 29-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にかがいます。

問 29-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にするとは給与が削減される	
4. 短時間勤務にするとは保育所の入所申請の優先順位が下がる	
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	
7. 子育てや家事に専念するため退職した	
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10. その他 ( )	

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にするとは給与が削減される	
4. 短時間勤務にするとは保育所の入所申請の優先順位が下がる	
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	
7. 子育てや家事に専念するため退職した	
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10. その他 ( )	

問 29-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にかがいます。

問 29-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に職場復帰したい
----------------------	-------------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に職場復帰したい
----------------------	-------------------

子育て全般にかがいます。

問 30 今後、北区で子育てをしたいと思えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ずっと北区で子育てをしたい	2. 当分の間は北区で子育てをしたい
3. てきれば北区以外の区町村で子育てをしたい	4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他 ( )	

問 31 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても楽しい	2. ともつらい
3. つらいこともあるが楽しいことが多い	4. 楽しいこともあるがつらいことが多い

問 32 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 母親

平日 (1つに○)	休日 (1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間以上	4. 2時間以上
5. 3時間以上	5. 3時間以上
6. 4時間以上	6. 4時間以上

(2) 父親

平日 (1つに○)	休日 (1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間以上	4. 2時間以上
5. 3時間以上	5. 3時間以上
6. 4時間以上	6. 4時間以上

問 33 あなたの周りに子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもを預けることができるくらい仲間がいる  
2. 話せる仲間がいる  
3. いない

問 34 あなたは子育てでサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 参加している  
2. 参加していない

問 34で「2. 参加していない」とお答えの方にお知らせします。

問 34-1 参加していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 既に仲間がいる  
2. 親同士の間関係が悪い  
3. 参加する機会がない  
4. グループに関する情報が無い  
5. その他 ( )

問 35 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる  
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす  
3. 子育てでサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる  
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる  
5. 子どもと親が一緒にできる活動を増やす  
6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる  
7. 学校や保護者、地域の大人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする  
8. その他 ( )  
9. 特に必要ない

問 36 「乳幼児親子の居場所」という機能も持つ児童館に、今後、どのようなことを望みますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 終日、居られるようにしてほしい  
2. 他の親子とちょっと交流ができるようにしてほしい  
3. 地域の子育て経験者と接する機会を増やしてほしい  
4. 特に何も望まない(今のままでよい)  
5. その他 ( )

問 37 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 200万円未満  
2. 200万円以上～300万円未満  
3. 300万円以上～400万円未満  
4. 400万円以上～500万円未満  
5. 500万円以上～600万円未満  
6. 600万円以上～700万円未満  
7. 700万円以上～800万円未満  
8. 800万円以上～900万円未満  
9. 900万円以上～1,000万円未満  
10. 1,000万円以上

問 38 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 満足度が低い ← 1 2 3 4 5 満足度高い

問 38で「4.」「5.」と回答した方はいかがでしょうか。

問 38-1 満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 住環境がよい  
2. 自然環境がよい  
3. 交通機関が便利  
4. 保育サービス等が充実している  
5. 保育園、幼稚園などに入りやすい  
6. 子育て支援が充実している  
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が多い  
8. 近所つきあいや地域活動が盛ん  
9. 地域の子育てネットワークができてきている  
10. 子育てに関する情報が得やすい  
11. 事故や犯罪が少なく安全  
12. 学校教育が充実している  
13. 放課後対策が充実している  
14. 医療機関が充実している  
15. その他 ( )

問 38で「1.」「2.」と回答した方はいかがでしょうか。

問 38-2 満足度が低いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 住環境がよくない  
2. 自然環境がよくない  
3. 交通機関が不便  
4. 保育サービス等が充実していない  
5. 保育園、幼稚園などに入りにくい  
6. 子育て支援が充実していない  
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない  
8. 近所つきあいや地域活動が盛んではない  
9. 地域の子育てネットワークができていない  
10. 子育てに関する情報が得にくい  
11. 事故や犯罪が多く危険  
12. 学校教育が充実していない  
13. 放課後対策が充実していない  
14. 医療機関が充実していない  
15. その他 ( )

問 39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

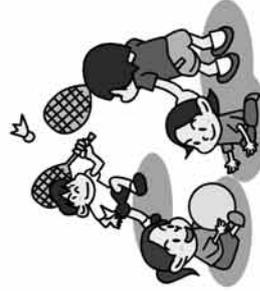
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、**11月21日（木）**までにお近くのポストに投函してください。

新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしつかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生き方の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることをできるような支援を目指しています。



北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください  
(小学校児童保護者用)

この調査は、平成27年度からの北区の子ども・子育て支援に関する計画の策定に向け、子育て中の区民の皆様の様態のニーズを把握するために行うものです。

**調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。**

この調査をお願いする方は、区内に在住する小学生児童のいるご家庭の中から1,500人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成25年11月  
北区長 花川典徳太

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」としています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制（例：「午後4時」は「16時」）でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係  
電話：03-3908-9095  
FAX：03-3908-6606

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒にて11月21日（木）までにご返函ください。

**お住まいの地域についてうかがいます。**

問1 あなたは現在どこにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。

(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

**封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。**

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

平成( )年( )月( )日生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんを除いたきょうだいの生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人

きょうだいの生年月

平成( )年( )月( )日生まれ

平成( )年( )月( )日生まれ

平成( )年( )月( )日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親

2. 父親

3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいた方配属関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる

2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育てを主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父とも

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他( )

**子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。**

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問8 子育てに関して悩んでいること、又は気になることがありますが、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気や発達・発達
2. 食事や栄養
3. 子どものしつけの方法がよくわからない
4. 子どもの接し方に自信が持てない
5. 子どもの時間を十分にとれない
6. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない
7. いじめに関すること
8. 友だちつきあひないなど友人関係
9. 不登校など
10. 子どもの学力の遅れ
11. 子どもの教育・塾、進路
12. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
13. 子どもに落ちつきがない
14. 子どものことで話し相手や相談相手がいらない
15. 子育てのための経済的負担が大きい
16. その他( )
17. 特にない

問8-1 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ---▶ 【問8-2へ】
2. いない/ない ---▶ 【問9へ】

問8-1で「1. いる/ある」に○をつけただけの方には、

問8-2 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(児童館、育ち愛ほっと館(子ども家庭支援センター))
5. 保健師・健康相談係
6. 保育園の先生
7. 幼稚園の先生
8. 小学校の先生
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 自治体の子育て関連担当窓口
12. インターネットの相談サイト
13. その他( )

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族仕事含む)をうかがいます。

- (1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
  2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
  3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
  4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
  5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
  6. これまで就労したことがない
- 【(1) - 1へ】
- 【(2)へ】

(1) - 1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にかかっています。  
 該当日数の「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」をお答えください。  
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )  
 内に数字をご記入ください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(1) - 2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にかかっています。  
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパター  
 ーンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況につ  
 いてお答えください。時間は、必ず(例)0.8時～1.8時のように、2.4時間制でお答  
 えください。( )内に数字をご記入ください。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、  
 産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、  
 産休・育休・介護休業中である

3. ハート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、  
 産休・育休・介護休業中ではない

4. ハート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、  
 産休・育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

【(2)-1へ】

【(2)-1へ】

【(2)-1へ】

(2) - 1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にかかっています。  
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」をお答えくだ  
 さい。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え  
 ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えくださ  
 い。( )内に数字をご記入ください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) - 2 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にかかっています。  
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパ  
 ターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況  
 についてお答えください。時間は、必ず(例)0.8時～1.8時のように、2.4時間制でお答  
 えください。( )内に数字をご記入ください。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

問9の(1)または(2)で「3」「4」(ハート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方  
 にかかっています。該当しない方は、問13へお進みください。

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. ハート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労を続けることを希望

4. ハート・アルバイト等(フルタイム)以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. ハート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労を続けることを希望

4. ハート・アルバイト等(フルタイム)以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9の(1)または(2)で「5.」以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6.」これ  
 まで就労したことがない)に○をつけた方にかかっています。該当しない方は、問12へお進みください。  
 問11 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号をそれぞれ1つに○をつけ、該当す  
 る( )内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

2. ハートタイム、アルバイト等(「1」以外)

→1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

2. ハートタイム、アルバイト等(「1」以外)

→1週当たり( )日 1日当たり( )時間

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問12 この1年間に、宛名のお子さんが病気を休まなければならなかったことはありま  
 すか。

1. あった → 【問12-1へ】 2. なかった → 【問13へ】

問12-1 宛名のお子さんが病気を休んだ際に、この1年間にを行った対処方法として当  
 てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字をご記入ください(半  
 日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んで子どもを看た	( )日
2. 母親が休んで子どもを看た	( )日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	( )日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	( )日
5. 病院・病児の保育者を利用した	( )日
6. ヘルパー等を利用した	( )日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日
8. その他( )	( )日

【問12-2へ】

【問12-5へ】

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 13 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日
1. ファミリーサポートセンター事業 (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)	( ) 日
2. 夜間園等事業；トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業)	( ) 日
3. ヘビージッター	( ) 日
4. その他( )	( ) 日
5. 利用していない	【問 13-1へ】

問 13で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 13-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他( )	

問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	【問 14-1へ】	計( )日
1. 私用(贈物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の思い事等、リフレッシュ目的)	( ) 日	
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	( ) 日	
3. 不定期の就労	( ) 日	
4. その他( )	( ) 日	
2. 利用する必要はない	【問 15へ】	

問 14で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 問 14の目的でお子さんを利用する場合、下記の内訳の日数に○をつけてください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 施設で子どもを保育する事業
2. 地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター事業等）
3. その他( )

問 12-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 12-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	( ) 日	【問 12-3へ】
2. 利用したいとは思わない	【問 12-4へ】	

問 12-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民又は事業者が子どもの家庭で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター事業・訪問型病児保育等）
4. その他( )

【問 13へ】

問 12-2で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安	2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他( )	

【問 13へ】

問 12-1で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 12-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「8」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい	( ) 日	【問 13へ】
2. 休んで看ることは非常に難しい	【問 12-6へ】	

問 12-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休職日数が足りないため休めない	4. その他( )



問 18 北区では専十歳小学校など5校で「放課後子どもプラン」を実施しています。あなたは、この「放課後子どもプラン」をご存知ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている      2. 名前を聞いたことがある      3. 知らない

※ 「放課後子どもプラン」…保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。平日の放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業期間中に、小学校を会場に子どもたちの安全・安心な活動場所（居場所）を提供しています。放課後子どもプランでは、児童クラブの児童と一般の児童が一緒に自由遊びや集団遊び、体験活動や季節行事などを行います。25年度は5校で実施しています。

問 19 「放課後子どもプラン」が近くの小学校にあれば、利用したいですか。利用したい場合は日数を、( ) 内に記入ください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい → 週( )日くらい      2. 利用したくない

問 20 宛名のお子さんの、小学4年生～6年生の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 学童クラブを利用したい → 小学( )年生まで利用したい  
 2. 放課後子どもプラン（一般登録）を利用したい  
 3. クラブ活動や習い事をさせたい  
 4. 利用を希望するサービスはない  
 5. その他( )

問 21 北区では、「放課後子どもプラン」を全小学校で実施し、児童館の小学生対応機能をそちらに移行させる計画としています。放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを目指すものですが、「放課後子どもプラン」を推進する必要があるとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 進めるべきである      2. 進めるべきではない      3. わからない



子育て全般についてうかがいます。

問 22 今後、北区で子育てをしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. すつと北区で子育てをしたい      2. 当分の間は北区で子育てをしたい  
 3. てきれば北区以外の区町村で子育てをしたい      4. 近いうちに転出するつもりである  
 5. その他( )

問 23 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても楽しい      2. とてもつらい  
 3. つらいこともあるが楽しいことが多い      4. 楽しいこともあるがつらいことが多い

問 24 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、散歩をみるなど）はだいたどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

(1) 母親	
平日（1つに○）	休日（1つに○）
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

(2) 父親	
平日（1つに○）	休日（1つに○）
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

問 25 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる      2. 話をする仲間がいる  
 3. いない

問 26 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 参加している      2. 参加していない

問 26で「2. 参加していない」とお答えの方にお応じます。

問 26-1 参加していない理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近に他の仲間がいる      2. 親同士の間柄が悪い      3. 参加する機会がない  
 4. グループに関する情報が無い      5. その他( )

問 27 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる
5. 子どもと親が一緒にできる活動を増やす
6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする
8. その他 ( )
9. 特に必要ない

問 28 子ども遊ぶ環境をよくするためには、どうすればよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 個性を尊重した、ゆとりある教育の推進
2. 身近な魅力ある遊び場の整備
3. 自然を体験する事業の充実
4. 仕事中心から家庭重視の意識啓発
5. 広域的な遊び場の整備充実
6. 既存施設を活用した遊び場づくり
7. 情報や助言が得られる体制づくり
8. 啓発キャンペーンやイベントの実施
9. 遊び場の安全・衛生管理体制の整備
10. 遊びのボランティアの養成
11. さまざまな生活体験の場づくり
12. 遊びの連携づくり推進体制の整備
13. 児童健全育成団体の指導者育成
14. その他 ( )

問 29 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 地域でのスポーツ活動に参加させたい
2. 文化や芸術に親ませたい
3. 仲間や友人と交流する機会を持たせたい
4. 高齢者や障害者と交流させたい
5. 郷土の歴史や芸能にふれる機会を持たせたい
6. 外国人と交流させたい
7. 自然と接する機会を持たせたい
8. ボランティア活動に参加させたい
9. その他 ( )

問 30 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 地域の交通安全活動の充実・強化
2. 歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール等）の整備
3. 地域ぐるみのハットロールなど子どもを犯罪等から守るための取り組み
4. 犯罪にまいそうになった時の対応についての教育
5. 不審者や侵入防止など、学校の安全対策
6. 通学路や子どもの遊び場（公園等）の安全対策（防犯灯や防犯カメラの整備による暗がりや死角の解消等）
7. 公園の遊具の安全性の確保
8. その他 ( )

問 31 宛名のお子さんが、犯罪の被害にあったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある
2. あいそうになったことがある
3. ない

問 32 子どもを健やかに産み育てるためには必要と思われることはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 出産や育児のしやすい就労条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就労形態や通勤時間に応じた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 子どもの個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
7. 児童館（児童室）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
8. 子ども会など地域の健全育成活動を進める
9. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める
10. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
11. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
12. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
13. 男性と女性が一緒に家事・育児に参加していくという考え方を広める
14. その他 ( )

問 33 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 200万円未満
2. 200万円以上～300万円未満
3. 300万円以上～400万円未満
4. 400万円以上～500万円未満
5. 500万円以上～600万円未満
6. 600万円以上～700万円未満
7. 700万円以上～800万円未満
8. 800万円以上～900万円未満
9. 900万円以上～1,000万円未満
10. 1,000万円以上

問 34 北区における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 34で「4.」「5.」と回答した方にうかがいます。

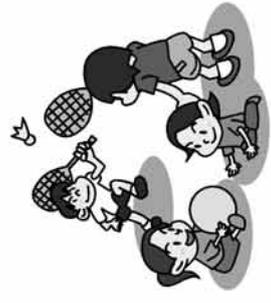
問 34-1 満足度が高いと思った理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 住環境がよい
2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利
4. 保育サービス等が充実している
5. 保育園、幼稚園などに入りやすい
6. 子育て支援が充実している
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が多い
8. 近所つきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができていて
10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全
12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している
14. 医療機関が充実している
15. その他 ( )



新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができると期待することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳幼児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通して、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることが通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください

この調査は、平成27年度からの北区の子ども・子育て支援に関する計画の策定に向け、子育て中の区民の皆様の様子の把握するために行うものです。

**調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。**

この調査をお願いする方は、区内に在住の世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者の方、300人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関する内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いたします。

平成25年11月

北区長 花川 誠志太

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」としています。
- 特にごとわりのない限り、封面の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制（例：「午後4時」は「16時」）でご記入ください。
- 特にごとわりのない限り、全ての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係  
電話：03-3908-9095  
FAX：03-3908-6806

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて11月21日（木）までにご投函ください。

世帯の状況についておたずねします

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

問2 このアンケートにお答えいただくのほどなのですが、複数の方が相談してお答えになる場合は、主にお答えになる方一人に○をつけてください。(1つに○)

1. 母親      2. 父親      3. その他 (      )

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を (      ) 内に数字でご記入ください。また、お子さんの年齢(平成25年4月1日現在の年齢)をご記入ください。

(      ) 人      お子さんの年齢 (      ) 歳 (      ) 歳 (      ) 歳 (      ) 歳

問4 あなたの年齢は、次のうちどれに当てはまりますか。(1つに○)

1. 19歳以下      2. 20歳～29歳      3. 30歳～39歳  
4. 40歳～49歳      5. 50歳～59歳      6. 60歳以上

問5 宛名のお子さんと同居されている方、近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の方はどなたですか。結婚は、宛名のお子さんからみられた関係です。(あてはまるものすべてに○)

1. 父母同居      2. 父同居(ひとり親家庭)      3. 母同居(ひとり親家庭)  
4. 祖父母同居      5. 祖父母近居  
6. その他 (      )

問5で「2.」または「3.」とお答えの方におたずねします。

問5-1 ひとり親世帯になった理由は何ですか。(1つに○)

1. 離婚      2. 死別      3. 未婚  
4. 別居      5. その他 (      )

問5-2 ひとり親世帯になった時期をご記入ください。「1. 昭和」または「2. 平成」に○をつけて  
たうえて、(      ) 内に数字を記入してください。

1. 昭和 (      ) 年  
2. 平成 (      ) 年



北区の子育ての環境についておたずねします

問6 北区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い ←      1      2      3      4      5      → 満足度が高い

問6で「4.」「5.」とお答えの方におたずねします。

問6-1 満足度が高いと思った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境がよい      2. 自然環境がよい  
3. 交通機関が便利      4. 保育サービス等が充実している  
5. 保育園、幼稚園などに入りやすい      6. 子育て支援が充実している  
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が多い      8. 近所つきあいや地域活動が盛ん  
9. 地域の子育てネットワークができていて      10. 子育てに関する情報が得やすい  
11. 事故や犯罪が少なく安全      12. 学校教育が充実している  
13. 放課後対策が充実している      14. 医療機関が充実している  
15. その他 (      )

問6で「1.」「2.」とお答えの方におたずねします。

問6-2 満足度が低いと思った理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境がよくない      2. 自然環境がよくない  
3. 交通機関が不便      4. 保育サービス等が充実していない  
5. 保育園、幼稚園などに入りにくい      6. 子育て支援が充実していない  
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない      8. 近所つきあいや地域活動が盛んではない  
9. 地域の子育てネットワークができていない      10. 子育てに関する情報が得にくい  
11. 事故や犯罪が多く危険      12. 学校教育が充実していない  
13. 放課後対策が充実していない      14. 医療機関が充実していない  
15. その他 (      )

問7 今後も、北区で子育てをしたいと思えますか。(1つに○)

1. すつと北区で子育てをしたい  
2. 当分の間は北区で子育てをしたい  
3. できれば北区以外の区単町村で子育てをしたい  
4. 近いうちに転出するつもりである  
5. その他 (      )

宛名のお子さんの子育て全般についておたずねします

問8 あなたは子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てがづらい ←      1      2      3      4      5      → 子育てが楽しい

問 12 やる気がおこらず、お子さん（宛名のお子さんに限りません）の世話をしたくないときがありますか。（1つに○）

1. よくある                      2. 時々ある                      3. ほとんどない                      4. ない

問 13 自分は、子どもを虐待していると思うことがありますか。（1つに○）

1. よくある                      2. 時々ある  
3. ほとんどない                      4. ない                      → 【問 14 へ】

問 13で「1.」または「2.」とお答えの方におたずねします。

問 13-1 子どもを虐待していると思うのは、どのようなときですか（2つまでに○）

1. 子どもを叩いたり、つねったりする  
2. 食事を与えない、お風呂に入れないなど世話をしない  
3. 何気でもできるまでやらせると厳しくしつける  
4. 言葉で脅したり、子どもからの働きかけを無視する  
5. その他（                      ）

問 13-2 そのような行動をとるのはどうですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者の協力が得られない                      2. 自分も小さな頃にそのようにしつけられた  
3. 子育てによるストレスをぶつけてしまう                      4. その他（                      ）

**地域での子育て支援についておたずねします**

問 14 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。（1つに○）

1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる                      2. 話をする仲間がいる  
3. いない

問 15 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。（1つに○）

1. 参加している                      2. 参加していない  
3. 参加しているが参加していない

問 15で「2.」とお答えの方におたずねします。

問 15-1 参加していない理由は何か。（あてはまるものすべてに○）

1. 限られた仲間がいる                      2. 親同士の間柄が難しい  
3. 参加する機会がない                      4. グループに関する情報が少ない  
5. その他（                      ）

問 16 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる  
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす  
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動をしやすい仕組みをつくる  
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる  
5. 子どもと親が一緒にできる活動を増やす  
6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる  
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする  
8. その他（                      ）  
9. 特に必要ない

問 9 子育てに関して悩んでいることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 病児や病児・発達  
2. 食事や栄養  
3. しつけの方法がわからない  
4. 子どもとの接し方に自信が持てない  
5. 子どもとの時間を十分にとれない  
6. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない  
7. 子育てに関する話し相手や相談相手がいらない  
8. 友だちつきあひなど対人関係  
9. 登壇拒否や不登校など  
10. 子どもの教育・塾、進路  
11. 子どもとの学力の遅れ  
12. いじめ  
13. 子どもに落ち着かさない  
14. 仕事や自分のやりたいことが十分にできない  
15. 子育てのための経済的負担が大きい  
16. 子どもの勉強をみてやれない  
17. その他（                      ）  
18. 特にない

問 10 お子さんのことで何かわからないことや困ったこと、悩みことがあるとき、誰（どこ）に相談していただけますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者（夫、妻）                      2. 父母（子どもの祖父母）  
3. その他の親族                      4. 近所の知人  
5. 地域の子育て仲間                      6. 子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）  
7. 児童館（児童室）・学習クラブの先生                      8. 保健師の先生・幼稚園の先生  
9. 塾・習い事の先生                      10. 学校の先生  
11. 医師  
12. 健康いきがいの様々な相談係の保健師や相談員                      13. 民生委員・児童委員  
14. 区や都など公的相談機関（電話相談含む）                      15. 民間の相談機関（電話相談含む）  
16. 育児書や育児雑誌                      17. インターネットの相談サイト  
18. その他（                      ）                      19. 誰にも相談しない

問 11 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）の合計の時間（分）はどれくらいありますか。

①父親	平日（1つに○）	休日（1つに○）
1. ほとんどない	1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分<5分	2. 30分<5分	2. 30分<5分
3. 1時間<5分	3. 1時間<5分	3. 1時間<5分
4. 2時間<5分	4. 2時間<5分	4. 2時間<5分
5. 3時間<5分	5. 3時間<5分	5. 3時間<5分
6. 4時間以上	6. 4時間以上	6. 4時間以上

②母親

平日（1つに○）	休日（1つに○）
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分<5分	2. 30分<5分
3. 1時間<5分	3. 1時間<5分
4. 2時間<5分	4. 2時間<5分
5. 3時間<5分	5. 3時間<5分
6. 4時間以上	6. 4時間以上

[ 問 17～問 33 までは、母子家庭・父子家庭の方のみお答えください。該当しない方は、問 34へ進んでください ]

**母子家庭・父子家庭の方におたずねします**

問 17 子どもの養育費について取り決めをしていますか。(1つに○)  
 1. 取り決めをしていない 2. 現在、協議中である  
 3. 取り決めをしているが、養育費をもらっていない  
 4. 取り決めがあり、養育費をもらっている 5. 取り決める相手がいらない(死別など)

▶ 問 17で「1.」～「3.」のいずれかにお答えの方におたずねします。  
 問 17-1 養育費等に関する法律相談(無料)を利用したいと思いますか。(1つに○)  
 1. 現在、利用している 2. 今後、利用したいと思う  
 3. 利用しない

問 18 ひとり親世帯になったときに、困ったこと、悩んだことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)  
 1. 保証人が見つからず、住居が借りられなかった  
 2. ひとり親世帯のため賃貸住宅に入居できなかった  
 3. 公営住宅に希望し、入居できなかった  
 4. 就職先が決まらなかった  
 5. 就業に関する相談先、情報入手先がわからなかった  
 6. 子どもが保育所に入らなかった  
 7. 子どものしつけ  
 8. 子どもの養育費(教育費など)  
 9. 生活費が不足した  
 10. 家事洗濯等の日常の家事ができなかった  
 11. その他( )

問 19 あなたには、現在困ったことや悩み事を相談できる人がいますか。(1つに○)  
 1. いる 2. いない

問 20 相談できる相手がいる方は、その相談できる人は誰ですか。また、相談できる人がいない方は、誰(どこ)だったから相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)  
 1. 親・親族 2. 知人・友人・隣人 3. 民生委員・児童委員  
 4. 区役所相談窓口の職員 5. 民間団体やボランティア 6. 母子自立支援員  
 7. インターネットの相談サイト 8. その他( )

問 21 あなたは、現在収入を伴う仕事をしていますか。(1つに○)  
 1. していない 2. している ▶▶▶ 【問 22へ】

▶▶▶ 問 21で「1.」とお答えの方におたずねします  
 問 21-1 あなたは、現在働きたいと思っていますか。(1つに○)  
 1. はい ▶▶▶ 【問 21-2へ】 2. いいえ ▶▶▶ 【問 30へ】

問 21-1で「1.」とお答えの方におたずねします。

問 21-2 働きたいと思われているのに、働いていない理由は何かですか。(あてはまるものすべてに○)  
 1. 仕事の探し方がわからない 2. 収入について条件のあつた仕事がない  
 3. 時間について条件のあつた仕事がない 4. 年齢制限のため仕事がない  
 5. 仕事に必要な専門知識や資格がない 6. 子どもの保育の手立てがない  
 7. 自身の健康などの問題がある 8. 子どもの健康上の不安などの問題がある  
 9. 家族(親など)を介護している 10. 学校や職業訓練などを受講中  
 11. その他( )

▶▶▶ 【問 21-3へ】  
 問 21-3 仕事に就く場合、重視することはどのようなことですか。(3つまでに○)  
 1. 身分が安定している 2. 休暇が取りやすい  
 3. 十分な収入が得られる 4. 土・日曜日に休める  
 5. 通勤時間が短い 6. 厚生年金や雇用保険に入れる  
 7. 在任でできる 8. 経歴や能力を發揮できる  
 9. 仕事で簡単である 10. 就業時間に融通がきく  
 11. 残業が少ない 12. 労働時間が短い  
 13. 技術や技能を身につけられる 14. その他( )  
 【次は問 30へ進んでください】

▶▶▶ 【問 22～問 29は、問 21で「2」と回答した方だけお答えください】

問 22 現在のあなたの職業は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)  
 1. 務労(フルタイム) 2. パート・アルバイト  
 3. 自営業・家業従事・自由業 4. 内職・在宅就労  
 5. その他( )

問 23 現在のあなたの職業は、次のどれにあてはまりますか。(1つに○)  
 1. 専門的・技術的職業従事者(技術者、システムエンジニア、保健師、看護師、保育士、教員など)  
 2. 事務従事者(一般事務員、会計事務員、基金人、オペレーターなど)  
 3. 販売従事者(販売店員、不動産仲介・売買取手、営業、保険外交員など)  
 4. サービス職業従事者(理・美容師、飲食店員、管理人、介護職員など)  
 5. 製造・機械設備従事者(製造業、組立業、整備業、修理業など)  
 6. 輸送・機械運転従事者(タクシー運転手、トラック運転手など)  
 7. 建設従事者(大工、配管工、土木作業員など)  
 8. 運搬・清掃・包装等従事者(配達員、清掃員など)  
 9. その他( )

問 24 現在の仕事を始めた時期はいつですか。(1つに○)  
 1. ひとり親世帯になる前から 2. ひとり親世帯になってから

問 25 現在の仕事の1週間あたりの勤務日数、就業時間を含めた1週間あたりの平均就業時間、働いている日の平均帰宅時間について、それぞれの( )の中にご記入ください。  

①1週間あたりの平均勤務日数	約( )日
②1週間あたりの平均就業時間	約( )時間
③働いている日の平均帰宅時間	( )時頃

問 26 お子さんは学童クラブ（学童保育）を利用していますか。 3. 以前、利用していた

1. 利用している 2. 利用していない

問 27 小学生のお子さんがいる方におたずねします。あなたが帰宅するまで、お子さんはどのように過ごしていますか。（すべてに○）

1. 自宅で一人でいる 2. 自宅で自分以外の家族と一緒にいる  
 3. 友達の家にいる 4. 塾や習い事に行っている  
 5. 近くの祖父母の家に行っている 6. 学童クラブ（学童保育）を利用している  
 7. 児童館に行っている  
 8. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室に参加している  
 9. 分らない 10. その他（ ）

問 28 あなたは、転職する希望がありますか。（1つに○）

1. はい 2. いいえ

問 29 問 28 で「はい」とお答えになった方は、どのような点を重視して新しい仕事・職种を選びますか。また、「いいえ」とお答えになった方は、現在の仕事・職種の良いところは向ですか。（3つまでに○）

1. 身が安定している 2. 休暇が取りやすい 3. 十分な収入が得られる  
 4. 土・日曜日に休める 5. 通勤時間が短い 6. 厚生年金や雇用保険に入れる  
 7. 就業時間に融通がきく 8. 経験や能力を発揮できる  
 9. 仕事が興味である 10. 在宅でできる 11. 労働時間が短い  
 12. 残業が少くない 13. 技能や技術を身につけられる  
 14. その他（ ）

問 30 あなたは、現在どのような資格や技能を持っていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 看護師 2. 保育士 3. 調理師  
 4. 理・美容師 5. 保育士 6. 介護支援専門員（ケアマネージャー）  
 7. ホームヘルパー 8. 介護福祉士 9. 簿記  
 10. 教員 11. ハソコ 12. 外国語  
 13. 医療事務 14. 運転免許 15. その他（ ）  
 16. 特に持っていない → 【問 30-3 へ】

問 30 で「1.」～「15.」のいずれかをお答えの方におたずねします。

問 30-1 持っている資格や技能のうち、ひとり親世帯になってから取得したものはどれですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の（ ）の中に番号を記入してください。取得した資格・技能が4つ以上ある場合は欄外にお書きください。

ひとり親世帯になってから取得した資格・技能 （ ）（ ）（ ）

問 30 で「1.」～「15.」のいずれかをお答えの方におたずねします。

問 30-2 持っている資格や技能のうち、実際の仕事で役立っているものはどれですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の（ ）の中に番号を記入してください。

実際の仕事で役立っている資格・技能 （ ）（ ）（ ）

問 30 で「16.」とお答えの方におたずねします。

問 30-3 これから身につけたい資格、技能はどんな資格、技能ですか。問 30 の選択肢の中から選んで、次の（ ）の中に番号を記入してください。（身につけたいものが選択肢にないときは、その名称をご記入ください。）

これから身につけたい資格・技能 （ ）（ ）（ ）  
 名称（ ）（ ）

問 31 あなたは、北区が実施している次の制度を利用したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 母子家庭のための相談 2. 母子福祉資金  
 3. 母子福祉応急小口資金 4. ひとり親家庭休養ホーム  
 5. ひとり親家庭等医療費助成 6. 児童育成手当  
 7. 児童扶養手当 8. ホームヘルパーの派遣  
 9. その他（ ） 10. 特にない

問 32 問 31 で掲げた制度のうち、あなたが内容を知りたい、もっと詳しく聞きたいと思われるものはどれですか。問 31 の選択肢の中から選んで、次の（ ）の中に番号を記入してください。（内容を知らなくても選択肢にないときは、その名称をご記入ください。）

知りたい、詳しく聞きたい制度など （ ）（ ）（ ）  
 名称（ ）（ ）

※北区からのご回答は個別に差し上げませんので、具体的な内容については北区役所の担当課へ直接お問い合わせください。電話（3908）1111（大代表）

問 33 あなたは就職や仕事のため、区からどのような支援を望みますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 技能講習、職業訓練などの機会が増える  
 2. 訓練受講などに経済的援助が受けられる  
 3. 仕事を探したり、訓練受講などの際に子どもを預かってもらえる  
 4. 相談が一か所できると  
 5. 就労のための支援策などの情報が得られる  
 6. 保育園にすぐ入れる  
 7. 延長保育、休日保育が充実する  
 8. 病気の子どもを預かってもらえる  
 9. 学童クラブにすぐに入れる  
 10. 仕事から帰宅するまでの間、子どもを預かってくれる  
 11. 親が病気のとき、一時的に子どもを預かってくれる  
 12. 子どもが病気で保育園に行けないときなど、自宅で面倒を見てくれる人を派遣してもらう  
 13. 母子家庭・父子家庭の就労相談や求職情報、保育費の相談など生活支援サービスを利用できる  
 14. 就労のための資格・技能を取得する講習会等の受講費用を援助する  
 15. 長期（2年以上）に渡って資格・技能の訓練を受講するときに、生活費の支援をする  
 16. その他（ ）

子育てしやすい住まいづくりや支援のあり方についておたずねします

【 問 34以降は、すべての方がお答えください 】

問 34 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。(3つまでに○)

1. 出産や育児のしやすい就業条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊娠中や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就業形態や通勤時間に併じた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 保育園や幼稚園に入りやすくする
7. 子ども本人の個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
8. 児童館（児童室）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
9. 子ども会など地域の健全育成活動を進める
10. 子育てを助けるコミュニティづくりを進める
11. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
12. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
13. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
14. 男性と女性が一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める
15. 子どもの虐待を未然に防ぐ対策や虐待をすする保護者への対応を充実する
16. その他 ( )

問 35 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整備としてどのようなものを望みますか。(3つまでに○)

1. 妊娠中の通勤・就業などに配慮した各種制度（経費出動制度など）
2. 産前産後の休暇が十分にとれる制度
3. 子どもが薄 1 歳になるまでの育児休業期間にある程度の給付保障がされる制度
4. 男女とも育児休業期間が1年を超えてとれる制度
5. 出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度（再雇用制度）
6. 育児のために必要な場合に、就業時間を短縮することができる制度（短時間勤務制度）
7. 就業時間のある程度自由に融通できる制度（フレックスタイム制度）
8. 自宅で仕事をすることができる制度（在宅勤務制度）
9. 子どもが病気やケガのときなどに休暇がとれる制度
10. 子どもの行事（運動会やお遊戯会など）に参加するための休暇制度
11. 企業（職場）内に託児所を設けること
12. 男女ともに子育てと仕事を両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていく
13. 保育料に対する企業（職場）からの助成
14. 特に希望することはない
15. その他 ( )

問 36 あなたの世帯全体の収入に該当するものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. あなたの勤労収入
2. 子どもの勤労収入
3. その他の世帯員の勤労収入
4. 子どもの父または母からの養育費
5. 親・親族からの援助
6. 通学奨励金・厚生年金
7. 生活保護費
8. 児童扶養手当
9. 児童手当
10. 母子帯状資金借入金
11. 子どもに対する奨学金
12. その他 ( )

問 37 あなたの年収と同居世帯全体の年収はいくらくらいですか。  
おおよそで結構ですので、それぞれの ( ) 内に記入してください。

①あなたの年収

約 ( ) 万円

②同居世帯全体の年収（あなたの年収を含みます）

約 ( ) 万円

問 38 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための施策や、社会の制度のあり方などについてご意見、ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、11月21日(木)までにお近くのポストに投函してください。

## 北区の子ども・子育て支援に関する調査にご協力ください (12歳～18歳用)

北区では、平成27年度からの北区の子ども・子育て支援に関する計画を策定するために、皆さんの学校生活や放課後の過ごし方、将来の生活・結婚・子育てについて調査を行います。

この調査をお願いする方は、区内にお住まいの12歳～18歳の方の中から、1,000人を無作為に選びました。

調査用紙には、あなたの名前を書く必要はありません。あなたの答えは、誰にも分からないようになっていますので、自分の考えていることを正直に答えてください。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成25年11月

北区長 花川與惣次

### 【記入にあたってのお願い】

- この調査票では、調査対象者を「あなた」としてしています。友だちと相談したりせず、あなたの考えで答えてください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に記入してください。
- 特にごわりのないかぎり、全ての質問にお答えください。一部の人がだけ答える質問もありますが、その場合は、質問の説明にしたがってお答えください。
- 調査用紙には、あなたの名前を書く必要はありません。皆さんの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には絶対には使用しません。
- アンケートに関して分からない点がありましたら、下記までお問い合わせください。

北区子ども家庭部 子育て支援課次世代育成係

電話：03-3908-9095

FAX：03-3908-6606

調査票の記入が終わりましたら、同封の返送用封筒にて**11月21日(木)**までに  
ご投函ください。

あなたとご家族の状況についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。  
 (記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

問2 性別を教えてください。(1つに○)

1. 男                      2. 女

問3 年齢を教えてください(平成25年4月1日現在)。(1つに○)

1. 12歳 (中学1年生)    2. 13歳 (中学2年生)    3. 14歳 (中学3年生)  
 4. 15歳                      5. 16歳                      6. 17歳

問4 あなたには兄弟姉妹がいますか。また、兄弟姉妹がいる場合、あなたは上から何番目ですか。(1つに○)

1. 兄弟姉妹はいない(一人っ子)                      2. 兄弟姉妹がいる→( )番目

問5 あなたは、誰と一っしょに住んでいますか(あてはまるものすべてに○)。  
 また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。(数字を記入)  
 (注：お父さんが単身赴任のような場合も、「一っしょに住んでいる」とみなして○印をつけてください)

1. 父                      2. 母                      3. 兄弟姉妹  
 4. 祖父                      5. 祖母                      6. その他 ( )  
 家族全員で  人

問6 あなたのご両親は、仕事をしていますか。(それぞれ1つに○)

父親： 1. している    2. していない    3. 父親はいない  
 母親： 1. している    2. していない    3. 母親はいない



北区についてうかがいます。

問7 あなたは、北区が好きですか。(1つに○)

1. とても好き                      2. どちらかという人喜欢  
 3. どちらかという嫌い                      4. 嫌い

問7で「1. とても好き」または「2. どちらかという好き」と回答した方がうかがいます。

問7-1 北区が好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 小さいときから住んでいる    2. コンビニなどのお店が近くにあって便利  
 3. 公園などで遊ぶところがたくさんある    4. ゲームセンター・カラオケボックスなどが近くにある  
 5. 児童館・図書館など子どもが使える施設が多い  
 6. 地域の行事やお祭りなどが楽しい    7. 整いや悪い事がいろいろ選べる  
 8. 交通が便利  
 9. 繁華街(いろいろなお店があってにぎやかなところ)が近くに  
 10. 友だちがいる  
 11. 子どもが大事にされている  
 12. その他 ( )

問7で「3. どちらかという嫌い」または「4. 嫌い」と回答した方がうかがいます。

問7-2 北区が嫌いな理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人や車が多すぎる                      2. こみこみしている  
 3. 公園などで遊ぶところが少ない    4. 家の周りの環境が悪い  
 5. 中学生が使える施設が少ない    6. 地域の行事やお祭りが少ない  
 7. 繁華街(いろいろなお店があってにぎやかなところ)が近くにない  
 8. 子どもにとって良くない情報が多い    9. 子どもが大事にされていない  
 10. 友だちがいない  
 11. その他 ( )

問8 あなたは、これから北区に住みたいですか。(1つに○)

1. 住みたい                      2. 住みたくない                      3. わからない

悩み事や相談先についてうかがいます。

問9 あなたが悩んでいることは、どんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 健康                      2. 顔や体型                      3. 性格やクセ  
 4. 運動                      5. 勉強                      6. 将来や進路  
 7. アルバイトや仕事    8. おこづかい                      9. ほいものを買ってもらえない  
 10. いじめ                      11. 友だち                      12. 恋愛  
 13. 兄弟姉妹                      14. 親                      15. 学校の先生  
 16. インターネット    17. 虐待(ぎゃくたい)                      18. その他 ( )  
 19. 特になし

学校生活についてうかがいます。

【問13は、学校に通っている方がお答えください。学校に通っていない方は問14へ進んでください】

問13 あなたは、学校に行きたくないときがありますか。(1つにO)

1. よくある                      2. ときどきある                      3. ない      ▶▶▶ 【問14へ】

問13で「1. よくある」または「2. ときどきある」と回答した方にかがいます。

問13-1 あなたは、どんなときに学校に行きたくないですか。(あてはまるものすべてにO)

1. 授業がわからない                      2. 苦手な教科の授業がある                      3. テストがある  
4. 宿題や課題などをしなかった                      5. 学校の規則が厳しい  
6. 友だちとうまくいかない                      7. 先生とうまくいかない                      8. 家でしかられた  
9. いじめを受けた                      10. 罵詈雑言を受けた                      11. 虐待(きょうたい)を受けた  
12. 身体の具合が悪い                      13. 覆習をした                      15. なんとなく  
14. 学校以外のところに行きたくない                      16. その他( )

問13-2 あなたは、学校に行きたくないときどうしましたか。(あてはまるものすべてにO)

1. 父親に相談した                      2. 母親に相談した                      3. 祖父・祖母に相談した  
4. 兄弟姉妹に相談した                      5. 友だち・先輩に相談した                      6. 学校の先生に相談した  
7. スクールカウンセラーに相談した                      8. 相談しなかった・相談しだくなかった  
9. 我慢して学校に行った                      10. 学校を休んだ                      11. その他( )

放課後や休日の過ごし方についてうかがいます。

問14 あなたは、放課後(学校にいない人は夕方)どこにすることが多いですか。(5つまでO)

1. 自分の家                      2. 祖父・祖母の家                      3. 親せきの家  
4. 友だちの家                      5. 近所の公園                      6. 広場や空き地  
7. 学校                      8. 部活動                      9. スポーツをするところ  
10. 区の施設(児童館、図書館など)                      11. 塾や習い事  
12. アルバイト・仕事先                      13. コンビニ                      14. ゲームセンター  
15. ファミレスやファーストフードの店                      16. その他( )

問15 あなたは、放課後はどこで過ごしたいですか。(5つまでO)

1. 自分の家                      2. 祖父・祖母の家                      3. 親せきの家  
4. 友だちの家                      5. 近所の公園                      6. 広場や空き地  
7. 学校                      8. 部活動                      9. スポーツをするところ  
10. 図書館                      11. 児童館                      12. 中高生が専用で使えるところ  
13. 塾や習い事                      14. アルバイト・仕事先                      15. コンビニ  
16. ゲームセンター                      17. ファミレスやファーストフードの店                      18. その他( )

問10 あなたが今まで「一番つらい」と思ったのはどんなときですか。(1つにO)

1. 友だちから仲間はずれにされた  
2. 学校などでいじめにあった  
3. 親や先生から納得のいかない理由で怒られた  
4. 自分ややりたいことを、やっではいけないと言われた  
5. 秘密にしていたことを、ばらされてしまった  
6. 疲れているのに、のんびりさせてもらえなかった  
7. 大人から、体罰を受けた  
8. 失恋をした  
9. 学校の成績が下がった  
10. 自分の居場所がなかった  
11. 自分の意見を聞いてもらえなかった  
12. 家族から虐待(きょうたい)をうけた  
13. その他( )  
14. 特にない

問11 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がいいますか。(あてはまるものすべてにO)

1. 父親                      2. 母親                      3. 祖父母  
4. 兄弟姉妹                      5. 親せきの人                      8. 担任の先生  
6. 学校の友だち・先輩                      7. 学校以外の友だち・先輩                      11. スクールカウンセラー  
9. 保健室の先生                      10. その他の学校の先生                      14. 地域の知り合いの人  
12. 児童館の先生                      13. 塾・習い事の先生                      15. 相談機関(教育相談所、児童相談所、育ちまほっと館など)の人  
16. インターネットの相談サイト                      18. 誰もいない  
17. その他( )

問12 あなたは、相談できる機関をどこか知っていますか。(1つにO)

1. 知っている                      2. 知らない

問12で「1. 知っている」と回答した方にかがいます。

問12-1 知っている機関は何ですか。(あてはまるものすべてにO)

1. 子ども電話支援センター：育ちまほっと館                      2. 児童相談所  
3. 4152(よいこに)電話相談室                      4. 北区教育相談所  
5. 話してみなよー東京子どもネット  
6. その他( )

問 16 あなたは、休・休日、どこにいることが多いですか。(5つまで○)

- |                  |             |                      |
|------------------|-------------|----------------------|
| 1. 自分の家          | 2. 祖父・祖母の家  | 3. 親せきの家             |
| 4. 友だちの家         | 5. 近所の公園    | 6. 広場や空き地            |
| 7. 学校            | 8. 部活動      | 9. スポーツをするところ        |
| 10. 区の施設 (図書館など) | 11. 塾や習い事   | 12. アルバイト・仕事先        |
| 13. コンビニ         | 14. ゲームセンター | 15. ファミレスやファーストフードの店 |
| 16. その他 ( )      |             |                      |

問 17 あなたは、休・休日、どこで過ごしたいですか。(5つまで○)

- |             |                      |                   |
|-------------|----------------------|-------------------|
| 1. 自分の家     | 2. 祖父・祖母の家           | 3. 親せきの家          |
| 4. 友だちの家    | 5. 近所の公園             | 6. 広場や空き地         |
| 7. 学校       | 8. 部活動               | 9. スポーツをするところ     |
| 10. 図書館     | 11. 児童館              | 12. 中高生が専用で使えるところ |
| 13. 塾や習い事   | 14. アルバイト・仕事先        | 15. コンビニ          |
| 16. ゲームセンター | 17. ファミレスやファーストフードの店 | 18. その他 ( )       |

問 18 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人くらいいますか。(1つに○)

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 1人    | 2. 2~3人 | 3. 4~9人 |
| 4. 10人以上 | 5. いない  |         |

問 19 あなたは、祝祭後や休・祝日に友だちと過ごす場所としてどのような場所がほしいですか。(3つまで○)

- |                          |                  |               |
|--------------------------|------------------|---------------|
| 1. 勉強ができる場所              | 2. 本が読める場所       | 3. 運動ができる場所   |
| 4. のんびりできる場所             | 5. 音楽の練習ができる場所   | 6. テレビが見られる場所 |
| 7. ゲームができる場所             | 8. インターネットができる場所 |               |
| 9. 自分と同じくらいの年齢の人と交流できる場所 |                  |               |
| 10. 自分と違う年齢の人と交流できる場所    | 11. その他 ( )      |               |

問 20 あなたは、学校以外でインターネット (パソコン、スマートフォン等) を 1 日に何時間くらい使用していますか。(1つに○)

- |           |              |            |
|-----------|--------------|------------|
| 1. 3時間以上  | 2. 2時間くらい    | 3. 1時間くらい  |
| 4. 30分くらい | 5. ほとんど使用しない | 6. 全く使用しない |

問 20 で「1.」から「4.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 20-1 インターネットを使用する理由は何ですか。(最もあてはまるもの1つに○)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. すぐに情報を入手できるから   | 2. お気に入りのサイトを見たいから |
| 3. 常に誰かとつながっていたいから | 4. まわりの人がやっているから   |
| 5. 他にやることがないから     | 6. その他 ( )         |

問 20-2 インターネットを使用するにあたり、親と何か取り決めをしていますか。(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 20-3 インターネットを使用して、何かトラブルになったことがありますか。(1つに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

**北区の施設の利用についてうかがいます。**

問 21 あなたは、中学生になってから今まで、次の施設を利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |          |             |          |
|---------------|----------|-------------|----------|
| 1. 図書館        | 2. 児童館   | 3. 体育館      | 4. 運動場   |
| 5. 野球場        | 6. サッカー場 | 7. テニスコート   | 8. 区民プール |
| 9. 北とびあ       | 10. 公園   | 11. その他 ( ) |          |
| 12. 利用したことがない |          |             |          |

問 22 もし、中高生向けの施設があったら、その施設を使いたいですか。使いたくない場合は、願ってほしい時間をご記入ください。(午前・午後・どちらかに○をつけ、( ) 内には数字をご記入ください)

- |         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| (1) 平日  | 1. 使いたい → 午前・午後 ( ) 時から 午前・午後 ( ) 時まで |
| 2. 使わない |                                       |

(2) 土日・祝日

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 使いたい → 午前・午後 ( ) 時から 午前・午後 ( ) 時まで |
| 2. 使わない                               |

問 22-1 その施設にあってほしい部屋は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |        |        |                        |
|--------|--------|------------------------|
| 1. 図書室 | 2. 学習室 | 3. 視聴覚室 (テレビ、パソコン等がある) |
| 4. 談話室 | 5. 音楽室 | 6. 体育館                 |
| 7. 会議室 | 8. 工作室 | 9. その他 ( )             |

問 22-2 その施設の管理運営 (受付や貸出の仕事) やイベントの企画などに参加したいですか。(1つに○)

- |          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1. 参加したい | 2. 参加したくない | 3. どちらともいえない |
|----------|------------|--------------|

**将来の仕事や結婚、子育てについておたずねします。**

問 23 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。(ア～キのそれぞれについて1～5の1つに○)

	ま も 思 う	ど ち ら も 思 わ な い	ど ち ら も 思 わ な い	ま も 思 わ な い	ま も 思 わ な い
(記入例) 1. 結婚は個人の自由であり、してもしなくてもよい	①	2	3	4	5
ア. 結婚は個人の自由であり、してもしなくてもよい	1	2	3	4	5
イ. 結婚後、うまくいかなければ離婚することはしかなかった	1	2	3	4	5
ウ. 結婚後も、別々の名字でかまわない	1	2	3	4	5
エ. 結婚後も、子どもを待つ必要はない	1	2	3	4	5
オ. 結婚はしたくないが、子どもはほしい	1	2	3	4	5
カ. 子どもの世話は、父親も母親も同じにするのがよい	1	2	3	4	5
キ. 女性は子どもを産んでも仕事を続けた方がよい	1	2	3	4	5

問 24 将来の仕事についてのあなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。(1つに○)

1. 給料に関係なく自分の好きな仕事につきたい
2. 会社がつぶれたりクビになったり不安定な仕事につきたい
3. あまり忙しくなく家庭を大事にできる仕事につきたい
4. 忙しくても給料が高い仕事につきたい
5. アルバイトやフリーターをしてみたい
6. 海外で仕事をしたい
7. 自分に貢献する仕事につきたい
8. 自分で会社を作りたい
9. できれば仕事はしたくない
10. その他 ( )
11. わからない

問 25 10～20年後のあなたの家族を思い浮かべたとき、次のどれに近いと思いますか。(1つに○)

1. 独身で今の家族と一緒に暮らしている
2. 独立して一人暮らしをしている
3. 結婚しているが、子どもはいない
4. 結婚して、子どもがいる
5. わからない
6. その他 ( )

問 26 あなたは、将来どんな家庭をつくりたいですか。(1つに○)

1. 男の人も女の人も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭
2. 子どもが小さいときだけ女性が家において、子どもが大きくなったら男性も女性も働いて、一緒に家のことや子育てをする家庭
3. 男性が働いて、女性が家のことや子育てをする家庭
4. 女性が働いて、男性が家のことや子育てをする家庭
5. 家庭をつくりたくない
6. わからない
7. その他 ( )

問 27 あなたは、弟や妹以外の赤ちゃん・幼児と遊んだことがありますか。(1つに○)

1. たくさんある
2. ときときある
3. あまりない
4. 全くない

問 28 最後に、「北区の子どもの対象とした取り組み」や「これからも北区で暮らしていく条件」について意見・要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、**11月21日（木）**までにお近くのポストに投函してください。

## 北区の子ども・子育て支援に関する調査にご協力ください (小学5年生用)

このアンケートは、区内の小学校に通う5年生のみなさんの放課後の過ごし方やなやみ事があつた場合の相談先などを知るために必要な調査です。

調査用紙には、あなたの名前を書く必要はありません。あなたの答えは、誰にも分からないようになっていますので、自分の考えていることを正直に答えてください。

平成25年11月

北区長 花川興徳太

【記入にあたってのお願い】

- この調査票では、回答する方を「あなた」としてします。友だちと相談したりせず、あなたの考えで答えてください。
- 回答は、あてはまる番号を○でかこんでください。その他回答については、( ) 内に内容を具体的に書いてください。
- 基本的にすべての質問にお答えください。一部の人だけが答える質問もありますが、その場合は、質問の説明にしたがってお答えください。
- 意味のわからない質問や答えたくない質問があつたときは、その質問をとはして先に進んでください。
- 書き終わりましたら、学級ごとに決められた回収袋に入れてください。





問12 夏休み期間 遊びは「どこ」でやるのが多いですか。(2まで)

1. 自分の家
2. 祖父・祖母の家
3. 親せきの家
4. 友だちの家
5. 図書館
6. 児童館
7. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室
8. 塾
9. その他 ( )

**自宅でのパソコンなどの利用について**

問13 あなたは、平日(学校のある日)、ゲーム(テレビゲームだけでなく、DS、PSP、パソコン、スマートフォンなどのゲーム機)をどのくらい使いますか。(1つ)

1. 3時間以上
2. 2時間くらい
3. 1時間くらい
4. 30分くらい
5. ほとんどやらない
6. 全く使わない(持っていない)

問14 あなたは、平日(学校のある日)、学校以外でパソコンを何時間くらい使いますか。(1つ)

1. 3時間以上
2. 2時間くらい
3. 1時間くらい
4. 30分くらい
5. ほとんど使わない
6. 全く使わない(持っていない)

問15 あなたは、自分の携帯電話・スマートフォンを持って使いますか。(1つ)

1. 持っている
2. 持っていない

問15で「1. 持っている」と回答した人のみ、教えてください。

問15-1 携帯電話・スマートフォンをどのくらい使いますか、使っているのはどのくらいですか。

1. 親と連絡をとるとき
2. 友だちと連絡をとるとき
3. 携帯ゲームやインターネットを利用するとき
4. ワンセグを見るとき
5. 緊急時、誰かに連絡をするとき
6. その他 ( )

問15-2 携帯電話・スマートフォンの使い方について、家でルールを決めていますか。(1つ)

1. ある
2. ない

**北区の施設(しせつ)の利用について**

問16 あなたは、小学生になってから今まで、次の施設(しせつ)を利用したことがありますか。(あれば)

1. 図書館
2. 児童館
3. 体育館
4. 運動場
5. 野球場
6. サッカー場
7. テニスコート
8. 区民プール
9. 北とびあ
10. 公園
11. その他 ( )
12. 利用したことがない

問17 北区どこか(公園)が好きな場所(ところ)はありますか。(3まで)

1. 自然あふれる公園
2. 遊具がたくさんある公園
3. ホール遊びができる公園
4. スケートボードができる公園
5. かくれんぼができる公園
6. 水遊びができる公園
7. 大きな池がある公園
8. 静かな公園
9. きれいな公園
10. その他 ( )
11. 特に希望はない

**なやみごとや相談先について**

問18 なやみごと、こまごまのこと(細かいこと)はありますか。(1つ)

1. ある
2. ない

問18で「1. ある」と回答した人のみ、教えてください。

問18-1 遊びが「なやみごと」はどのくらいありますか、使っているのはどのくらいですか。

1. 健康
2. 顔やスタイルのこと
3. 性格やクセ
4. 運動
5. 勉強
6. 将来や進学先
7. おこづかい
8. ほしいものを買ってもらえない
9. いじめ
10. 友だちのこと
11. 恋愛
12. 兄弟姉妹のこと
13. 親や家族(兄弟姉妹以外)のこと
14. 学校の先生のこと
15. インターネットのこと
16. その他 ( )

問18-2 あなたは、何か相談したいことや聞いてほしいことがあったとき、気軽に話せる相手がいいますか、使っているのはどのくらいですか。

1. 父親
2. 母親
3. 祖父・祖母
4. 兄弟姉妹
5. 親せきの人
6. 学校の友だち
7. 学校以外の友だち
8. 担任の先生
9. 保健室の先生
10. その他の学校の先生
11. スクールカウンセラー
12. 児童館の先生
13. 塾・習い事の先生
14. 地域の知り合いの人
15. 相談機関(教育相談所、児童相談所、児童相談所、育ちまほっと館など)の人
16. インターネットの相談サイト
17. その他 ( )
18. 誰もいない

今すぐに相談したいことがある人は、自分が話しやすい人に必ず相談してください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



北区 子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書

平成 26 年 ( 2014 年 ) 3 月発行

編集・発行 東京都北区子ども家庭部子育て支援課

〒114-8508

東京都北区王子本町 1-15-22

電 話 03 ( 3908 ) 9095

調査分析 株式会社 名豊

刊行物登録番号

25-1-138